演劇ぶっく第11巻第6号通巻64号 平成8年11月9日発行(隔月9日発行)

演劇ぶっく

1996 12 DEC

DEC. 1996 no.64 PRICE¥750

【A THREE-MAN TALK】
手塚とおる×山内健司×山崎一

【旅公演必勝法】
花組芝居

【初公開！特殊鍛練法】
惑星ピスタチオ

NODA・MAP『赤鬼』
『熱海殺人事件モンテカルロ・イリュージョン』
『巌流島』
第三舞台『リレイヤーIII』

演劇をつくる'96
【俳優編】FILE B

役者術

10th Anniversary Special Edition

上川隆也
片岡孝太郎 市川染五郎
片桐はいり
キムラ緑子
etc.

PHOTO MAGAZINE ▶ ENTERTAINMENT

【徹底的公演情報コーナー】
コヨミ！

1997年春、蜷川幸雄が新たなる伝説を作り出す

11月9日 前売開始

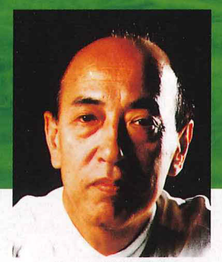
懐かしい　胸をしめつけられるような
ぞっとする　そんな世界を彷徨いたい

—泉鏡花作品群より—

草迷宮

くさめいきゅう

演出■蜷川幸雄



演出の蜷川幸雄

夢の中に現われる永遠の美女、菖蒲役に
鏡花の女がよく似合う
浅丘ルリ子

手鞠唄を探し求めて魔界に迷い込む青年、明役に、
醒めた外見の奥に熱い情熱を秘めた
田辺誠一

魔界と現世の間に立つ小次郎法師役に
知的で端正な
辰巳琢郎

幼子の昔、亡き母が唄ってくれた手鞠唄。
耳底に残るあの懐かしい唄がもう一度聞きたい。
母への憧憬を胸に唄を探し求めて彷徨する青年がたどりついたのは、
妖怪に守られた美女の棲む荒屋敷だった。

泉鏡花の幻想的な物語
「草迷宮」をもとに、
あの「身毒丸」で
素敵な悪夢を作り出した
強力なスタッフで
舞台化!

作■岸田理生　音楽■宮川彬良　出演■浅丘ルリ子、辰巳琢郎、田辺誠一　ほか

1997年 3月　大ホール　■～14:30開演　●～19:15開演

15日(土)	16日(日)	17日(月)	18日(火)	19日(水)	20日(祝)	21日(金)	22日(土)	23日(日)
■	■	●	●	●	■	●	■●	■

S席:8,000円　A席:6,000円　B席:4,000円（税込）

主催
財団法人埼玉県芸術文化振興財団
企画
劇書房
制作
彩の国さいたま芸術劇場／メジャーリーグ

彩の国
さいたま芸術劇場
SAITAMA ARTS THEATER
[〒338 埼玉県与野市上峰3-15-1]
TEL.048-858-5503
▶JR埼京線与野本町駅下車徒歩7分（与野本町駅・新宿駅から快速で約30分）

プレイガイド
彩の国さいたま芸術劇場…… 048-858-5511
彩の国情報ネットワーク…… 048-728-3111
チケットぴあ……03-5237-9988（演劇専用）
チケットセゾン……03-3250-9922（演劇専用）

締め切り迫る!! 作品大募集!

第7回ガーディアン・ガーデン 演劇フェスティバル in フジタ ヴァンテ

出場劇団・プロデュース企画募集

これからの演劇界を担う可能性溢れる新しい表現者を発掘し、表現の場を提供するとともに、演劇における新しい表現の可能性を探る実験の場を提供しようとするこのフェスティバル。ひと旗あげようとしている劇団も、劇団の枠を超えたプロデュースユニットも大歓迎です。

●実施概要
●募集枠　3劇団
●会　期
1997年5月第4週～6月第2週の毎週末、各劇団4公演ずつ

	5/23 金	24 土	25 日	30 金	31 土	6/1 日	6 金	7 土	8 日
14:00～16:00		●	●		●	●		●	●
19:00～21:00	●	●		●	●		●	●	

●会　場　フジタ ヴァンテ2Fヴァンテホール
●特　長
・フジタ ヴァンテの協力により会場、機材が無料で 使用できる
・パンフレット制作・配布などの公演の広報面での協力が受けられる

イデビアン・クルー(第6回)

動物電気(第6回)

●応募要項
■募集内容
フジタ ヴァンテ2F　ヴァンテホールにて、会期中に上演可能な2時間以内の作品　ジャンルは問いません
■参加資格
応募企画に関わるメンバーが35歳以下であること
■応募方法
ガーディアン・ガーデンに「演ぶを見ました」とお電話で応募用紙をご請求のうえ、必要事項を記入し、資料を添えてご応募ください。
■応募締切
1996年11月15日（金）19：00必着
■選考方法
・一次審査…応募用紙と資料をもとに10劇団程度を選出します。
・二次審査…一次審査通過劇団は、公開二次審査会で、公演の企画内容についてプレゼンテーションをしてもらい、その場で出場3劇団が選出されます。

■選考委員
入江たのし(プロデューサー)
うにたもみいち(演劇エッセイスト)
神山典士(ジャーナリスト)
坂口真人(「演劇ぶっく」代表)
崎山巧(ビジネスデザイナー)
武藤起一(映像環境プロデューサー)
ケラリーノ・サンドロヴィッチ
（ゲスト審査員／「ナイロン100℃」主宰）
安田雅弘(ゲスト審査員／「山の手事情社」主宰)
＜敬称略＞

●公開審査会見学者募集●12月21日(土) 14：00～ヴァンテホール
公開審査会を見に来ませんか? 二次審査会は公開で実施するため、どなたでもご覧いただけます。一次審査に通過した10劇団が、それぞれ10分の持ち時間で「やりたい思い」を自由に表現します。最終的に3劇団を絞り込む選考委員同士のケンケンガクガクの議論も間近に見られます。この決定の瞬間に立ち会ってみませんか? 見学希望の方は、ガーディアン・ガーデンまでお電話にてご予約ください。

Guardian Garden
Produced by RECRUIT

●お問合せ先
ガーディアン・ガーデン　〒104
東京都中央区銀座8-8-18
ギンザ・ガーディアン・ガーデンビル
TEL 03-5568-8818
FAX 03-5568-0512

パルテノン多摩 小劇場フェスティバル'97

出場5劇団公演の観劇無料。さらに1万円の交通費支給

審査員30名大募集

パルテノン多摩小ホールで開催される当フェスティバルの審査員を募ります。
この30名の審査員によって最優秀賞（賞金100万円）ほかが決定されます。

募集概要
内容 ● 公演の審査
応募資格 ● 5公演すべてを観劇できること
年齢・住所・職業・演劇の知識 等は不問です
募集人数 ● 30名
会場 ● パルテノン多摩小ホール
交通 ● 京王線・小田急線、多摩センター駅前
（京王線の特急利用で新宿から30分）
謝礼 ● 交通費として1万円
＊ただし、1日でも欠席の場合は審査員としての資格を失います。

	公演日	劇団名
'97年	3月1日(土)	猫のホテル
	3月3日(月)	元気玉
	3月5日(水)	ハイレグ ジーザス
	3月7日(金)	強力・左ブラシ
	3月9日(日)	ランニングシアターダッシュ

応募方法
往復はがきに、住所・氏名・年齢・職業・電話番号・参加動機（自己ピーアール）を記入して下記の係までお送りください。
締め切り ● '97年1月5日消印有効
宛先 ● 〒206 東京都多摩市落合2-35
パルテノン多摩 小劇場フェスティバル 演ぶ係

公演決定!!
フェスティバル'97 オープニングアクト
アコカ（小劇場フェスティバル'96優勝劇団）
『拳法混乱～Kung-Fusion NEO～』
2月26日(水)・27日(木)

お問い合わせ ● 財団法人 多摩市文化振興財団 事業課 TEL 0423-75-1414

[演　劇　ぶ　っ　く

演劇をつくる'96

役者術

私が役者である為に

創刊10周年特別企画

[俳優編] FILE B

61号 5/9発売 FILE A
62号 7/9発売 FILE B
63号 9/9発売 FILE A
64号 11/9発売 FILE B
65号 97/1/9発売 FILE A
66号 97/3/9発売 FILE B

作家・演出家編　俳優編　スタッフワーク編

舞台に立ち続けるために、
役者たちはどのような努力をしているのだろうか。
日々の訓練、経験から得た心得、技術と自覚etc――。
よりピュアに「役者である」為の様々なテクニックから
現場で生きる、彼らの知恵が見えてくる。

p.6 A THREE MAN TALK
手塚とおる＋山内健司(青年団)＋山崎一

p.10 セッション"考"学
NODA・MAP『赤鬼』
『マシーン日記』
片桐はいり＋有薗芳記＋加地竜也＋加藤直美

p.18 役者と演出家の攻防
そとばこまち『リバイバル』
鈴木裕美＋生瀬勝久＋山西惇

p.22 役者による稽古場日記
佐野史郎
久保田浩(遊気舎)
美加理(ク・ナウカ)

p.26 旅公演必勝法
花組芝居『雪之丞変化』

p.30 初公開！特殊鍛練法
惑星ピスタチオ『ビリーブ』
腹筋善之介

p.34 古典と現代を継ぐ技
コクーン歌舞伎『夏祭浪花鑑』
市川染五郎　片岡孝太郎

p.38 シチュエーションの極意
PARCOプロデュース『厳流島』
PARCOスペシャル『熱海殺人事件モンテカルロ・イリュージョン』

p.40 俳優レコード
堺雅人

p.42 この人の武器
M.O.P. キムラ緑子
iOJO! 根上彩
カムカムミニキーナ 八嶋智人
演劇集団キャラメルボックス 上川隆也

p.49 お答えしましょう

p.54 つれづれ役者人生
清水宏

p.57 「演劇をつくる」リアルタイム・レポート

p.58 MY MENTAL FOOD

p.63 虎の穴大作戦
エチュード
ストレッチ
メイク
舞踏

第三舞台『リレイヤーIII』
長野里美

演劇をつくる'96【俳優編】

役者術

A THREE-MAN TALK

手塚とおる　山内健司　山崎一

まじめそうな三人がやっぱりまじめに語った俳優ゆえの内的感覚。
繰り返して演じることの意味、セリフの言い方、
集団との関わり方、演劇の未来。
ライフサイズで語られた問題の数々は
俳優というお仕事の別の二面を覗かせてくれるでしょう。

演劇をつくる96「俳優編」

役者術

A THREE-MAN TALK

ただ立っているのがたいへんなんです

YAMAZAKI HIROKI

やまざきひろき●57年神奈川県出身。鈴木忠志の『劇的言語』を読み、演劇に興味を持ち早稲田小劇場へ。パラノイア百貨店を経てフリー。遊園地事業団の舞台やテレビ、CFで活躍。役者としての得意技は「ないですよ〜」とのこと。

次回予定▶
NYLON100℃公演「カラフルメリィでオハヨ」
'97年4月11日〜13日◉近鉄小劇場
4月20日〜5月3日◉本多劇場
映画●「もうDEBUなんて言わせない」来年公開予定

——山崎さんと手塚さんは宮沢章夫さんのお芝居、山内さんは青年団でいわゆる〝静かな演劇〟を経験してるわけですが、ご自分では〝静かな演劇〟をどうみてます?

手塚　静かに喋ってれば静かな演劇かと言えばそうじゃないだろうし、よくわかんないですね…。演劇ってドラマチックじゃないといけないと思うし、どんなとこにもドラマチックなことっておこると思うんです。2人いるところに一人出てきただけでもドラマチックなわけで、そういう意味での演劇を僕らはやってるわけだからどこからが静かでどこからが静かじゃないかなんてわからないです。

——例えば青年団の印象はどうですか?

山崎　最初に『ソウル市民』を観て〝あっ、こういう方法もあるんだ〟ってかんじで面白く観ました。

山内　僕が客のときは舞台の俳優を見てどういう精神状態にあるかを想像するんですが、それと比べてみても僕らが役者として特別なことをしているという自覚はありません。

——じゃあ、この前山崎さんが出た宮沢章夫さんの『蜜の流れる地』はどう観ました?

山内　いろんなタイプの俳優さんがいるなぁ、と。

——青年団にはいろんなタイプがない?

山内　いえ、ありますけど。演出の平田は人の内面なんてわからないという前提で劇作をしているんですね。感情や寝不足、集中度など他人に正しくわかるはずない、と。だから青年団での俳優の仕事は自分に関するノウハウを磨くことで、自分への観察眼が基本なんですね。自分のノウハウは他人に強要できないわけですから、非常に具体的に〝ここはもう少し早くやってくれ〟とかいうのがコミュニケーションになります。旅公演で長くやってると逆に相手が何考えてんだかわからなくてバラバラになることもありますが。

山崎　1ヶ月もやってて芝居が変わらない?

山内　変わることもあるんですけど、私としては初日と30日目であんまり変わっちゃうと悪いんで、初日に決定版を出すつもりではいます。なるべく変えないようにしています。

山崎　慣れが出てきたらどうするんですか?

山内　舞台の上でやることってかなり細かく決められると思うんですよ。細かく決めることで同じになるのを目指してやってきたんですけど…それができないんですよ。恥ずかしながら、最近になって毎回作らなくちゃいけないと痛感してます。

山崎　技術的には同じでもそれに伴わない感情とかあって毎回違ってくるしゃないですか。

山内　ですねぇ。その意味で本番中は精神衛生管理がほとんどですね。

山崎　僕は長い公演をやったことないけど、10回、20回の舞台でも変わるんです。

手塚　それはなぜ?

山崎　慣れとかいろいろ。自分では同じにやってるつもりでも日によって違う。

手塚　だから、なんで?

山崎　いや〜、わかんない。違うんたよね。

手塚　何が?

山崎　えっ、手塚君は同じにできるの?

手塚　できないです。俺は同じことはできないという前提でやってるから。演劇って、例えば山崎さんと俺が普通に喋ってても、対客を意識しなくちゃいけないし、僕らだけの関係性だけなくちゃまた定着させることができるかもしれないけど、対客、対劇場とのバランスもとらないといけないから、フィジカルに毎日変えていかないといけないし、そのために稽古をする気がする。それで最近、演劇ってバランスだけで成り立っているとつくづく思う。客の入り具合、雨の日・台風の日、貸し切りの日とかで空気が違うんです。それのバランスを見ないで同じようにやっちゃうとんでもない方向にいっちゃう。

山崎　だから長い公演は難しいと思うんだ。

手塚　長い間、舞台降りても神経の集中を維持してる部分があるじゃないですか。1ヶ月、2ヶ月って維持するのはしんどいですよ。だからテレビばかり出てちゃダメですよ。

山内　イメージでいいますと、例えばスキーで、その日の天候や雪の状態によって、最強のライン取りは頭の中でシミュレーションされるはずなんですが、その中には体調やテンションも加味されている。その上で瞬間的にアクションを連鎖させてく。そういう反射神経のコントロールに近い感じですね。

手塚　ですね。普通は動いていると疲れて、ただ立っているだけは疲れないと思われますけど、舞台の上だとただ立ってる辛さってすごくあるじゃないですか。動いてる方が自分の生理を処理できて楽なんですね。その点、客の観てるところでただ立ってる青年団ってすごくテンション高いと思うんです。だから僕は青年団を面白く感じたと思うんですよ。

言葉やセリフはその次で、どう言おうともうその言葉しかない。大事なのは何を聞いてそれを喋ったかですよね。感情は相手の言葉によって動くし、それを受けた自分の言葉で相手も変わってくる。そのキャッチボールさえできればいい。後は演出家さんのお力ですね。

山崎　僕は相手役とのそういうコミュニケーションを成立させるための稽古なんだと思う。この人どういう人かな、ってところから気持ちを探りながら喋りはじめる。

構成・文▶中山亜弓　撮影▶青木司

YAMAUCHI KENJI

やまうちけんじ●63年大阪出身。大学の先輩にたまたま平田オリザがいて、誘われて青年団に。(とあまり劇的でないきっかけに照れる)役者としての得意技は「……」(考えこんだままフリーズ)。

次回予定▶
青年団公演「北限の狼」
11月8日〜25日◉こまばアゴラ劇場
(全国11都市で来年2月まで巡演)
市川準監督 映画●「東京夜曲」来春公開予定

手塚　で、演出家はどういう立場なの?

山崎　演出家とも探り合い。

手塚　つまり演出家がどういう関係性を作りたいかを探りながら相手との関係性を探ると。

山内　長くやってるメンバーが多いので探り合いは重要じゃないですね。私の場合、自分なりに課題を作るというのが多いです。例えば今興味あるのは〝何か喋った後にまだ何か喋りそうな感じ〟が面白いと思ってて今回それをやってみようとかいうのがあります。

手塚　じゃあみんなが課題を持ち寄って演出家はまとめるだけになってもいいわけ?

山内　いえ、俳優は基本的に作品に奉仕するものだと思っていますから自分の課題は演出外です。それだけに、こんなことやってるけど無意味かな? ってい、シレンマはいつもありますね。

手塚　集団というものはどう捉えてます?

山内　遠回しな言い方かもしれませんが、旅公演や地方での演劇製作など、地方で演劇をしていますと第一に必要なのは相手役とのコミュニケーションではなく、周りの人たちに自分が何者かを説明することになるんです。役者がどういうものかわからない人たちの中にポンと放り出されてみると、舞台で何をやってるか説明するだけじゃ足りないので、こういう演出家の下に集まって、これこれの試みをやってますということから説明をしなくちゃいけない。そういう時に集団を感じます。

手塚　山崎さんは集団をどう思う?

山崎　僕の場合、以前、集団でやってて、縛られる感覚があったから続けられる自信がなくて一人を選んだわけで。気持ちいい関係が続けられるなら集団もいいけどね。

山内　答えになるかわかりませんが、俳優として生活していくには東京が一番楽でしょう。でもその〝楽ちんさ〟にいびつなものも感じるんですよね。私は芝居をやってますと人に説明するサバイバル感にむしろ健全さを感じるんですよね。例えば私たちは助成金をもらっていますが、地方でその話をすると(公共の金を芝居に使って)〝ずるいと思いませんか〟と言われるんですね。そこで腹を割って話すなり、なぁなぁにするなり対処法は色々ですが、もっと論理的に説明できないものかという思いもあるんです。自分のやってる仕事はそうそうみんなができるもんじゃないという説明ができないものかと思うんです。歌舞伎なら助成金もらっていいけどっていうおじさんはまだいっぱいいるんです。

手塚　それって演劇全体のことで難しい。

山崎　手塚君はどうなの?

手塚　ぼく? 僕は集団から演劇を割り出さないんですよ。解散するまで健康にいたりしたけど、今にして思えば楽な集団とかユニットとか自分に言い聞かせて集団からは逃げてたと思うんです。でも演劇って集団でしか成り立たないでしょ。それにいいものを作ろうとすれば何度も繰り返さなくちゃできないじゃないですか。

山崎　そこまで考えててなぜ集団を持たないの?

手塚　単純にズルイからですよ。相当の心構えがないと集団はやってけないと思うから。僕らはお声がかかれば出てくってスタンスだけど、それって演劇の関わり方と違うと思う。

山崎　そのへんオレ理解できない。

手塚　だって山崎さんが遊園地再生事業団に出ても次どうしようかって関わり方はできないわけでしょ。宮沢さんは次に行こうとしても役者は関われないわけでしょう。そのジレンマってない?

山崎　ないわけじゃない。

手塚　でしょう。客演の打ち上げとかでみんなが次の芝居の話をしていても僕には関係ないって状況って不思議じゃない? だから最近、集団を持って演劇をする人とそうじゃない人がいるのが不思議に思えるんですよ。山内さんが遊園地を観ていろんな役者がいると思ったのはソコだと思うし、僕が青年団に観た感動もソコにあると思う。毎回はらけて違うものの作るのと、方向性の確認がとれた上で毎回同じものを作りながら役者がいろんなことを試すというのとの違いで。えっ、こんなこと考えているのって俺だけ? 俺、集団でも一人でも同じだと思ってたから、出れるもんなら宝塚だって出たいと思ってたけど、関わりたくても関われないスタンスってあってコミュニケーションって難しいと思う。

山崎　だから時には一緒にお酒のみにいったりとかして相手を知ろうとする。

山内　でもテレビや映像だとそういう時間もないですよねぇ。

山崎　その日限りの単発ものの場合やはり技術の切り売り的なものになりますね。

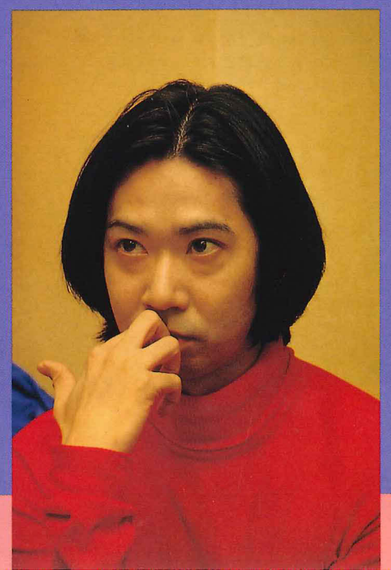
手塚　それにテレビや映像は関係性をとりにくくて、編集で変えられたりすることもあるからしんどいですね。

——舞台は出番じゃなくてもみんな待機してますから流れもわかりますけどね。

手塚　じゃあ、映画も全部いればわかるのかなぁ。

山崎　でも邪魔だよね。あいつなんているの? って。

手塚　〝弁当ばかり食って〟ってね(笑)。



てづかとおる●62年生まれ。8ミリを撮ってた高校時代に、たくさんの役者と知り合えそうだと思い、新聞で見た鴻川幸雄演出『黒いチューリップ』のオーディションに行ったら自分が役者に。役者としての得意技は「頭張りますってことで」許してほしいとか。

次回予定▶
大人計画公演「ドライブイン・カリフォルニア」
12月18日〜27日◉シアターサンモール
「真夜中のパーティ」
'97年1月7日〜26日◉PARCO劇場
→ファンレター宛先
〒153 東京都目黒区東山3-1-11サンサーラ東山5F
㈱フォービース

赤鬼

演劇をつくる'96 【俳優編】

役者術

セッション"考"学

構成・文▶榊原和子　撮影▶青木司

【赤鬼】
はじめは漁師たちの網が泣いているのだと思った。
今思えば、あれは赤鬼の泣く声だったのかもしれない。

はじめは漁師たちの網が泣いているのだと思った。
今思えば、あれは赤鬼の泣く声だったのかもしれない。

[NODA・MAP番外公演]
赤鬼

作・演出▶野田秀樹　美術・衣裳▶日比野克彦　照明▶海藤春樹　選曲・効果▶高都幸男
ヘアメイク▶高橋巧亘　舞台監督▶濱原寿子　製作▶北村明子
出演▶野田秀樹　段田安則　富田靖子　アンガス・バーネット
9月27日～10月8日●近鉄アート館　10月12日～11月10日●パルコスペースパート3

次回予定▶NODA・MAP公演「キル」
97年7月～8月●大阪・近鉄劇場／東京・シアター・コクーン

南の島の椰子の実とともに
海の向こうから漂い着いた見知らぬコトバ…。
その赤い生き物が消えたあとには、
コミュニケーションの困難と幸福が残る。
波のようにブイのように無数のガラス瓶は光り、
潮騒がレクイエムとなって舞台をつつんでいった。

南の島の椰子の実とともに、
海の向こうから漂い着いた見知らぬコトバ…。
その赤い生き物が消えたあとには、
コミュニケーションの困難と幸福が残る。
波のようにブイのように無数のガラス瓶は光り、
潮騒がレクイエムとなって舞台をつつんでいった。

【海の洞窟】
それは見たこともない樹々の緑、見たこともない金色の鳥、
瑠璃色の蝶、真っ赤な果実、水晶の泉、
そして時折この浜辺で見かける、あの流れ着いた椰子の実。
……海の向こうだ。

それは見たこともない樹々の緑、見たこともない金色の鳥、
瑠璃色の蝶、真っ赤な果実、水晶の泉、
そして時折この浜辺で見かける、あの流れ着いた椰子の実。
……海の向こうだ。

【船の上】
もはや陽気なのは、妹だけになった。
それは、妹の葬式の青空のようだった。

もはや陽気なのは、妹だけになった。
それは、妹の葬式の青空のようだった。

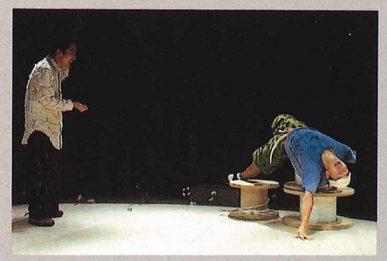
4人の距離とコトバ

役者たちの呼び起こす豊かなイメージ、洞窟の中の鮮やかな壁画が青い海が確かに見えた。4人は道具を動かし肉体とコトバを駆使して、物語とそれをとりまく生命そのものを浮かび上がらせる。「赤鬼」は自由な空間と生きた役者たちのセッションである。

野田秀樹

「浜に流れついたガラス瓶なんてからっぽよ。嵐の余韻が入ってるだけさ」拾いもので暮らすとんび(野田秀樹)と浜の男(段田安則)、浜の女(富田靖子)。

あの女(富田靖子)は赤鬼(アンガス・バーネット)と出会う。「お願いよ。水を呑むふりをして、あたしを食べないでよ」



「お前の妹、なんて呼ばれてるか知ってるか?あの女だぞ」とんびの妹を好きなミズカネ(段田安則)。

とんびの家に現れた赤鬼。「喰われるぞ」「ほら大丈夫でしょ」

小さな劇場空間

面白い。でもこの空間だけに逃げ込んじゃいけないだろうなと。だますにはもってこいかな(笑)。濃密っていうだけでだませるから。小劇場という空間でつまらない芝居やれたらたいしたもんだよね(笑)。フォロースポットもメイクもないような、そういうとこで僕も育ったから、役者としてもラクです。アンガスもこの間、他のインタビューがあったとき、ここをカミングホームって言っていた。芝居する人間の故郷っていうのは、結局同じなんだよね。

役者だけの稽古場

濱出席ではなく一緒に立ちながらやるから、ワークショップに似ているね。この舞台を作ろうと思った時から濱出家を意識したことはあまりない。役者として、そこに舞台に立っている肉体を感じること、役者としてのいい距離を見つけること、つまり動物的なカンだけでものを言う。僕のほかの芝居でもそうですけど、とくにこういう舞台だと、少なくとも台本とか作家が絶対者ではないし、濱出家を絶対者にするわけでもなくて、でも、役者が絶対者でもない。単に始まりは役者によってことなのね。面白い空間の仕上がりは、役者によって起こりうるはずだと思っている。

富田靖子について

靖子ちゃんは、いろんなすごいタイプの女優に会ったけど、知らないタイプだった。来るな、とは思っていたけど、どういう形で来るかがわからなくてね。3人の中で最後になったけど一発で来た。化けたね。そういうことがあると嬉しいよね。負けたくない? そういうことはないです。そういうこと思うと面白くなくなるから、思わない。かえって利用させていただくという感じ(笑)。相手の顔がぱっと輝く時ってうれしいもの。相手がすごく輝く瞬間なんてそんなにないもの。

段田安則について

かわいそうかもね(笑)。俺とやらない時は違う芝居していると思うから。セリフも俺のだし(笑)。ああいうふうに動いて喋ってくれると最高だけどね。橋爪功さんに似た感じの気持ちよさね。きっと自信があるんじゃない(笑)、余裕あるよね、なんでも来いみたいな。今回は段田が最初に芝居に入ってきた。『あの女』という役に愛情をどうもっていったらいいかとか、筋を運んでいくかというところで、スッと入ってきてくれて。長く一緒にやっていただけのことはあるね。

アンガス・バーネットについて

彼とは英語とボディランゲージで話してる。役者としての共通言語を持っているのね。イギリスでは珍しいタイプ。日本人でも持ってない人とはそれなりの時間がかかるよね。こういう空間をつくっていこうと分かり合うためには。彼とはそれを初めからかなり分かりあえた。ロンドンで3週間、7〜8人のワークショップで一緒にやってみて、その時から、即興で人に見せながら作っていける人で、いいなと思っていたから。

面白い俳優

いちばん言えるのは、その言葉を喋りその動きをしている時に、ちゃんと正直に見えるかっていうのは大きいよね。どんないい言葉を喋っても、こいつウソ言ってると思ったとたん観客は見なくなるもの。僕は、役者はこういうタイプでなくてはダメっていうものはないし、とくにこれという役者像はない。ウソをついてないだけで十分なんです。

あんかす・ばーねっと●TV・映画などで活躍中の英国の舞台俳優。テアトル・ド・コンプリシテで野田秀樹と出会う。俳優になった動機は「小さい時に芝居を見つけ、喜びを与えられた」から。「チャンスが少ないイギリスで俳優になれたことはラッキー」。得意技は、「目の前のことに全力を傾けること」。

とみたやすこ●福岡県生まれ。「小学5年の時にジャンケンで負けて演劇クラブに入ることになった」のがきっかけ。14歳で、「アイコ16才」のオーディションを受け、映画デビュー。アイドルとしても人気者に。舞台は90年の「飛龍伝」が伝説的。95年、日香合作「南京の基督」で東京国際映画祭最優秀女優賞に輝く。来年のNHKの大河ドラマもヒロイン役。得意技は「こける」。

だんたやすのり●京都生まれ。青年座研究所から夢の遊眠社へ。メインの俳優としてほとんどの作品の主役をつとめ、現在テレビ・CMなどの売れっ子。役者になった動機は「なんとなく。芝居をたくさん見ていたいので」。サラリーマンは考えられなかったという。役者としての得意技は「手を抜く(笑)」。

のだひでき●長崎県出身。東大在学中の76年に夢の遊眠社旗揚げ。若者演劇の代表的存在として話題になる。数々の名作を上演し92年解散。1年の英国留学後、NODA・MAPを始動。『キル』『贋作・罪と罰』『TABOO』『し』などを発表している。役者になったきっかけは「気がついたら立っていた」。得意技は「跳ねつづけること」。

段田安則×富田靖子 対談

野田演劇について

富田　今回参加できて最高です。野田さんの芝居に出られるなんて考えもしなかったから。『飛龍伝』(90年)をやった後に、自分が本当に何をやりたいのか、自分の真ん中に来るものって何なんだろうってすごく考えてて。22歳とか23歳の頃。その時デビューも映画だったし、映画を中心にやっていこうと考えました。舞台はずっと特別なものとして大事にとっておいてきてしまって。でもこんな機会があるなら、もっと経験を積んでおけばよかったですね。だいたい私、いつも、一仕事終えると、もう自分には何の可能性も残ってないわ、って思うほうなんです。今回出し尽くしたから次はどうすればいいのよっていうぐらいで(笑)。映画も、もう出たくないって思ったほどだったし。でも今は野田さんにこうやって新しい世界を見せていただいて、毎日エーッエーッと驚いています。

段田　僕はNODA・MAPのものは見ていたんですけど。やるとしんどいですからねー(笑)。まあ、見てるだけでええなあと(笑)。でも、台本は昔の夢の遊眠社の頃に通じる言葉ですし、わりと違和感なく稽古に入れましたね。

富田　いちばん最初の本読みでびっくりして。舞台の本読み自体これが初めてなんですけど、最初が段田さんのセリフで、いきなりスコーンと高いテンションで来たから、なんだこれ?すごいところにやってきてしまったなって思いました。これが野田さんのところなんだーって。

お互いの印象

段田　えっ、目の前で言うの?(笑)。富田さんはですね。

富田　ハイ、ありがとうございました(笑)。

段田　ファンのような気分で見ていますねぇ。(笑)。何よりも勘がいいですよね。気持ちをちゃんと持っていくし。やるときはやる人だろうなと思っていた。

富田　段田さんはかっこいいんですよ。衣裳着けられて本番でセリフ言ってる時に、おもわずかっこいいーって思ってしまいます。こんな表現で伝わるかどうか分からないけど、これしか言えない。

役者野田秀樹

段田　野田さんとはずっとやっているからなあー。作家としてはいいセリフをよく書くなと感心してて、役者野田さんとは、たまにやるならいいなと。(笑)。いつもたとちょっとしんどい(笑)。

富田　台本の言葉のきれいさってすごいですね。なんか独特の言葉使いと世界がすごくきれい、胸に突き刺さるんですよ。自分の伝えたいセリフは、絶対ちゃんと伝えたいと思います。役者の野田さんは…ときどき人を刺すような目で見ることがある。裁判官で出ている場面なんかもうだめだって思っちゃう、そういう目で、あの目は一生忘れないと思っ。

360度客席の緊密空間

段田　見る側はどうなんでしょうか? 見えないところがあるって聞いたりすると気になりますね。演じるほうとしては、近くに人がいても意外に見えない。近すぎて。ある距離がないと見ないんです。だから視線を少し上に上げている感じ。おそらく普通の舞台なら、あそこまで届かそうとかいうのを意識したり、感覚がわかったりするんですが。まだ距離を測ってつかもうとしている段階かな。

富田　いちばん最初、下見にきたとき怖くなったんです。お客さんがいないとき。でも経験が少ないせいか、今は、こういうものなんだろうと(笑)。稽古中に、ある方向に向けて稽古していたんですよね。なんか人がいる方にいる方に。役者のイヤなところで(笑)。

段田　そうそう(笑)。いつもの舞台は一方だけを意識して喋ったりするけど、今回はぶだん通り喋れる。お客さんというのをことさら意識しないのは利点ですね。楽日までにじょじょに、こういう舞台の面白さがつかめてくるのかなって感じですね。

観客の反応

日本の観客に関しては、リアクションないよ、反応ないから期待しちゃいけないよって周りに言われていたし、そう思っていました。ところが私が出ていくとザワザワっていう。誰か風邪でもひいて咳をしているのかな、と思っていたら、2分経って最初の笑いが起きて、そのとき、ここは本当に日本かと(笑)。みんな、野田のスタイルを理解して見にきていることにびっくりしました。反応がよくて、それによってこちらも触発されています。

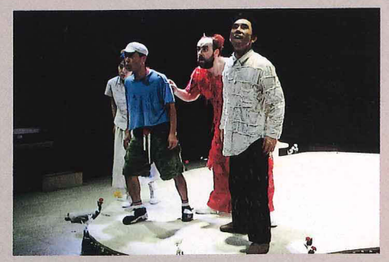
野田演出の魅力

野田秀樹とは、テアトル・ド・コンプリシテのワークショップで知り合い、俳優としていい時間を共有し、その秀樹が信用してくれと言ったのですぐにOKしました。地球の裏側で3カ月間も暮らせるというのも魅力の一つでした。

彼の演出のいちばんの特徴は、彼も俳優で一緒に動くこと。一緒に改良したり発展したりするのを楽しめる。役者の気持ちがすごく分かるし、イマジネーションのふくらませかたも私と共通ですし、詩的部分をふくらませる、それが素晴らしいところだと思います。

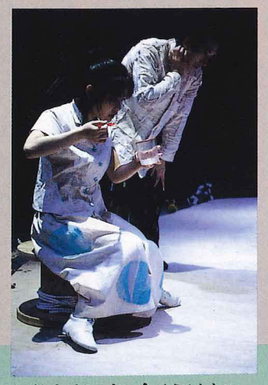
これからの自分にとって、やはりこの舞台は貴重な経験となるでしょうね。作品によって自分を表現するという意味では、どれも同じですが、今回のように作者・演出家でありながら役者である人と一緒に自分を表現する場を得たことは、ラッキーだったしユニークな経験でした。

腹をすかせた赤鬼。「何をやったんだ?」「花」



3人と赤鬼の同じコトバ。「Oh! God!」「おおごとだ」

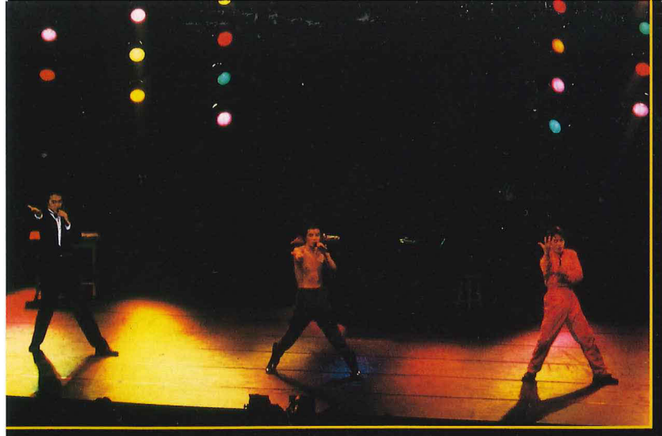
捕らわれた赤鬼とあの女。「最後にもう一度だけ聞いてやる。女、お前の目に、この赤鬼が何に見える?」



ミズカネがあの女に食べさせたもの。「俺はおまえを生かそうと思った。生きてほしいと思ったんだ」

役者術 セッション"考"学 【俳優編】

アンガス・バーネット



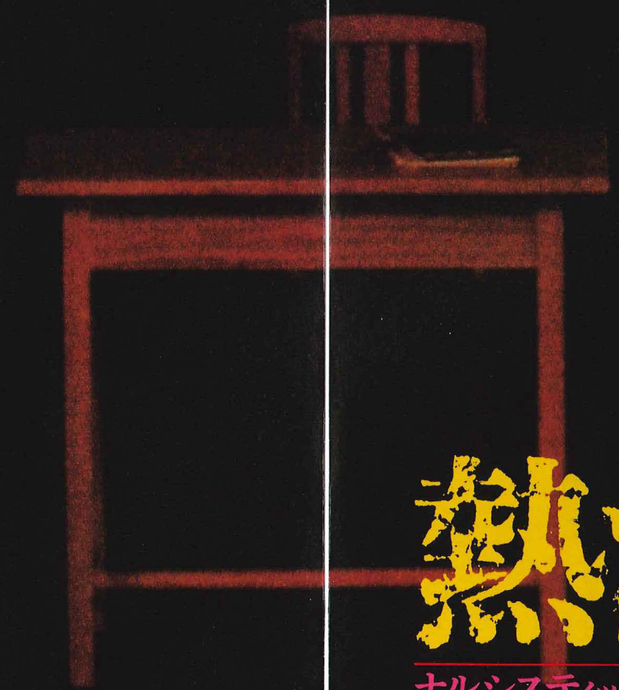
木村伝兵衛、速水健一、大山金太郎。つか芝居名物の歌謡ショー。

演劇をつくる'96
[俳優編]

役者術

セッション"考"学

作・演出▶つかこうへい
美術▶山本暁　照明▶山本能久　舞台監督▶菅野将機
出演▶阿部寛　山本亨　平栗あつみ　山崎銀之丞　若林ケン
9月3日～26日◉PARCO劇場 他



モンテカルロで死んだ男を愛した元オリンピック棒高跳び選手木村伝兵衛(阿部寛)。
ゲイである彼を愛する婦警水野(平栗あつみ)。

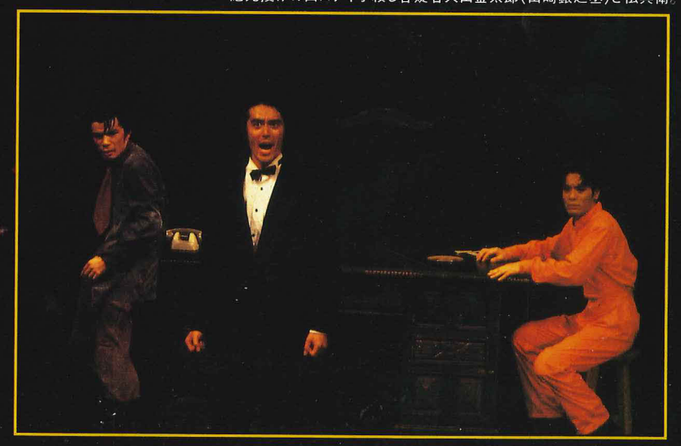
[パルコ・スペシャル]

モンテカルロ・イリュージョン

熱海殺人事件

ナルシスティックなまでに美しい木村伝兵衛部長刑事。
その秘められた愛が暴かれる。
華やかで残酷なスポーツの世界、
オリンピック出場への夢をかけ、
屈折しそれゆえに純粋な愛が
そこにはあった。

兄の死に疑問を抱く速水健一刑事(山本亨)、
砲丸投げの山口アイ子殺し容疑者大山金太郎(山崎銀之丞)と伝兵衛。



信頼とチームワークのバージョンです

「熱海殺人事件」数あるバージョンの中で、4年目を迎えた「モンテカルロ・イリュージョン」。再演、再々演と重ねて、すでに200回を越える舞台。素顔の俳優たちの言葉からも、その魅力が見えて来る。

平栗あつみ　山崎銀之丞　山本亨　阿部寛

あべひろし●横浜市出身。大学在学中よりモデルとして活躍。88年、『はいからさんが通る』で俳優としてデビュー。理由は、「監督がメンズノンノを見て、イメージだったから」93年から「熱海殺人事件モンテカルロ・イリュージョン」の木村伝兵衛を当たり役にしている。得意技は「この芝居では、ジャンプ力（編注・見た人にはわかる迫力）」。NHK金曜時代劇『天晴れ夜十郎』出演中。

やまもとあきら●滋賀県出身。「スタントマン的なことをやっていて、何となく喋り出して」俳優に。「飛龍伝」「銀ちゃんが逝く」などで活躍中。得意技は「この舞台では、長靴を履いても転ばないようにしています。ドライアイスで滑ったことあるんですけど」。

やまざきぎんのじょう●福岡県出身。俳優になったのは、10才の時、新聞広告の子役募集に応募した、のがきっかけ。93年の「熱海殺人事件」からつか作品の常連に。得意技は「長くやっていると、邪念というか、あざとさが出てくるので、でかい声を出すとか、セリフを早く言うとか基本的なことに立ち返るよう心掛けてます」。

ひらくりあつみ●長野県出身。桐朋学園大学短期大学演劇科を卒業し、演劇集団円へ。俳優になった動機は、「高校の演劇の授業が面白くて、漠然とこの先も演劇に関わっていけたらいいな」と。90年から「熱海殺人事件」の水野婦警役を務める。得意技は、「相手役を信じて、面白がってやること」。

——まず、初演の時の事を聞かせてください。

阿部　僕は舞台というものが殆ど初めてだったんですけど、オーディションを受けてみないかと言われまして。稽古場に行った時には他に二、三〇人ダーッといて、「オレの入りこむ余地一つもないな」と冷や汗ダラダラ。一言セリフ言っただけで全部真っ白になりました。

山本　僕もオーディションで、いろんな人間が入れ替わり立ち替わりの中でやったんです。

平栗　私はギリギリに出演が決まって、バタバタッとセリフ覚えて。私も山崎さんも前の芝居（『熱海殺人事件　長すぎた春』バージョン）に集中してたんで、そんなに稽古できなかった。でも、『熱海〜』っていうことに関しては、犯人をより良い犯人に仕立て上げてみんなの前にさらすっていう基本は変わってないんで、あまり動揺はなかったですね。

山崎　殆ど稽古に出れなかったですからね、僕も。時々、稽古場行って少しずつやらしてもらってる中で、いつの間にかやってたっていう感じなんです。

平栗　集中的に稽古したのって、本当に一週間くらいですよね。

山崎　そうですね。ゲネプロ（通し稽古）、女子高校で一回やったんですよね。

阿部　女子高生ですから、幕が開く時点から。

平栗　『キャー！』みたいな。

阿部　ノリがすごい。

平栗　私は劇中で砲丸を投げて自分の好きだった人を殺すっていう結構長いセリフがあるんですが、それが付いたのがゲネの4日くらい前で、毎日狂ったように「砲丸投げ、砲丸投げ」ってずっとつぶやいてました。ゲネプロの時には、よく間違わずにできたと、もう、自分を褒めてあげたい気持ちでした。

——山本さんも『熱海〜』は初めてで、気負いはありました？

山本　2時間以上、4人でずっと出ずっぱりでしたからね。頼れる人が他の3人しかいないし、気負ってた部分もあったと思いますね。

平栗　私は出てれば出てるだけ楽しいんです（笑）。ずーっと出てると、ずーっとそのテンションで、疲れますけど、でも、気持ちが落ちないんでやりやすい気がします。私は途中で舞台からいなくなっちゃうんですが、亨さんなんか、最後まで喋り通しで、さぞかしグッタリするであろうと。

山本　ふっと気づく時があるんですよ、「僕だけ立ってて皆、座ってる」って。

——再演を重ねてのお互いの印象を、一人ずつ教えてください。

平栗　1年目の阿部さんは、つかさんのセリフや吸収できるものをまるでスポンジが水を吸っていくみたいに吸収していく感じでしたね。2年目は、「オレは吸収したぞ」って感じですごくノッてて。3年目、4年目は、もう余裕で、遊び心を持って演じられていて。『熱海〜』と共に変わられて来たんじゃないかなという気がします。

山本　華がありますよね。それは身に付けようと思って付くもんじゃないし。阿部ちゃんの性格っていうか人間性がすごく芝居に出てると思いますよ。男らしさとか、優しさとか。

山崎　阿部さんは初演の時から芝居をやりながら他の仕事もされてて、傍から見ても体力的に大丈夫かなと思うぐらい。それが芝居的な体力みたいなものが年々ついて来て。最近はお客さんに分かんないようなところまで遊んでくれて、楽しめてるというか。役者自身が、阿部さんを含めて、そういうふうに楽にしてくれることで、お客さんにも、その分、新鮮になっていくところもあるんじゃないですか。

——平栗さんは、どうでしょう？

阿部　最初、あつみさん、怖いなって思ったんですよ（笑）。6年ぐらい前に『熱海〜』見てすごい女優さんだなと。舞台をやってる時も下へ降りて見たいくらい。

山本　僕は（平栗さんの）『幕末純情伝』を5回見て、5回涙して。だから、最初は緊張してセリフ言うだけで精一杯だったんですけれど、段々、負けないようにセリフをキャッチボールできるようになりました。

山崎　僕、ラッキーなことに、つかさんの所で最初から、あつみさんと一緒にやらせてもらってるんで。こっちがどう暴走しようが、どう振ろうが、きっちり受け止めて返してくれる。そういった意味の信頼感は一本目からありました。それは、今も変わる事なく。

——山本さんに関しては？

阿部　最初、稽古場で声のトーンの素晴らしさにびっくりしたんですね。すごい人だなって。それから亨さんと3カ月くらい、ずーっと一緒に稽古をやったんです。だから、今でも一番頼ってますね。

平栗　気持ちとセリフの間に間違いがないっていうか、すごく、がっちりした芝居をなさる方だと思います。元々、体を動かされてる方なんで動きもきれいで、すごく無駄がない。見てるととても勉強になりますし、本当にきれいな芝居をする役者さんだなって昔から思っていて、すごく好きです。

山崎　すごい柔軟な部分からポンポン飛び出して来るものがある。で、かっちり組み立てをする役者さんなんで、安心感ていうか、そういった部分で絡んでいきやすいです。

——では、山崎さんは？

阿部　絶対、手は抜かないですよね。僕なんか叫ぶところを、つい、『ちょっと出ないから今日はナシにしよう』とかって。でも、その時、横で銀ちゃんが、『オーッ』て叫んでるの初めて知ったわけ。ガンガン音がかかって来て、殆どお客さんに聞こえないだろうっていうのに、すごいプロ意識ですよね。

平栗　銀之丞さんていう方は、もしかしたら、私たち4人の中で最もつかこうへいさんのお芝居が好きで芝居をやられてる方なんじゃないかと思うんです。とても真面目な方だし、気合も入ってるし。でも、ボケるところは必ずボケる。この人、ボケに関してだけは絶対ハズさない。それは、もう、天才的で、空恐ろしいものが……。セリフ言ってない時もこまかい芝居をタラタラやってらっしゃって（笑）。それを見てるだけで笑いが止まらなくなって。もう、ホントに一緒にやってて「ふさけんな！」って思うのは、山崎銀之丞さんただ一人です。すいません。

全員　（笑）。

山本　独特の間とかボケに関しては、ボケというか真面目にその人が生きているから笑えるんですけど、そういうのはちゃんと備えた天才的な俳優さんだなと。それと……、もう少しお酒を控えてください。あ、オレか。

阿部　そうそう。

平栗　あんたもね。

山本　みんな……。

——このチームワークなら、まだまだ行きそうですね『モンテカルロ・イリュージョン』。

平栗　神のみぞ知るっていう感じですね。

構成・文▶島田綾子　撮影（人物）▶秋本竜太

1●昭和亭に流れ流れの芸人一座ニコニコ座が戻ってきた。そこへ乗り込んできたコメディアン甚太（石原正一）と売れっ子プロデューサー梶原（山西惇）。彼は元一座の漫才師。この昭和亭の最後をドキュメントにするのだという。

2●昭和亭をつぶさないために立ち上がった売れない芸人たち。漫才にマイムにと磨きをかける。左から凡さん（北川僅）、ラッキー（小原延之）、幸子（小椋あずき）、ひでき（後藤英樹）、みどり（中西邦子）。

3●面白くないと下足札が燃やされていくという厳しいジャッジ。だが近所の全婦劇団まで巻き込んで、ニコニコ座の運命は揺いでいる。

[そとばこまちプロデュース] リバイバル

作・出演▶生瀬勝久　演出▶鈴木裕美　美術▶綿谷登　照明▶黒尾芳昭　音響効果▶宮崎孝幸　衣裳▶金ケ江美香
小道具▶侍康　大道具▶アーティスティックポイント　舞台監督▶小林丈人　制作▶大西規世子 石井広恵 村上美奈子
出演▶山西惇 八十田勇一 西村頼子 小椋あずき 小原延之 後藤英樹 中西邦子 康喜弼 石原正一 他
9月19日～23日●伊丹AI・HALL　9月27日～29日●新宿スペース・ゼロ

東京と大阪、カルチャーも違えば言葉も違う他人様の劇団に乗り込んだ女性演出家。おそるおそる、しかし本当はしたたかに迎えうったそとばの役者たち。そんな稽古場のありさまと芸達者な役者たちの攻防戦を、千秋楽間近の“ダメダシ前のひととき”に話してもらった。

役者術 演劇をつくる'96 [俳優編] 役者と演出家の攻防

“ズルをする”にも知性が要る

生瀬勝久・山西惇 With 鈴木裕美

――今回、鈴木裕美さんに演出を頼んだことで、役者さん達にはどういう刺激があったんですか？

山西　うちの役者に新鮮だったのは、言葉を多く使って演出をするってことで。僕らは演出の時、そんなに口数多くないですね（笑）。

生瀬　劇団ってね、やっぱり特殊で、演出家なんんでもわかるやろう（笑）、ツーと言えばカーというのが劇団だろう」みたいなものが暗黙の了解ですよね。それを裕美さんが後妻さんではいってきて（笑）。

鈴木　ほんとだよね。

生瀬　私はあなた達の親になりますということになるとね。子供達（役者）は元の親の顔色とか見たり（笑）、そういうのがあるんで裕美さんは苦労されたと思いますよ。

山西　待ってくれるというか、待つ演出家。僕らは演出している時にどうしても待ち切れなくて、先に「こうしろ！」と言ってしまう。それはさっき言った親心みたいなものもあると思いますが、裕美さんは、俳優が自分からやりたくないものはやらなくていい、やりたいものを稽古場にもってきてくれと。「あなたはどうしたいの？」とずっと待っている。

それは演出家として普通の事かもしれないが劇団的には新鮮だった。

鈴木　こういう風にやってくれって言うと、思った以上のものになるじゃないですか。10を要求して9出ることはある。それでオッケーなんですけど、自分から出てきた時は20ぐらいになることがありますからね。

――「そとばこまち」で演出するにあたって意気込みはありましたか？

鈴木　意気込みというより緊張はありましたね。やっぱり後妻ですから（笑）。嫌われるのかしらとか、なついてくれるのかしら的なのはありました（笑）。

生瀬　劇団員も幕が開いてから、本音がでてきて。いやあ、手を上げられなくってよかったよって（笑）。

鈴木　なんで手を上げるんですか（笑）。

生瀬　いやあっ、なんで私の気持ちが分からないのよって（笑）。とにかくタフネスだね。

山西　ダメだしの台本を書いてきはったことがありましたね。

鈴木　すごく、デリケートなことについてダメだしする必要があったんです。間違って伝わると大変だと思ったんで、こう言って次にこの例え、って台本書いていきました。

生瀬　すごいですよね。僕なんか家に帰ったら何も考えませんよ（笑）。忘れたいと思う。ほっといても忘れるんですけどね。

――鈴木さんが〝ルックスがすごく好き〟という山西さんとは、じてキンの「ダイヤルMを廻せ」で一緒に仕事をして、生瀬さんとは「女たちの十二夜」で役者共演してますが、そとばこまちの良さはどんなところですか？

鈴木　芝居に真面目だなってのはいいことだけど、真面目すぎるってのはよくないことでもあるかも。

生瀬　それねえ、よく言われるんですよ。

山西　お芝居がうまくなりたいとかいう気持ちはすごく強いかもしれない。

生瀬　ずるい人があまりいない。

山西　うん。

鈴木　それってすばらしいことでもある。

生瀬　でもズルくないともう一皮むけない。演出家の前でちゃんと聞きながら、裏で舌を出してるとかいう人が少なすぎる。

鈴木　お客さんに対してもちょっとズルイほうが役者としては格好良かったりする。9割方はまじめにやるんだけど、ちょっとズルの手を使う。ズルを使えるってのは知性でもある。ズルをどこまで許すか許さないかは、演出家と役者の攻防戦みたいなところありますからね。ズルで仕掛けてきたら、そうじゃなく対応して、あまり生真面目にきたらもっとグルーヴでとか、遊んでとか、楽しんでとかね。

生瀬　グルーヴとか観客と楽しんでとかいうのは、演出家が役者に、ちょっとズルして私を困らせてということなんだよね。

山西　楽しまなきゃいけない。

鈴木　稽古でした作業は本番になったら忘れて好きにしていいってよく言います。そう言われたって、一ヵ月稽古して、ダメ出されて納得してれば、基本的にそんなメチャクチャやるやつはいないです。稽古をなぞるより、その場の空気を楽しんで反応してほしい。

――客演したときはどうなんですか？

山西　他の芝居に客演した時、基本的にはそとばこまちでやってることしかできない。いつも稽古場でやってることを外に行ってもやっていて、それがある演出家にはズルやってると見られることがあるし、もっとはじければいいのにと思う演出家もいるでしょうね。

生瀬　外へ行って芝居をして、それはやめてくれと言われたことはないんです。真面目だなってよく言われる（笑）。イヤほんとですよ。呼んでいただける時点で、もうこんな人だってことがすでにあるんでしょうね。

鈴木　それはそうだよね。

生瀬　やりすぎてるなとか、もっとズルをしなきゃとかそういう期待をされてるような気がしますね。呼ぶってことはすごい人を呼ぶのが基本ですから（笑）、客演はそういうプレッシャーはありますよ。

4●やがて最後のジャッジの時が……運命を握っているのは小屋の持ち主大森（生瀬勝久）、タレント三井（惇）、安井博美（の実況もいやがうえにも盛り上がる!!

構成・文▶日吉真仁　撮影▶宮内勝

なませかつひさ●兵庫県西宮市出身。喜劇研究会にいた20歳の頃お笑いをやる上での参考にと、つかこうへい「蒲田行進曲」を見てカルチャーショックを受ける。初舞台は82年第三劇場の「蒲田行進曲」の若旦那役。そとばこまち入団後88年座長に。作、演出、役者をこなし客演多数。映像面でも活躍中。得意技は「川の流れのように、とどまることがないくらい、忘れっぽい」来年4月には「ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ」の再演に出演。

やまにしあつし●京都市出身。高校時代バンドとコントをやっていた。大学へ入学して見たそとばこまちの芝居にスピード感、笑いの質感がぴったりときて入団。81年同劇団の「熱血青春ドラマ、明日に向かって滑れ」が初舞台。以後劇団の中心俳優として活躍中。得意技は「化学に関してはうるさい、シャンプーの裏に書いてある成分表の構造が分かるけど、それが何の役に立つのか（笑）」出演予定はじてキンの「法王庁の避妊法」12月11日～28日●紀伊國屋ホール。

STAGE OFFICE は、

STAGE OFFICE は、舞台専門の音響会社です。
`89年設立以来これまで、おかげさまで実に多くの演劇、ダンス、バレエの公演で、
音楽、音響効果を担当させていただいて来ました。あなたのお手近の公演パンフレットをひっくり返して見て下さい、
きっとすぐに、STAGE OFFICE の名前を見つけることができるでしょう。
　私たちは第一線のサウンドクリエーターとして、日夜努力を続けています。

**今、STAGE OFFICE では、もっとたくさんの、
特に若い才能に出会いたい、と考えています。**

私たちと一緒に芝居造りをしませんか？
　あなたの予算、条件に合わせたプランニングを致します。
私たちの技術と知識、センスは
　確実にあなたの舞台をグレードアップさせることをお約束します。

【 STAGE OFFICE がこれまで音響プランを手がけた演劇公演（50音順）】青い鳥●アート・ボックス●アーリータイムリーズ●EDメタリックシアター●イエローサブマリン●イルリップ●ウインズ・オブ・ゴット●上杉祥三プロデュース●ウオーキングスタッフ●海のサーカス●うらら舎●A-corpolation●エンギシャ●演劇集団キャラメル・ボックス●○△プロデュース●岡部企画●梶ヶ谷七人囃子●加藤健一事務所●かもねぎショット●鵡座●企画はじめ●岸田理生+楽天団●キングモンキー3世●空間演技●クラーナ●黒テント●子供の城プロデュース●コント・ブルー●桜雲次郎一座●産前産後●シアターXプロデュース●シアターコクーンプロデュース●C-カンパニー●時代と旋風●オン・シアター自由劇場●第七病棟●第三舞台●太地企画●鳥獣戯画●D2CC project●天桃●電気曲馬団●転位21●東京ギンガ堂●東京ボードビルショウ●東郷健プロデュース●扉座●トム・プロジェクト●トループ夢十夜●Nipponいとしのチチバンド隊●ニンジン・ボーン●NOISE●パーマネント・モンキーズ●ハラホロ・シャングリラ●万有引力●120%STUDIO●風琴工房●東京国際舞台芸術フェスティバル●バルコドラマスクール●Fuラップ斜●プラチナ・ペーパーズ●プレイヤーズ・マーケット●ヘマタイト●Matha#2●マガジン●まぼろし探偵●ミスフィッツ●水戸ACM●みなと座●むうぶ・おん●メディア・ワークス●結城座●UP CLUB●横浜ポートシアター●吉田朝一人芝居●ラッパ屋●ララバルーサ●らんぐど社●流山児★事務所●熊光群●鈴音座●六月の鯨●ロベール・ルバーシュ●ロンドン・デリー

若い演劇人を応援したい、と考えています。

株式会社ステージオフィス
〒166 東京都杉並区堀の内3-47-11-B1F
tel 03-3317-5281　fax 03-3317-5294

芸術文化を支援します

平成9年度助成活動募集

芸術文化振興基金
■応募受付期間
平成8年12月2日（月）
～平成9年1月10日（金）

舞台芸術振興事業
■応募受付期間
平成8年12月2日（月）
～平成9年１月９日（木）

※くわしくは「募集案内」をごらんください。

■問い合わせ先
日本芸術文化振興会基金部
〒102　東京都千代田区隼町4-1
TEL03-3265-7411

フォーラム

劇団酔族館
11/9sat 10sun　未来世紀天下茶屋「GREENGROCER'S 7」
3:00 7:00　1:00 5:00
作・演出＝スッポン太郎　出演＝メリケン小次郎/ババイヤ豊作/ききょう/緑風子/きく夏海/ほみみ/笹原にしき/他　前売＝2000円　当日＝2300円
高校生以下＝1500円(劇団予約のみ)　問＝06・699・0201(劇団)

満員劇場御礼座
11/13wed 14thu　「すちゃらか牡員'96」(仮題)
7:00　7:00
作・演出＝宮崎仁誠　出演＝淀川フヨーハイ/桂雲吾/ライス大/朝潮でんぷん/兵庫すだち/藤白アルチ/他
前売＝1800円　当日＝2000円　問＝06・364・8171(劇団・西本)

劇団鉛乃文橋
11/16sat 17sun　「チェリーバード」
7:00　1:00 5:00
作・演出・出演＝武田操美　出演＝塚本修/岩田泰子/豆塚充雄/林伸子/三島恵美/ステファニー/藤田育子/他
前売＝2300円　当日＝2500円　問＝06・417・4841(劇団)

南河内万歳一座
11/20wed～28thu　「熱血仮面」
平日＝7:00　日曜日＝3:00
但し26tueは休演

作・演出＝内藤裕敬
出演＝昧楽智三郎/河野洋一郎/鴨鈴女/松下安良/藤田辰也/原謙二郎/荒谷清水/三浦隆志/他
前売＝3500円　当日＝4000円
問＝06・361・0088(OMS)

黒テント
11/30sat 12/1sun　「KAN-GAN」
2:00 7:00　1:00 5:00

原作＝郭宝崑(「宦官提督の末裔」より)
構成・演出・美術＝佐藤信
演奏＝小宮端代
出演＝清水宏/岩井ひとみ/横田桂子/田村義明/山下順子/愛川敬幸/他
前売＝3000円　当日＝3300円
問＝06・361・0088(OMS)

帰って来たゑびす
12/3tue 4wed　「YUTAKA」～ゑびす版よだかの星～
7:30　7:30
作・演出・出演＝進藤則夫　出演＝辻昭郎/ロン佐藤/西村英枝/今村恭子/田渕正博/楠巳晃平/佐藤浩子/他　前売＝2500円　当日＝2800円　当日中高生＝2000円(要学生証)　問＝06・361・0088(OMS)

199Q太陽族
12/6fri 7sat 8sun　「ここからは遠い国」
7:00　3:00 7:00　3:00
作・演出＝岩崎正裕　出演＝森本研典/工藤俊作/奇異保(虚航船団)パラメトリックオーケストラ)/岸部孝子/北山あき/南勝(俳優詩房)/高木信明(転球劇場)/他
前売＝2500円　当日＝2800円　問＝06・361・0088(OMS)

LIVE SWINDLE
12/10tue 11wed　「LIVE SWINDLE」
7:30　7:30
作＝北村想/はせひろいち/後藤ひろひと/土田英生/鈴江俊郎
演出・出演＝宝満雄大　出演＝久川陸明(劇団翔航群)/相良真
前売＝2000円　当日＝2500円　問＝052・805・7369(劇団)

燐光群
12/13fri 14sat 15sun　「甘い生活」
7:00　2:00 7:00　2:00

作・演出＝坂手洋二
出演＝川中健二郎/千田浩/加地竜也/下総源太朗/中山マリ/美香/他
前売＝3000円　当日＝3300円
問＝06・361・0088(OMS)

天真爛漫
12/17tue 18wed 19thu　「海月家族」～MY SWEET JELLYFISH～
7:30　3:00 7:30　7:00
作＝新宋仁子(ゆ2劇場)　演出＝小波こなみ　出演＝平田眞寿美(立身出世劇場)/南瀬藤深(ゆ2劇場)/高田直子/宇賀さのこ/湯浅由梨/小波こなみ　前売＝2300円　当日＝2500円　高校生以下＝1500円　18wed3時の回のみ前売・当日とも1900円　問＝06・305・3425(劇団)

扇町アクト・トライアル96-97 劇団その1
12/22sun 23hol　「名人戦2046」～君のハートに王手飛車取り～(仮題)
1:00 5:00　1:00 5:00
作・演出＝北浜ちゃぼ　出演＝未定
前売＝1000円　当日＝1300円　当日高校生以下＝800円(要学生証)
問＝06・361・0088(OMS)

劇団☆新感線GENERATIONS
12/25wed 26thu 27fri　「PEACH!」
7:30　7:30　7:30
作・演出＝いのうえひでのり
出演＝杉本恵美/タイソン大屋/はだ一朗/江本敏子●吉田メタル/他
前売・当日とも＝2000円(整理番号付き)　問＝06・315・6963(ヴィレッヂ)

10/26sat～11/22fri 「Focus」
➡12:55/2:25/3:55/5:25/6:55　(94/日本/73分)
監督＝井坂聡　脚本＝新和男　出演＝浅野忠信/臼井晃/海野けい子
この作品のみ前売＝1000円

レイトショー
11/9sat～22fri 〈ラス・メイヤー監督特集〉
「ファスター・プシィキャット、キル!キル!」
11/9sat～15fri➡8:20p.m.～(66/アメリカ/83分/モノクロ)
出演＝トゥラ・サターナ/ハジ/ロリ・ウイリアムズ
「チェリー、ハリー&ラクエル」
11/16sat・17sun➡8:20p.m.～(69/アメリカ/71分)
出演＝ラリッサ・エリィ/リンダ・アジュトン/チャールズ・ネイパー
「ヴィクセン」
11/18mon・19tue➡8:20p.m.～(68/アメリカ/70分)
出演＝エリカ・ギャヴィン/ハリスン・ペイジ/ガース・ビルスベリー
「スーパーヴィクセン」
11/20wed～22fri➡8:20p.m.～(75/アメリカ/108分)
出演＝シャリ・ユーバンク/チャールズ・ネイパー/ウッシ・テイガート

11/23sat～ 「ワンダーウォール」
➡8:20p.m.～　(68/イギリス/92分)
監督＝ジョー・マット　音楽＝ジョージ・ハリソンwithエリック・クラプトン/リンゴ・スター
出演＝ジェーン・バーキン/ジャック・マッゴーラン

いずれの作品も　前売一般＝1400円/学生＝1200円
当日一般＝1700円/学生＝1400円

コロキューム

扇町ミュージアムスクエア
06・361・0088
〒530大阪市北区神山町1-11

VIEPLAN THEATER（ビプランシアター）

ビプランシアターは多目的劇場で、音楽会、演劇、ミュージカル等幅広くご利用いただけます。

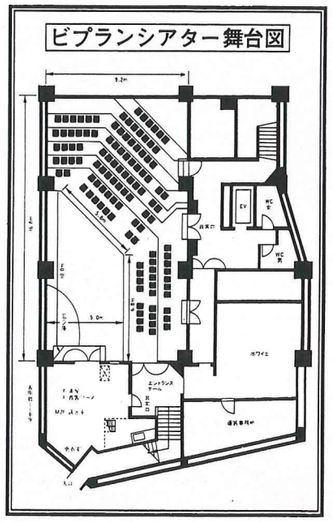
シアター料金　基本使用料金（13：00～21：00）

	一般料金	NICOS(日本信販)カード料金
平　日	150,000円	120,000円
土・日・祝	200,000円	150,000円
延長料金(1H)	15,000円	12,000円

新宿御苑前駅より30秒

◆会員料金の適用は、NICOS（日本信販）カードでのお支払いとさせて頂きます。
◆上記の料金には音響、照明の基本セット料金も含まれております。
◆延長時間は、最長10：00～22：00の間とさせて頂きます。
◆上記の料金には消費税が含まれております。

ビプランシアター舞台図



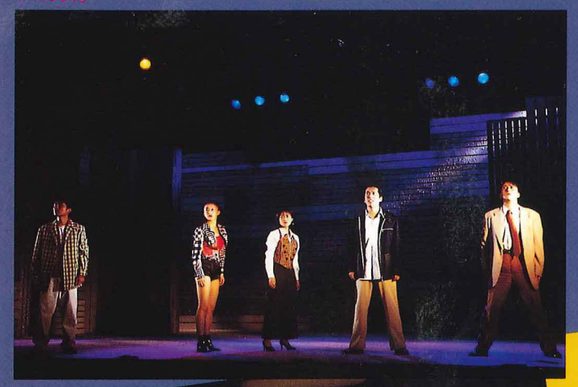
客席数116席（固定）
最大収容数142名
舞台左右11m、奥行5m、天井高2.8m
YAMAHAグランドピアノ S-400B

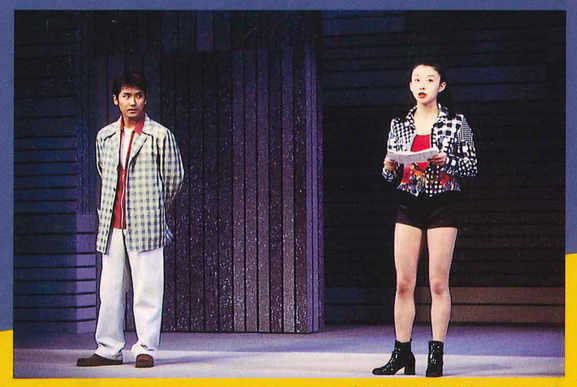
お問い合わせ、お申し込みはお気軽に
〒160 東京都新宿区新宿2-8-1 セブンビルB１
TEL.03-3350-7922　FAX.03-3350-7928

RELAYER III
【第三舞台】

3●ストレッチ&ダンス(下手)左より小須田康人、上野可奈子、長野里美、旗島伸子、大高洋夫。

2●キーマンともいうべき、たた一人だけ役者を続けている西田俊彦(小須田康人)。彼を"呼ぶ会"が開かれ、赤松雅金夫(大高洋夫)や関方奈美(長野里美)も再び舞台に。いつしか劇中劇のエピローグへ…。「あの沈む夕日は、どこの朝日になるのだろう」





1　解散寸前の劇団と、かつて中止になった「リレイヤー」の物語が重なっていく幕開き。峰島つぐみ(西牟田恵)と宮樫祥明(京晋佑)の二人によって、台本の空間が立ち上がる。「…宮樫さん、もうすぐですね」「ああ」「本当にくるんですか?」「ああ、帰って来るさ」

5　奈美の経営するスナックは、資金稼ぎのため"関係喫茶"を始める。さまざまな職業に変身する"演技"と、"人間関係"を売る。ある日、奈美を指名したいという客が現れて。「あの、これ…」「あらかわいい鳥ね」

構成・文▶榊原和子　撮影▶秋本竜太

作・演出▶鴻上尚史
装置▶石井強司　振付▶川崎悦子　照明▶倉本泰史　音響▶井上正弘　舞台監督▶飯田貴幸　衣装デザイン▶丸山敬太　美術プラン▶小松信雄　スタイリスト▶古池慶次郎　他
出演▶大高洋夫　長野里美　小須田康人　西牟田恵　京晋佑　松田審侍　上野可奈子　稲葉輪貴　旗島伸子　北岡綾子
8月20日〜26日●近鉄劇場
9月3日〜10月10日●サンシャイン劇場

6●ぬるいみ(?)のぬいぐるみシーン。今回は飛べないで挫折した鳥ドードー。いやがる奈美を挑発するかのように、全員でドードーダンス。

7●作・演出家と役者の駆けがたい確執、男同士としてもしたいに広がっていく舞台と赤松の間の溝。砂漠のように楽団の内部にも亀裂がまじはじめている。

上演されなかった幻の舞台とその想いを背負って、
一人の役者が戯曲の中に甦る。
彼とともに転がりはじめる演劇、そして人間関係——。
劇団という不可能を、ともに生きる幻想を、
そしてそこに宿る絶望を、見据えつつ表現者たちは走り続ける。
バトンを、やがて観客へと手渡すために…。

8●解体崩壊のシーンが浮かび上がらせたものは、混乱を深めていく彼らの関係か?　あるいは劇団というものの"不可能"性か?　やがて"幻の劇団"についてのそれぞれのイメージが語られるラストへ、そして…「カット!」。

演劇をつくる'96【俳優編】
役者術
役者による稽古場日記

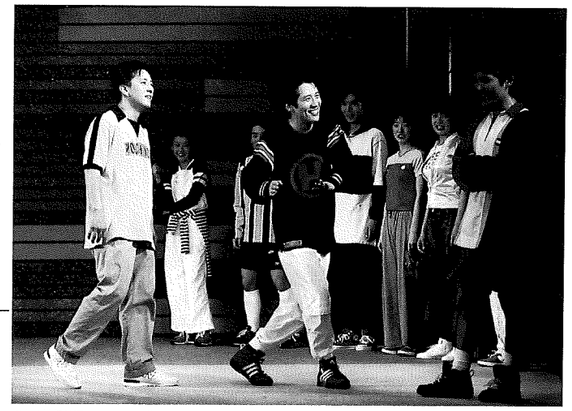
4●ストレッチ&ダンス(上手)左より松田審侍、京晋佑、稲葉輪貴、西牟田恵。

役者術 役者による稽古場日記

リレイヤーⅢ 稽古場日誌

長野里美

シーンがシーンを引っ繰り返していく複雑な構造、
軽いギャグと重い意味の微妙なバランス。
鴻上世界は、役者それぞれの洞察と理解、
そして主体的な取り組みを要求する。
そんな稽古場での日々を女優長野里美の日記に読む。



これが"吊り橋のエチュード"場面。
前列左から大高、小須田、京、後列左から西牟田、松田、稲葉、北岡、旗島。

ながのさとみ●神奈川県出身。俳優になった動機は「高校生の時、たまたま上野の美術館で天井桟敷のイベントを見て」。早大劇研に入り、第三舞台に参加。81年以来同劇団の主演女優として活躍。外部への客演も多く、シェイクスピア劇から劇団☆新感線のロックオペラまで幅広い。舞台上の得意技は「?」。11月から文化庁の演劇留学生として英国へ。■次号(97年2月号)より、長野里美の留学エッセイ「サトちゃんの英国日記(仮)」が始まります。お楽しみに。

7月9日(火)

稽古開始。初日まで一カ月と11日。10人という人数で1日たっぷり8時間と考えると、最近の第三舞台としては少し長めの稽古期間だ。これには何か秘密があるに違いない。新人か多いからか、稽古が始まってからのNG日が多いのか、でも実は、台本がまだできていなかったりして……!などと思いを巡らしつつ稽古場に着くと、もう早速今回初めて出演する人々と、初めて参加するスタッフがピカピカの顔を揃えていた。そして、最後のページに「完」の字が書かれたピカピカの台本が。

『リレイヤー』は再々演であるが、果たして今回の台本は、10年前とは全く違う、ある劇団の話になっていた。劇団が劇団のストーリーをやる、しかも二度と集うことのなかった劇団の。近いようで遠い設定。同時に遠いようでとても近い、鏡を覗き込んでいるような世界。ひょっとしたらそうなっていたかもしれない自身の姿が映っている鏡を。

鴻上さんは「何でも来なさい」とでもいうような表情で自信とやる気に満ちあふれ、そこに座っていた。

7月15日(月)

台本を持ちながらの立ち稽古が始まる。

7月16日(火)

〝台本分析の日〟。台本分析、なんと難しそうな言葉だろう。〔わ組み〕(今回の芝居の中に出てくる〔反省会〕のこと)だの〔合評会〕だの、我々は早大劇研の文化遺産をいみじくも継承している。このあたりが第三舞台の第三舞台たる所以だろう。要するに、書かれた台本を演じ手が理解しておくための、作家による本の説明会のようなものである。この日は一日稽古をせずに、皆台本を持って作家鴻上尚史を囲むのだ。

今回の『リレイヤーⅢ』は、初演、再演のテイストは入っているものの、全体の構造は全く書き換えられていて、三重の構造から成っている。そしてそれぞれに同じ登場人物の似たような話が書かれているので、ともすると頭の中でいっしょくたになってしまうのだ。

役者が皆、理解という意味でまずは同じラインに立つということ、そして作家の意図するテーマを聞き、演出家の目論見を聞く、分からない時は分からないと言って。そういう意味では、劇団でしかできない、貴重な習慣なのかもしれないな、この台本分析も。

7月17日(水)

錬肉工房の岡本氏の出張ワークショップで、〝丹田(たんでん)(ヘソの下あたり)〟を意識した体の使い方、運動の仕方を教わる。そして、これから毎朝それを取り入れた準備運動をしようということになった。以前は鬼の身訓部長というのがいて、マラソンを吐くまで、筋力トレーニングを腰痛を起こすまで、発声練習を酸欠になって倒れるまでやったものだが、(決して大袈裟な表現ではない)最近は、皆も分別がついたというのか、やみくもにやればいいわけではないと思い始めたのだ。

後の半分の時間は、川崎悦子氏による振り付け。体中がきしむほど踊った。今日は肉体デーであった。

7月18日(木)

筋肉痛で動けない。せっかくの休み、何もできない。

7月23日(火)

30度を越す真夏日が9日間も続いた後の、このぐずついた天気。空気は異常なほど湿り気を帯びている。体がだるい。あつーい。5時の食事休憩の後は、集中するのがやっとだ。

私の演じる(園方奈美)の人物像について毎日考えているが、もう一つ掴みきれない。一体どんな人だといいだろう。あてがきだから、もちろん私自身にとっても似ている部分もあるが、全く違うところもある。そしてそこが役作りの幅を広げるポイントになりそうなのだけど。もっとたくさん台本を読もう。そこに答えはありそうな気がする。

驚いたことに、演出家は「あまりスピードというものに興味がなくなっているんだよね」と言っていた。だから今までとは違う方法でアプローチしているのだと。なるほど、第三舞台も変わっていくんだな。わくわくする。

7月25日(木)

早くも、第一回目の通し稽古。プロンプを3回くらいもらっちゃった。明日からもっと頭張ろう。

それにしても、通してみたら、もちょっと全体の流れが見えてくるかと期待していたけど、やはり台詞やアドリブギャグに気を取られたりすると、気持ちだけでは流していけない。そうなんだ、第三舞台の芝居っていつもこうなんだと思い出した。1つのアプローチの仕方だけでは料理しきれない。役の気持ちを縦軸に置くとしたら、ギャグやダンスやワンポイントシーンが横のラインを作ってそれをとぎらせる。それは時に、人の生理を裏切って唐突に、ワイルドに入ってきたりするから縦の線が消えたりしないように太く作っておかなきゃならない。でも最近は一役だし、ギャグもそのシーンに組み込まれているから、まだいいんだよな。以前はシーンによって役柄もくくる変わった。そしてそれこそが第三舞台だった気がする。変わりつつある今、新たな〝第三舞台らしさ〟というのはどこに置かれるのだろう。

7月27日(土)

どうも人物像が膨らまない。原因は多分、過去をはっきりさせてないことにあるんじゃないか、奈美は昔、曽田とどんな関係だったのか、どんな別れ方をし、そしてそれが再会にどんな影響を与えているのか。

作家の意見を聞いてみると、はっきり付き合ってはいたけれど、はっきり原因を突き詰めて別れたのではなく、ある種、置いてきぼりの感覚だというイメージを得た。だから私はそれに、奈美が自分にはない曽田の強い野心と上昇志向に惹ちなく引きつけられ、そしてそれゆえに不幸なのだというイメージを足してみた。うん、少し分かってきた。やっぱり私とは全然違う、性格も恋愛の仕方も。だからもっと作り込まないと。

7月28日(日)

アトランタオリンピックでマラソンの有森裕子選手が銅を獲得。この瞬間、ドー(鳥のぬいぐるみ)のギャグを思いつく。明日早速試してみようっと。

7月30日(火)

二回目の通し稽古。まだ十分に稽古を積んでないから仕方ないけど、しばらく当たってない個所はセリフが不安だし、練習した個所はうまくやらなきゃという意思が働き、かえって力が入ってうまく全体が繋がらない。でも濃淡が分かってきただけでも、意味のある通しではあった。ほかの皆はどうだったんだろう。

8月2日(金)

今日は鴻上さんの誕生日。朝、稽古場に着くと、演出助助手のかおるちゃんがさっと寄ってきて、「一言お願いします」と色紙を差し出し、「合図があったら鳴らしてください」とクラッカーを手に滑り込ませてきた。こんなことは第三舞台始まって以来のことだ。昔はよく怒る演出家の誕生日を祝おうとする気持ちの余裕なんて誰にもなかったもんね。

いつものようにストレッチとダンスのレッスンが終わって、「じゃあ発声練習のテープを流して」と鴻上さんがかおるちゃんに言うと、彼女はおもむろにCDのボタンを押した。いつもの発声テープの代わりに、♪ハッピーバースデートゥーユー♪と流れてくると、鴻上さんは「?」の後、「何やってるんだ」と責める視線をかおるちゃんに投げかけ、皆が拍手をし、クラッカーを鳴らすまで、何が始まったのか本当に分からないようだった。全然期待していなかったらしい。分かった時の破顔といったら…。

ろうそくも吹き消しケーキも切り、記念撮影もした後で、「よく思いついたね」と演助の奈奈ちゃんやかおるちゃんに言うと、「だって、稽古場に貼ってある日程表に鴻上バースデーって自分で書き入れてるんですもん。やってほしいってことでしょ」、なるほど。

8月4日(日)

三回目の通し稽古。通しの後、衣装合わせ。

8月6日(火)

昨日が最後の休みだったので、これで本番まで丸2週間、走り続けることになる。そう思った途端、朝から体が重い気がする。

芝居の半ばに〔吊り橋のエチュード〕というのがあって、これが意外に難問なのだ。何やってもいいけどとにかく面白くなくちゃいけない。もう純粋に〝ネタ〟の世界だ。稽古の順番がそこにくると分かっている日は、朝から頭を悩ましている。全員はやらないって言うから安心してたのに、何でこうなるの。うーん――。

8月7日(水)

通し稽古の全体時間が2時間10分を越えたので、あちこち少しずつカットされた。

「長いのでカットします」という言葉を聞くと、やっぱり昔の感覚が蘇る。何度も練習して何度もダメだしされて、時には怒鳴られ眠れないほど悩み、時間を注ぎ込んだあげく、本番前に最終的にカットされた自分の見せ場。自分がされても他人がされてもそれは笑っちゃうくらい滑稽な恥部で、何年たっても覚えていたりする。気がつくと、私の喋る関係喫茶関連もいくつか削られて、新しい流れをつかまなくてはならなくなったが、カットされた大半は「うん、そのほうがいい」と冷静に同意できたりして、こんなに芝居全体を考え、客観的に受け止められるようになるなんて、年をとるのもまんざら悪くないと思えた瞬間であった。

8月10日(土)

スタッフの笠松ちゃんに「里美さん、ドードーパンツの直しを見たいので、ちょっと履いてみてもらえますか」と言われた瞬間、ゆうべ見た夢を思い出した。昨日までうまくいかなかったパンツの引き抜きが、ぴゃーっと見事にできた夢だ。それを思い出して、なんだか悲しくなった。せめて夢くらい、もうちょっと夢のある、幸せな夢を見たいものだ。「セリフ忘れる夢よりいいじゃない」なんて、鴻上さんは言ってたけどさ。

8月11日(日)

新人特訓デーだった。鴻上さんは、何日か前から決めているのか、それともその朝思い立つのか、とにかく「今日はだれかを怒鳴ろう」と決めて始めるようなふしがある。そしてそこにはまると、もう蜘蛛の巣に捕まった虫なんだな。どうあがいても抜けられない。どんな風に獲物を追い詰めていくか、その手並みはもう私にとってはお馴染みなんだけど、言われてる本人はたまらないって顔してる。その気持ちはよく分かる。でも、第三舞台に入って十数年たつ私は、彼の言わんとするところの正しさも分かるし、そこにはまらないための方法も分かってしまうんだな。要するに、今は床の間の額の中でし見られないような言葉だけど、〝根性〟や〝努力〟が必要なのではないかしらん、芝居の世界って。

8月12日(月)

大阪初日のため、現場に行ってから手直しすることのないように、あらかじめ東京で前進座劇場を借りて、ゲネプロをする。

朝起きたら体がバリバリ。足は乳酸菌が溜まりきってるみたいな重み。なんだか声もよく出ない。それでも稽古場に着いて、コンタクトを入れて、皆の顔をみればシャキッと目が覚める。私には孤独な作業は向かないなと、つくづく思う。

劇場に入って、明かりのある舞台に立つといつも、それまで稽古していた感じとはまた違うものが生まれて、芝居が生きてくるものだけど、今回はなんだかこの期に及んで、まだ初日がいつまでも先という感覚に捕らわれていてそれが怖い。それにしても本番1週間前にゲネができるなんて、なんて恵まれているのだろう。

不思議なものだ。どんな運で、何の縁で、今私たちはここにこうしているのだろう。今私たちは劇団にも個人の人生と同じように岐路があって、さいころの目を数えながら、選ぶべき道を迷いながらその運命を辿っている。

〔奈美〕という人は、その鍵を確かに握っていた。でもどの扉を開けていいか分からなかったのだ。或いは開ける勇気がなかったのかもしれない。或いは鍵を握り続ける強さがなかったのか。

少し、奈美を分かったような気がした。

8月15日(木)

今日は私の誕生日。嬉しかった。皆がケーキやプレゼントを用意したり、カードに一言ずつ書いたりして祝ってくれたのだ。キャストの女の子たちも、この忙しいのにわざわざ渋谷まで行って、贈り物を選んでくれたのだと言う。色っぽい、大人の香りの下着であった。家に帰ると、留守電に「おめでとう」が数件入っていて、いつになく賑やかな誕生日。やっぱり、今年はいい年かも。

8月17日(土)

夕方、新幹線で大阪に向かう。誕生日プレゼントのお礼に、女の子たちに焼き肉をご馳走する約束で、鶴橋の「つるいち」に行った。ここは東京の焼き肉とは違う、厚い肉と旨いタレで有名だ。皆、今日ばかりは○―57の事も忘れて肉をむさぼり食う。これで初日まで元気がもつかな。

8月20日(火)

初日。ああなんて素敵な、そして恐ろしい響き。

どんな稽古を積んできたか、どれだけ自分に厳しくしてきたかが、今日、白日の下にさらされてしまう。

とにかく段取りと台詞は間違えないように、緊張しつつ慎重に芝居はスタートした。果たして、心配していたギャグの数々は爆笑をいただき、そのいくつかには拍手までついていた。私の〔吊り橋のエチュード〕も受けてよかったけど、「可愛い鳥ね」と言った瞬間のお客さんの食いつきはすごかった。どうして〝鳥〟だけで、私のぬいぐるみの前ふりだと分かるのだろう。私はこの芝居の前にふと、「そういえば、私のぬいぐるみって鳥だけね」と気づいたのだか、お客さんはもうとっくにそれを知っていたのだろうか。ああ恐ろしい。だからお客さんはあなどれない。そして同時にありがたい。喜んでくれるから、こちらも楽しいんだもの。

やっぱり芝居はいいなあと思った、幸せな初日だった。明日からまた頑張ろう。

次回予定▶第三舞台公演「朝日のような夕日をつれて'97」1月27日～3月2日◉紀伊國屋サザンシアター

マザーズから子育て中のママ＆パパへ
託児付きイベントのご案内

以下のイベントにマザーズのイベント託児をご用意いたしました。心おきなくご自分の時間をお楽しみ下さい。託児料は1回 1,000円～3,000円です。

●

劇団 青年団
「カガクするココロ」
11月10日 開演15時
「北限の猿」
11月17日 開演13時
場所：駒場アゴラ劇場

子供の城 青山劇場
イーハートーボの音楽劇
「銀河鉄道の旅」
11月24日・30日 開演13時
11月26日・28日 開演14時
場所：子供の城 青山劇場

コンサート・エージェンシー・ムジカ
キーロフ・バレエ
「くるみ割り人形」
11月28日・29日 開演18時30分
11月30日 開演14時
場所：東京文化会館

燐光群
「甘い生活」
11月30日 開演14時
場所：下北沢ザ・スズナリ

キャラメルボックス
「不思議なクリスマスのつくりかた」
12月1日 開演13時
場所：新神戸オリエンタル劇場
12月15日・22日 開演14時
場所：赤坂BLITZ

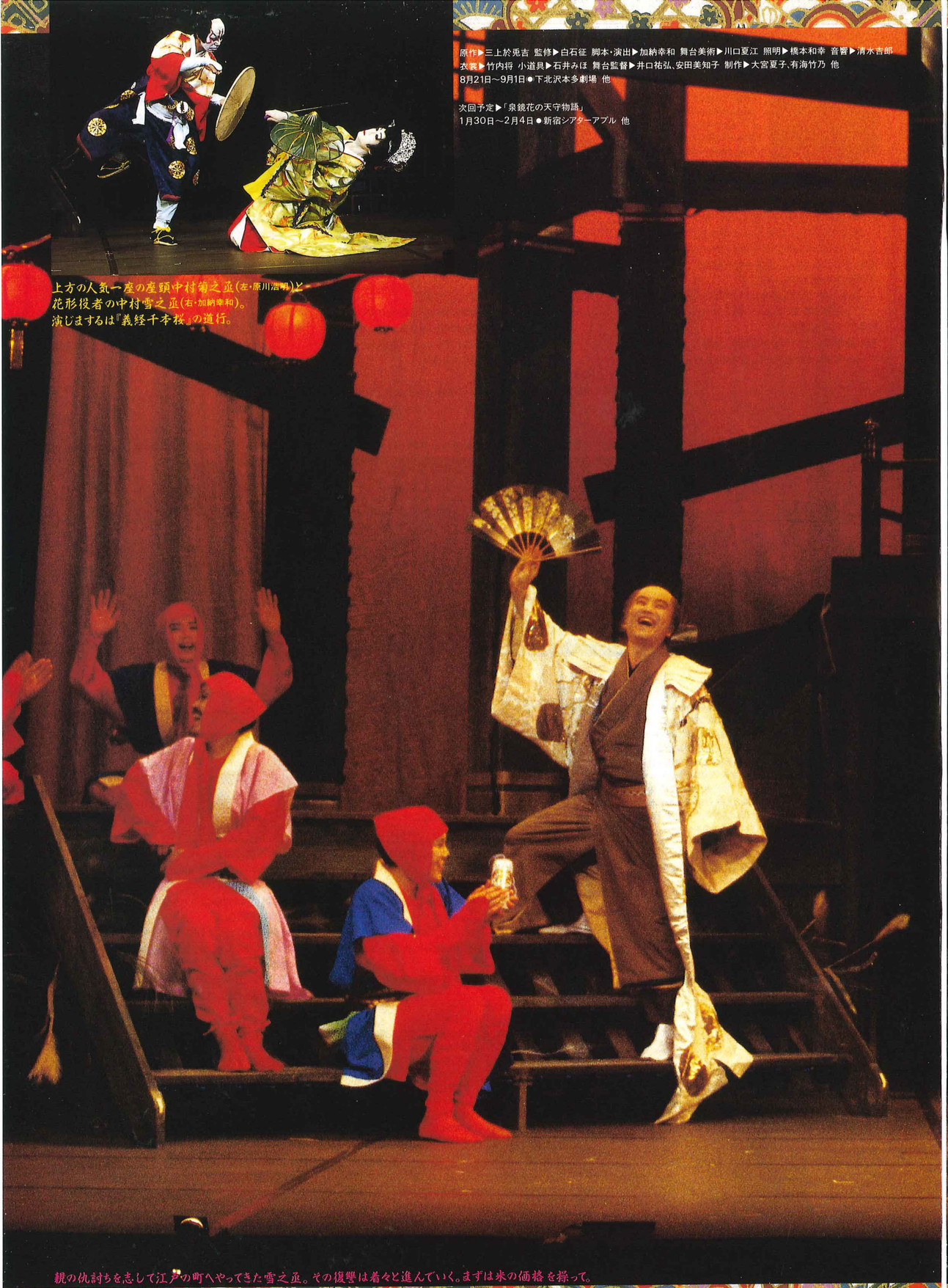
F. A. Network
「Let It BLEED」
11月30日 開演15時／19時30分
12月1日 開演14時／18時
12月2日 開演19時30分
12月3日 開演19時
場所：こまばアゴラ劇場

劇団岸野組
「三つの時代の物語」
12月15日 開演14時
場所：東京芸術劇場 小ホール

リリパット・アーミー
「ボルドーの雫」
12月23日 開演14時
場所：スペース・ゼロ

託児に関するお問合わせ
(有)マザーズ
0120-788-222
(月～金、10:00～12:00 13:00～17:00)

Mother's



原作▶三上於兎吉　監修▶白石征　脚本・演出▶加納幸和　舞台美術▶川口夏江　照明▶橋本和幸　音響▶清水吉郎
衣装▶竹内将　小道具▶石井みほ　舞台監督▶井口祐弘、安田美知子　制作▶大宮夏子、有海竹乃　他
8月21日～9月1日●下北沢本多劇場　他

次回予定▶「泉鏡花の天守物語」
1月30日～2月4日●新宿シアターアプル　他

上方の人気一座の座頭中村菊之丞(左・原川浩明)と
花形役者の中村雪之丞(右・加納幸和)。
演じまするは『義経千本桜』の道行。

親の仇討ちを志して江戸の町へやってきた雪之丞。その復讐は着々と進んでいく。まずは米の価格を操って。

【花組芝居】
雪之丞変化

紫の頭巾の下に冷たい炎を秘めて、
復讐のストーリーをひた走る人気役者。
俗世の欲望を恋の狂気を笑って泣いて、
本格仕立ての劇中劇もあれば歌謡ショーも飛びだし、
豪華絢爛これぞ花組芝居ならではの仇討ち芝居。

雪之丞を慕う盗賊の
お初(右・幸和希、浪路と二役)。
想いを入れられず、やがて雪之丞を
つけ狙うようになり…。

演劇をつくる'96【俳優編】
役者術
旅公演必勝法

構成・文▶榊原和子　撮影▶宮内勝

花組一座旅公演必勝法

花組芝居・役者アンケート

残暑の東京に始まって菊の香も深い中秋の大阪千秋楽、
全国11カ所ちょうど40日間を無事打ち上げた花組芝居の面々に、
旅興行の楽しみと舞台に立つための細心の構えを、
3QUESTIONにて明かしてもらいました。

全国公演DATA▶8／21〜9／1◉東京→9／7〜8◉盛岡→9／10◉青森→9／12◉郡山→9／13〜14◉水戸→9／16◉宮城→9／20◉富士→9／21◉静岡→9／22◉磐田→9／24◉倉敷→9／28〜29◉大阪

役者術 旅公演必勝法

玄田豹

ひろたひょう●東京都出身。俳優になった動機「フィクションのこととはいえ、いくつもの人生が体験できるのは素晴らしい思った。それに人前に立つのは好きだし」。81年シェイクスピア・プロダクション『ペリクリーズ』初舞台。87年「いろは四谷怪談」から花組で独特の個性で活躍。得意技「これ、と言えない自分に腹が立ちます」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1体力より精神力。「疲れた」「キツい」などの言葉を口にすることで（ほんとはそれほどでもないのに）そんな気になっていくのはまずいと思います。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しみ—散歩、ショッピング。
秘訣—長く団体行動をしなければならない時ほど一人でいる時間を大切にしたいと思っています。
Q3必需品と常備薬
A3「必ず要る」というわけではないけれど、楽器が一つあると非常に心安らぎます。鼻炎の薬、便秘の薬。

原川浩明

はらかわひろあき●長崎県出身。「高校生の時、新国劇の『王将』を見て」役者に。日芸で加納幸和と同期、初舞台は81年とまとハウス『七人の宇宙戦士』。花組旗揚げの87年『ザ・隅田川』から参加、立役、仇役、老け役などで舞台を引き締める。今回も座頭中村菊之丞で雪之丞の後楯。得意技は「変な動きと早メイク（4回顔を変えるため早くなった）」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1ごはんは腹八分、（今までは本番前でも腹十二分くらい食べていたが、今回前半で本番中吐きそうになったため）、朝起きて熱いシャワー、本番前の熱いシャワー、ホテルでぬるめの湯でゆっくり入ること（入浴剤があるとなお可）。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しみ—ホテルでの個室の時間（相部屋が多いと長い公演ではペースがつかめないため）。
秘訣—みんなのあとをついていく。自己主張をあまりしない。空気のような存在になること。
Q3必需品と常備薬
A3安眠枕（バス、新幹線、移動が多いため）、オロナイン（肌あれ対策）。

植本潤

うえもとじゅん●岩手県盛岡市出身。役者になった動機は「高校生の時、『ガラスの仮面』を読んで」。86年ザ・クインテット『黄昏てプレイボール』で初舞台。89年『かぶき座の怪人』から花組芝居に。可愛い娘役でありながらたまに見せる三枚目も好評。この芝居では腰元お亀、はすっぱで無邪気な色気を振りまいている。得意技は「女形における絶叫」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1先のことを考えるとゾッとするので、明日はどこへ移動する、そこで何回公演する等、自分で自分に知られないようにする。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2大変すぎて、いっそ楽しいです。
秘訣は「人に甘えられる前に、先に甘えちゃえです」。
Q3必需品と常備薬
A3入浴剤各種（当然のことながら、旅館の時は使えない）、チョコラBB錠剤（うちは厚化粧劇団なので肌荒れ対策のため）。

佐藤誓

さとうちかう●盛岡市出身。「天職であるという幼い頃からの思い込み」で役者に。初舞台は67年白梅幼稚園『北風と太陽』、花組芝居は88年『怪醜身毒丸』から。芝居と踊りの実力は抜群で外部出演も多い。今回は仇役土部三斎、得意技は「齢のわりに動けるほうだと思う。齢のわりに小さく見えるが子どもにも見えるし東南アジア系にも見える」こと。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1体調コントロールは腹八分目。心がまえは前向きに生きる。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しみ—ふだん見ることのできない面（本性）がわかること。
秘訣—流れに身をまかせること。人を愛すること。
Q3必需品と常備薬
A3「上々台颱」のテープ（元気が出る）。Q & P KOWA GQLD（元気が出る）。

中脇樹人

なかわきみきと●福島市出身。「野田秀樹さんと上杉祥三さんに憧れて」俳優に。初舞台は88年太虚『ヘンゼルとグレーテル』。花組芝居は89年『かぶき座の怪人』から。178センチの長身ながら、しぶさも軽みも出せる。『雪之丞変化』では、おちゃめな徳川家斉他数役で登場。得意技は「ひとを黙らせるほどのインパクトあるギャグを考えること」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1夜は早めに寝る。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A1楽しみ—シングルルームでのんびりできる日。
秘訣—イライラしないこと。
Q3必需品と常備薬
A3洗濯洗剤と小さな洗濯物干し（ホテルで毎日洗濯するため）。
パソコン雑誌（電脳役者小須田康人さんに追いつくため）。

桂憲一

かつらけんいち●愛媛県出身。俳優になった動機は「ちやほやされたいから」。初舞台は関西でシアターノックアウト「ギャング」。花組芝居は、89年『かぶき座の怪人』から。クールさと甘さで二枚目から悪役、三枚目と守備範囲は広い。今回は浪路に横恋慕する浜川平之進役で鬼気迫る場面を。得意技は、「共演者やお客さんにうまく甘える」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1ケンカが始まりそうになったらその場から逃げる。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しむ余裕のある公演スケジュールに憧れる。
Q3必需品と常備薬
A3必需品—ジッポライター（タバコに火をつけるのはもちろん、遭難した時、合図にも使える）、ワルサーP38（敵を射つ）。
常備薬—セーラムライト（イライラした時、火を付けて吸うと落ちつく）、コジロウ（猫）の写真（なごむ）。

嶋倉雷象

しまくららいぞう●東京都出身。「幼い頃から剣舞をやっており、その延長として」役者に。初舞台はシアタージャック『ジャンヌダルク』。花組芝居は95年『聖ひばり御殿』から参加。最も新人の役者として表でも裏でも奮闘中。この公演でも見物人、大勢ロなど何役も務めている。得意技は「ボロボロに怒られても、ある程度がまんできること」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1よく寝たほうがよい（飲み過ぎない）。ケガをしない。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2先輩たちについていき、飲食代を浮かす。
Q3必需品と常備薬
A3エアガン（先輩たちから身を守るため）、胃腸薬（もともと弱い）、カゼ薬（床が変わるとダメ）、目薬（ホコリに弱い）。

大井靖彦

おおいやすひこ●栃木県出身。俳優になった動機は「楽しそうだったから」。初舞台は88年騒動舎で、花組芝居参加は89年『花組をどり』から。透明感と華があり、少年役がよく似合う。この芝居ではお初について歩くバスケ小僧の“むく犬の吉”で、鮮やかなボールさばきと軽いフットワークを見せている。得意技は「共演者におごってもらうこと」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1飲みすぎない。いざこざが起きそうなとこ・人には近づかない。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2酒。会館のお姉っちゃんと仲良くなる。調子に乗らない。
Q3必需品と常備薬
A3ゴム。あえて正直に書かせていただきました。

溝口健二

みぞぐちけんじ●茨城県出身。役者になった動機は「なんとなくやってみたかった」。79年劇団芸協の『槇からの眺め』で初舞台。花組は87年『ザ・隅田川』からの旗揚げメンバーで、女方、立ち役、老けなんでもこなす。今回は脇田一松斎で雪之丞の剣の師匠。役者としての得意技は「これというのは…。分かりません。あまり意識したことありません」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1長期でも短期でも、自分なりにしている、ことかな。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しみ—つまり酒と魚、温泉etc。
秘訣—気配りとわがままかな？
Q3必需品と常備薬
A3ブラウンの髭剃り（髭の濃い人にはいいですよ。今、三枚刃がほしいです）。
ドラッグはやりません。

山下禎啓

やましたよしあき●鎌倉市出身。「高校時代に学園祭で寸劇をやって」から役者志願、A・クリスティの『そして誰もいなくなった』で初舞台。87年『いろは四谷怪談』で花組芝居に参加。二枚目から老けまでキャバの大きい役者、とくに立ち女方では定評がある。今回は広海屋で悪役ぶりを見せている。得意技は「セリフ覚えがはやい（他人のセリフ）」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1息抜きのギャンブルとカラオケをひかえること。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しみ—パチンコ全国制覇、
秘訣—他人を気にしないこと（マイペース、マイペース）。
Q3必需品と常備薬
A3トランプ、花札、将棋。鼻炎薬（5年程前より花粉症のため）。

八代進一

やしろしんいち●新潟県出身。初舞台は「殿様とばんなな」。「知人の紹介で」芝居の道に入る。89年の『かぶき座の怪人』から花組芝居に参加。細身の体で、女性的な役も悪役も年寄りもと変身ぶりを見せてくれる。この芝居では長崎屋三郎兵衛に扮して狂乱し、他に数役で登場。役者としての得意技は「体を暖めずに声を出す」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1なるたけたくさんの看護婦に出会う。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2消毒。
Q3必需品と常備薬は
A3消毒液。

北沢洋

きたざわよう●埼玉県蕨市出身。役者になった動機は「賭け」。初舞台は84年プアハウス『地球空洞説』。加納幸和とは日芸時代からの知り合いで花組芝居には90年『いろは四谷怪談』から参加。芝居達者で、今回は目明かし太平次役。いなせなところを見せている。役者としての得意技は「精神年齢が中学生、それから恐竜博士」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1ノルアドレナリンの大放出。精神力の閃きとパワー。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2おねぇちゃん。B型・蟹座。
Q3必需品と常備薬
A3ガスカン（鳴倉雷象狩り）。至福のひととき『MERIT Lights』。

水下きよし

みずしたきよし●東京都出身。俳優を志たのは「自由に生きられそうだったから」。初舞台は幼稚園の『くまのプーさん』。加納幸和事務所時代から舞台に参加、87年『ザ・隅田川』での旗揚げ以来のメンバー。スポーツで鍛えた肉体はみごと。この芝居では雪之丞と因縁のある剣士で土部邸用心棒になる門倉平馬。得意技は「得意になること」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1きちんと食べ、ゆったりと飲み、ゆっくり入浴、しっかり寝る、マイ・ペース。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しみ—食事。秘訣—自分一人の時間を持つ。
Q3必需品と常備薬
A3CDウォークマン&バーボン。

高荷邦彦

たかにくにひこ●神奈川県出身。「高校演劇を演ったら、たまたますごい評価をうけちゃった」ために、そのまま演劇の世界に。初舞台は「詳細は覚えていないが高校演劇」。花組芝居に参加したのは95年『泉鏡花の夜叉ケ池』から。この公演では島抜けの法印で髭づらだが、おいしい場面を演じている。得意技は「清潔な演技をしない」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1酒！
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2酒!!
Q3必需品と常備薬
A3酒!!!

加納幸和

かのうゆきかず●兵庫県出身。ごぞんじ花組芝居の主宰。「前世から決まっていたと勘違いして」役者に。82年プアハウス『光箱』で初舞台、87年花組芝居旗揚げ。以来、座付作者兼演出家、女方で中心役者という華やかな活躍ぶり。この芝居では雪之丞と闇太郎を務めている。得意技は「計算されたいい加減さと、計算されていないいい加減さ」。

Q1体調コントロール法と心がまえは？
A1本番さえちゃんとやれば、後は勢いだけですわ。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2四六時中みんなと居られること（人一倍寂しがり屋なんです）。そして団体行動は気取ってちゃだめ。余計な気を使ってたら、ただ疲れるだけです。
Q3必需品と常備薬
A3人を愛する心が必需品で、愛してくれる相手が常備薬。

横道毅

よこみちたけし●岩手県大船渡市出身。役者になった動機は「公務員にもあきたので…（芝居を観ていたら演りたくなった）」。花組芝居のオーディションを受け、93年『櫻姫全傳曙草紙』から参加。正座員としての初舞台は『泉鏡花の草迷宮』。今回の芝居は劇中劇の錦の局や手代など数役で登場。得意技は「すぐ泣きます、あと方言とか」。

Q1長期公演、体調コントロール法と心がまえは？
A1あまり張り切りすぎないこと。
Q2いちばんの楽しみと団体行動の秘訣
A2楽しみ—酒・風呂。
秘訣—あまりしゃべらないこと、楽屋で鼻唄を歌わないこと。
Q3必需品と常備薬
A3入浴剤（日本各地の名湯を楽しむ）、チョコラBB、サロンパス（もー肩こりがひどくて…）。

好評発売中！

花組芝居写真集

【舞台写真】
奥女中たち 薔薇西遊譚
三国妖狐伝 怪醜身毒丸
泉鏡花の夜叉ヶ池 いろは四谷怪談
花組沙翁劇ロミオ&ジュリエット
あやつり仁侠館 ザ・隅田川

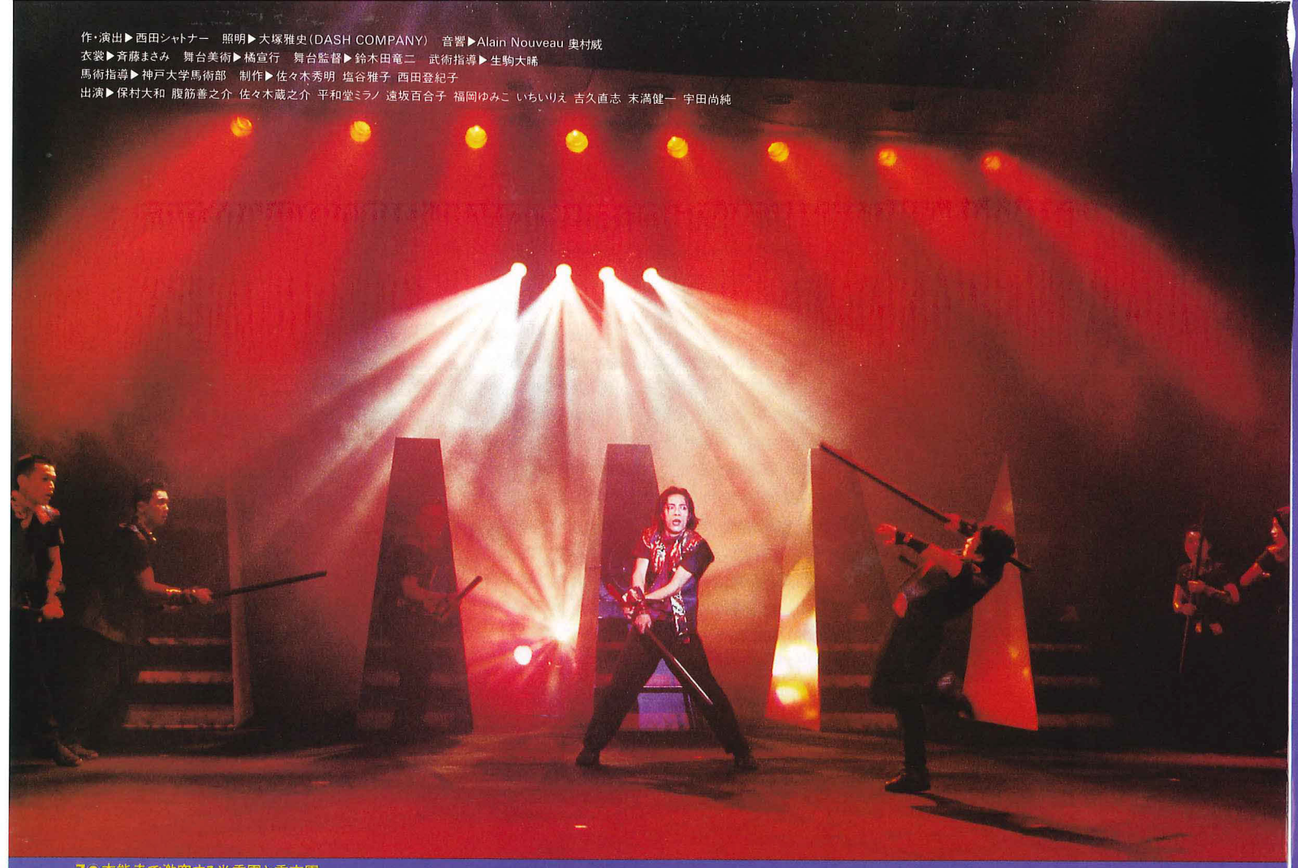
【MAKING of】
加納幸和演出ノート
役者撮り下しプロフィール写真
稽古場スナップ スタッフ紹介

加納幸和×花組芝居全俳優対談

A4判 豪華製本
96頁（カラー舞台写真83点）
価格3000円（税込）〒360円

◇発行＝演劇ぶっく社
東京都中野区中野5-67-6-406
☎03-3228-2545
◇本注文方法＝
本社宛直接ハガキか電話で
お申し込み下さい。
（本到着後、料金をお支払い下さい）

作・演出▶西田シャトナー　照明▶大塚雅史(DASH COMPANY)　音響▶Alain Nouveau 奥村威
衣裳▶斉藤まさみ　舞台美術▶橋宣行　舞台監督▶鈴木田竜二　武術指導▶生駒大晞
馬術指導▶神戸大学馬術部　制作▶佐々木秀明 塩谷雅子 西田登紀子
出演▶保村大和 腹筋善之介 佐々木蔵之介 平和堂ミラノ 遠坂百合子 福岡ゆみこ いちいりえ 吉久直志 末満健一 宇田尚純



7●本能寺で激突する光秀軍と秀吉軍。
だがそこへ、傷つきながらも単身辿り着いた信長が現れる。
最後の決戦は、やがて思いもよらぬ結末へと向かってゆく……。

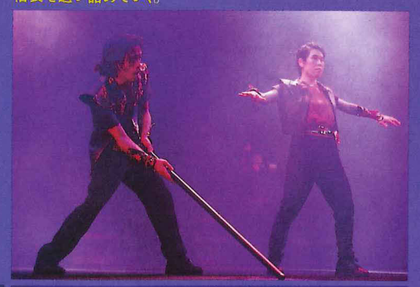
演劇をつくる'96【俳優編】

役者術

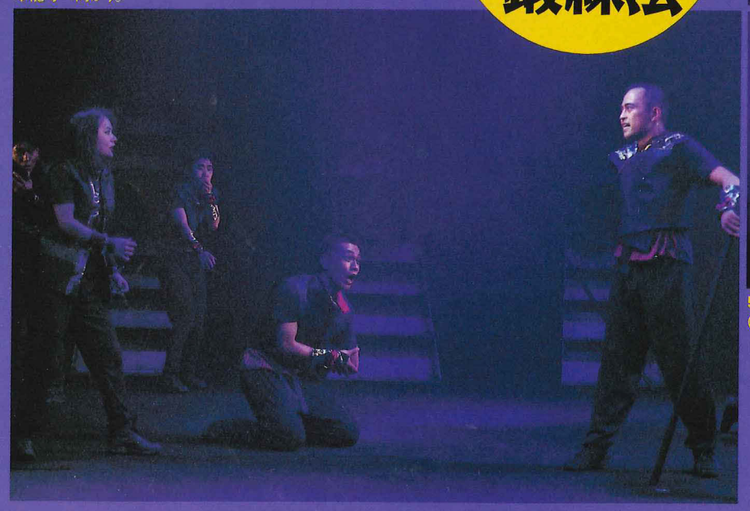
初公開！特殊鍛練法

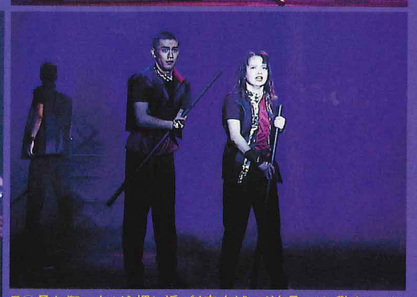
構成・文▶堤広志　撮影▶伊東和則

4●道糞は巨大に変形した安土城ロボ(いちいりえ)を発進させ、信長を追い詰めていく。



6●盟友滝川一益(末満健一)の助けにより正気を取り戻した秀吉は、信長も光秀も予想しなかった恐ろしい野望を胸に秘め、本能寺へ向かう。





5●暴れ狂いながら堺に近づく安土城ロボを見つけ、驚くフロイス(右:平和堂ミラノ)。

1●逃げ延びた信長は秀吉が差し出した「チャート式日本史」により、その襲撃が明智光秀による謀叛と知る。そして、本能寺で自分が死ぬ筈だという未来も…。

2●一方、留守を預かる柴田勝家(いちいりえ)は謀叛を知らぬまま光秀に討たれ、安土城は焼き払われる。光秀は信長一行よりも前に日本史関係の本類を持ち出し、歴史の流れを変えようとしていたのだ。そして、かつて信長に仕え、今は"道糞法師"と名乗る逆臣荒木村重(福岡ゆみこ)は、信長追討に向かう。

3●信長は、宣教師ルイス・フロイスに助力を請うため堺に向かう。だがその行く手に、甲賀ミクロ忍者によって脳をあやつられた秀吉が現れて……。

次回予定▶「Believe」11月15日～12月9日◉シアターサンモール

織田信長(保村大和)

織田信長が天下統一を目前にしていた頃、信長の居城・安土城近くの安土御宝山の山中に、千本の稲妻を束ねたかのような落雷があった。信長は忠臣羽柴秀吉と数名の小姓衆らを連れ、落雷の現場に訪れる。そこには未知の材質で作られた部屋がまるごと黒こげの状態で居座っていた。中に入るとその時代にはそぐわない、見たこともない調度品が並んでいる。秀吉が散乱した書物の中から「チャート式日本史」と書かれた本を手にしていた時、一行は不意に敵襲を受ける……。

羽柴秀吉(腹筋善之介)

明智光秀(佐々木蔵之介)

[惑星ピスタチオ]

Believe

act aoyama
'96DRAMATIC WINTER SCHOOL

冬期演劇集中講座 生徒募集

1週間の実践的な演技教室です。

アクト青山を主宰する俳優・渥美國泰が、あなたの演劇的才能、特質を的確に指摘し、旧俳優座養成所のテキストをつかって、特にセリフまわしの点検と工夫、脚本の読解力を養い、動きの自在性を指導します。「進学・進路相談」もありますので、本格的な演劇学校入学の手がかり、演劇大学志望の高校生の受験準備としても御利用下さい。

定員：各クラス　15名
（定員になり次第〆切ます）

費用：入会金　5,000円
会費　35,000円

期日：12月9日(月)〜14日(土)
12月23日(月)〜28日(土)

12月9日〜14日	12月23日〜28日	
18:00〜21:00	11:00〜14:00	18:00〜21:00
A教室	B教室	C教室

場所：アクト青山世田谷スタジオ
京王線千歳烏山駅下車13分

至急電話で教室をご予約下さい。
03-3300-5888

—演劇大学志望の高校生のための—
演技基礎教室生徒募集

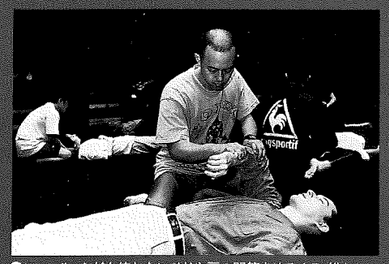
■桐朋・日芸・玉川等の演劇科への進学希望の高校生のために受験の予備訓練をする「演技基礎教室」です。OBの現役大学生を交えての「進学・進路相談」もあります。
■授業内容　発音・発声の基礎から、セリフ、動きの自在性、パントマイム、面接、作文、小論文等の表現力を養います。
毎週、土・18時〜21時（3年生）、日・11時〜14時（1・2年生）
講師　渥美國泰（俳優・アクト青山主宰）
■費用　入所金70、000円　月謝20、000円
■申し込み方法　電話（03・3300・5888）にて面接日を御予約下さい。見学も許されます。
高校生以外の方の受講にも応じています。

アクト青山 ドラマティック・スクール
〒157 東京都世田谷区北烏山7-5-9
TEL 03(3300)5888（京王線　千歳烏山下車）

(注)タイトルと本文は深い関係はありません

【第1話】青い稲妻

順風満帆に、独自の路線を突っ走ってるようにみえる「惑星ピスタチオ」。しかしっ、ある時大変な問題が立ちはだかった！ パワーマイムを中心に、ピスタチオ的肉体表現、そのひとつの完成点を迎えたともいえる名作「破壊ランナー」。この公演後劇団メンバーは、心は別として身は、限界まで酷使され、相当のダメージを受けてしまったのだっ。言ってみれば「巨人の星」で飛雄馬が、大リーグボールを編み出すたびに、無理な筋肉の使い方をして、己の肉体を痛めつけることになったようなもの。しかし、ピスタチオは事態を悲劇へとは、転がらせなかった。彼らは杖を持った。といっても、今回の公演「Believe」の変幻自在の棒のことではない。"きちんとした体のメンテナンス"を謀ったのだ。「僕たちは(実は)体が弱い。肉体的にも決して恵まれているわけではない。それでも誰よりも強く、速く、動きたい!!」そのために選んだ方法は、「体を癒すこと」。腹筋善之介は、とある医師のもとを訪れ、"整体"を学ぶ。



●コツヘル。ふだん使わないひじや肩の関節をゆるめる。横たわってるのが編集T氏。ひとときの安らぎを味わっている。腹筋さんは、ホントにスポーツトレーナーみたい。

【第13話】I'm Proud

ピスタチオは、稽古の前に、2時間にも及ぶストレッチを行う。それは実に静かな時間。ゆっくりとした呼吸の漏れる音だけが聴こえてくる。体の各部をほぐしていく体操は、誰にも馴染みのあるものだったが、次第に見慣れぬものがはじまってくる。「活元運動」。息を背中から吸い込み、体に行き渡らせ、吐く。上に向けた手のひらから、気を出す感じを忘れずに。瞑想しているようだ。「これで体の中の悪いものが出るんです。ある時一気に吹き出物が出て、治るんですよ」それから、ふたり組になってのストレッチ。そこで意外な事実が。「ひとりでは決して体はほぐれないんです。運動の前によくやるストレッチは準備体操なだけ」そこで、互いに治しあう。「人はみな、自己治癒能力をもっているんです。それを高めるのがこの運動。手のひらで、押すだけ。ボキボキならしたりしないで、筋だけのばしていく。筋肉じゃないんです。スペアリブの骨についてるような筋を延ばすと、筋肉が勝手にゆるむし、ゆがんでいる骨も自然にもとに戻るという手法です」試しに本誌編集者が、腹筋さんに治療してもらった。「あんまりやりすぎると、眠くなるんですけどね」というこの手法。体全体をほぐしてもらう。

●活元運動。3回息を吐く。体を14回振る。指をぐっと握って奥歯もかみしめて、息を吐く。無意識の筋肉を動かす。感受性も高まるらしい。

独特の肉体表現をみせつける惑星ピスタチオの面々。
楽屋裏ではさぞや激しい訓練が行われているのでは!? と思ったら
稽古場は意外にも、実に静かな気が流れていた……

惑星ピスタチオ加速し続けるために！

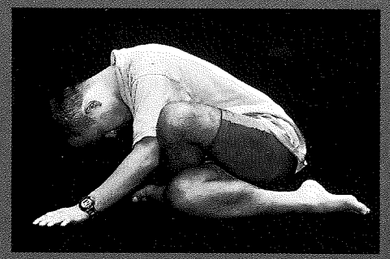
ふっきんぜんのすけ●65年生まれ。大阪府出身。神戸大学在学中の90年に、西田シャトナー、平和堂ミラノらと共に劇団「惑星ピスタチオ」を旗揚げ。ハリウッド映画のSFXを凌ぐスケールの大きな世界を、役者の肉体だけで表現するパワーマイムで一躍人気に。特技は「中国拳法(南派)」。
次回予定▶全労災演劇フェスティバル'97『飛龍伝』　97年3月28日〜4月6日◉新宿スペース・ゼロ

構成▶堤広志　文▶木俣冬　撮影▶大森有起

人の気配を思いやりつつのこの行為は、劇団員同士の呼吸をも形成しているのか。最後はコッヘルという方法。しまった胸をゆるめて、声を出しやすくする。編集者T氏も、すっかりリラックスしていい心持ちになっていた。ちょっとやってもらっただけで、体も軽〜くなったようだ。うらやましい。静かに運動は終わった。ピスタチオの見せてくれる稽古場風景だから、はじけるパワフルさを想像していたのだが、なんか、こう、技の名の応酬のような。「舞台稽古はもちろん激しい。その分けがをしないように、練習前後は徹底的にメンテナンスに力を入れるんです」特に今回は、棒という、道具を体の一部のように操らなくてはいけない。ますます、体にかかってくる負担は大きいのだ。「以前は捻挫も多かったけど、最近は減りましたねぇ」メンテの効果は絶大なのだ。「動きの要素は、緊張と弛緩。100まで動いたら、0にきちんと戻らないと、新たな動きにはつながらないんです。70までしか戻らないと、振幅が少なくなって、次の力は弱くなる」バネの力と同じ。「加速度をつける」ために「体をゆるめる」ことを学んでいるのだという。だからピスタチオには年齢的な体力の衰えの不安はない。「今のほうが体力ありますよ」

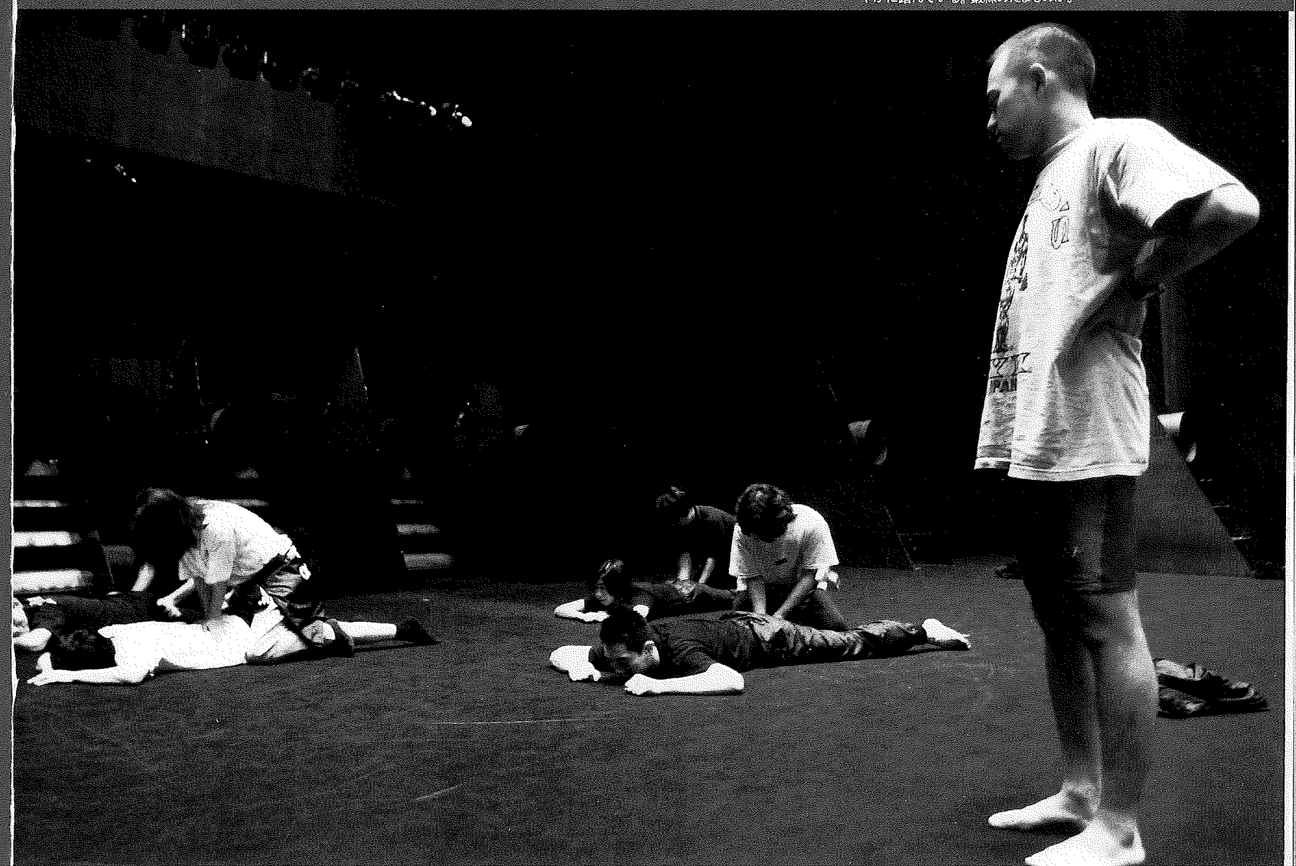
【第108話】最終回 Born to run coming century

腹筋さんの体思いはそれだけに留まらない。「栄養学も学んでいる最中です。体にいい食べ物の取り方とか。知ってますか、牛乳は成人が飲んでも実は役にたたないという説があるんですよ」え、毎朝牛乳伝説は、ウソだったの!?「以前は薬にもこってたんですけど(笑)、薬に頼ってはダメだなぁって思って、漢方に移行して、ついには自然の食べ物や、自分自身の治癒力にいきつきましたね」一歩ずれれば、健康おたくだが、すべては芝居のため。「もっともっとパワーのある動きをしたい。海外から、日本にこんな奴等がいる！ って見に来てくれるようなものを確立したいんですよ。僕らが海外に行くんじゃなくて、日本に見に来い！ というくらいになりたいですよね」その日に向かって、ピスタチオの体磨きメニューは作られていく。無論、体の鍛練もそれ以上に自主的に行われている。個々の訓練メニューにも血の出るような秘密が隠されているかもしれないが、それはまた別の機会に潜入してみたい。



●股関節をゆるめるポーズ。ピスタチオ流に言うと、"ガンダーラ"他に、"黄金虫""ロッキー・アパラチア"山脈"など、オリジナルな呼び名の型あり。

●スポーツジムのインストラクター経験もある腹筋善之介を中心にストレッチが行われる。腹筋さんの足は、大地をしっかりと、しなやかに踏んでいる。鍛練のたまものか。



[コクーン歌舞伎]

夏祭浪花鑑

演劇をつくる'96 [俳優編]

役者術

古典と現代を継ぐ技

ロビーは夏祭一色、終演後にはカーテンコールにスタンディングオベーションが。歌舞伎が一つ殻を破って客席に近づいた。本質に帰すとともに現在に肉迫する、現代歌舞伎界の若手に作品や時代を語ってもらった。

「いがみかりから大立ち回りとなった団七と一寸徳兵衛(中村橋之助)だが、同じ主筋の磯之丞と琴浦をかくまう。

釣鬼の三婦の家に身をかくす磯之丞(市川染五郎)と琴浦(片岡孝太郎)。

市川染五郎・片岡孝太郎

いちかわそめごろう●東京生まれ。小学生時代に父・松本幸四郎主演の大河ドラマ 黄金の日々 を見て役者になることを決意。役者としての得意技は「独身(笑)」。11月は国立劇場「妹背山婦女庭訓」に出演。

かたおかたかたろう●東京生まれ。中学卒業を前に父・片岡孝夫から進路を聞かれ歌舞伎の世界を選ぶ。役者としての得意技は「邦楽で鍛えた声域の広さ」。11月は歌舞伎座「吉例顔見世大歌舞伎」に出演。

構成・文▶中山亜弓　撮影▶青木司(舞台・人物)　スギノユキコ(舞台)

"明日に向かって撃て"や"俺たちに明日はない"のようなポジティヴな破滅に向かって一直線の団七九郎兵衛(中村勘九郎)。

様式の中にでもリアリティはあるんです

百日蝋燭の灯りの陽炎に浮かび上がる義父殺しの修羅場。おどろおどろしさもコテコテ。

——今回の『夏祭浪花鑑』では舞台と客席がひと続きで本当に役者さんが間近なので驚きましたが、やってらしてどんな気持ちですか。

片岡孝太郎　僕はお客さんと近い芝居ってあんまりしたことなかったんで、すごく新鮮な感覚、すべて見えちゃうということでこわいというのがあります。でも、ちょっとした仕草にすぐ反応してくれるわけですから楽しいですね。いかがですか？

市川染五郎　伝えやすいぶん、見透かされちゃうようで怖いですよね。毎日、一カ月間やってるんで、こっちにも波があるし、客席の雰囲気も毎日違うのが伝わってきますから、反応によって自然と芝居が変わることを特に感じますね。

——近くで見たら化粧が厚いとか粗が見えちゃうのかと思ったけど、本当に奇麗なんですね。

染五郎　歌舞伎には色んな解釈があってすごくリアルなところもあるんです。女の人が手を冷たくしとくと男の人が守ってあげたいと思うだろうとか、内股で歩くと美しくみえるというのを考えたのも歌舞伎役者で、女性の型をリアルに追究しているところがあります。一方で、様式的なところもあって、こういう人間はこんなことしないだろう、と思ってててハムレットみたいに話のはじめと終わりで全然違って見える役もあったりで色々ですからどこから見てもいいんです。

——主人公の団七は思い込んだら一筋、単純かつ口よりも手の早いお先走り野郎で、アメリカン・ニューシネマにみるノーフューチャーなヒーローという感じで現代でもシンパシーを持てるキャラクターですが、ご自分が演じた琴浦や磯之丞には現代のどんなイメージを持ちましたか？

孝太郎　琴浦は3度目ですが、歌舞伎では誰かに(役の演じ方を)教わりに行くんです。僕の場合、叔父の秀太郎に習いに行きましたが、今回、串田和美さんが演出に付いてくれて、教わったことで忘れていた部分を言われました。琴浦は「ホワッとした女性で、誰でも惚れちゃうようなひと」って。ほら、いるじゃないですか、酒場とかでも。"きれいだな"って人で、何げない目線も"誘われてるのかな…？"って気になってしまうような…。それを目指してるんですが難しいですね。

染五郎　コクーンでやる場合、型など技術的な点はそれとして置いといて、今の人だったらどういうタイプだろうって考えてやってみたいと思ってます。磯之丞はどうしようもない放蕩息子ですが、周りの人間が放っておかずに助けてあげちゃう。そういうタイプの男って今でもいると思うんです。上流階級の人間ですから今の誰かに当てはめては考えにくいですが、性格のリアリティは考えてます。

——確かに、上流階級はないですからね。例えば『伽羅先代萩』の政岡みたいな忠義者には中年サラリーマン像がだぶったりはするけど、何もしない若殿やお姫様は想像しにくい。しかもそういうリアリティのない役をお二人は演じるケースが多いんですよね…。

染五郎　目立つ動きもなく、感情的になることもない役は逆に難しいですね。僕は本名を藤間というんですけれど、学校では友達に"ブシマ"って呼ばれてるのに、楽屋では"坊ちゃん"とか"若旦那"って呼ばれて、友達が楽屋まで来てくれたとき、ソレを言われると恥ずかしかったですね。自分よりずっと先にこの世界に入ってる人たちに頭を下げられるんですから不思議ですよね。別に歌舞伎の世界が上流階級というわけじゃないですけれど、学校に行くことで、自分が一般常識と違う世界にいるということがわかりましたし、それが磯之丞を考える手掛かりになるような気がします。

孝太郎　"坊ちゃん"と呼ばれる環境で育ったから、磯之丞やお姫様がやりやすいんじゃないかな。僕もおっとりした性格だって言われるし、そう見えるのかもしれませんし。

——ところで今回は串田和美さんの演出で、歌舞伎では異例の1週間のお稽古があったとか。お稽古はいかがでしたか？

孝太郎　楽しかった。歌舞伎は個々に作って相手役と相談して合わせて、全体を見てるのは主役の人なんです。ひいた位置から全体を見てくれる人がいると、お客様にも受け入れられやすいと思います。歌舞伎は全体的にスローテンポだけど"ここは切り捨ててはやくした方がいいんじゃない？　その代わり見得を大きくやってみよう"とか活かし方を話し合ったりできました。

染五郎　『夏祭～』は何百回も上演されてるんで、動きもセリフも完成されてて、それが頭にあるから、どうしてそういう動きになるのかと考えるのを飛ばしてやってしまう。

孝太郎　動き先行になっちゃう…

染五郎　洗練された動きやセリフを約束通りやるだけで難しい。でも、"こういう人だからこう言えばいいんじゃない？"って元をただしていただいて、"そうか、そうだよね"っていうのがあったし、稽古をたくさんするって重要だなーと思いました。

演出▶串田和美
出演▶中村勘九郎　中村橋之助　中村屋雀　片岡孝太郎　市川染五郎　坂東吉弥　他
8月30日～9月25日●Bunkamuraシアターコクーン

小学館

あなたの想像力で生きた言葉が動きだす。

井上ひさし
戯曲のせりふには、文学性がある。

野田秀樹
僕は、演出も戯曲も役者として発想していることが多い。

鴻上尚史
優れた戯曲は、登場人物の心理を的確に台詞にしています。

創刊号［秋号］――書き下ろし新作を含む戯曲4作一挙掲載!!

この世にない国の言葉を喋る「赤鬼」をめぐり、新たな野田ワールドの幕が開く。

野田秀樹（書き下ろし新作）**「赤鬼」**

今年度「毎日芸術賞」「紀伊國屋演劇賞」「読売演劇大賞」「芸術選奨」受賞作

ジョシュア・ソボル「GHETTO／ゲットー」

世界各地で絶賛された、昨年度最大の話題作、待望の活字化。小田島恒志・訳

斎藤憐（書き下ろし新作）**「サロメの純情――浅草オペラ事始め」**

舞台はアパートの一室。淡々と語られる日常会話の中から、若者たちの意識が鮮烈に紡がれる。

鈴江俊郎・狩場直史（書き下ろし新作）**「零（こぼ）れる果実」**

連続対談〈第一回〉

井上ひさしvs平田オリザ 話し言葉の「日本語論」

連載 別役実「めくらまし演劇用語辞典」

●語り下ろしインタビュー（第一回）
女優**三田和代「せりふ」に学ぶ。「せりふ」で遊ぶ。**

●演劇人写真館（第一回）
渡辺えり子の日常

●語り下ろしインタビュー（第一回）
鴻上尚史「劇作家になってベンツに乗ろう」
（その他執筆陣）清水邦夫、太田省吾、岡部耕大、横内謙介、永井愛ほか

劇作家・演出家・劇団主宰者・女優 一人四役

創刊号発売中

季刊 演劇の熱いいま、戯曲の新たな舞台が生まれた。

せりふの時代

責任編集／井上ひさし、清水邦夫、別役実＋日本劇作家協会

定価880円（税込）A5判／304頁　創刊2号［冬号］（97年1月発売）／3号［春号］（97年4月発売）／4号［夏号］（97年7月発売）

予告

お待たせしました！
70年代後半から80年代にかけてエロスと暴力とロマンを旗印に疾走したあの玉井敬友が帰ってきた。

時■平成九年二月十九日（水）～二十七日（木）毎夕七時開演
所■下北沢・本多劇場 電話〇三-三四六八-〇〇三〇（2/22（土）・マチネ・二時あり）

出演　大谷亮介　玉井敬友　十貫寺梅軒　水内清光　真嶋美月
風間舞子　西岡慶子　高石光恵　高木真美子　小曽根成子　丹羽克子　他

料金　［前売・予約］4,500円　［当日］4,800円

11月1日チケット発売
予約・お問合せ／玉井敬友事務所
TEL0424（61）4791

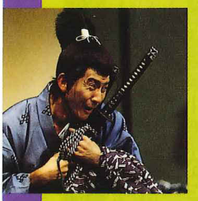
●制作スタッフ・女子マネージャー募集
履歴書・写真送付
〒202 保谷市柳沢5-13-10-403
玉井敬友事務所

●劇団旗揚げに向けてメンバー大募集　（18才以上の女性）
珍優・奇優・怪優・美少年・美少女・二枚目俳優・美女・経験不問・16才以上の男女

そこへお鶴の前夫休右衛門(中央:小林隆)が
お鶴を連れ戻しに来る。
挙げ句に武蔵に果たし状を叩きつけるが…。
小次郎「はたし状の"果た"が"栗"になってるじゃないか」
お鶴「本当、"クリタシジョウ"になってる」
小次郎「下素人がッ! 武蔵殿は剣聖となるべきお方。
これ以上こんな低次元な問題に引っぱり込まないように
お願いしまぁすぅ!!」

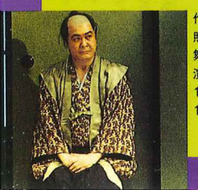
やがて武蔵の娘と名乗るお寸(右から2人目:宮地雅子)が
やって来て大混乱。
武蔵は小次郎に"武蔵"を装うように言う。
武蔵「認知してやってくれよ。…決闘できなくていいのか?」
はたして武蔵と小次郎の試合の行方は!?

「待たせるのが武蔵の常套手段。
待たせた者より心理的に優位に立つのは
迎えに行った者だ!」
慶長16年9月13日辰の上刻、
厳流島に待たされた小次郎は、
武蔵を迎えに行くことを思い立つのだが…。



おかつそれを裏切っていく間やテンポ、動作や表情を要求される。それらをより効果的に処理していけないと"笑い"には繋がっていかないし、一つ一つの笑いを的確に稼いでいかなければ"笑いを生む空気"も持続せず、シチュエーションそのものの面白さが霧消してしまう。若手小劇団には、台本ばかりに頼ってこのことを認識していない役者が多いのも気になるところだ。

そういった意味で、『厳流島』は"笑いへのポイント稼ぎ"で手堅くまとめた、シチュエーション・コメディの見本とも言うべき作品だ。「時刻に遅れた武蔵を厳流島へ連れ帰るため迎えに来た小次郎が、様々な妨害に会い翻弄される」という設定に、これでもかというくらいの多くのエピソードを挿入し、それを次から次に"笑い"へと結び付けていく役者たちの仕事が展開される。この舞台に接して、笑いの極意を学びとった若手演劇人が数多くあらんことを願ってやまない。



作▶三谷幸喜　演出▶山田和也　装置▶田中直樹
照明▶服部基　衣装▶宮本宣子　音響▶井上正弘
舞台監督▶松坂哲生　丸山多佳史　殺陣▶渥美博
演出助手▶大木玉樹　企画制作▶㈱パルコ
10月15日〜11月4日◉PARCO劇場、
11月8日〜17日◉シアター・ドラマシティ

武蔵(中央:役所広司)を訪れると彼は二日酔いの態。
おまけに些細なことで妻お鶴(左:鈴木京香)と
喧嘩をはじめる始末。小次郎(右:益岡徹)は言う。
小次郎「いい加減にしろ!
…それとも私は策にはまっているのか?」

演劇をつくる'96
【俳優編】
役者術
シチュエーションの極意

厳流島

[パルコプロデュース]

宿の主人(左より2人目:小野武彦)が来て、
記念に色紙を書いてくれと頼む。
武蔵「佐々木さんも書いてやって!」
小次郎「何て書けば?」
武蔵「"侍魂""男魂""面魂""猫だましい"…」

三谷幸喜の影響か、シチュエーション・コメディを志向する若手小劇団が多い。しかしその割りには素直に面白かったと思えるものが少ない気がする。そういった舞台に共通するのは、現実味のあるディティールの積み上げやそれらが引き起こす意外な展開に欠けていること。つまり、着想は良くてもその設定の提示に留まってしまっている点だ。シチュエーション・コメディの作劇法とは、「設定となるシチュエーションを、いかに手を変え品を変えて持続させ、エスカレートさせた後に意外な結末で落とすか」であるから、設定そのものよりもむしろ、それにのっとったエピソードの豊富さに腐心する方が正解だろう。

だが、その豊富なエピソードを具体化させるにも、役者の側に緻密な計算が必要だ。シチュエーション・コメディは、極端な境遇に置かれた登場人物が予期しえない出来事に翻弄されるのを傍から眺め楽しむものだから、役者には観客の想像力の半歩先を行って、な

小次郎をはぐらかしていく武蔵。
しまいには試合を取り止めにしようと言いだす。
小次郎「駄目だと仰るんなら、今ここで勝負をつけるまでです」
武蔵「ハッハッハッ。お前の気持ちを確かめただけだ。合格だ」

構成・文▶堤広志　撮影▶秋本竜太

堺雅人

役者術

俳優レコード

聞き手◆坂口真人　文◆矢崎亜希子　撮影◆大森有起　ヘアメイク・スタイリング◆崔 美子

一番いいのは語り終わったときに『でもね』っていう

人にはそれぞれ歴史がある。生まれて育って大きくなって。カレンダーの日数ではたいして長くないかもしれない。だけど彼が演劇と濃密に関わりはじめた時間がどうしても気になる。その俳優の名は堺雅人。東京オレンジの看板だ。

さかいまさと●'73年宮崎県出身。「人から評価されて、それでいてオリジナルで自分なりの居場所をみつけられるのは、演劇が一番手っ取り早いような気がして」高校時代演劇部に所属。'92年早稲田大学劇研からそのまま東京オレンジへ。得意技は「舞台の上で気がついたらドラゴンになって、口から火吐いてると答えられるようになりたいです(笑)」。
次回予定▶東京オレンジ「SCORPION」11月28日〜12月4日◉EAST GALLARY

早稲田大学演劇研究会

——早稲田の劇研といえば過酷な身体訓練を思い浮かべるのですが、実際にはどんな練習をしているのですか。

劇研は毎年50〜100人入って、残るのが12、3人。夏の新人公演が終わって最終的にアンサンブル（劇研内劇団）に入る時点で残っているのが6人、7人くらい。たいていの人はやってられるかって思ってやめていくと思うんですけど。始めの運動からウエーウエーって感じですから。1時間半は絶えず体を動かし続けて30分休んで。また4時間くらい体動かしっぱなしじゃないかな。ぼくは毎日貧血起こして倒れてた。（笑）

たとえば大音量の音楽の中で演出の手拍子の合図で自分の好きなポーズをとるという訓練があるんですけど、だいたい二十回やればその人の癖が出てくる。その癖を殺すんじゃなくてまず認識しようやっていう。それ本当にかっこいいのかなっていうところから。自分の癖を見つけて自分の体を客観視しようって、技術的なことでいえばそういうことですよね。新人と呼ばれる頃から二年間くらいずーっとそればっかりやってました。それが舞台に立つときの軸になってますね。

東京オレンジ

——東京オレンジではどんなふうにお芝居を作っているんですか。

うちのおお芝居ってすごい大まかな設定しかなくてそこに役者が空気っていうか、なにかしらのニュアンスを運んできてちょこっとリズムを崩して次に去っていって、残った人はその狂わされたリズムを生きるっていうような作り方をしているから。そこでまったく脈絡がないんだけれども正当化させる入り方もあるし、きれいに気持ちよく去ったり、あーおもしろかったっていう去り方などいろいろあるはずだから、稽古の時はそんなことを自分でよく考えていました。

エチュード（下級生指導者）

——堺さんは下級生を指導していたことがあるそうですが、具体的にはどんなことを？

たとえばポーズとかいっぱいあってね、こっちの方がかっこいいだろうっていう瞬間的な判断でおお芝居には必要じゃないですか。舞台装置で生け垣があったとして、そこに置いたらはまらないんだけど、ここに置いたらはまるよね、そういう感覚。ポーズでもそう。なんとなくはまる。それが案外大事で、それをうそでもいいから体系化して教えてあげるんですよね。たとえば客観的に自分の体が見えているときはおもしろいポーズが出やすい。やみくもにやってるときよりもちょっと離れて見ているときの方がおもしろい。そこにこだわりが必要だとかね。

でも本当に大事なことって案外言葉にできないじゃないですか。なんとなくはまったからそうなんだよっていう。とりあえずぼくが教わった劇研メソッドを三年間自分なりに研究して、ある程度体系化したものを伝えてあげて半年一緒にやってみて、終わった後に全部うそだよっていうふうに突き放してあげるのが一番理想的なエチューダー像だなって考えてますけど。新人としては、なんなんだよそりゃっていうエチューダーに対する怒りから、残りの二年間はぐーんと伸びる。

〝でもね〟の話

アンサンブル間で一つお芝居をうったら必ず反省会ってやりますからね。どういうことを目指してこれをやったの？っていう問いは必ずされる。自分がやったことに対して無理やりにでも振り返って考える時間を作ってもらえるっていうのは早稲田の劇研の一つ特徴としてあると思いますよ。

——自分たちのやったことを言葉にして話し合うっていうのはとっても大切だと思うのですが、言葉にしたときに落ちこぼれていくなにかがあると思うんですよ。そういう落ちこぼれていっちゃったのがおもしろいことだったら、すごいこわいなと思って。こうやってお話を伺うときもそうなんですけど。

そうですね。こう話をしながら言うのもなんなんですけど、一番いいのは全部語り終わったときに〝でもね〟っていうのがすごい大事だと思うんですよ。この作品はこういうことを考えてやりましたってちゃんと説明してから、でもね。でもそれは実際舞台に来ないとわからないことだし、でもね本当はこうなんだよっていう。

堺雅人の現在

——最近外部出演もあって、いろいろなお芝居に触れることが多いですよね。そういうときはどういう考え方で参加しているんですか。

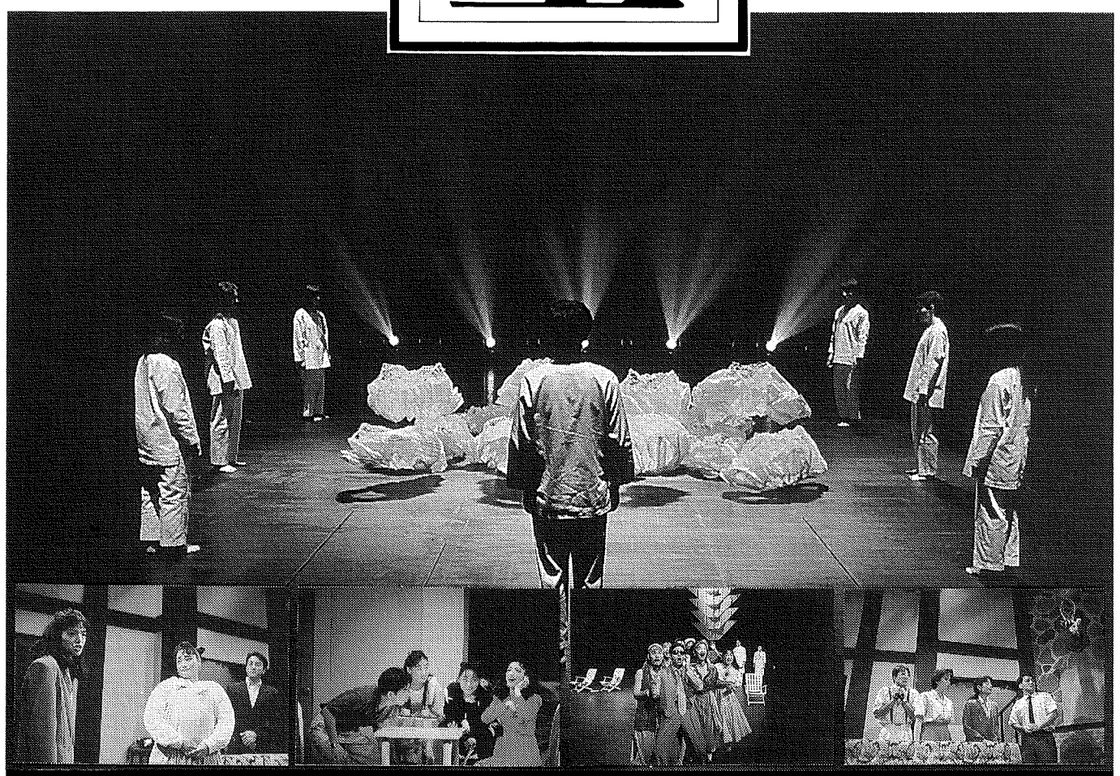
ぼくは始めから進むべき道を決めるようなタイプじゃないなっていうのがある。そのとき考えている一番おもしろいなとか、かっこいいなっていうものに素直に寄っていって、それで五年くらい時間が経過して、おれってこういう志向性なのかなって漠然と思うようなやり方でしか認識できないんですよ。だから与えられた場、どんなところでもうそつかないで素直に素直にやっていって、その結果こういうキャラクターだったのかなっていう感じになれば一番いいのかなと思います。

なにしろどこの現場に行ってもそれなりに自分のやりたいことやらなきゃ、あんまりここにいる意味ないなーと思っちゃうんで。どんなに下っ端な役でもそこにぼくなりの感性をミックスしなきゃ、やりがいがない。それが今ぼくが持ってる役者としてのプライド。好きなことやっちゃいけないって言われても、やるのはぼくだからやっちゃいますけど。どんな現場に行ってもそれは変わらない。

1997年度
第3期塾生募集

俳優塾

募集人数▼本科　壱組・弐組　各組30名／実践科　若干名／基礎科20名
修業期間▼本科　1年(昼)／実践科　1年(夜)／基礎科　6ヶ月(夜)
試　験　日▼2月16日(日)　3月9日(日)　3月30日(日)
○説明会及び1日無料体験入塾
▼1月19日(日)　2月9日(日)　23日(日)　3月2日(日)　20日(木)
○推薦入塾制度
▼1月31日(金)までに願書及び必要書類を送付のこと。
受験料　無料



WORK STATION
株式会社ワークステーション 俳優塾H係
お申込みお問合せ
〒153 東京都目黒区五本木2-15-9 五本木モンドビルB1
ハガキ・電話・FAXでお申込下さい。募集要項(無料)をお送りします。
Tel.03-5497-3721・Fax.03-5497-3723

演劇をつくる'96【俳優編】

役者術

この人の武器

いい役者には武器がある。華やかさ、凶暴さ、底知れぬ妙味……。思わず目を引かれずにはいられない"武器"をもった役者達が活躍した舞台から探る、演出家と彼ら自身の言葉による役者の"武器"論。

マシーン日記

[トム・プロジェクト企画]

9月3日〜11日●下北沢ザ・スズナリ
作・演出▶松尾スズキ　出演▶片桐はいり　有薗芳記　加地竜也　加藤直美
美術▶加藤ちか　照明▶佐藤啓　音響▶藤田赤目　衣裳▶横田さやか
舞台監督▶野口毅　宣伝美術▶吉澤正美　プロデューサー▶岡田潔

仮装大賞に出るためにライオンに扮したアキトシ（加地）と死体解体のため武装したケイコ（片桐）、そして脚を切断されたミツオ（有薗）にサチコ（加藤）が囲まれてプレハブ小屋は修羅場のオズの魔法使いに。

元・体育教師のケイコは数理と肉体の調和を実践するために教え子サチコの嫁いだ町工場で単純肉体労働に。そしむ。

役者のテクニックは自己演出だ

松尾スズキ

役者のテクニックってギターやサックスを演奏するテクニックと同じで、演奏家がこうすればこの音が出るってわかってるように、自分がどう見えてるかどれだけわかっているかだね。例えば物を置くときもそっと置いた方がいいのかガチャンと置いた方がいいのかを戯曲の中から読みとって自然にできる人。何通りもの置き方を持っていてその中から一番いいものを選択できる人がテクニックのある役者ということになりますね。

今回の「片桐はいり」

商業的な戦略でこれまでになかったセックスマシーンの役をやってもらいました。セクシーダイナマイトとは違った、抑さえても余りある性的魅力が出せたらいいなと思ったんですが…。役者としては過剰な人で、色々なことを自分から試すし、笑いの間がすごく巧い。利発で他の人への演出を聞きながら逆算して自分がどうすればいいかわかってしまう。デカくて立ち姿がシガニー・ウィーバーのように目立つし。楽屋でもまわりに気配りをする女座長タイプですね。

今回の「有薗芳記」

今回は映画の「逆噴射家族」のイメージを思い出してほしいなと思って、パンクスっぽい役にしてみました。体のキレがよく、セリフ覚えもいい。ダメ出しを最後まで言わせない察しのよさがありますね。片桐さんもそうだけど、不自然な動きやセリフを要求しても、自分の中の生理で消化しているから何をやってもリアルに見せてしまえる。シャイだけど兄貴肌の人ですね。

今回の「加地竜也」

寡黙ですね。いまだにどういう人間なのかわからない。演劇界に現れたカスパー・ハウザー、存在Xですね。ボクシングやってたっていうから怒らせたら怖いかなとは思ってたけど、怒らなくても怖い。どういう回路で動いているのか全く読めなくて、謎だらけです。思っていたのと全く逆の方向からセリフや動きを繰り出してきますし、自己演出がない。彼には武器はないし、必要ないと思います。

今回の「加藤直美」

欲がなさそうで実はあるんだという気が最近してきました。前向きじゃなさそうな点が面白いと思っていたら前向きじゃないわけじゃなかったし、芝居をやらされてるのかなと思ってたら、いったん決まった芝居はちゃんと安定させようとしてるから芝居をやろうとしているんですね。とてもフツーな感覚を持った人ですね。

まつおすずき●62年福岡生まれ。イラストレーターから演劇の道へ。88年大人計画を旗揚げ。人間の中の負の部分をポジティブに舞台に描き出す作風で、衝撃的な存在となっている。

片桐はいり

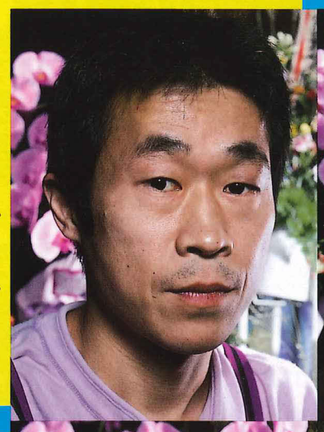
お笑い？それしか見えないんです

目立つ？それはデカイですから。そのぶんちょっと動いただけで大きく動いたように見えるらしいので抑制しろと言われた時は気をつけてます。最初セックスマシーンの役だと言われたときはフェ〜って思ったけど、そういうオーラを出すためにいきなり百人斬りしてこいっていわれてもできませんから、初めての役ですが特に自分のやったことないことをやったつもりはないですね。周りとのコンビネーションや作品そのものによって見え方が変わるんだと思います。エキセントリックな役なのにリアルな存在に見えたというのは、私の場合、動きやセリフの流れや必然性に納得いかないと動けないので、自分なりに言動に一貫性を成立させてるせいじゃないですかね。笑いに関して言えば、私は役者の巧い下手がわからないものだから面白いか面白くないかだけでみてるせいで、ついお笑いを狙っちゃうんだと思います。オーケストラを聞いても自分の楽器の音しか聞こえないのと同じでそこにいっちゃうんです。

かたぎりはいり●東京生まれ。幼少時から一度は舞台に立たないと大人になれないと思い込んでいたことから、大学入学を機に演劇部へ。プリキの自発団で活躍後フリーに。役者としての見どころは「この顔とこの体と声だけですから、スイマセンてことでやってます。これでどこまで頑張れるかわからないけど…」■次回予定▶「ドライブイン・カリフォルニア」12月18日〜27日◉シアターサンモール

有薗芳記

自分が嘘にならないように役を通す



ありぞのよしき●60年東京生まれ。芝居をはじめたきっかけは大学に入って何かサークルに入ろうと思ってたときに劇研の芝居を見て入部したことから。特技は「せっかち。稽古をはじめるのも終えるのも早い。電気ドリルをもまわせる」■次回予定▶星屑の会「星屑の町2〜南国旅情篇」11月19日〜26日◉下北沢本多劇場

かとうなおみ●73年群馬生まれ。テレビドラマ『北の国から』の中島朋子が好きで芝居に憧れ、早稲田大学入学と同時に演劇倶楽部へ。オハヨウのムスメで活躍。役者としての特技は「よくヘンな顔をさせられるのでヘンな顔やバカな顔がいいんですかねぇ。それで楽しんでもらえるなら…。特に目かな？」■次回予定▶オハヨウのムスメ「ひとり大奥」'97年1月17日〜26日◉法政大学学館大ホール

加藤直美

まだ演技ができてないのかもしれない

松尾さんは私のことをいじめられるのが好きだと思ってるんじゃないですか？"違います"って言ったんですけど。自分の見せ方はあんまり意識しないですね。別にリアルにしようとかメルヘンチックにしたいとかとも思いません。ただ水着を着るからお腹をあんまり出さないようにしたいとは思いましたけど。松尾さんには"いい意味で普段とあまり変わりませんね"と言われたので、まだ演技ができてないのかもしれないけど。ふだんテンポが遅いのが芝居でもそのまま出ちゃうので急がなくちゃいけないとは思いました。今回はやったことないことだらけのうえに、セリフも途中でどんどん増えて、松尾さんからはセクハラみたいに"汚れろ〜もっと汚れろ〜"って言われました（笑）。

かじたつや●「転位・21がやってた殺人事件とかの芝居が好きで、たまたま金属バット殺人事件を扱った『子どもの領分』を本で読んで」入団、その後燐光群。特技はなし。（ボクシングが得意じゃないの声にも）「そんな…タイソンとかそういう人が特技で…全然…」■次回予定▶燐光群「甘い生活」11月15日〜12月1日◉下北沢ザ・スズナリ

加地竜也

とにかくやります

謎なんてないです：理解し合うのに時間がかかるだけで…つき合ってけば…いずれ…。欲望とか、何かしたいというのは、普段からないです。どう見せたいとか、何やりたいとかそんなんないです。たまたま転位・21に入っちゃっただけで、芝居やろうと思ったこともないです。山崎哲さんがすごい人だったから、ただやってることしか頭になかったです。言われたことをやるしか…。セリフとかでもこういうこと言ったらこうなるなんてわからないですから、わからないなりにやるしかないです。芝居の楽しいところといわれても楽しんでる余裕なんてないですよ。やってる最中に面白いとかそんなこと…（でも、いやならやめてるでしょの質問に）そこがわからないんですよ…とにかくやります。

構成・文▶中山亜弓　撮影▶斉藤法子（舞台）　青木司（人物）

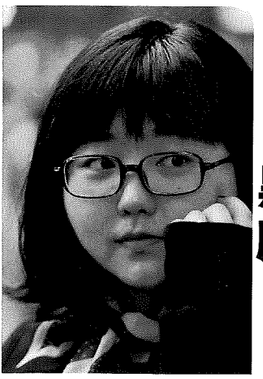
作・演出▶黒川麻衣　舞台監督▶橋本加奈子　舞台美術▶衛藤こずえ　照明▶関口祐二(A.P.S)
音響効果▶村山章　衣裳▶前田利恵　小道具▶細間美十理　制作▶OREJA
出演▶新井友香 根上彩 人見英伸 中山[illegible]一朗 小野田靖子 長井秀和 山下純 辻修 六角慎司
9月19日～23日◉新宿THEATER/TOPS

[iOJO!] 平均的とぼけた顔したリアリスト

構成・文▶堤広志
撮影▶大森有起

住宅公団の物井(右から4人目:根上彩)と寒川(左から3人目:山下純)は実態調査のため、"火宅5丁目団地"を訪れる。

黒川麻衣



くろかわまい●71年生まれ東京都出身。明治大学卒。92年にプロデューススタイルのユニットとして「iOJO!」を結成し(95年に劇団化)、作・演出を担当。毎回1つのキーワードに沿って舞台を構成し、観客が第三者のような立場で臨めるような"煩わしくない笑い"を目指している。

今は熱っぽい時代でもないと思いますから、今を描く時に、熱っぽい陶酔型の役者がやると疑問を持ってしまうんです。カんでみせたり、悲しむんだったらワァーッと泣いてみせるような、そういう型通りの役者は多いけど、根上さんは今っぽいリアリティやったたかさ、狡いっていうニュアンスを持ってる人ですね。クールですし。すっとぼけた顔で、きつい台詞を言っても厭味にならない。女のずるさを演技で作らないで出来る。飾らずに居るだけで現代っぽい雰囲気を持ってる、そういう役者ってあまりいないと思うんですよね。普通の所に居たら、埋もれてそのまま人生終わってしまいそう(笑)。でも、舞台に立つとすごい異色なんです。

性格も激しい方じゃないと思うんですよ。怒るとか悔しいとかがない。芯が強い方だとは思うけど、情に流されない。ドラマ見て感動しても、すぐ寝ちゃって後に残らない。"冷めてるリアリストの役者"ですね。「自分はこれくらいでいい」「今のままで満足」っていう"酒呑志向"で、不満が少ない。わりと引きずみなんで、それが欠点。希望としては、もうちょっと欲があればいいと思う。"貧けないんだ"っていうような意地とかプライドとか、もうちょっとガツガツ前に出るところがあった方がいい。謙れないものとか根性っぽいものと、冷静なところが共存できたらすごく良くなるんじゃないかと思うんです。

様々な住民たちを相手に調査を進めていく物井。実態調査は団地の人々にも物井自身にも変化をもたらしていく。

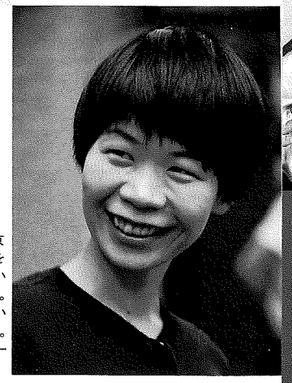
感情の種類やパワーを訓練したい

ことは解かるけど、それが出来ない自分がむかつくというか、ガァーっとなったりたまにします。でも今は、前よりは自分のやってることを意識していると思います。

これからの抱負としては、私はどちらかといえば喜怒哀楽が少なくてすぐフッと冷めちゃうから、そういう感情の種類とかパワーとか、そういうものをこれからは訓練していきたいなぁと思います。普段感じてないと舞台でも出せないから。あと、身体のラインとか身のこなしとか大事にしたいと思ってるんで、パントマイムとか習ってみようかとも考えてます。

次回予定▶
長井秀和第1全盛期～選ばれた人の選び抜かれた傑作選～(黒川麻衣演出)
12月30日◉シアターモリエール
i OJO!公演『オッホの時刻と気分』
97年3月14日～16日◉パナソニック・グローブ座

根上彩



芝居をはじめたきっかけは、やはりコンプレックスを解消するためだと思います。容姿のこともあるけど、自分で暗い性格だと思ってたから。普通に人と喋ったり出来なくて。演劇やる人ってほとんどそうだと思う。

黒川さんの演出は、言ってることが無理をしないで自然に解かる。いろんなことが「ああ、そうか」っていう感じで、日常的な感覚でやれるのが楽しい。身体や演技の部分でついていけてないところはありますけど…。私の演技は感情の種類がすごい少なくて、"悲しい"だったら一個しかない。でも、そういう風にしてやってきて染みついてるから、それが無意識に出てしまうんです。で、「それは型だ」って言われちゃう。大体言われてることは解かるけど、

ねがみあや●71年生まれ。東京都出身。明治大学「活劇工房」を経て、93年の『来週、赤道へいく。』よりiOJO!の全公演に出演。観客に見てもらいたい所は「強いて言えば、うなじとか首のライン。役者さんって綺麗な所がどこか一つでもあると得だと思う」

[カムカムミニキーナ] 越前牛乳 飲んでリヴィエラ

構成・文▶堤広志　撮影▶六渡達郎(舞台)　吉原朱美(人物)

❷越後屋(八嶋智人)は「越後牛乳」で巻き返す。一方ハイジは二重契約の罪で借財を負い、佐渡へ。砂金でドナドナを買い戻そうとするが、そこはマダム越中が支配し、越後屋・越前屋をも束ねる三越百貨店の本拠地だった…。

演出・出演▶松村武　舞台美術▶斉田創＋突貫屋　舞台監督▶横田修
照明▶林之弘／八木沢淳(六工房)　音響・音楽▶大根田雄一／志水哲也
衣裳▶勅使川原恵美　制作▶ネルケプランニング
出演▶八嶋智人 藤田記子 吉田晋一 今村佳岳 野村知広 山崎樹範
10月1日～6日◉シアターサンモール

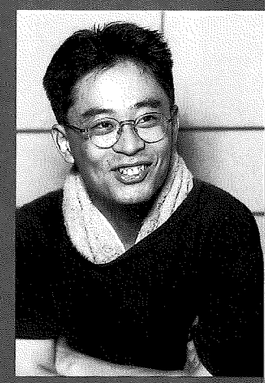
次回予定▶
『鈴木の大地』97年5月1日～27日●池袋シアターグリ

松村武

バトルに参加出来る競合相手

八嶋は"明るい・元気良い・前向き"。子供みたいなことですけど(笑)。"発散力"っていうか。細かい技を持っている訳でもないし。ヴェルディの北澤みたいですね。得点はカズがあげたり、ラモスが絶妙にアシストしたりするけど、北澤はとにかく速度しかない。始終走ってるってもシュートを決めるチャンスが無いみたいな。でも演劇の場合、場面を引っ張っていくパワーが大切だから。

あと、同じ中学・高校に行っていたから、面白いと思う"間"が同じなんです。人間、"面白さ"の"間"は中学の時に養われるんです(笑)。大人になって出会った人の場合、息が根本的に合わない。やっぱり中学が同じでないと無理です(笑)。だからといって信頼はしてません。僕の思う役者間の関係って、ギスギスした緊張感のあるもの。協力して作るより、舞台を役者と役者のバトルをする競技場ととらえて競い合って噛み合っていくのを理想としているんです。八嶋たと完全に競合関係になれる。プロレスで相手が張り手をしてきた時に、避けるんじゃつまらない。それを受けた勢いで一回転し、さらに強い力で相手を叩く。それによって自分の価値とか勝ちっぷりもでかくなる。アントニオ猪木さんの"亀車の理論"なんですけども、そういう事が出来ないと、演劇でバトルは成立しない。バトルに参加出来てる状態自体、かなりハイレベルで評価できる点だと思うんです。



まつむらたけし●70年生まれ。奈良県出身。90年、同じ奈良女子大附属中学・高校に学んだ八嶋智人と早稲田大学演劇倶楽部を母体にカムカムミニキーナを旗揚げ。作・演出を担当し、奇抜な登場人物が躍動する壮大な世界を展開。役者としても出演し、その果てしないボケは八嶋のツッコミと双璧を成す。年内に戯曲『越前牛乳』を論創社より出版予定。

八嶋智人

大勢の人にひれ伏されたい!?

松村とは同じ中学・高校ですけど、先輩に文学座の綿山仁さんもいるらしくて。だからひょっとしたら"笑い"の感覚も一緒かもしれない(笑)。でも松村とはあんまり仲良くはないですよ。普段どうしてるか全然知らないし、「どっか遊びに行こうゼ」とかいうこともないですしね。中学の時から一緒ですけど、松村は"頭いいクン"。僕は附属の小学校からの組でエスカレーター式に上がってきた苦労知らず。別に頭いいわけじゃないけど目立ってた。生徒会長とかやってましたし。

『将来、大勢の人にひれ伏されたい』と思ってた(笑)。思考的にやらしいんですよ。でも役者だけやってる奴ってそういうの多いですよ。「もてたい」とか「ちやほやされたい」とか。

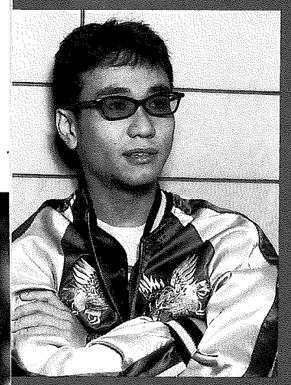
僕等はもう26歳、劇団始めて5年経ってますから、黙ってじっとしてればお客さんが見てくれるような役者になってたらいいんでしょうけど、またかなり手数を打ってかなきゃ見てもらえない(笑)。僕の場合、黙っていると存在感がなくなってしまうんで、松村がボケてて、僕を見てもらいたい時には「俺を見ろ!」って前に出ないことにはしょうがないんですよ。いいとか悪いとかじゃなくて。主宰で台本書いて演出やって自分も出て、選曲とかも全部やってるわけですから、他の役者がじっとしてるともう"松村武"しかなくなっちゃうから、それを妨害してる(笑)。

❶戦国時代。雌牛ドナドナに育てられた少女ハイジ(右から2人目:藤田記子)は市場にドナドナを売りに来る。越後屋と越前屋の間で取引を迷うハイジ。越前屋はドナドナの乳で「越前牛乳」を売出し、ヒットさせてしまう。

演劇ってる96 「俳優編」

役者術

この人の武器



やしまのりと●70年生まれ。奈良県出身。90年松村とともにカムカムを旗揚げ。そのパワフルでキレの良い演技と、観客の笑いのツボを刺激する絶妙な間のツッコミで、舞台の流れを牽引する。他劇団・プロデュース公演など外部出演も多い。特技は「特になし」。観客に見てもらいたい所は「僕の全て! 僕を見て! 見て!! 見て!!」。

役者術 この人の武器

[劇団M.O.P.] 青猫物語

次回予定▶
東京ときめきフェスタ『東京原子・核クラブ』
(作・演出:マキノノゾミ、出演:キムラ緑子/他)
97年1月11日〜23日◉東京国際フォーラムホールD
劇団M.O.P.公演(新作予定)
97年5月◉紀伊國屋ホール他

マキノノゾミ

まきののぞみ●59年静岡県出身。84年、同志社大学卒業を機に劇団マキノ・オフィス(現M.O.P.=マキノ・オフィス・プロジェクト)を結成。89年より作・演出を担当。幕末青春活劇「HAPPY MAN」シリーズをはじめ、西部劇、スポ根、本格ミステリーなど、映画や歴史に題材を求めたエンターテインメント色の強い、ヒューマニティ溢れる舞台を展開している。

全面的に委ねられる存在

役者というのは自分の作品世界と拮抗させる、戦わせる存在。自分の頭の中だけで考えていた時はクリアーだった登場人物が、役者の生理を通した時に全然違う別のものになる。特に女の場合は、男の役と比べて頭の中だけでは解りにくいですよね。女性の作家なら解るんだろうけど。その点でキムラにはいつもすごい圧倒されるというか、全面的に彼女の生理に委ねられる感じですね。いい役者というのは、みんなそういうものだと思います。

でも最近は、それぞれが解かっているところで作らないように、役者が困る一番難しいことを要求するようにしてます。劇団っていうのはパーマネントな集団でありながら、常に新鮮でいられるように、敢えて拮抗するようにエネルギーを使うことが大切で、例えお客さんに受けてても自分たちが飽きてたら駄目。それは僕もそうだし、役者もそうだと思う。ちょっとでも馴れ合いになってしまうとそうは出来ないんで、最近はドライでクールな関係を目指してます(笑)。でも、時々ひどい事がある。去年初日の前日に俺の知らないところで役者どもが集まって「ほんとに面白いと思う?」って会議してたんだよ。キムラなんか先頭立って「これ、面白くないんじゃなぁい?」って言ってて、実際に公演して客に受けたら「何だよ、面白いじゃんかよって(笑)。ちょっとは信用しろよって感じ(笑)。

昭和初期、築地小劇場楽屋口に隣接するカフェ「青猫」。
折しも『ハムレット』上演中の劇団「新人座」文芸部員八起静男(左:三上壱郎)は、
恋仲のカフェの踊り子宮下そら(キムラ緑子)に求婚しようとするが…。

静男をうらぶる[俳優座]

きむらみどりこ●兵庫県出身。同志社大「第三劇場」を経て、劇団M.O.P.の看板女優として活躍。関西小劇場界においては、その美貌と演技力を兼ね備えた圧倒的存在感で"女優"の称号をほしいままにしている。特技は「良い意味でも悪い意味でも、すぐものを忘れられること。芝居で失敗したり嫌なことがあった時、忘れてすぐ次の事をやれる」

信用し過ぎないようにやろうと…

役作りは毎回チャレンジですね。「次はこんな役がやりたい」って言うことあるんですけど、言った通りにならないこともあって。新作の場合、最初の設定だけあって、稽古で毎日2、3ページずつ台本があがってきて、徐々にキャラクターが育っていく。今回のそらも、ピュアだけではない嘘つきな女で、「そんな奴いないよぉ」って感じでしたね。

マキノとは付き合い長くて、最初の頃はお互いにわからない部分があって悩みながら作る作業が楽しかったりしたけど、解かり過ぎちゃうと最近物足りなくて。だから、もちろん信頼はしてるんだけど、あまり演出家を信用し過ぎない方向でやろうって決めてるんです。初めっから演出家ばかりを頼らないで、先ず自分で考えて、想像力を膨らませる。台本読んでても、「ここで泣かせようと思ってるな」って感じたらわざとズラして後の方に泣き所をもってくるとか。それでOKが出れば「勝ったァ!」って思ったり(笑)。なるべく疑ってかかるっていうか、そうして意外なところで「それ面白いかもしれない」って言ってもらったら儲けもので、自分たちの今までやってきた事とちょっと違うことが出来る。それぞれが何か違うものを持ち込んで膨らましてやらないとね、ほんとにこじんまりしちゃってつまんない。もっともっと素敵に面白い芝居作りたいと思ってるから。ちょっと偉そうですねぇ(笑)。

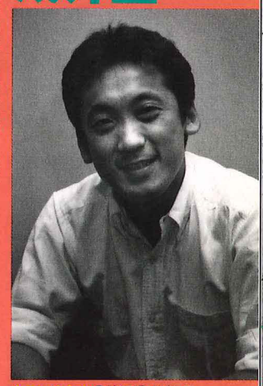
キムラ緑子

作・演出▶マキノノゾミ　舞台美術▶奥村泰彦　衣装▶三大寺志保美
照明▶大川貴啓　音響効果▶堂岡俊弘　舞台監督▶藤吉成三
制作▶小川友記子　田中佐和子　渡辺順子
出演▶キムラ緑子　三上壱郎　小市慢太郎　他
8月31日・9月1日◉京都府立文化芸術会館
9月4日〜8日◉俳優座劇場
9月13日・14日◉テアトル・フォンテ　他

構成・文▶堤広志　撮影▶樋口裕昭(舞台)　大森有起(人物)

沖田総司(菅野良一)を、なにくれとなく気にかける土方歳三(上川隆也)。
鬼の新撰組副隊長の秘められた優しい顔。

成井豊



なるいゆたか●埼玉県出身。早大の演劇サークルから、演劇集団キャラメルボックスを旗揚げ。観客を魅きつける独特の成井ワールドを描き、次々にヒット作品と役者を生み出している。劇作・演出の他、エッセイ、童話、小説等の執筆でも活躍中。

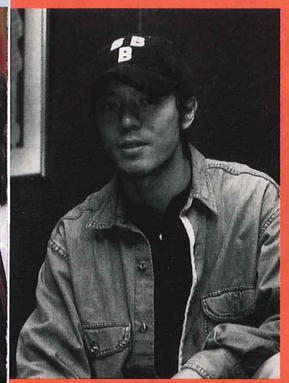
一途さとその反面のクールさ

入団してきた時はまず、技術的に上手いと思いましたね。演技の引き出しをたくさん持っていて、すごく器用でした。非常に地味で内気なやつでしたけど(笑)。ただ、一途な感じはすごくあったんですよ。だから最初の一年位はまずそこを光らせようと思って、そういう役ばかり振りましたね。

上川はとにかく繊細で悪く言えば臆病。自分自身とか、自分の持っているものになかなか自信を持たないんです。四月になれば彼女は!のあのなよっとした美容師役なんて、とにかく困ってましたよね最初は(笑)。引き出しは持っているのにそのありかが解らないというか……。とにかく役をナメてかかるっていうことが全然ないんですね。

でもそういう一途さが上川の武器かといったら、それだけじゃないと思う。『大地の子』で見せた陸一心は本当に、一世一代の名演技でした。けれどあれが上川が最も生きる役といえば、決してそんなことはないと思いますね。彼はもっと多面体です。コメディは大好きだし、体がとにかくメチャメチャ動くからね、アクションもOKだし、実に色々な面を持ってる。僕は、悪役がすごく生きるやつだと思ってるんです上川は。一途だから好きなものは大好きなんですよオタクなほど(笑)。けれど逆に、興味のないものにはホントに冷たかったりする。だから悪を極めた悪役なんか、すごく魅力的に演じられるんじゃないかな。今回の土方役はそれに近いよね。一途さとその反面のクールさ、そういうものがこれから上川の大きな武器かも知れません。

上川隆也



かみかわたかや●八王子市出身。中央大学を卒業後、89年演劇集団キャラメルボックス入団。芝居を始めた動機は「自分と違うものになりたかったから」。NHKドラマ「大地の子」「ひまわり」とたて続けに抜擢され一躍注目される存在に。得意技は本人曰く「上手出し投げです(笑)」!? 舞台は未定。97年1月1日TBSドラマで「竜馬がゆく」に主演。

伝えたいと思うと体が動いてしまう

僕、新撰組の中で土方歳三が一番好きなんですよ。今回演じたわけなんですけれど、新選組にすべてを賭けて生き抜いた男のそのストレートさに、すごく感じるものがありますね。

体を動かすのは好きで、アクションも大好きです。特に舞台では、伝えたいっていう気持ちが手伝って体が動きますね。お客さんを飽きさせてたまるか!っていう気持ちがすごく強くなるんです。えっ? 引き出しが多いって成井さんが言ったんですか? 僕はとにかく、真似をしてきた人間なんですよ(笑)。例えばキャラメルに入った頃は、真似することで何とかして成井豊って人間を盗もうとしましたし、それ以前に参加していた劇団でもそうでしたね。ただ模倣でもいいから、自分なりのものにしていくための試行錯誤はやってきました。引き出しの多さっていうのはきっとその結果なんだと思います。

自分の武器、っていうことの話になると(笑)。僕、自分をこうしていこうとか、こう見せていこうとかいう指針をいまだ持っていないんです。自分に本当に何ができるのかがまだよく解っていないんですが。今はただ「芝居がしたい!」という欲求があるのみなんです。だから、こんな役をあんな役をと期待して貰えるのは本当に嬉しいですね。今はとにかく、僕を見ていて下さる方の期待を裏切らない芝居をしてゆきたいと思っています。

人質として捕らわれた立川迅助の家族。
その彼らを救うには、沖田総司の命が条件。
追いつめられた場に、斬り込んできたのは、土方歳三。

[演劇集団キャラメルボックス] 風を継ぐ者

作・演出▶成井豊　真柴あずさ　美術▶キヤマ晃二
照明▶黒尾芳昭　音響効果▶早川毅　殺陣▶佐藤雅樹
製作総指揮▶加藤昌史
出演▶西川浩幸　上川隆也　今井義博　岡田さつき　他
9月4日〜23日◉新宿シアターアプル

次回予定▶演劇集団キャラメルボックス公演
「不思議なクリスマスのつくりかた」
12月11日〜25日◉赤坂BLITZ

構成・文▶青井洋子　撮影▶伊東和則

劇団演奏舞台・養成所97年募集

久保田演技実習

創設23年。少人数制「個人指導」による基礎訓練・演技基礎・上演実習を通して［初心者の舞台演技者としての出発］を指導。［97年4月開始］

◆昼間部上演コース・男女各6名　月火・木金の午前9時～12時　1年　10月・3月に上演舞台

◆夜間部上演コース・男女各6名　火木の午後7時～9時半　6カ月　10月に上演舞台

土曜・舞台演技入門コース

舞台演技の基礎を実地指導！　土曜午後＝入所随時

▼各募集要項（無料）の請求はコースを明記の上、葉書または電話にて劇団事務所へ［見学・体験可］

〒102　千代田区九段北1―10―2　タイヤビル1F

演奏舞台　☎〇三―三二二二―一〇一八

冬季短期公開演技教室〈96年〉

［初心者のための基本訓練および演技基礎を丁寧に指導］

◇期間＝12月23日(月)～29日(日)
　7日間通し（1日3時間）
◇時間＝午後1時～4時
◇募集＝12名（資格不問）
◇費用＝2万2千円のみ
◇応募＝電話または郵便にて申し込み［定員締切り］
＊募集要項（無料）は電話・葉書で募集e係まで

お答えしましょう

役者術　お答えしましょう

阿部寛

お酒飲んでます。これは嘘じゃなくて、飲み歩いてる時って絶対風邪ひかないんですよ。そういう体質みたいで。この間も飲むのを1週間やめたらいきなり風邪ひいちゃって。酒の種類はビールです。あとは、舞台以外でなるべく喋らないようにします。

山崎銀之丞

なるべくよく寝る。あと、普通にうがいとか吸入とか、月並みですけどそういうことをしています。

●健康維持法っていうのは特にあるんですか？
（大阪府　りん）

●舞台に出る前アガったりしないですか？　どうやったら落ちつくんでしょーか。（群馬県　むるぎぃ）

上川隆也

僕は舞台に出る前はむちゃくちゃアガります。すごいです。ただ、舞台だったら袖から照明の下へ出る瞬間にふっと落ち着くんですよ。自然とそういうふうに訓練されてしまったのかもしれませんね。

平栗あつみ

声がかれちゃうと戻らないんで、よく寝ることと、何も考えないこと。あとはやっぱり、かれちゃった時は喋らないようにしてます。

山本亨

僕もなるべく寝るようにします。本番期間中は頭が興奮してるんで、少しお酒を飲んで熟睡できるようにしようとしてます。

●健康維持法っていうのは特にあるんですか？
（大阪府　りん）

筋肉を、ほぐすことには気をつけてます。よくやるのは『脚湯』。くるぶしのところまで、熱めのお湯に、長くやったら身体が疲れるだけなんで2分ぐらいつけて。それをやると、リラックスするしすごく身体が緩みます。

腹筋善之介
（惑星ピスタチオ）

本番中に怪我することはありますね。舞台で肋骨折ったのが2回ぐらいあります。あと、『白血球ライダー』やった時はウーッって噛みすぎて歯が陥没したのと。ずっと放っておいたら虫歯になりましたけど。捻挫も昔はあったけど、今は整体やってますから、怪我する前に予防するようにしています。

●本番期間中、体調が悪くなった場合はどうするの？
（神奈川県　3号）

（山の手事情社）

水寄真弓

音楽をよく聞いて、無意識に体を動かす。そうやって不意に動かしたりしていると、いろんなことへの反応が早くなるような気がするので。

倉品淳子

なるべく体の中を意識する。普通に座ってる時なんかに、あっ私の背骨はこうなっているんだなとか。

山内克也

僕がやっているのは、人の話にわざと反応する。人がボケてくれたらガクッとか(笑)。リアクションちゃんとやるとみんな喜んでくれるし、バイト先でも人気が出ます(笑)。

山本芳郎

身体感覚って、たぶん想像力のことなんですよ。体を早く動かすのはイメージのキレで、つまり頭の中のキレをよくすることだと思う。でもまずは筋力を鍛えることですね。

●体の動きを俊敏にするために、一人でもできる訓練はありませんか？
（神奈川県　深沢美登里）

山田宏平

大事なのは、どういう動きをしたいのかという憧れを持つことですね。普段からいろいろ見てモデルを持つ。それを日頃から表現として出す。そしてその時のいい感覚を体が覚えておくことですね。

今年もひとり芝居の"競演"を名古屋で

ACTOR'S FESTIVAL NAGOYA'96
アクターズ・フェスティバル
ひとり芝居の演劇祭
NAGOYA'96

Special Stage スペシャルステージ
李麗仙ひとり芝居
「カッポレはもう踊らない」
■日時　12・18㊌19:00
19㊍19:00
20㊎19:00
21㊏14:00
19:00
■入場料【前売】4,000円
【当日】4,300円（全席指定）
■会場　名演小劇場

Selection Stage セレクション・ステージ

ひろ新子
わたしの白い森
■日時 12・4㊌19:00/12・5㊍19:00
■入場料〈日時指定・自由席〉
【前売】2,300円【当日】2,500円
■会場 中村文化小劇場

咲田とばこ
少年小説 糸姫
■日時 12・5㊍19:30/12・6㊎19:30
■入場料〈日時指定・自由席〉
【前売】2,500円【当日】2,700円
■会場 西文化小劇場

吉田妙子
道
■日時 12・6㊎19:00/12・7㊏14:00・19:00
■入場料〈日時指定・自由席〉
【前売】2,500円【当日】3,000円
■会場 港文化小劇場

伊沢勉
番判～ホロ苦さはキャラメルの味～
■日時 11・22㊎19:30
■入場料〈全自由席〉
【前売】2,500円【当日】2,800円
【中高生】1,500円（当日共に）
■会場 ウィルあいち

上海太郎
A Fool on the Hill～界隈は丘の上～
■日時 12・17㊐19:30/12・18㊊19:30 12/19㊍19:30
■入場料〈日時指定・自由席・入場整理番号付〉
【前売】3,000円【当日】3,300円
■会場 中村文化小劇場

Welcome Stage ウェルカム・ステージ

藤沢理子
見知らぬ女の手紙
■日時 11・23㊗19:00/11・24㊐14:00
■入場料〈日時指定・自由席〉
【前売】2,300円【当日】2,500円
■会場 名演小劇場

宝満雄大
デス・オブ・ア・ポリティカル・ボーイ
■日時 12・18㊊19:30/12・19㊋19:30/12・20㊌9:30
■入場料〈日時指定・自由席〉
【前売】2,000円【当日】2,500円
■会場 港文化小劇場

●主　催/アクターズ・フェスティバル NAGOYA'96 実行委員会
●お問合せ/(052) 952-7285

チケット販売
チケットぴあ (052) 320-9999
チケットセゾン (052) 290-0200
愛知芸術文化センター
プレイガイド (052) 972-0430
名演会館 (052) 931-1701
など
☆演目によりチケット販売所が異なります。ご注意下さい。

シアターX若手作家競演／北区つかこうへい劇団の劇作家たちによる　勝ち抜きエンドレス公演Vol.4

比翼の鳥 vs. ららちゃん、じゃあね

出演◎佐藤和久、丸山昌子、中村真知子、十亀るみ、井元工治、関義明、榊陽介／高橋美穂
秦 建日子（はだ たけひこ）◎作・演出

出演◎吉田学、相馬あゆみ、代田正彦、池田健太郎／妃宮玲子
都田 誠（とだ まこと）◎作・演出

12月11日(水)～15日(日)◆両国 シアターX（JR両国駅下車3分）
開演時間◆平日19：00、土曜14：00と19：00、日曜14：00／開場は30分前です。
チケット好評発売中◆全席指定2000円（前売り、当日とも）
チケットセゾン☎03-5990-9999／チケットぴあ☎03-5237-9988／ＪＣＢ☎03-3295-9999

☆★北区つかこうへい劇団
☎03-5814-5177

演劇をつくる'96【俳優編】

役者術

劇場と街と生活と

公演期間中の役者たちは、劇場のある街とどんなふうに付き合っているんだろう？
ノドを痛めないように、腹が減らないように、テンションを下げないように、あるいは緊張を解くために街を歩く、若手劇団員たちの『生態』を探る衣食住MAP。ベストな心身で舞台に立つ為の知恵や情報が、街を通して見えてくる……！

ツキユク

ツキユク
「アタック～スプーン一杯で驚いてたまるか!!!」
8月23日～8月25日●作・演出・構成・出演▶石谷春可
作・出演▶倉本由季絵　出演▶竹井亮介　篠原紀子
杉山毅　北川舞　正田達也　関本拓加　他

クイズに当たると一軒家がもらえる！洗剤のキャンペーンで豪華客船に乗り込んだ2組のカップル。一見、仲の良い新婚夫婦に見える彼らだが……？

新宿

敵の洗剤会社の陰謀と、夫婦の危機。人間関係をめぐる、さまざまな「アタック！」が錯綜していく。

新井薬師

気取った女ファーブル研究者の2ねをした5人の人物。かれらがどこから来て、なぜやってきたのかなどはすべて不明。こういうファーブルの一生から派生した意味のないシーンが大半。

ラスト近く虫好きの度合いを争うファーブルと実は虫を産んでいた女ファーブル研究者。これは死の床のファーブルの夢の中。髪を逆立てまさに死闘。
撮影▶吉原朱美

劇団猫ニャー

劇団猫ニャー「ファーブル～南仏が生んだこの地味な偉人の全てを誰が知りたい？」
9月19日～22日● ウエストエンドスタジオ
作・演出▶田中ブルースカイ
出演▶池田エリコ　中野浩二　池谷のぶえ　小村裕次郎　島田圭子
大口誠　加藤美穂　各務孔望　川上冠仁　木之内裕也　他

池袋

やりたい放題の女の集団、って旗揚げしたのが昨年末。「等身大」の言葉通り、妙に下世話なシチュエーションで、ミュージカル独特の気恥ずかしさが薄れて不思議と新鮮。掃除屋の女4人、モップ掲り回して歌う、踊る！
撮影▶富内勝

劇団扉座 三木さつきプロデュース P.G.Q.

劇団扉座三木さつきプロデュース P.G.Q.
「Sweep Sweep 2」
9月27日～29日●文芸坐・ビリエ
作▶堀美千子　演出・出演▶三木さつき
出演▶小貫央美　丸山真子　滝山雪絵

小貫央美

おぬきひろみ●'72年東京生まれ。高校のダンス部を経てダンスの専門学校に入学。在学中よりイデビアン・クルーに参加、卒業後も出演。'95年、ラッキイ池田のアシスタント時代に仕事で知り合った扉座の三木さつきに誘われP.G.Q.に参加、12月の旗揚げ公演が役者としての初舞台（!）。得意技は「演技の下手な分、地のままでスパーク！ですね（笑）」。
次回予定▶未定

「一番自分達が皆に伝えられることって、今の自分達が何を考えているかっていうことで、それを伝え易いのがブルーカラー（＝労働階級層）の女の人達じゃないかなって。ブルーカラーの女の人達も一生懸命生きてる人は沢山いるってことを、堅いお芝居じゃ伝えられないから。池袋は、そもそも（主宰の三木）さつきさんと出会った舞台っていうのが芸術劇場の公演だったんですよ（注：小貫さんは振付のラッキイ池田のアシスタントとして参加）。皆温かくしてくれて、そういう意味ですごく印象はありますね。あとは以前アルバイトをしていたり。そう言えば今回の芝居の中で、家を引っ越そうと思ってるって、あのシーンで言ってる物件って実際にあった物件なんですよ（注：かなり変な物件として出てくる）。一年半位前、池袋の不動産屋で部屋を探してたんです。でもロクな物件がなかったんですね（笑）。結局別のところで見つけました（笑）」

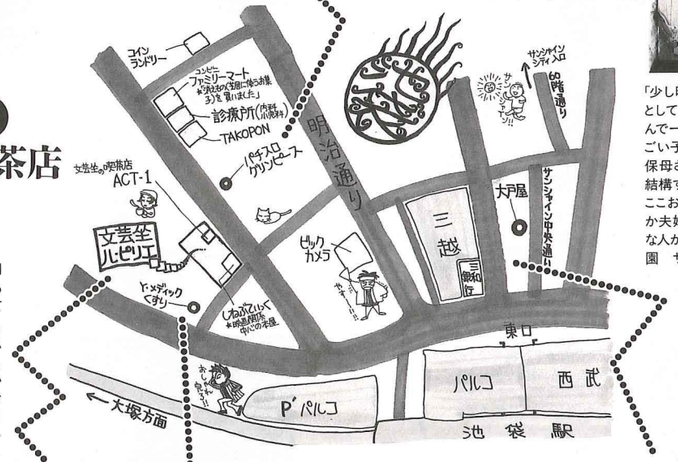
ビバ！労働階級、池袋。

10:30 パチスロ・グリンピースで資金稼ぎ!?

「早く来すぎて余っちゃった時間に、2千円位って金額を決めて打つんですよ。コインが出れば勿論お金に替えますが、どっちかっていうと儲けるために行くんじゃなくて、ゲームセンターと同じ感覚で、思いっきり遊んでるんです。全部を目押しして（笑）。余り儲けたことないんです…（笑）」パチスロ・グリンピース　10:00～23:00

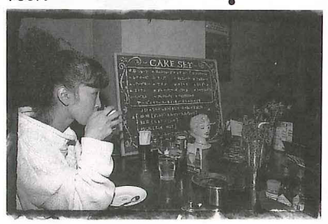
17:00 少し離れたオアシスへ。日之出町公園。

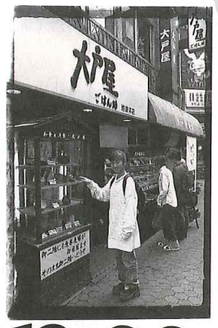
「少し時間があいたので。ぼーっとしてると子供がうわーっといるんで一緒に遊んだりして（笑）。すごい子供好きなんですよー。昔は保母さんになりたかった位。でも結構すぐなめられるんですよ（笑）。ここお爺ちゃんとかお婆ちゃんとか夫婦連れとか外国人とか色んな人が来るんですよ」日之出町公園　サンシャイン60近く。



16:00 文芸坐の喫茶店ACT-1でミニ同窓会。

「友達が見に来てくれて。感想を聞いたり…皆高校の時の友達でも、もう全然会ってなくて、3年位会ってなかった友達も来てくれたんで、昔の話で盛り上がったりして。私はカフェオレをオーダーしました。以前食べたオープンサンド、っていうのかな？それもおいしかったですよ」文芸坐の喫茶店ACT-1　10:00～21:30　ケーキセット700円





「お薦めは"煮込みハンバーグ定食"（610円）。シチューの中にハンバーグが丸ごと、でも親切に切ってあるんですけど、入ってるんですよー。あとご飯と小鉢とおみそ汁と…結構ボリュームあるんですよ。お腹一杯になって。貧乏な人には絶対教えてあげたい（笑）。すごくおいしいー」大戸屋　11:00～23:00　カレーライス400円！

12:00 早い、安い、ウマい！大戸屋。

くすりのY・メディックで元気回復！17:30

「稽古の時から何だかんだと栄養剤は飲んでましたね（笑）。踊りの稽古が特にハードで。でも稽古が始まる前にまだ起き切れてなくて、目覚まし代わりに飲んだり、ということも多いんじゃないかな（笑）。薬屋さんが好きでよく遊びに行くんですよ。怪しいヤセ薬とか買ったり（笑）」くすりのY・メディック　10:00～22:00　親切な店長さんのいるお店。

構成・文▶三輪紀子　撮影▶スギノユキコ　イラスト▶伊藤主枝子

関本拓加

「食べて寝れば疲れ知らず」ゆえ、仲間内では『ロボット』の異名をとる関本さんは、その体力をかわれて(?)主に買い出しの担当。「ツキユクの芝居は小道具が多いので、劇場に入ってからの作業がとても多いんです。だから新宿の劇場は便利。買い物に不自由しないし、通行人が多いから当日客の伸び率もいい。特にモリエールは街に溶け込むような劇場で好き」。スケジュールとの戦いである公演中の日々。忙しいくせに、可愛いグッズに足を止めちゃうあたり、ツキユクの芝居にも似た『遊び』の時間を感じる。「毎日劇場だと埃でノドがやられたり、自宅は荒れ放題になったりと大変な日々ですけど、公演が終わると寂しい。『あれ買ってきて、これ買ってきて』と、30分に1回は鳴ってたPHSがちっとも鳴らなくなって……。やっぱり、充実している時間なんでしょうね」。

せきもとひろか●'74年神奈川県出身。小学校の鑑賞会で「安寿と厨子王」を見て興味を持ち「全校生徒が見ている」快感から、小中高校と演劇部に入り通す。大学時代「てあとろ'50」を経て'93年「ツキユク」入団。役者としての見所は「168cmの身長。デカいことが芝居のネタとして使われている今日この頃」。

次回予定▶ジ☑エディブルズ(ツキユク役者による企画公演)3月29日〜31日◉駅前劇場

10:30
新宿駅地下街MY CITYを通って通勤。

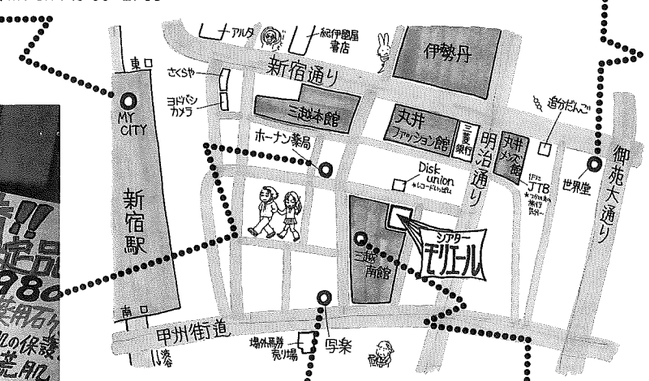
「池袋から山の手線に乗って新宿へ。洋服やアクセサリーなど見ながら歩く。安くてお気に入りの物を見つけるのが楽しみ。公演中にも青いハートの可愛いピアスを買いました」

新宿 MY CITY 10:00〜21:00

15:15
特殊素材は専門店、世界堂で。

「セットの装飾に使うスチレンボードを買いに。カードや便箋、シールなどワクワクしちゃうグッズについつい目がいく。ここの会員カードはモナリザが大口開けて驚いてるイラストが入ってて面白い」

世界堂　9:30〜20:00



15:00
買い出し部隊、新宿を走る!

「仕込みの日はスケジュールに追われて走りまわってる。汗だくのジャージでお洒落な新宿を走るのは辛かったなあ。時間が無い時も可愛いものには足が止まってしまう私。この『サトちゃん石鹸』も気になって……。キュートですよね」

ホーライ薬局　10:00〜23:00

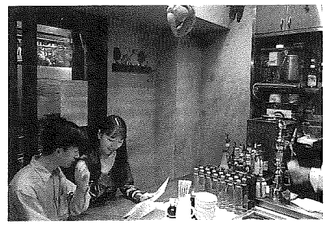
サトちゃん薬用石鹸1980円とセール中(限定品)

11:00
劇場1歩手前の三越で、また寄り道。

「ここの前を通る度、都会の劇場っていいなあ……としみじみ思ってしまう。9月に、ここの美術館で宮崎駿さんの展覧会をやるというポスターを見て、絶対に行こう! と思って。宮崎駿さんの作品って、とても好きなんですよ」

三越南館　10:00〜19:30

22:30
終演後、美味しいお酒で「お疲れさま」。



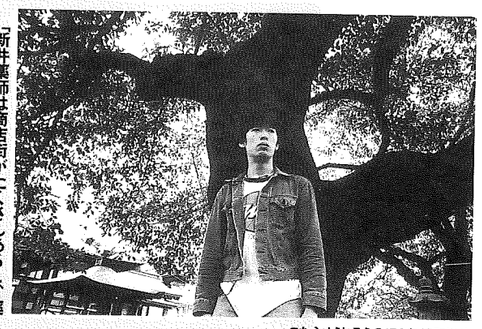
「9時半に芝居が終わって、10時に退出。劇場前でダメ出しなど済ませたら食事。芝居の出来がいいとお酒もウマい! この店は、日変わりで美味しいものがいっぱい。公演中の食事はお弁当ばかりで揚げ物が多いので、野菜などサッパリしたものが食べたくなるんです」たべのみや『写楽』

17:00〜23:30

便利はユーワク、新宿。

構成・文▶木邑直子　撮影▶スギノユキコ

小村裕次郎



「新井薬師は商店街がたくさんあるし、薬師堂みたいなところがあっていいですね」仕込みから公演期間中は、舞台監督として劇場にこもりっぱなしになる小村さん。普段から公園よりはお寺の方によく行くという。「本番前、人がいないところに行ってぼんやりするのがいいです」

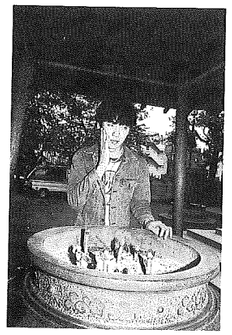
舞台の上でも後半、大人になったファーブルとして大活躍(?)。そのあまりにハードな役ゆえ、「大人のファーブルより前の役(登場人物)が多いため、大半の役者が一人何役かをこなしていた」では、満腹状態で舞台に立っていることもありました。とにかくお腹にためておかないと、最後までもたないので」

立派な装置と衣裳でくだらないことだらけの3時間30分。見ている方は夢中で楽しかったけど、やってる方はやっぱり大変なのでした。

次回予定▶2月14日〜18日◉シアターグリーン

こむらゆうじろう●'73年埼玉県出身。劇団猫ニャー主宰。演劇を始めたきっかけは「ないです。ただ舞台上でなにかやること、演劇じゃなくてもパフォーマンス、ライブでもおもしろそうだなとは思っていました。それだったらなんでもできる演劇かなと」得意技は「観客をおいてけぼりにするテンションと真顔から繰り出す意味のないセリフで客席を翻弄すること」。

新井薬師はぶ〜らぶら

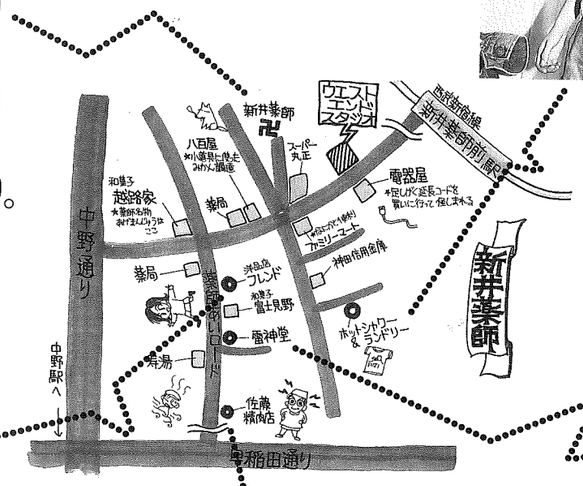


「受付開始、開場30分前。客席作り掃除などの作業を終えて、ふら〜っと。ちょっと出てくるとかいって、たばこを2〜3本吸って戻ってくる。ずっと劇場にこもっていても頭が回らなくなるので、ちょっと息を抜かないと」

18:00
薬師堂にふらり。

「お弁当屋さんを探してフラフラ歩いていたときに、たまたま見つけました。髪は強力スプレーで逆立て最後は上半身を白く塗られるから、帰るときどうしたらいいか悩んでたんですよ。ここは人はいないし、使い勝手はいいと思います」ホットシャワー&ランドリー　24時間営業　5分で100円

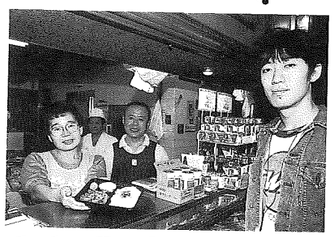
23:00
救いのコインシャワーへ。



12:00
洋品店で衣裳を購入。

「ここでは壁がかゆい人(すぐにいなくなる役:ギャグ)の衣裳で、白いスウェットを一着買いました。ああいうなんでもない役の衣裳は後回しになってしまうので。この店は安くて、いざという時の衣裳材料調達に最適です」フレンド

11:00〜19:00



11:00
行きがけに肉屋で昼食調達。

今回はものすごくお腹がすく公演でした。この店は安くてたくさん食べたいときにいいですね。練習中も外食ばかりだったので、冷凍食品以外の食べ物が食べたかったんです。単品がつくのもうれしい」

佐藤精肉店　8:30〜20:00

写真は生姜焼き弁当500円

16:30
雷神堂でおやつを確保!

「おやつで食べていたのは揚げまんじゅう、せいべい、おだんごなど。差し入れは甘い物が多いのでせんべいなんかはお腹にもたれないし、うれしいです。この店のおすすめはイカスミせんべい。着替えメイクも全てすませた後、舞台裏で出番のギリギリまで食べてました」

雷神堂　10:00〜19:30

役者術　劇場と街と生活と

構成・文▶矢崎亜希子　撮影▶スギノユキコ

演舞をつくる'96【俳優編】

役者術

つれづれ役者人生 後編

～清水宏の"のたうちまわり日記"

ソロライブに各種客演と、体ひとつで飛び回る、フリーの役者人生とは？
汗だくの試演会を終えて、いよいよ海外公演へ。
自信とショボクレの錯綜する波瀾万丈の旅やいかに・・・・。

しみずひろし◎66年東京生まれ、名古屋育ち。早大劇研在学時、山の手事情社に参加。94年よりフリーに。客演、ソロライブ等で活躍中。若手落語家たちとの新作落語の会に準レギュラー出演も。
次回予定◆黒テント公演「KAN－GAN」11月16日より東北・北陸各地巡演
「清水宏のサタデーナイトライブ5」1月2日～4日◎シアタートップス

◎リゾートと演劇は両立するのか？

6月21日　ローマ行き大韓航空機。機内は禁煙。しょうがないので酒をガンガンたのむ。あと5日もあるんだし。南廻りでほぼ17時間。夜9時50分にローマ着。現地スタッフの用意してくれたバスに乗って最初の公演場所ヴィアレッジオにむかう。途中で遅い夕食をとる。ヴィアレッジオ着は夜3時半。

6月22日　朝8時起床。ぼくらの宿舎は夏休み中の寄宿学校。ぼくは共演の京劇役者、張さんと同室。すぐ仲良くなり、この旅では一緒に行動することが多くなる。この日は大道具、小道具を組み立てる。リハーサルはなし。

6月23日　この日もリハーサルはなし。海岸まで出て気付いたがここはリゾート地だった。くやしいのでサングラスを買う。張さんが半額に値切ってくれた。でも壊れていた。それでも飯はうまいし、イタリアはいいとこだ。

6月24日　イタリアの劇団に夕食をごちそうになる。パスタ、ピザ、デザート、ワインをガンガンいく。すっかりうかれてたら夜10時から稽古開始。しかもオレのシーン中心だ。全くリゾートと演劇は水と油だ。そういや雨もふってきた。

◎寒い、冷たい、水びたし・・・・。

6月25日　芝居のレベルが元に戻らないまま朝8時から仕込み。といっても場所は野外劇場。しかも宿舎から自転車で30分かかる街はずれの公園だ。夜中3時半まで場当たり稽古。吐く息が白い。森の中で毛布にくるまって出番を待つ。夏なのに・・・・。イタリアなのに・・・・。

6月26日　初日。豪雨でゲネプロが流れる。イタリアだし、ぶっつけ本番で行こうと皆がハシャグ。芝居のレベルが戻らないオレは独り焦る。夜中1時半ごろ宿舎到着。シャワーは壊れてお湯が出ない。管理人にいうと10分出してりゃ出るという。冷たい思いをして水を浴び続けたら床が洪水になり、しかもお湯は出ない。そのままにして部屋に帰って寝る。芝居の出来も何もわからない。ただ寝る。

大道芸に挑戦する私。赤ん坊の人形に面白い事を見せてあやすという設定だったのが、暑さとプレッシャーで訳のわからない出し物に。引っ張り出されたお客さんこそいい迷惑だ。アヴィニョン地獄変・・・・。

6月27日　千秋楽。2回しかやれないと思うと名残り惜しく、ひたむきに臨んだ。「素晴らしい舞台」になった。何かが味方してくれたとしか思えない。演劇にはこういうこともあったりする。主催者のビエトロさんとお別れの握手。自分達の公演も近いのに毎晩ねぶくろに泊まって現場を守ってくれた。今度一人でこいと言われて「はい」といった。イタリア語を勉強しますとも言った。辛い公演だったが素敵な体験だった。こういう夜は全てが美しく思える。

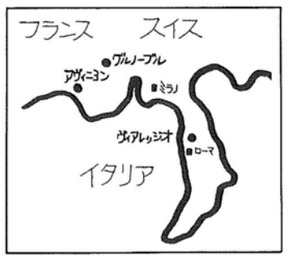
◎グルノーブル、アビニョン演劇祭へ。

6月28日　ドロドロの二日酔い状態でフランスのグルノーブルに出発。国境をバスとトラックで越える。

6月29日　たるんでる場合じゃない。グルノーブル演劇祭ではこの黒テント『ヴォイツェック』は招待作品として注目されており、佐藤（信）氏自身も勝負をかけているということを知る。張さん、やや興奮気味。

7月4日　グルノーブルでの3回公演を終えアビニョンに出発。評判は大変良く、連日満員立ち見。あのル・モンド誌にも記事が載った程だった。良かったよかった。

7月5日　アビニョン演劇祭はヨーロッパで一番大きな演劇祭で、仏国内はもちろんヨーロッパ全土、アジアやアフリカからも催し物が集まる。演劇だけでなく、ダンス、音楽、大道芸、サーカス、舞踏などおよそ400～500位の催し物が下北沢の4倍くらいの街にところせましつめこまれる。正規の劇場以外にも、倉庫、教会、学校の体育館、カフェ、広場、それこそ街全体が劇場のようなところなのだ。黒テントが借りたところはアラバールも使ったことがあるという、小さいが伝統のある劇場だった。



イタリアのヴィアレッジオにて。一緒に写っているのは現地の劇団のひとたち。雨が降ったときには大喜びしていた。ロミオ＆ジュリエットを上演するんだそうだ。ちなみに真ん中の男がロミオ役。

黒テント海外公演『ヴォイツェック』のワンシーン。パンフレットの名前がフランス語表記なのには感激したが、フランス人はHの発音ができないので俺はイロシと呼ばれる。撮影はBoybaker Ladjimi。

7月7、8日　宣伝のための街頭パレード。

7月9日　初日。

7月10日　公演後、張さん大道芸として京劇パフォーマンス。街の中心の法王庁前大広場で大好評。

◎大道芸に挑戦、ヤケのヤンパチは通用するのか？

7月14日　清水宏大道芸挑戦予定日。日なたで練習していて日射病で体調を崩し中止。

7月15日　再度挑戦したいというと信さんはその為に実行委員会に申請して広場を借りてくれた。チラシも出来た。何かピンとこない。

7月17日　公演後ミーティング。結局張さんと同じく客演の花房徹さん。そしてオレの3人で順番にやることになった。オレが一番バッターだ。そこまで決めといて信さんは言う。「明日は楽しみにしてるね、フフフ」。ちくしょうみてろ。

7月18日　公演後、パレード用の衣裳をつけて大道芸専門の広場に移動。黒テントのメンバー全員がサポートする中でまずオレが登場。ヤケになりきれずにオレの挑戦は終わった。二番手の張さん花房さんは好評。「オレはやっぱりヤケのヤンパチでいかなきゃよお」。

7月19日　千秋楽をむかえる。口コミで次第に客は増え、最後は満員。客に帰ってもらっていたほどだ。劇場の支配人にあと一ヶ月やっていけ、絶対ヒットするからと言われるが、日本を拠点にある黒テントとしては、やはりそれは難しい。街を歩いていても『ヴォイツェック』に出てた人でしょ」とよく声をかけられる。このままじゃ日本に帰れん。「明日大道芸を決行します」。皆に宣伝した。

7月20日　全然やる気がでない。何かが違う。ただチンタラ過ごす。街で黒テントのメンバーをみかけ、陰にかくれる。

◎アビニョンに想いを残し・・・・。

7月21日　朝、アビニョンを出発。パリから成田行に乗る。覚えてろよアビニョンめ。

7月22日　機内でオリンピック開催を知る。夜、成田到着。ここでも荷ほろし、トラック積み込み。出迎えは劇団員の宮崎君。「パパ!!」ビックリしてふり向くと花房徹氏の息子さんだった。急に家庭人の顔になった花房さんが言った。「次回もよろしく」。10月シアタークローンでまた共演するんだった。

7月29日　池袋文芸坐ル・ビリエにて「落語ジャンクション」出演。立川志らく、モロ師岡、林家たい平、三遊亭新潟氏。私は中入り後に江戸を舞台にしたプロファイルを落語にした。

8月1日　シアターXのワークショップ。

◎「あのね清水君はね・・・・犬」と佐藤氏は言った。

8月20日　ライブのネタが一つもできないまま、コクーンで零れる果実〜顔合わせミーティング。台本の読み合わせをする。今回の共演者は手塚とおる、篠井英介、山下裕子、さとうこうじ氏ら、演出は謎かけ男・佐藤信。今回の公の企画は同じ戯曲を2人の演出家（蜷川幸雄氏）が別なキャストで上演する試み。あるアパートの一室で失踪した女性をめぐって住人や訪問者達が出会いすれ違っていく。帰り際に佐藤氏が一言、「あのね清水君はね・・・犬。犬っていうつも念頭においといてね」は？犬？なんのことやらと思って見るとまた照れ笑い。どういうつもりなんだろう。オレの役は近藤安彦というサラリーマンなのになあ。わけがわからない。

9月10日　ライブ。

9月13日　犬の観察をしに駒沢公園へ。犬の社交場があるらしいのだ。

◎稽古場はヘラヘラムード。どうなる!?『零れる果実』。

9月14日　稽古スタート。稽古場は勝どきスタジオ。築地からヤケに歩く。倉庫を改造したスタジオで、隣のスタジオでは大音響ミュージカルの稽古。外は大工事。天気は大雨。天井はバカ高い。声が聞こえない。稽古初日ということでTBSが取材に来る。蜷川バージョンと佐藤バージョンと並行取材していくつもりらしい。コクーンの木村さんが佐藤氏にいう。「じゃあまず信さんから一言」カメラがまわる。信さんはいった。「え〜やめようよ」（笑）木村「じゃあキャストの紹介を」「それもいいだろう、もうお互い知ってるし・・・じゃあ今日はみんなゲームします」なんて地味なんだ。宣伝になんないよ、それじゃ。蜷川バージョンはもう通し稽古してるってのに。TBSのクルーは行き場を失ってコーヒーメーカーとかスケジュール表とか天井をとっていた。

9月30日　懇親会。スタッフ全員で飲む。ヒロイン・洪さんはよくしゃべる人だ。しかも話にオチがない。蜷川組の話がよくでる。もう何回も通し稽古をしてるらしい。スゴイ。こっちはまだ最初のシーンもできていない（原因はオレだけど）。それなのに佐藤氏ばかりかキャストの面々もヘラヘラしている。

10月10日　稽古休みだが、11月から黒テント公演で地方にいくのでもう稽古開始。あと2週間で幕開け。さあ、『零れる果実』どういうものになってるか請うご期待。

グルノーブルでスタッフをやってくれたイヨネル君とのお別れ。いい奴だったので抱き締めてしまった。彼は21才、俺は30才。相撲なら重心の低いおれが強いと思う。

アクターズ
スリル&チャンス
「フェイク〜あなたが不在くなるという事。〜」
作・演出/村尾幸三　出演/村田雄浩、堀広道、正力愛子、大沢ちか、林泰文、天宮良（客演）ほか
11/19(火)▶21(木)
19㊋/7時30分、20㊌・21㊍/7時
前売4,300円　当日4,800円　近鉄小劇場

加藤健一トーク・ライブ
出演/加藤健一、久野綾希子、扇田昭彦
12/2(月) 7時
前売2,500円　当日2,800円　近鉄小劇場

舞太鼓あすか組
12/4(水) 6時30分
前売4,300円　当日4,500円　近鉄劇場

劇団ふるさときゃらばん
ミュージカル「パパは家族の用心棒」
12/10(火)▶15(日)
10㊋・13㊌/7時　11㊌・12㊍/貸切
14㊏/1時30分・6時30分　15㊐/1時30分
S席5,000円　A席4,000円　近鉄劇場

天狼プロダクション
ミュージカル
「サンタのクリスマス」
作・演出・作曲/中島梓
出演/駒田はじめ、大谷美智浩、摩衣せいや、内田順子 ほか
12/20(金)▶24(金)
20㊎/6時30分　21㊏/2時・6時30分
22㊐・23㊋/1時　24㊌/2時
6,000円　※子供料金あり、劇場・劇団のみ取り扱い。
近鉄小劇場

竹中直人の会「テレビ・デイズ」
作・演出/若松了　企画/竹中直人
出演/竹中直人、原田美枝子、ジュリー・ドレフュス、塚本晋也、若松了
1/21(火)▶26(日)
21㊋・22㊌・23㊍・24㊎/7時
25㊏/2時・7時　26㊐/1時・6時
前売4,000円　当日4,300円　近鉄小劇場

吉本新喜劇
「ECSTASY TOURII
〜列島進攻作戦〜」
1/24(金)・25(土) 7時
出演/内場勝則、石田靖、辻本茂雄、吉田ヒロ ほか
4,800円　近鉄劇場

住友VISA KINTETSU MUSICAL
OSK日本歌劇団創立75周年記念特別公演
「上海夜想曲 SHANGHAI」
作・演出/海野洋司　出演/桜みちる、湖上芽映 ほか
2/7(金)▶16(日)
7㊎・14㊎/6時30分　8㊏・15㊏/1時・5時
9㊐・11㊋・16㊐/12時・4時　10㊗貸切
12㊌/1時　13㊍/1時・6時30分
S席6,000円　A席4,000円　近鉄劇場

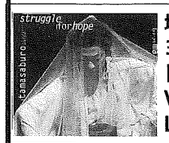
ガラスの動物園
2/25(火)▶27(木) 7時
作/T.ウィリアムズ　演出/鴨下信一
出演/南果歩、香川照之、村田雄浩、緑魔子
S席7,000円　A席5,000円　近鉄劇場

電話予約お問合せ 06-771-1009
前売所＝近鉄プレイガイド（上本町店・アベノ店）・チケットぴあ
チケットセゾン・関西プレイガイド協会

近鉄劇場 UEHONMACHI
近鉄小劇場

〒543 大阪市天王寺区上本町6-5-28

演劇 映画 ビデオ通信販売



坂東玉三郎＆ヨーヨーマ
「希望への苦闘」
VHS ¥4,800
LD ¥4,800

キャラメルボックス／TWO	¥4,800
〃 ／ハックルベリーにさよならを	¥4,800
〃 ／カレッジ・オブ・ザ・ウインド	¥5,600
〃 ／銀河旋律／ジャングルジャンクション	¥4,800
〃 ／嵐になるまで待って	¥4,800
〃 ／広くてすてきな宇宙じゃないか	¥4,800
〃 ／アローン・アゲイン	¥8,800
〃 ／キャンドルは燃えているか	¥9,800
〃 ／ディアーフレンズ／ジェントルハーツ	¥10,800
〃 ／ブリザードミュージック、レインディアエクスプレス	各¥8,600
〃 ／スケッチブック・ボイジャー、セトミ	各¥8,600
〃 ／また逢おうと竜馬は言った	¥7,600
〃 ／10周年記念ビデオ「DECADE」	¥8,800
〃 ／上演台本「風を継ぐ者」他	各¥1,200
〃 ／公式パンフブック1997	予約受付中！
ナイロン100℃／1979	¥7,000
〃 ／4 A.M.	¥4,900
ケラ戯曲／ウチハソバヤジャナイ	¥1,800
カムカムミニキーナ／淡路亭（A.B）他全10タイトル	各¥3,000
劇団☆新感線／スサノオ	¥2,900
〃 ／オロチ・ロック・ショウ	¥5,800
宝塚／ボン・ボヤージュ／Natural	各¥10,000
天海祐希／ハリウッドへ行く（クリスマス懸示録撮影日記）	¥4,800
〃 ／思い出の舞台裏＆さよならショー	¥10,000
一路真輝ディナー・ショー「Love Song」	¥9,000
Beautiful Tomorrow	¥10,000
ＴＶ徹子の部屋／寺山修司/松田優作/夏目雅子他	各¥3,910
西村雅彦／巡査今泉慎太郎①②	各¥2,800
〃 ／DECO（CD）	¥2,000
ガールズタイム（宮本亜門ミュージカル）	¥3,900
身毒丸（武田・白石）／ビデオ¥4,800／ＣＤ	¥2,500
WAHAHA本舗／ワハハ銭湯句	¥6,800
〃 ／ワハハ本舗の素①～③	各¥3,910
〃 ／平成モンド兄弟（ブラザーズ）伝説	¥3,800
〃 ／吹越満ライブ＠フランス酸切りカフェ	¥5,000
カクスコ／年中無休（カクスコ総集編）	¥7,800
〃 ／A to 5 Fun（CD）	¥2,880
竹中直人の会／月光のつつしみ	¥7,800
白石加代子／百物語	¥4,800
南河内万歳一座／賃金稼ぎ	¥7,800
劇団３○○／踊る砂の伝説	¥2,900
〃 ／星のセレナーデ	¥3,300
〃 ／赤い靴	¥7,800
〃 ／夢の続き（CD）	¥2,800
花組芝居／泉鏡花の草迷宮	¥7,800
新宿梁山泊／少女都市からの呼び声	¥7,800
〃 ／千年の孤独	¥2,900
遊◎機械全自動シアター（旗揚メンバー）僕の時間の深呼吸（映画）	¥11,800
維新派／ヂャンヂャン☆オペラ「虹市」	¥4,300
〃 ／十五少年探偵団「トガシャガドンドン」	¥2,500
〃 ／ヂャンヂャンオペラ「青空」	¥5,000
〃 ／BABEL（ＣＤ）	¥2,570
劇団シューマン／けれどスクリーンいっぱいの星	¥10,000
第三舞台／トランス	¥4,800
IQエンジン①②③（第三舞台出演）	各¥2,570
〃 ／パーティ篇・エキスパート篇	各¥2,570
〃 ／スペシャル②	¥4,630
鴻上尚史／メイキング・オブ・青空に一番近い場所	¥2,900
ボクが監督（ビョーキ）になった理由	¥2,000
夢の遊眠社／贋作・桜の森の満開の下、半神	各¥4,900
〃 ／ゼンダ城の虜、小指の思い出、野獣降臨	各¥4,900
レミング、時代はサーカスの象に乗って	各¥4,800
毛皮のマリー、青森県のせむし男	各¥4,800
人力飛行機舎／カスパー（若松武）	¥4,800
〃 ／アラバールの大典礼（美輪明宏）	¥4,800
青春五月党／春の消息	¥4,800
自由劇場／MAKING OF 上海バンスキング	¥5,800
天井桟敷／百年の孤独	¥5,800
〃 ／ヴィデオ・アンソロジー	¥5,800
寺山修司実験映像ワールドVol.～6	各¥5,150
Vol.7トマトケチャップ皇帝（完全版）	¥6,600
寺山修司＆谷川俊太郎／ビデオ・レター	¥6,500
初谷誠ショートショート1、2、3	各¥3,980
（戯曲・写真集）	
花組芝居写真集	¥3,000
MAKING OF 野田版国性爺合戦	¥1,500
高泉淳子／ラ・ヴィータ	¥1,800
（CD～ジャン・ジャン・ライブ'94～）	
美輪明宏、永六輔、高橋竹与、他	各¥2,800

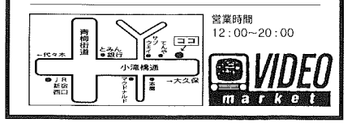
上記価格は全て税込です。

演劇リスト餌希望の方は200円切手を同封下さい。
①電話／ハガキ（Tel明記）／FAXにて御注文下さい。
②代金引換便で発送します。到着時に代金をお支払い下さい。現金書留・銀行振込でもＯＫ！
③送料は着払いのみ￥1000その他は一律￥700ただし￥15,000以上お買上の場合無料。CDのみの場合は一律￥500。学校関係及び公共施設等で御購入される際にはまとめ買い時の割引等、御相談に応じます。

★★演劇ビデオ創ります！★★★

劇団のオリジナルビデオを創りたい方、経費は当方で負担いたしますので、御一報下さい。

〒160 新宿区西新宿7-9-13西新宿7丁目ビル3Ｆ
ビデオマーケット映画部⑫係
★下記地図に移転しました↓ ※スタッフ募集 TEL.03-3369-6613 お電話下さい。FAX.03-3365-4494



演劇をつくる'96 リアルタイムレポート

'97パルテノン多摩プロデュース公演制作報告！

96/12号

構成・文◆八王子真也

東京は多摩市にあるパルテノン多摩・小ホールにおいて97年6月に行われる演劇プロジェクトがこのプロデュース公演。前号ではこの公演の演出家に西島明氏［ベターポーズ］が決定！というところまで進行していたわけだが……。

今号のポイント

どうやって出演者との折衝をはかるか

さて、夏半ばから出演交渉に動き出してはみたものの。ぼんぼんぼん、とは話は進まない。これは担当がシャカリキになって動いてないせいだ！……まあ、そうとも言えます。

俳優は1年先まで予定が決まってる～なんて、小劇場界では半ば常識。その制作過程で、作・演出家や俳優への参加交渉はいろいろな段取りを踏まなければならないのです。

ここで交渉に必要な心構えというか手順を記しておきましょう。

◎企画主旨の伝達

一体どういうつもりで企画を立てたの？という素朴な、そして一番重要な柱。これが相手に伝わらなければ作品もひとつにまとまるわけがありませんね。

◎スケジュール確認

交渉する相手とこちら側（劇場）の予定がうまくかみ合うことは必要条件。アタリ前だが、カラダが空いてないことにはお話になりません。パルテノン多摩側では小ホールの使用できる日程が決まっているので、その時期に合う設定をしなくてはいけない。これ、制作担当のハズせない任務。また、公演をつくっていく上での長期的なスケジュール（打ち合わせや稽古日程など）の調整も可能かどうかを確かめなければ。

◎出演条件の提示

これまた、重要ですね。作品をどのように、どんなスタッフでつくっていくのかなど。そして、演劇界では昨今「流行り」とまで称されるプロデュース公演ですが、一般的には「一番大事なのは金銭面の話だ！」などとも言われるようです。スケジュールの面でも「これだけの日程は空けてください」といったこちらからのリクエストが無くては相手も返事ができない、というもの。

さて。「パルテノン多摩小劇場フェスティバルに参加した」という接点をもとに観客の、そして参加者の想像もつかないセッション！……そんなオオゴトをもくろんでるわけでして。もちろん、現在も交渉は前述のことがらを踏まえつつ進めているのですが……。次から次へと交渉を繰り返す……という展開ではなく。停まって組み合わせを考え込んだり……も、しているあいだに季節は寒くなってきたのでした。

しかし、そんな多くの条件を踏まえつつ、企画は前進しておりまして。現時点で発表できる出演決定の俳優さんはこの方です。

腹筋善之介［惑星ピスタチオ］

今号では驚異の肉体訓練法を明してくれているパワフル役者。両足がつっても舞台では演じ続けることができるという気の達人。片や、緊張感漂う洗練された舞台美術にこだわり、微妙なバランス感覚を構成する、ベターポーズの作・演出家西島明氏。もうこの段階で「このセッションは一体どんなものに？！」とアンテナが伸びずにはいられないでしょ！

さて、今後、制作担当には交渉の詰め、そしてそのほかの庶務（作品の決定やスタッフキャスティング、宣伝作戦などなど）がドカッと待っている。いざ、進まん！

次号での展開に乞うご期待あれ。

今後急加速する企画の進行状況。その詳細は次号にて！ 乞うご期待!!

97パルテノン多摩プロデュース公演

小劇場フェスティバルの開催などでその名が知られるパルテノン多摩小ホール。かつて、このフェスティバルに参加した作り手、演じ手たち……。作風も、演劇に対するスタンスもそれぞれ異なる彼らはその後も創作活動を続けている。パルテノン多摩は彼らの接点として、そのなかから……ほかではおそらく考えられない、意外な組み合わせをセッティングし、パルテノンならでは、という舞台作品をつくろう！という企画なのだ。

主催◎財団法人 多摩市文化振興財団
制作◎演劇ぶっく社

会期:97年6月23日～28日
期間中に6回公演を予定

→腹筋善之介氏

演劇をつくる'96 役者術 FROM OUT ZONE

整形は人の心にもメスを入れる！

美容整形の見地から魅力学を提唱する整形美人マサ・シズエに聞け

俳優がイマジネーションによって短期間である役になるのだとすれば、美容整形はその対極で、顔かたちを変えることによって生涯をかけて別の自分になる作業である。一見、背中あわせの2つの作業の中に何か共通点はないだろうか。美容整形55回のこの道のパイオニア、マサ・シズエ先生にお伺いしてみる。

マサ・シズエ

まさしずえ●29年生まれ。62年に魅力学をミュージカル演出家の丸尾長顕に師事し、チャモロジストとして認められる。64年より安見整形に勤務し、整形のアドバイスを担当し、整形55回の体験者としてマスコミに登場する。現在美顔サロンド・マサを設立し、美肌と美容整形による美を探究している。著書に『イイ女の魅力学』（産心社）1000円がある。

マサ・シズエ。美容整形を55回も体験した彼女は生きた美容整形手術史であり、現在、自らの体験を生かして美容コンサルタントとして活躍中である。

究極の変身術といえる美容整形に挑み続けた彼女に、俳優にとって必須の“なりきる”ことの極意を聞いてみたい。—というのはかなりの建て前で、地下鉄三田線の車内で整形55回をうたったマサ先生の著書の広告を見てからというもの、とにかく会ってお話がしたかったのである。

取材当日、サロン・ド・マサに先生をお訪ねしたが、体調が悪いとのことで、会見は急遽NG。先生のご尊顔を拝見できず地団駄を踏んだが、翌日さっそく電話で取材に応じていただけた。

——先生は本当に55回手術をされたのですか？

「もっと増えているかもしれないですね」

——最初はどういうわけで手術を受けようと思われたのですか。

「当時は美容整形の過渡期でしたからね、鼻を高くするにもしわとりをするにも（注入する）材料がよくなかったですからね、それを改善したいっていうのが第一だったのね。私は自分の顔がまずい顔でしたからできたと思うんですの。美しかったらもっと大事にしたと思うんです」

——でもそれを公表されたのはなぜですか？

「私はミュージカル演出家の丸尾長顕先生から魅力学を習っていて、そこに取材にいらした方から“美容整形したことを書いてもいいですか”って訊かれて“いいですよ”って答えたら大きな反響があって、色々な人から相談を受けるようになったんです。うまい造花が造花とわからないように、うまい美容整形もやったことがわからないんですが、私の場合、すぐわかるようになっちゃったから開き直っちゃってたのね」

——顔が変わると人はどう変わりますか？

「美容整形で大事なのは品なんですね。顔に品が出てくれば成功。本来の心がやさしければ、やさしさが出てきますね。整形すればするほど精神的なよさをもってないと顔もよくならないと思うんです。美容整形は顔だけでなく、心にもメスをいれるんです。不思議ですね、美容整形しなければ隠しておける心も美容整形すると顔に現れてしまうんです。

それから“なによ、あの人、整形じゃない”って言われたときの対応の仕方によって魅力の幅も出てくるし、自分を高めていかないといじめられることにもなりますからね。そうはいってもしばらくたつとやったかどうかもわからなくなるものなんですよ」

——でも自分に見向きもしなかったいい男が美容整形したとたん態度が変わったりしたら幻滅したりしないですかね？

「それにはこちらの見る目も変わってこなくちゃいけないと思うんです。美容整形したぶん自分に等しいレベルの人に会えると思うから、この人の考え方って最低ね、と思う人と一緒にいることないと思うんですよ。人間ていうのは（顔が）まずくてもきれいでも苦労があるんですね。だからきれいになったらなったで人の嫉妬心などを当たり前に思うことができなければ悲しみの人生になります」

人の外見と中身の関係について貴重なお話を伺うことができた。美容整形は日進月歩をとげ、先生が初めて手術を受けられた30余年前とは違い簡単かつナチュラルになった。先生は美容整形をメーキャップの延長線上に位置づけ、メークとのギャップを極力少なく施術することで誰もが気軽に美容整形を受ける日がくるともいう。環境や教養によって人の容貌は変化し、豊かになった現代はきれいな人が増えた。しかしそれゆえにまずい人が目立つので、そういう人には美容整形してあげたくなるのだそうだ。

また美容整形と演劇の共通点は作った顔や役に“精神をいれる”こと。「美容整形を体験することによって人生は変わるように、お芝居も決して存在しない人の舞台はなく、現実にあったことばかりだから、お芝居を見ることで人生が変わる」と先生は分析しておられる。「演劇の場合、場面場面で役になりきる努力、美容整形の場合、その顔になりきる努力、つまりどちらも人生をよくする努力を毎日しなくてはいけないのでしょうね」

最後に先生からのメッセージを。

「私は美容整形の女ですけど、だから若い人に注文を出すとすれば、もっともっと自分を高めることですね。お稽古ごともしないといけないし、発声にも気をつけないといけない。そうやって自分を高めてほしいですね」

こころしてきたいですね。

構成・文▶中山亜弓

佐野史郎

インスピレーションに関する30の質問

さのしろう◎島根県出身。小学校の時、頭の良い子だけは学芸会に出られた、その恨みから演劇の道に。シェイクスピアシアター、状況劇場を経て、テレビドラマで爆発的な人気を得る。映画『ゲンセンカン主人』等に出演。著書に初の長編小説『ふたりだけの秘密』(筑摩書房)。役者としての得意技は「顔のでかさ、かな(笑)。でかいと後ろの席の人でもよく見えるよね」
次回予定◆JIS企画「チュニジアの歌姫」97年1月18日〜2月2日◎下北沢本多劇場

9月に自伝的小説とも言うべき、初の長編小説『ふたりだけの秘密』を出版した。映像の現場に携わる人間の眼差し、いわゆるレンズ目線で書いたという童話風な作品だ。読書好きの佐野さんは、いつも、小さなギターと読む本、台本に原稿用紙、気になったことを書き溜めておくネタ帳を持ち歩いている。アンゲロ・プロス監督の本や、『ブリキの太鼓』で知られるギュンター・グラスの詩集、映画監督ロベール・ブレッソンの『シネマトグラフ覚書』といった、ポッと読めて、パッと刺激を受けるもの、ストーリーになっていないものを、仕事の合間の空き時間に楽屋で読む。「テレビドラマの説明的なセリフを言わなきゃいけない時の反動ですよね」と言う。来年1月の舞台『チュニジアの歌姫』では、自らを映画監督と名乗る破壊的な毒舌家の役をやる。「とにかく稽古をしたいと思わせる芝居。前回の『月ノ光』を超えるであろう作品に立ち会えるのは、役者も、観客も、こんな幸せなことはないですね」

1●役者になる前の職歴
高校生。東京に出てきて10日後には芝居の稽古をしてた。

2●「私の青春時代」のキーワード
「ホントとは何だろう」。それはないっていうのにたどり着きました。自分は何なのか、世界はどうなっているのかっていうのは今も続いている。

3●その頃の自分を一言で形容すると？
思い込みが激しい。

4●役者になる為に一番努力したこと
芝居を始めて3年はやめないでいたこと。その後5年やめないでいたこと。10年たって一度舞台をやめたことかな。

5●役者になる為に一番役に立ったこと
音楽が好き。最初はロックミュージシャンのつもりで舞台に立ってた。

6●意外とムダだったこと
ムダなことは何もないですよ。

7●初舞台の思い出
75年5月。シェイクスピアシアターの『十二夜』のアンドルーという馬鹿王子役だった。出ていった最初のシーン、誰も笑わなかった。

8●アイドルはいますか
ニール・ヤング。ルー・リード。遠藤賢司。

9●熱中するとどうなるタイプ？
笑い出す。顔がニヤニヤしてる。

10●最近、興味をもった事件
病原菌が怖いですね。

11●今、最も時間をかけて取り組んでいること
パーマネントにはバンドをやっている。最近では一年ちょっと取り組んでいた小説を書き終えたことかな。

12●役者になる前も後も欠かさず続けていること
ギターを手放したことがない。

13●主な休日の過ごし方
幼稚園に通う娘と一緒にいること。

14●仕事の依頼を受けて、最初にすることは
何が面白いかなと思うこと。自分で感じないと先にいけない。

15●仕事のことを考えるのに効率の良い時間・場所
楽屋が好き。空き時間にいろいろする。

16●スランプだなと思う時
しょっちゅう。自分の状態が意識されすぎた時は、音楽で元気になる。

17●どんな「酒」が好き？
二人でじっくりカウンターバーで飲む。スコッチが好き。

18●自慢できる友達
60年代から活躍し続けている人たちや、その頃からの仲間。そこからヒントを得ることが多い。

19●自分の良い癖、悪い癖
悪い癖は「話が長い、クドイ」。良い癖は「話を途中で止めないこと」(笑)。

20●「東京」ってどんな街？
観念的に言えば愛憎の渦巻く街。地域の意識、自分の住んでいる街の意識が強い。

21●この世で一番怖いこと
天災と暴力。

22●この世で一番ワクワクすること
ほんとに見たい芝居とか、コンサートの幕が開く瞬間。

23●役者人生上、最も影響を受けた人物
唐十郎さん。人間の持ってる欲望とかを全部、極端に兼ね備えている。聖と俗がごちゃまぜになってすごく煮込んで結晶化した人。

24●好きなアーチストとその作品
アンゲロ・プロス監督の「霧の中の風景」。

25●仕事と学歴の関係について一言
高校を卒業してすぐ始めてなかったら、もうちょっと違うかな。

26●役者の「財産」とは何だと思うか
健康。

27●役者になって一番嬉しかった褒め言葉
褒められるとすごく嬉しい。この間、唐さんに「佐野、しぶとかったよね(笑)」と言われた。

28●職業病だと思うこと
分析グセ。

29●もしも役者になっていなかったら
何をしていいのか分からないという時間が一度もないから、考えたことがない。

30●役者として最も刺激を受ける瞬間とは？
良くも悪くも、自分の体の状態がどうなっているか思い知らされる時。

撮影◆スギノユキコ　文◆日吉貞仁

久保田浩

クボタ、接客する。

撮影◆中川誠一　文◆木邑直子

「大学入ってすぐ18歳から21歳までの3年間、ほとんど毎日バイトしてました。大学3年の時に遊気舎初代の演劇講座に行くようになってからは学校とバイトと演劇講座に行ってるような毎日。仕事内容は、注文を聞いたり、外で呼び込みやったり。人と話すのが苦手な方だから、客商売やった方が世の中見えるんじゃないかなという気持ちで…。この店は、時価で売ってませんし、美味しいネタで手頃な値段というのが売りなんですよ。あとは赤だし、煮込みものも美味しい。よくこっそり、つまみ食いしてました」

亀寿司　06(311)6881

くぼたひろし◎高校時代、映画関係の仕事に憧れていた流れで遊気舎の演劇講座を受け芝居の世界へ。遊気舎では『羽曳野の伊藤』など特異なキャラクターで人気。本年夏より後藤ひろひとから座長の座を譲り受ける。役者としての見所は「たまにキレる瞬間があるので、それを見て欲しい。ま、今よりこれからの自分を見て下さい。痩せてみせますしね！」。
次回予定◆「イカつり海賊船」11月8日～11日◎近鉄アート館 11月19日～24日◎下北沢駅前劇場

演劇ジャンル 「俳優」

役者術

MY MENTAL FOOD

1●役者になる前の職歴
小さな印刷会社で営業を。

2●「私の青春時代」のキーワード
『パワー』かな。高校時代は柔道部だったし、体を作ることに興味があった。

3●その頃の自分を一言で形容すると？
男の子とは喋るけど女の子とは喋れない照れ屋。委員とかで発表がある時も、真っ赤になるので「ちょっと待ってナ」って何か考えるふりして教卓の下に隠れて、顔の赤いのが冷めるのを待ってた。

4●役者になる為に一番努力したこと
特にない。

5●役者になる為に一番役に立ったこと
やってたことが生かされたという感じ。柔道部だったから腹筋が出来てるとか、映画が好きだったこととか。

6●意外とムダだったこと
初めのうちは、芝居見たり戯曲を読んだりしてましたけど、あんまり役には立ってないですね。

7●初舞台の思い出
遊気舎「新宿八犬伝」。嬉しくてしょうがなかった。同級生に「こんなのやるねん」って見に来てもらうのとかが楽しくて。

8●アイドルはいますか
スティーブ・マックイーン。中学の頃からずっと。男前でもないけど、何故かかっこいい。で、時々笑うんですよね。それにくすぐられて。

9●熱中するとどうなるタイプ
幅広くいろいろやって殆ど途中で終わってしまう中で、続くものはずっと突き進んでいく。芝居もその1つ。

10●最近、興味をもった事件
『ムー』に載っていた宇宙人＝天使説、アトランティス大陸＝蜃気楼説。

11●今、最も時間をかけて取り組んでいること
演劇講座などで、若い役者に何を教えるか考える。

12●役者になる前も後も欠かさず続けていること
特にない。

13●主な休日の過ごし方
自転車でウラウラしてる。

14●仕事の依頼を受けて、最初にすることは
作家や演出家と飲みにいくのが手っ取り早いです。

15●仕事のことを考えるのに効率の良い時間・場所
あえてこだわりません。

16●スランプだなと思う時
自分の芝居をビデオで見た時。「アカン！」と。

17●どんな「酒」が好き？
一番答えやすい質問だ(笑)。飲むのは焼酎。人数は10人以内で、芝居のことやエッチな話したり。

18●自慢できる友達
後藤(ひろひと)とは言いたくないなあ‥‥でも、後藤でしょう。何でも知ってるところが羨ましい。

19●自分の良い癖、悪い癖
ないんじゃないかな、特に。

20●「東京」ってどんな街？
広い。自分のよりどころとする場所を探すのに時間がかかるなと思う。

21●この世で一番怖いこと
借金。お金が怖い。本当は怖いもん知らずなんですよ。めったに驚かないし。でも女の人が怒ったら怖いかな。

22●この世で一番ワクワクすること
ＵＦＯが出てくる夢を見た時！月に１、２回は見る。僕ね、ＵＦＯ見たいんですよ～。

23●役者人生上、最も影響を受けた人物
やはり、後藤ひろひとでしょうね。

24●好きなアーティストとその作品
スティーブ・マックィーン『シンシナティ・キッド』。

25●仕事と学歴の関係について一言
関係ないと思ってます。いい給料で仕事を探すなら別でしょうけど。

26●役者の「財産」とは何だと思うか
役者じゃなかったら出来ない動きや声を出せること。

27●役者になって一番嬉しかった褒め言葉
前に、カップルの男の子に「彼女がファンなんですよ」ってサインを求められた時、変に嬉しかったな。

28●職業病だと思うこと
嘘をつく。今日も「こんなにスラスラ喋れる人間ですよ」ってところで嘘ついてるかも知れません(笑)。

29●もしも役者になってなかったら
寿司屋で、あのまま勉強してるかも知れないですね。

30●役者として最も刺激を受ける瞬間とは？
一般の人を見る時。フツーの人の仕草や会話、ちょっとした笑顔の出し方、生でその人が「生きてる」のを見た時が一番。オッチャン、オバチャンの笑い声なんて、絶対勝てませんもんね。その感動は忘れません。

美加理

ミカリ、穴を掘る。

撮影◆大森有起　文◆日吉真仁

「ラジコンで遊ぶのが趣味じゃないんです(笑)。穴にまず興味があった。工事現場を見てると面白いですよ。何台かのショベルカーがそれぞれいろんな動きをしているとダンスしているように見えるんです。以前ＴＶでショベルカーの機能についての番組で見たんですが、ダイナミックなショベルカーが、生卵の黄身を壊さずに殻だけ破る。そういうことができる繊細なところがあるんだと知って、それからはまりました。ゆくゆくは『ミカリコレクション』でテーマパークを作って、自分のデザインした花々を植えて、お客さんの身体感覚を変にさせるオブジェを作って、曲に合わせてショベルカーのダンスをしたいですね。次の舞台は、12月にやるＳＣＯＴの『エレクトラ』。メッセージは“さらに進化を”です」

1●役者になる前の職歴
なし。

2●「私の青春時代」のキーワード
ラ・ヴィ・セ・アンドゥ・パンチュ

3●その頃の自分を一言で形容すると？
青い。

4●役者になる為に一番努力したこと
健康管理と、フラフラ歩くこと。

5●役者になる為に一番役に立ったこと
実家が東京にあること。

6●意外とムダだったこと
ムダだと気付く前に本能的に避ける。

7●初舞台の思い出
寺山修司さんの『青ひげ公の城』。高校生だったので、家に帰る終バスの時間が気になり、ラストシーンの登場人物全員が舞台を何往復もする場面で、一回だけ通りすがで帰り支度を始めて寺山さんに怒られた(笑)。

8●アイドルはいますか
自分の持ってる人形で『コロニー』。

9●熱中するとどうなるタイプ？
熱中するものをモデルにして、写真にしたり映像にする。『コロニー』を人形アニメの実写で８ミリの作品を作った。

10●最近、興味をもった事件
オウムとか薬害エイズ。人間どうする、これから。

11●今、最も時間をかけて取り組んでいること
園芸栽培。５、６年やってる。

12●役者になる前も後も欠かさず続けていること
健康管理。自分の体は自分で守る。整骨、鍼に通う。若い時は無鉄砲だったが、ある時から、何かしたらそのつど体のメンテナンスをするようになった。

13●主な休日の過ごし方
銭湯通い。近くに温泉がある。

14●仕事の依頼を受けて、最初にすることは
メンタルな部分とか身体のこととか、良い仕事ができる状態にあるかどうか考える。

15●仕事のことを考えるのに効率の良い時間・場所
時間のある時は、緑のある場所。ない時は電車の中。

16●スランプだなと思う時
いつも。抜け出し方が分かっていたらスランプになっていない。

17●どんな「酒」が好き？
あんまり飲まなくなった。飲むなら、ワイワイと。

18●自慢できる友達
ピーとクサオとシオン。友達がやってるカフェの犬。３匹いるとそれぞれの個性が折り重なって、バターのように溶け合って面白い。

19●自分の良い癖、悪い癖
悪い癖は「迷う」。良い癖は「良い拾い物をする」。ガウディのステンドグラスのかけらとか拾ったことがある。

20●「東京」ってどんな街？
愛着はあるけど、一度メチャクチャになった方がいい。

21●この世で一番怖いこと
ほんとの意味で一人っきりになること。

22●この世で一番ワクワクすること
いまだ経験したことのない感覚とか、そういうものを体験すること。

23●役者人生上、最も影響を受けた人物
神様?!　見せてくれるとか、やらせてくれるとか、立たせてくれるとか、なにかいるんじゃないかって感じたことがあった。

24●好きなアーティスト
飴屋法水さん、荒川修作さん、安藤忠雄さん、岡本太郎さん、長島由里枝さん。

25●仕事と学歴の関係について一言
大学には行ったほうが良い。できれば大学院まで。思考の仕方とか、頭の訓練に役立つ。

26●役者の「財産」とは何だと思うか
身体。強い内臓。

27●役者になって一番嬉しかった褒め言葉
天職じゃないのと言われた時。

28●職業病だと思うこと
腰痛、関節痛。

29●もしも役者になってなかったら
造園関係の仕事。あるいは宇宙開発の仕事。

30●役者として最も刺激を受ける瞬間とは？
これは感じたことがないぞとか、これは人間が進化してるんじゃないかと思う時。原初的な体験をしたり、見たりすること。

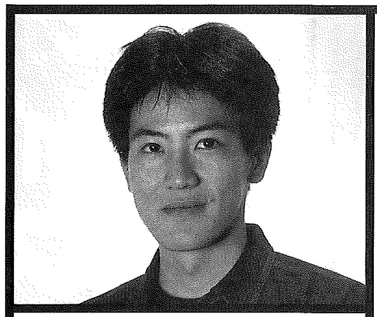
みかり◎東京都出身。小学校の学芸会に出た時、日常生活と違う感覚、何かに憑依される感じを得た体験が演劇の道へ導く。初舞台『青ひげ公の城』の後、演劇舎「螳螂」を経てプロデュース公演に出演多数。現在「ク・ナウカ」の中心女優として活躍する傍ら「ミカリコレクション」を主宰。得意技は「瞬きしないこと」。
次回予定◆SCOT「エレクトラ」12月6～8日◎さいたま芸術劇場、他
「ミカリコレクション」来春に予定

演劇をつくる96 [俳優編]

役者術

虎の穴大作戦

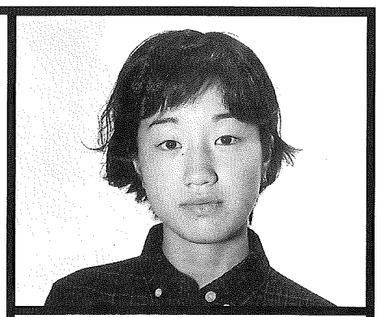
虎の穴とは、かのタイガーマスクが修業したという謎の道場の名である。
ライオンが我が子を谷底へ突き落とすように、
この道もいつかは通る道、辛くとも耐えぬいて育て…と、
前回(50号)からさらにパワーアップした養成講座。
役者になりたい読者も、初心を忘れかけた役者も、
これを読んで役者の基本を総ざらい！



1 ●山口正之輔(やまぐち まさのすけ)
2 ●NINAGAWA COMPANY'
3 ●昭和47年生まれ・23才。千葉県出身。
4 ●映画が好きだったため芝居を始める。94年NINAGAWA COMPANY'入団
5 ●映画「ブラック・レイン」を観て以来、松田優作さん
6 ●今さがしています。
7 ●長いまつ毛
8 ●細すぎる体
9 ●マイペースでがんばります。
10●NINAGAWA COMPANY'『1996 待つ』11月21日～29日◎ベニサン・ピット

身長	181ｃｍ
体脂肪率	10.9%(普通)
骨密度(※)	107%(安全域)
体力総合年齢	30代前半
総合アドバイス	

山口さんは持久的な体力(スタミナ)がやや劣るようです。この能力を高めるためには、ジョギングやサイクリング(有酸素運動)を2、30分継続することです。運動のきつさは、心拍数が1分間に138～150うつようなきつさがよいでしょう。



1 ●金丸雪菜(かねまる ゆきな)
2 ●アコカ
3 ●昭和50年生まれ・21才。東京都出身。
4 ●小学校の学芸会で『だんまり鬼獣』の主役・鬼獣を演じ、喝采をあびて以来。台詞が無かったのが残念。
5 ●ミア・ファロー
6 ●右フックからまわしげりへのコンビネーション
7 ●笑いじわ
8 ●演技力の欠如
9 ●戦うロリータ
10●アコカ『COMING SOON!～是演目也～』11月6日～13日◎キッドアイラックアートホール、パルテノン多摩小劇場フェス'97招待作品 アコカ『拳法混乱～Kung-fusion Neo～』97年2月26日～27日◎パルテノン多摩小ホール

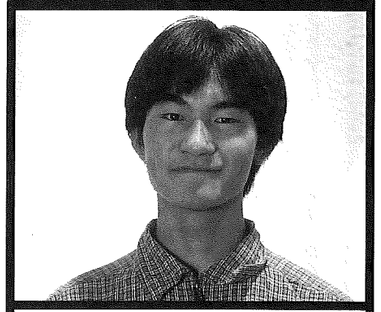
身長	159ｃｍ
体脂肪率	18.4%(やせ気味)
骨密度(※)	104%(安全域)
体力総合年齢	30代後半
総合アドバイス	

金丸さんのスタミナはすばらしいものがあります。しかし、筋力、バランス感覚がやや劣っており、体力年令をさげてしまっているようです、腕立て伏せや、スクワットなどで筋力を、片足バランスで平衡感覚を高めてください。

1 ●岩本早貝(いわもと さうら)
2 ●実践女子大演劇研究会・強綺団
3 ●昭和50年生まれ・21才。東京都出身。
4 ●人の真似をするのが好きだったようで芝居歴は6～7年ぐらい。
5 ●渡辺いっけいさん。
6 ●起きてすぐでも夕食のような朝食を食べることができる
7 ●年々せりだしてくる母譲りのアゴ
8 ●生牡蛎
9 ●報われません努力しても
10●強綺団『シジョウノヤカラ』11月9、10日(実践女子大学園祭)、演目未定97年3月13～16日◎荻窪アール・ヴィコ

身長	160ｃｍ
体脂肪率	19.7%(普通)
骨密度(※)	107%(安全域)
体力総合年齢	30代前半
総合アドバイス	

岩本さんの体力は、総合で見ると「やや劣る」ですが、スタミナはすばらしくあるようです。バランスよく健康を保つために、筋力アップと柔軟性の向上を心がけましょう。また、無理のかからない程度のストレッチングで、少しずつ筋肉を柔らかくしていきましょう。



1 ●小谷心平(こたに しんぺい)
2 ●明治大学　劇団活劇工房
3 ●昭和52年生まれ・19才。鹿児島県出身。
4 ●1年。先輩に誘われて
5 ●堤真一さん、円城寺あやさん
6 ●跳躍、顔芸(よく動く)
7 ●笑うと線になる目
8 ●お金と愛情
9 ●走る自己矛盾
10●活劇工房プロデュース　ホチキス『ホチキス2』(仮)12月21～23日◎明治大学551ホール

身長	166ｃｍ
体脂肪率	11.8%(普通)
骨密度(※)	94%(安全域)
体力総合年齢	20代後半
総合アドバイス	

小谷さんは、全身持久力(スタミナ)があるようです。欲を言うなら、脚の筋力をもっと高めれば、全体的にバランスのよい体力をもつことになります。脚を鍛えるためにはスクワットが良いでしょう。

1 ●氏名
2 ●所属劇団
3 ●年齢と出身地
4 ●芝居歴
5 ●憧れの役者
6 ●得意技
7 ●チャームポイント
8 ●弱点
9 ●自己アピール
10●次回公演予定

※骨密度の数値…同年齢の健常者を100とした場合。
体力測定協力・(財)明治生命厚生事業団　TEL03-3349-2741
体力測定と運動アドバイスの他、ストレスチェック等の診断有り。要予約。

構成・文◆伊藤主枝子
撮影◆青木司(ヴォイス、ストレッチ、社交ダンス、舞踏、座禅、メイク)
秋本竜太(扉、大衆演劇、エチュード)

キャタック・ダンス・アカデミー

CATA

1997年 春季2期生 **生徒募集**

●ミュージカルコース（1年修了）＝定員20名　応募締切：2月15日

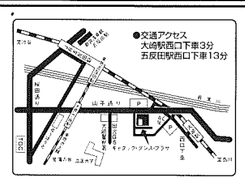
ジャズダンス、バレエ、タップダンス、ヴォーカル、ドラマ、ソング&ダンス、メイク、スペシャルクラス
（永六輔氏をはじめ特別講師によるプロになるためのレクチャー）等でオーディションを受けるためのノウハウを教えます。

●代表講師　中川久美　ニューヨークJulliard出身。ブロードウェイミュージカル「フラワードラムソング」他に出演。その後、日本で振付家として宝塚歌劇団、OSK日本歌劇団、音楽座(しゃぼん玉、とってもゴースト)スイセイ(プリマドンナ、夢のタイムリミット)等数々のミュージカルを手がけ、ダンスの講師としても活躍している。

●バレエ　中島伸欣　東京シティーバレエ団理事。

●ジャズダンス　関根玲子　宝塚歌劇団出身。

応募資格：　18歳から25歳までの健康で明るい男女（20歳未満は保護者の承諾を受けること）
応募方法：　履歴書（写真は必ず添付のこと）と80円切手10枚を同封し、ミュージカルコースと明記の上、応募先に郵送して下さい。詳しい案内書をお送りいたします。
応 募 先：　〒141東京都品川区大崎3-5-2エステージ大崎110　キャタック・ダンス・プラザ《応募係》tel. 03-3495-2399



〒141東京都品川区大崎3-5-2エステージ大崎110
Tel. 03-3495-2399　Fax. 03-3495-4456

●レギュラークラス
・ジャズダンス
・モダンダンス
・バレエ
・タップ
・ヴォーカル
・ドラマ
小・中・高生から大人まで
初心者からプロまで

キャタック初ミュージカル
キャット・ウォーク
ダンスショウ
ミスティック・ナイト
企画・制作　(有)キャタック

構成・振付　中川久美
脚本・演出　犬石　隆
音楽監督　後藤浩明
作曲　金子　貢
作詞　森田　等
振付　関根玲子　中川圭子　駒館一實　鈴木知久

きゅりあん大ホール
1997年3月16日(日)
開演　2:00／5:30
入場料　前売3,500円　当日4,000円（全席指定）

新　人　募　集

TV・映画・CM・舞台・各種イベント ――優秀者は即日マネージメント致します――

数々のスター造りで知られる後藤象院(脚本・演出家)の主宰する俳優塾です。

俳優事業部
テレビ・映画のシナリオを使った映像演技（録音＆ビデオ実習）が中心です。
○昼間部○夜間部○日曜部

劇団芸能一家
年２回の舞台活動を中心に幅広い芸能活動を行っています。
○昼間部

事務所・研究生
舞台とマスコミの両立を目指す者に最適です。但し、演技経験3年以上の者に限る。
○昼間部○夜間部

併　設　機　関

――初心者の為の――JAZZ DANCE STUDIO
俳優志願者の為に設けられた初心者向けのダンススタジオです。基礎運動から振付けまで懇切丁寧な指導を行っています。

個 人 指 導　コーチ/後藤象院
腹式呼吸法＆発声法、発音＆ナマリの矯正、アナウンサー・声優志願者の為の基礎教育、映像演技の実践指導、各種オーディション指導、他。

［応募資格］原則として年今・経験不問。但し、プロを目指す者に限る。
［応募方法］ハガキで"募集要項"(無料)を下記の事務所まで請求の事。
【最寄駅】東横線or地下鉄日比谷線「中目黒駅」下車徒歩２分。

後藤象院事務所
〒153 東京都目黒区上目黒1-5-10 中目黒マンションB12号 (TEL)03-3713-4295・代表

ヴォイス

台詞を伝える第一の武器。
心を、言葉を、声に乗せて観客に届けなければ何も始まらない。
声を出すのは、まず呼吸を知ることから。

役者術 虎の穴大作戦

「体を使う表現は、すべて共通しています」という加瀬先生の講義を、実際のトレーニングを始める前にみんなで聞く。「短い授業ではいろんなことはできないので、まず理論的なところから始めましょう。それで、自分の知識と肉体をだんだんと一致させていけばいいから」。

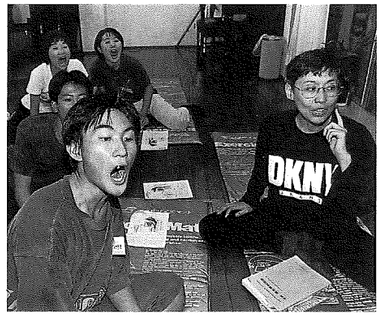
まず、声が出るしくみから。様々な要素が加味されてはいるが、声が出るというのは第一に声帯が鳴る、ということ。声を出す時は息を叶く状態になる。声帯は喉仏の中にあって、喋ろうとする自分の意志が伝わって、声帯が動き声が出るのである。そして、心や体が緊張すると声帯もまた固くなってしまうそうだ。声帯は筋肉でできているので、例えば、声を使い過ぎたなーと思った時は、何もしないで寝るよりも、体の疲れをストレッチでほぐして寝る方が次の日疲れが残らないように、声帯もほぐして休めるといいのだという。声帯をほぐす、とは？　まさか喉仏を直接、とか？

ヴォイストレーニングの極意①
呼吸を整えて、体全体をストレッチして、なるべく低く、外に聞こえない程度（音を体に響かせるつもりで）に、ハミングで鳴らす

声帯を鳴らす、というのはピンとこないかもしれないけれど、楽器に例えるのならば、リードや弦にあたるのが声帯。楽器本体が全身。固い材質の楽器は固めの音が出るし、柔らかい材質の楽器は柔らかい音が出る。また、演奏者によって音色が変わる。人間の声も同じこと。楽器本体である全身を良くしていき、いかに演奏するか、ということらしい。けれど、そういう知識をもってテクニックが先にたつとろくでもないヤロウになってしまう。そのへんが難しいところである。

極意②自分の体を知って、その動きをイメージしながら使い分けていく

いつも一緒にいるけれど、意外と知らないでいるのが自分の体だ。どういう動きをすればどこの筋肉が動いているとか、普通はあんまり意識しないけれど、それを知ると体がだいぶ楽になるそうだ。呼吸をする時、実際に呼吸器として機能しているのは、口ではなく鼻。だからなるべく鼻で呼吸をする方がいい。鼻がつまっていると、そうでない時と声が違うことに気付くが、それは鼻腔共鳴が悪くなり、音の響きや抜けが悪くなっているから。



「大きい声を出したからって遠くまでそれが届くとは限らないんです。小さくても通る声もあるでしょう。空気にのる声を出すことが大切なんです」。空気にのる声、というのは、声にも周波数があって、空気にのって届きやすい声とそうでない声があるのだと先生は言う。で、いい具合の周波数でいろんな音を出すには、体が開放されていないとダメなのだ。声を出すというと、口まわり、少なくとも頭付近で出せばいいのかと思いがちだけれど、本当に重要なのはもっと下、横隔膜、そしてお腹や腰を意識するところからはじまる。…横隔膜?!

極意③横隔膜の存在を意識する！

横隔膜とは、呼吸器系の筋肉！呼吸するために伸びたり縮んだりする腱膜のことである。

「声を出すのに使うのは、横隔膜の存在っていうのは、しゃっくりをしてみればわかるけれども、みぞおちのあたりにあるんですね。しゃっくりっていうのは横隔膜の痙攣だから」

意識してもなかなかわからないことではあるけれど、横隔膜は肋骨の一番下のあたりでドーム状に張っているものなのだそうだ。自分ではじかに触ってみることもできないそんな膜だけれど、筋肉が太っていくように、正しい呼吸法で横隔膜も太っていけるものらしい。

極意④柔らかくバネのある しなやかな筋肉をもつこと！

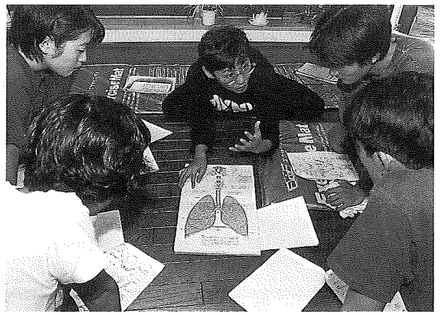
まず、呼吸をした時に空気がどこに入っていくか。実際に機能しているのは肺であっても、その空気が入っていく袋をへそから指4本分下（ツボでいえば丹田）のあたりを中心にお腹全体にイメージしてみる。横隔膜は、その袋の入り口にある膜で、息を吸った時は下がり、吐いた時は上がる。腹式呼吸をする時にはイメージした袋と、横隔膜を意識することがポイントとなる。袋の底まで息を吸い込むことが大事。

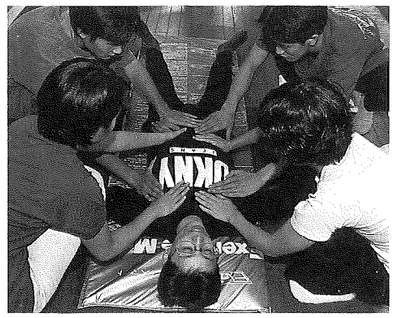
と、ここまでだとヴォイストレーニングというよりも呼吸法みたいだけれど、「声を出す」というのは「肉体を使って音を届かす」ということなのだ。だから体を柔らかくして呼吸を腹の底までめぐらせて、そこからようやく声を出すことにつながっていくのである。さらに、腰の筋肉を使うと音は前に伝わり、腹の筋肉を使うと音にヴォリュームが出る。また、脇の筋肉は、音を支えるという。例えば物を前に投げる時にどの様に筋肉が動くかを考えてもらえれば、わかりやすいと思う。声も、それと同じことなんである。

極意⑤筋肉だけでなく、骨盤の形が悪ければ、音の響きも悪くなってしまう。

まず、お手本としてみんなで先生のお腹を触りながら、呼吸した空気がどこに入ったのかを確認。「うおお！」とどよめきがおこるほど、先生のお腹がぐんぐんと膨れていく。「呼吸は肺でするもの」ではなく、正しく体の中心線をイメージし、すなわち丹田を中心に空気を入れる袋があるとイメージしてするものなのだ。さっそく、みんなで同じように仰向けになってそれぞれを先生がチェック。

線の細い山口くんは、まず「骨盤が狭いんだよね」と言われる。ここが狭いと、声も平べったい音色になるんだそうだ。小谷くんは「骨盤が下がってる。骨盤というのは尻付近の骨一体である。そこまで意識しないといい声は出ないのだ。「でも、ガンコな体じゃないみたいだし、すぐに変えられるよ」と、先生のアドバイス。金丸さんも岩本さんも同じく「骨盤が落ちてるわ」。二人とも全身に力が入りすぎて腹式呼吸がうまくいかない。そういう時は、一度全身に力をぐっと入れ、それから一気に力を抜くといいみたい。



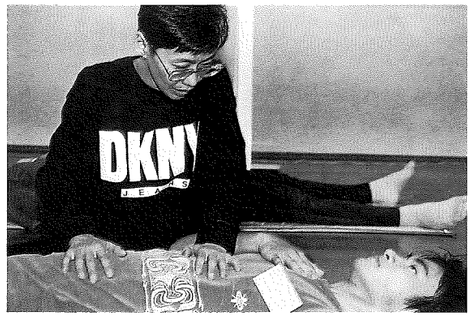


「ため息をつく時は、どういう気持ちの時？」と先生がいきなり質問。「切ない時」「苦しい時」などの答えがあがるけれど、その答えに共通していることは「体が緊張をとくために深い息を出す」ことである。つまり、力が抜けないとため息はつけないのだ。その調子で、息を出す時に声を出してみる。声を出すといってもわざと出すのではなく、ただ声帯をふるわせるような音。あちこちからヘナヘナした「はー」とか「むー」とかいう声がしている。これが、やってみるとわかるけれど、結構難しい。つい、「出そうと意識して出した」音になってしまう。こういう時は、息を吸うことだけを考える。「これがはじめの一歩だから」と先生。うまくいかなかったら、ただの呼吸だけにしてみる。焦らず、徐々にため息のように出た音を長くしていくようにすることが、何よりも大切。

極意⑥息を音につなげる

自分の呼吸をイメージしたところで、全員起き上がる。ちなみに、座る時はあぐらをかくと股関節も開きやすくなるのでいいらしい。

本当は何カ月も何年もかけてやっていくことなので、今回のような短時間ではそうはできなかったけれど、これが全ての基本だと先生は言う。力が抜けさえすれば出る音というのがある。ただ、ちゃんと息が吸えていないとそれはできない。正しい呼吸法を続ければ声帯は柔らかく、いろんな音を出すようになってくれる。また、呼吸のコントロールは感情とも密接で、逆に考えれば、体が柔らかく開けば声のトーンも明るくなるのだそうだ。呼吸を意識することで自分の体の隅々までを知り、さらに自分も知らなかったものが導き出されるとは。普段意識しないで息をしているものの、発声、そして呼吸の道は実に深い。今日はその第一歩を踏んだだけで、本当の「呼吸道」はまだまだ遠く奥深くへと続いているのであった。



スタジオ・レイ　加瀬玲子
東京都杉並区浜田山4-12-4ウエタビル3F　03-3313-3368

オンシアター自由劇場、木野花ドラマスタジオをはじめとする数々の舞台人を指導した実績を持ち、現在スタジオ・レイを主催。発声及び身体の使い方など基礎的なことを教えるベーシックレッスンのコースを来年1月開講予定。15名限定、定員に達し次第締切。その他、個人レッスン、ビギナーレッスン、出張レッスン、健康のためのの呼吸講座有り。著書「加瀬式症状別健康呼吸法」（朝日出版社刊）、「加瀬式呼吸法でアレルギーを治す！」（同文書院刊）、ビデオ「加瀬式親子・呼吸健康体操」（小学館）。

演劇稽古場

三鷹駅徒歩4分
駐車場有り

1F稽古場（鏡壁付き）　90㎡
休憩室　16畳
更衣室、流し台有り
料金　1日　15,000円

2F稽古場　20畳
料金　1日　7,000円

・上記の料金は5日以上の連続使用を原則とします。
・営業時間　9:00～22:00
・音楽スタジオ（45㎡）有り

上五会館（かみご）
☎0422-44-0753

ストレッチ

役になりきるのも、激しい動きをこなすのも、すべて柔らかい体あってこそ。自分の体を知り、そこから初めて他人を演じることが可能になる。

舞台に立った役者は、体のどの部分を一番使い、痛めやすいのか、それを防ぐためにはどういうストレッチをしたらいいのか？　そういったことを誰よりも知っているのは、やはり実際に舞台に立つ現役の役者だろう。そこで今回、激しい動きで定評のあった劇団で活躍してきた浅野和之さんに講師をお願いしたのだった。全員「あの浅野さんに…」と、この日をとてもドキドキして待っていたようだ。

ストレッチの極意①体を活性化させる

ストレッチをするのは、本番中体の筋肉がつってしまったりするのを防ぐためだけではなく、体の血をめぐらせて活性化させるためだと浅野さんは言う。そして、柔軟体操で重要なのは、ここでも呼吸。でないと体の血もめぐっていかない。あと、根性で体を伸ばすような体操はいかんそうだ。前屈の時、上からぐいぐい体を押したりなど、もってのほか。「体が痛くなったら、無理しないでやめてください ね。…でもね、長くやってると痛いのも気持ちよくなるんだよね…」と、ちょっと大人のジョークを交えつつ、浅野さんの実技がはじまった。

まず仰向けに寝て、足をあげた状態でぶらぶらさせたり伸ばしたり。この時、深く息を吸って吐くことを忘れずに。

極意②焦らない、無理しない

一連の体操をする時重要なのは、次の動作に移る時素早く動かしたりせず、体を一度元の位置にゆっくり戻していくこと。急に体を戻したりすると、筋が痛んでしまう。さらに、体操しながら、自分の体のどこに力が入っているか確認して、力を抜くように心がけること。「人から言われて力を抜けるものじゃないから、自分で気付くしかない」と浅野さん。

これも、無理をすると筋が伸びきったりしてしまうので注意。正座がつらい場合は、あぐらをかく姿勢でもOK。

役者が本番中どこを痛めやすいかというと、やはり腰。腰は体の中心で、何より動きの要。ぎっくり腰をやった人ならわかるだろうけれど、日常の些細な動きでもどんなに腰を使っていることか…。腰が弱い人は、腹筋と背筋をつけると良い。腕立ても、足をのばしてやるのがきつい人はヒザをつけて腕立てをやるととても楽。腹筋は、ヒザをたててゆっくりやると筋肉がつく。ただ、下腹部に筋肉をつけたい場合は、足を宙で直角に上げて早めにやるといいのだそうだ。

極意③あきらめず、毎日少しずつでもやる

岩本さん、首の後ろが固いね、と浅野さんの指摘を受ける。確かに一番つらそう。でも、固い体も毎日こうしたストレッチを少しずつでも続けていくことで柔らかくなるそうだ。年令は関係ないらしいので、諦めていた人もこれを参考にひとついかがでしょうか。

前屈は、体の固さがあっという間にバレてしまうが、これは足の筋を伸ばすことが目的なので、伸びたと感じれば、足先をつかめなくても良い。前屈が苦しいと、つい息を止めてしまうけれど、意識して息をすること。こういうのは、テレビを見ながらでもできるので、「さあ、伸ばすぞお！」という意気込みでやらなくて、もちろん良いのだ。「こういうのをやってて、体が痛くなっちゃうとやる気もなくなるから、痛くないように楽しくやるといいんですよ」という浅野さんの気楽な姿勢がとても頼もしい。

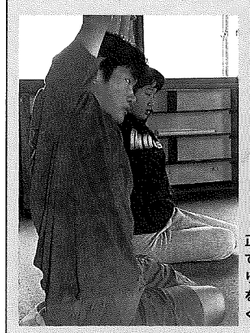
余談・鼻がつまった時に…四つんばいの変形姿勢で、頭のてっぺんを床につけ両手は組んで真上へ。そのまま体を少し揺らす。

足

①寝たまま、左ヒザを立て、右足の甲を左ももにあてる。左足を抱え、胸の方へひく。(左右共にやる)
②寝たまま、両手で両足をもって、ゆっくりまわす。足が外になった時に息を吸い、内側にまわした時に吐く。なめらかになるよう動かす。

③寝たまま、右足を抱えて胸の方へ引き、その右足を直角に左へ倒す。右腕は、右に伸ばす(床につかなくてもいい)。そのままゆっくりと呼吸をするうちに、右腕は床に落ちていくはず。(左右共に)

体の側面

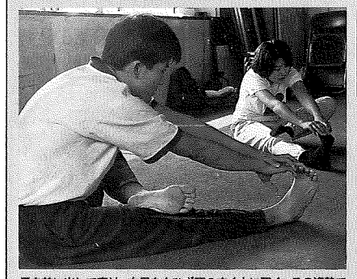


正座して、手を伸ばして上で組む。足はそのまま「女座り」のように少しずらす。手を伸ばす時に息を吸い、吐く時は手を少し緩める。

腰

正座して両手を前につき、右手は前、左手は後ろへやって、体を床につけるポーズ。その姿勢で深呼吸する。この際、腰を伸ばすためにお尻は浮かさないようにする。

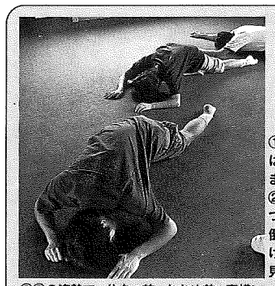
足の筋



足を前に出して座り、左足を右ひざ頭のすぐ上に置く。その姿勢で、前屈して右足先をもつ。息を止めないこと。そのまま体の力を抜く。

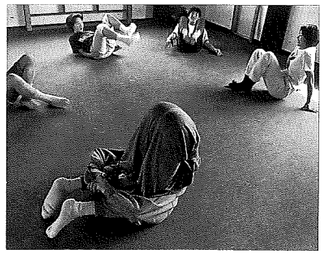
浅野和之
東京都生まれ。安部公房スタジオ、電劇、劇団夢の遊眠社を経て現在に至る。柔らかくシャープな身のこなしで、ジャンルを問わず自由自在な演劇活動を続けている。
次回予定◆大人計画プロデュース　日本総合悲劇協会「ドライブイン・カリフォルニア」(松尾スズキ作・演出)12月18日～27日◎シアターサンモール

足



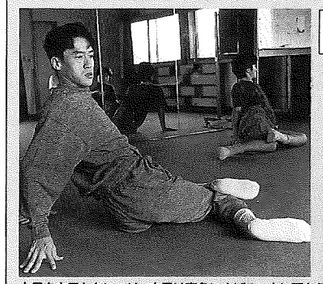
①足を広げ、左足はまげる。そのまま前へ体を倒す。
②右足を右手でつかみ、横に体を倒す。顔は下に向けたりせず、前を見ること。

③②の姿勢で、体を・前・ななめ前・真横にそれぞれ倒す。ゆっくりやること。



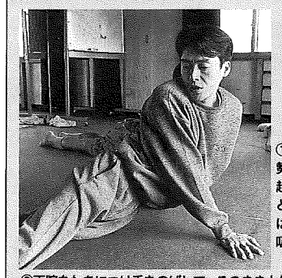
●背倒立。ゆっくり呼吸をしながら、足を頭の後ろへ。そのままの姿勢で両足はリラックスさせる。体の柔らかい浅野さんは、すっかり折り畳まってコンパクトに…。

腰



左足を右足ももにつけ、右足は直角にまげる。少し腰をうかせ、右の腰を伸ばす。体が逃げてしまうけれど、ここでは我慢する。

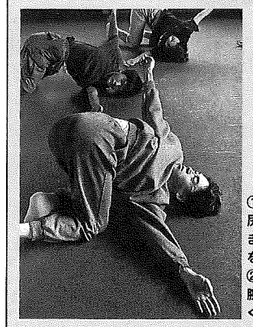
背筋



①うつぶせの姿勢から上体だけ起こす。首を落として呼吸。次は上を向いて呼吸。

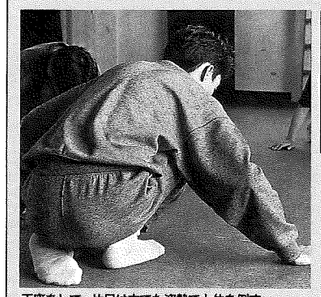
②両腕をわきにつけ手をのばして、そのまま上体を一気におこす。その姿勢で左を向く。その際左足はリラックスさせること。(左右共に)

胸



①四つんばいになり、尻は地面に垂直のまま手を前へ出して胸を床につける。
②その姿勢のまま、右腕を上げて胸をひらく。(左右共に)

アキレス腱



正座をして、片足は立てた姿勢で上体を倒す。

「この時の痛いのは我慢！世界が変わるよ～」と心なしか浅野さん、嬉しそう。これは、頭のてっぺんにある百会というツボを刺激するので良いという。

体のストレッチは、とにかく全身にわたってくまなく行なわれる。耳も、上下左右にひっぱり、ねじると、耳のツボの刺激にもなって、良い。

今まで座って行なわれていたストレッチだが、いよいよ立ち上がる。まず足の屈伸。これは重要。ちなみに、いちいち書かないけれど、全部「**呼吸をしながらやる**」というのが大前提です。次はヒザをまわす。動きの激しい劇団だと、とにかく腰やヒザに負担がかかるので、このへんは丁寧に。さらに、腰をまわす。あちこちで骨のボキボキいう音がしている。腰が痛くなってしまったら、足の間を拳ふたつ分ほど開け、左足だけ力を抜いて、重心をだんだん移しながら右足を脱力させる。そうしてから、腰の骨からゆっくり体を起こしていくといいのだそうだ。でも、「まあ、腰を痛めたら鍼に行ったりすればいいんだけど…」一番いいのは、風呂！　シャワーは駄目、体も心もリラックスしないから。風呂にじっくりつかってから柔軟をやればもう完璧！　疲れてても寝る前にストレッチをやってとけば、次の日に疲れを持ち越さないよ」と浅野さんの実践に基づいたアドバイス。

顔にも筋肉はある。なので、まずは手でマッサージ。次は「開放」と「収縮」。顔をぎゅっと縮めたり、ばーっと広げたり。あとは・眉の上下・頬の筋肉を、口を動かさずに上下・口の開け締め・眉を片方ずつ動かす・頬も片方ずつ動かす・顔全体を上下左右に動かす、など。

全身のストレッチが済み、しばしの質問タイムが訪れるとみんなそれぞれに、自分の劇団での苛酷な肉体訓練のことを相談したり、普段から役者をやっていて疑問に思っていたことを聞いてみたり、アニキにむらがる弟たちのように、なかなか話は尽きなかったのだった。

これらのストレッチは、自分のやりいいようにアレンジしてもいい。とにかく、「やらされてる気分」からやるのではなく、本当に気楽な気持ちでテレビを見ながら、本を読みながら、少しずつ毎日続けていくのが第一なのだそうだ。そういえば、いい役者さんというのは普段からほど良く力が抜けている感じがするけれども、それはこういう日々のストレッチの賜なのかもしれない。

演劇をベースとした
舞台表現者を目指す人のための
workshop

Actor's

next session '97.1 start

Actor's First step
芝居を観るだけでなく、実際に演ずる側にまわるための第一歩を踏み出したい、可能性を試してみたい。

Actor's Starting over
一度はあきらめた役者への道。もう一度、無理なく再スタートきってみたい。

Actor's Training
発想力、身体をエチュードやダンス・メソッドを取り入れたレッスンにより磨いていきたい。

Actor's Network
役者を目指す人、演劇活動を続ける人たちとのネットワークを広げたい。

Actor's――の後に
どんな言葉を続け、どんな思いをこめるかは、あなた次第。
良き表現者を目指す全ての人のための演劇workshop……
皆様の参加をお待ちしています。

■概要(予定)
class／starting class(初心者向き)
basic class
(若干経験のある方向き)
day／平日夜または日曜
term／各クラス1セッション15回
place／中野または幡ヶ谷
fee／1レッスンあたり約2,700円

詳しいパンフレットは80円切手同封の上、下記までご請求ください。
〒165　東京都中野区新井1-1-5
マルハビル1F
㈱サイ　Actor's担当
tel 03-3385-2066

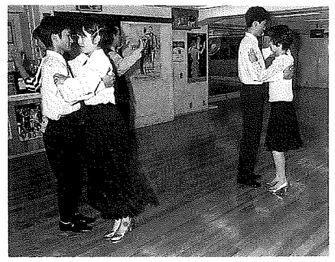
社交ダンス

パートナーを思いやりつつ、決まったステップで踊る社交ダンス。自分ひとりのペースだけでは お互いの足ももつれる、それは芝居でも通じること。

このレッスンにあたって、ジャージは不可。何故なら社交ダンスだから。キメキメにならなくてもいいけれど、せめて心意気だけは貴族のような気高さでもって、即席で社交ダンスにデビュー。

社交ダンスの極意①
フロアに対して垂直に立ち、正面だけでなく後ろ姿を意識する。

さっそくステップのひとつである「ブルース」を教えてもらう。「社交ダンスといっても、気持ちは普通のダンスを踊るつもりで」と先生は最初にさらりと言う。とはいうものの、気持ちと体はうらはらなわけで。一人で練習している分にはそう問題はないのだけれど、いざパートナーと組んで踊るとなると難しい。日本人は他人と密着することに慣れていないため、どうしても腰がひける形になってしまうそうだ。シャイな民族性ってことなんでしょうか。



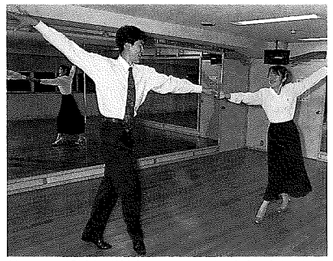
①ステップ「ブルース」変則4拍子でフロアを反時計まわりにまわっていく。男性は腰をひかずに、女性は胸をはって、背中を伸ばすのがコツ。

極意②相手の動きや様子を気にして動くこと。

小谷くんは、パートナーの金丸さんをぶんまわす勢いでぐるぐる踊っている。いくら、「遠慮せずにステップはスパッと踏み込むように」と言われたからって、山口×岩本のシャイなコンビが押され気味。音楽をかけて踊ってみると、小谷くんはさっきまでの勢いが音楽と合わずにステップも乱雑に。山口くんは足さばきがとても上品。みんな、慣れてくると割合スムーズなようだ。

極意③余った手は動く体に反抗させない。全身もリラックスさせて。

次は「ジルバ」。先生がためしにやってくれるが、ブルースと比べると猛烈に難しそうで、男性が女性をくるりとまわしたりしている。けれど、これも基本の足さばきを覚えていれば、あとは何をしようが自由らしい。さっきまで好調だった金丸さんはここではなかなかステップがうまくいかず苦戦。二人組んでやってみる段になると、山口×岩本チームは絶好調で踊りまくっている。一方、小谷×金丸チームは、ステップがばたばたしてちょっとぎこちない。「心の中ではつかんでるんですけど!」と小谷くん悔しそう。だんだん慣れてうまくなってくるけれど、ステップが一歩ずつ大きいので、柔道の乱取りのようにも見える…。



②ステップ「ジルバ」基本のステップは、右右、左左、後ろ前、の6拍子。くるりとまわってもその足の運びは変わらない。

極意④ステップのコミュニケーションということを忘れずに。

ステップを覚えるのがまず何よりだけれど、そこにあまり気をとられず、パートナーと楽しく踊るのが社交ダンスの醍醐味だと先生は言う。意外な運動量のあったこのダンス。激しい動きを微塵も感じさせず華やかなステージで毅然と立ち続けるというのは、芝居に限ったことではないのです。

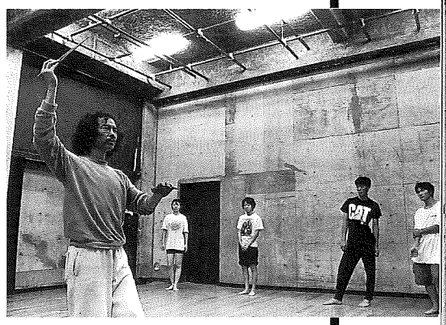
舞踏というと、「暗黒」とか「白塗り」とかいうイメージを思い浮かべてしまう。が、一口に舞踏といっても大きくわけると2つの流れがあり、土方巽や麿赤児(大駱駝艦)らに代表される様式舞踏と、大野一雄や笠井叡らに代表される即興舞踏があるという。今回教えていただく大森さんは、「舞踏の第2世代として、即興と様式の間で悪戦苦闘している」方である。着替える際に、裸足になるように言われる。そこらへんが、何だかわからないけれど舞踏っぽいといえば舞踏っぽい。

まずはウォーミングアップとして、スタジオ中を走る。徐々に走るスピードを落とし、その間に呼吸を少しずつ調整。止まってからは、軽く跳躍したり、屈伸したり腰を伸ばしたり。

舞踏の極意①腰の一点を定める

それから、かけっこのスタートみたいなポーズで、腰をぐっと入れる。横から押されても、動かないぐらいに。小谷くんと岩本さんは、押されて少しフラフラしている。その後しばらく、力を入れては抜く、という体操を何パターンか繰り返す。そうして、いよいよ舞踏の基礎がはじまった。

①まっすぐ歩き、そのまま後ろ歩きで戻る。
②次に、目をつぶったままで。
③額から糸で引っ張られているのを知覚しながら歩く。
④石膏で体を固められていると本気で思って歩く。



「腰を入れないと難しいですよ」と大森さん。小谷くんは慎重になるあまりか、すり足になっている。この①〜④までを順々に、曲をつけてやってみると、まるで「葬列」とかそんなタイトルがつきそうな即席舞踏ができあがる。

次に、体がこなれてきたところで、大森さんが動きのテーマをつけるが「底が抜けたひしゃくで水を飲もうとした」って、シュール…。みんなとまどうが、テーマにしばられなくていいというので、曲と同時に各々動き始める。金丸さんは、モデルウォーク+カンフーのような動きになっている。岩本さんのは、ニューウェイブなラジオ体操みたい。山口くんはスローモーションで床にはいずりまわっている。小谷くんは「原始人、お腹が痛くてどうしようの巻」という感じ。5分ぐらいで曲を止めて、大森さんは「いやあ、うまいよなあ!教えることないなあ」とお褒めの一言。

次は、自分の中にある情念=喜怒哀楽を最大限に表現。大声で笑ったり、泣き声をわんわんあげたりするこれらは、自分を解放するのに一番手っ取りばやい方法らしい。で、そういった感情の波動を、踊りの中に折り込んでいく。

極意②知覚神経を鋭敏にして、イメージで動いてみる

舞踏をやる際は、画集や写真集を見たり、本を読んだり、街行く人々や動植物を観察したりして、自分のイメージを豊かにしておくといいのだと大森さんは言う。「自意識が強いと頭脳プレーになって固い動きになってしまうけれど、今日の皆さんはとても素直でしたね」。理屈ではなく、イメージを総動員して、そのものに成り切っていく体が舞踏の基本になるのだった。

①腰の重心をどしっと落とし、肩の力を抜く。②その状態で、片足を15数える間にあげ、15静止させ、15で下ろす。③さらに腰を落として②をやる。数える間を15からだんだん少なくしていき、最後には1で数えながら、前進する。顔は下向き。

常識にとらわれた心と体を解放し、イメージ以上の動きをしてみよう。解放することで、自分がいかにいろんな事を抑圧していたかが見えてくる。

奥山ダンススクール
東京都千代田区神田富山町5番地 山谷産業ビル2階 03-3251-8406
初心者・年配者問わず歓迎。体験入学、見学可。レッスンはチケット制で1レッスン30分より。日曜・祭日休。

天狼星堂 大森政秀
東京都中野区野方5-7-5-303
03-3338-2728
次回予定◆大森政秀舞踏儀「アンモナイトの爪X IX」12月27日・28日◎テルプシコール

舞踏

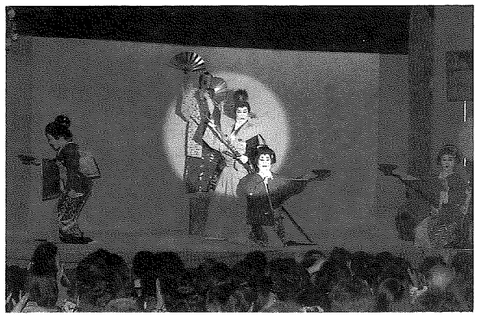
大衆演劇

「小劇場」とはどう違うんだろう? 芝居では泣かせ笑わせ、サービス精神で全国各地の観客の心をつかんで離さない、役者の色気と大衆演劇の魅力とは?

同じジャンルで括られていても、興味はあるものの実際に見た小劇場の若手役者は少ないんじゃないかと思われるのが、大衆演劇の世界。昼の12時から並んで開場を待っていたファンの一人に話を聞くと「毎日来てます。劇団花車は、役者の華やかさとか舞台の感動とか、すべてがあって裏切られない」と熱く語る。客層は実に様々で、おばあちゃんという年代も確かに多いけれど、スーツを着たお姉さんや、渋谷で携帯かけててもおかしくないようなギャルも時折混じる。実際、5時頃劇場前に行くと、そんなファンで小さな商店街は埋め尽くされていた。

●

6時の開演になると、小さな演芸場はギュウギュウ詰め。始まってみると、歌にあわせて客の手拍子の中で座員がひらりひらりと踊って舞う第1部。歌の合間には、前列に座る観客が時折踊る座員の着物の懐にご祝儀袋を入れている。オヒネリもらうのは、杉良太郎だけではなかったのだ。そんな中、大入りの客席をかきわけて座長・姫京之助が登場。さすが、ちょっとした振る舞いやら表情は一番華やか。客もさらに盛り上がる。第1部が終わり休憩になると、どこからかみかんの匂いやたくわんの匂いがしてくるのもまた一興。第2部では時代劇調に綴られる、親子の情愛をテーマにしたお芝居。笑いあり涙あり、芝居だからといって決して滑ましているわけではなく、表現が、心が観客に絶えず向いている。それがダイレクトに伝わって、観客も舞台を盛り上げ、そのテンションを受けて芝居もさらに白熱する。ラストシーンで座長が大見得を切る頃には、会場のあちこちから鼻をすすりあげる音が…。まさに会場中が一体となっているのだ。そして第3部で再び歌謡ショー。何となく「下町のSMAP」という言葉が頭に浮かぶほどの声援。立ち見のおばちゃん達は熱い吐息を洩らしつつしみじみと「最高だネ」「ほんとにねェ」とささやきあっている。休憩込みで3時間半という長丁場にもかかわらず、趣向を凝らして客を飽きさせない。通いつめるファンもかなりいるというけれど、そういう馴れ合いに甘えて芸が弛んだりすることもなく、ラストをしめくくった和太鼓は思わず鳥肌がたつほどの迫力。



●

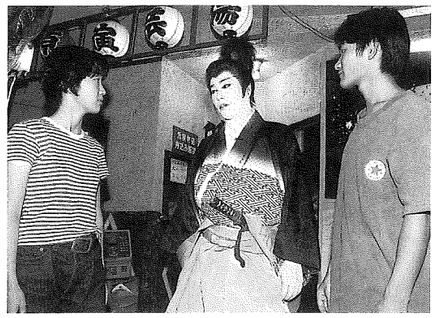
半ば呆然と3時間半の舞台を見守った金丸さんと小谷くんの反応は?

小谷「すごい…。客が芝居をつくってるからいのテンションだった」。

金丸「出てる人たちがみんな、自分を信じてるっていうのがすごくわかった」。

座長・姫京之助さんは言う。「芝居は個々に感じるものだけど、頭の中をすーって通り過ぎていっちゃうものじゃなくて、何でもいいから心にグッと来るようなものでいたいと思っています。お客さんとは、身内とか親戚のような気持ちで接しています。昔は隣の家から醤油を借りたり、そういうつきあいをしていたでしょう。私たちの芝居はそういうふうでありたいんです」。そして実際に、終演後も熱気さめやらぬ観客が次々とサインや写真を頼みに座員たちを囲むのにも、最後の一人まで気さくに優しく応えていた。

表現する原始的な喜び、自己満足だけで終わらない飽くなきサービス精神。大衆演劇と小劇場の大きな違いはそのあたりにあるのではないだろうか、とふと考えた夜であった。



劇団花車 座長◆姫京之助
次回予定◎11月広島市清水劇場
12月福山市鞆シーサイドパレス
1月岡山市千日劇場
2月松山市松山劇場
問い合わせは各劇場へ

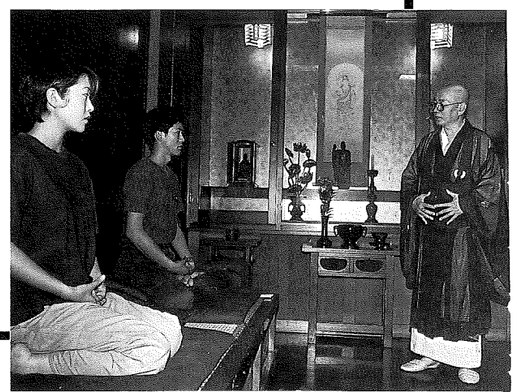
座禅

本番で失敗したらどうしよう? という不安と緊張は常につきまとう。雑念を追い払い、心を集中させる術を身につければ、もう大丈夫。

本番直前の緊張がおさまらない時に、気持ちがすっと集中できるようなコツはないもんだろうか? そこで、精神集中のコツを学ぶべく座禅を組みにいざお寺へ。座禅ということで、怖いお坊さんが棒を持ってニラミをきかせつつ歩いているんじゃないかという想像もしていたのだが、いざ入っていくと、穏やかそうな方に出迎えられた。ちょいとひと安心。

座禅の極意◎体と呼吸と心を整える

胡坐をかくというのはなかなかできなかったりするけれど、別にこだわるわけではないので、お尻の下に座布団をひいて正座する姿勢でもいい。で、左手を上にしてそれを右手で包むようにした手をへその前に置き、腰を伸ばし、顔は正面に向け、うなじをピンとのばすようにあごをひいて、そのまま目線だけ45度の角度に落とす。これは仏像と同じ表情。姿勢が整ったら、次に呼吸を整える。ここが座禅の一番大事なところで、丹田まで入れた呼吸を鼻からゆっくり吐く。ここでも呼吸は大事だった! こんな時、無関係に浮かんでくる雑念は、呼吸の数を数えて専念することで追い払うといいのだそうだ。こうやって、心も整っていく。「集中する、というよりも、呼吸と意識を統一させていくんですね」と、お坊さん。ずっと座禅を組んでいるとオーラみたいなものが出て迫力も増すらしいけれど、山口くんも岩本さんも、真剣な面持ちで、ちょっとした迫力はある。座禅のコツをつかむと、5分ぐらいやっているうちに、α波が出るような気持ち良さがやがて訪れるのだそうだ。修業僧はこの座禅を45分やって15分休み…というのを一日繰り返すらしいが、今回はコツを教わって20分程度組んでおしまい。二人共、なかなか集中力はあるみたいですね。見込みはありますよ」と言われて照れていた山口くんと岩本さんだったが、ふと「叩いてみましょうか?」と勧められる。あの恐ろしく思えた棒は警策といって、別に忘れ物をしたからとか何かムカつくから等の理由で叩くのではなく、心が統一されずにふわ〜っと立ち上ってくる「気」を丹田に落とすためなのだそうだ。お坊さんが気付いて叩く時もあれば、「何かどうも集中できない」と自ら肩を差し出すケースもある。実際叩かれると、骨の上をうっかりやられない限りは、ツボに入って意外と気持ち良かったりするものなのだった。



「精神統一」を学びに行ったら、そこでもまた呼吸の大切さに巡り合ってしまった。これは役者修業なのか、それとも呼吸をめぐる大冒険なのか? と、4人は最後のステージ・エチュードへ向かう。

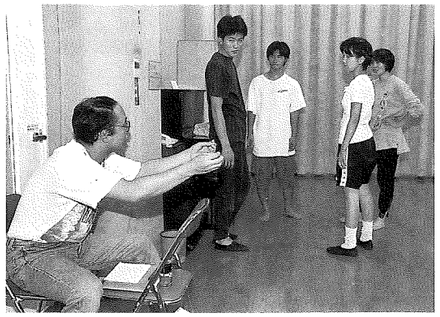
月桂寺
東京都新宿区河田町2-5
03-3341-8201
毎週土曜6時〜座禅
初めての人は事前に電話を。

エチュード

ひとつのシチュエイションからイメージを広げ、それを具現化していくのがエチュード。最近では役者各々にやらせたエチュードを構成して芝居をつくっていくというスタイルもあり、「役者はただ与えられたものをこなすだけ」の存在ではなく、むしろ作家並みの労力さえ期待されてしまう昨今なのである。

今回はプラチナ・ペーパーズ主宰としての活動だけでなく、ラフカットのオーディションなどで数多の役者を見てきた堤泰之さんに

奇想天外な思いつきの発想と、何の規則もない自由な体を使い、役者としての技量が問われるエチュード。即興空間のグルーヴを役者が作り出す瞬間とは？



講師をお願いしてのエチュードとなった。何が出てくるのか緊張する4人を前に「気楽にゲームっぽくやれるものを用意しましたから」と堤さん。

エチュードの極意① 自分のイメージと相手のイメージが違わないように

まず、架空のボールを使ったバレーボール。ただポンポンとやりあうだけじゃなく、危ういところでボールを拾うとか、みんな何だか細かい技を使っている。4人ともちゃんと共通の見えないボールを追っているんだろうか？ 堤さんは「ボールを打つ時に、自分のイメージだけが先行してしまうと、早く早くに動いてしまうんだけど、そういう人は芝居で言えば他人の台詞が待てないんだよ」と言う。

次は、バレーをやりながら段々と気持ちが変わっていく、というお題。「楽しかったのがだんだんと不機嫌になっていき、やがて機嫌が直ってくる」というのを、台詞なしでやってみる。ただし、指示などはなく4人がお互いの雰囲気を察知しながら変えていくという、なかなか難儀な指定である。最初は笑顔で、足音もスタジオ中にばたばた響いていたのが、いつしか動きも聞こえる音も少なくなってくる。楽しそうな時はうらやましくなるほどのいい雰囲気だったのに、人は不機嫌になると静かになるものなのか。…と、小谷くんだけ雰囲気を変えるのが早すぎたようで、もう笑顔が覗いている。堤さんに「どうして楽しくなろうとしたの？」と聞かれて「不機嫌も底まで行ったかなーと思って」と、他の3人より先走りしてしまったよう。「自分以外の3人をいつも気にしてるように」ということでもう1回。楽しい時だと、行き交う架空のボールの速度も早いみたいだ。やがて誰ともなしに嫌な雰囲気に…。1回止めて、「今、この4人の中で誰が一番早く明るくなった？」と堤さんに聞かれると、全員「岩本さん」、遅かったのは？と問いには「金丸さん」と、今度はちゃんとお互いを見ていなかったようで見ている。

極意② 舞台にいる人と気持ちがどう通いあっていくか

今度は同じ状況で、ボールを打つ時に「ばか」という台詞を入れる。感情の変化に伴って、「ばか」の言い方も変わってくるのだが…。いやあ、いろんな「ばか」があるものですね。これは『不機嫌』から『楽しい』にうつっていくのがなかなか難しそうで、『不機嫌』が今までに比べると長かった。「相手からのボール（気持ち）を受けて、次の相手へボール（台詞）を投げて。あと、ボールをもらった相手を見て」。山口・金丸・岩本の3人は割合遜色なくやっているけれど、若いからか小谷くんは行動が性急なようだ。はいっ、と止めて堤さんの一言。「感情の幅が少ないから、もっと『不機嫌』と『楽しい』の幅を広げて。楽しいのも不機嫌なのも理由なくていいんだよ。自分で理由をつくったりしないで、他人がいてその人達がつくってる空気で変わっていく、というのが大事。これがコミュニケーションっていうことだから」。まるで…人生にも通じるような…。

次なるシチュエイションは『砂漠を歩く』。さっきより設定はドラマチックだ。隊長役は、堤さんの指示で順繰りに変わっていく。隊長の様子で天気や空腹や暑さなどいろんな情報を察知しながら、台詞なしのエチュード。山口隊長は、足取りが重いあまりに四つんばいになってしまった。山口くんはどうも極端にくたばったり喜んだりするのが、見てわかりやすくうまい。小谷隊長は、やけに遠くを見ている。何か発見したのか？と思ったら急に四つんばいになる小谷くん。一体何が起こったんだ?!というとまどいが広がったので、堤さんがいったん止める。「何か事件が起こっても、それでも進まなくちゃいけないという理由を他の人たちに伝えないと」とは言うけれど、台詞なしで身振りだけではなかなか、ねえ…。なので、『合図を出した時だけ台詞を言う』ことになる。「でも、喋ろうとしないで。動きと気持ちができていれば自然に言葉が出てくるから」。山口隊長は、隊長役らしくノドが渇いた隊員たちをしっかりまとめ励ましたりしている。岩本隊長になると、隊長はどうしたらいいか、キャラクターを象徴する動きを考えて」とアドバイスを受けてもう1回。キャラクターも各々改めて、金丸さんはひょいひょいとカンフーの使い手のような動きをしている。岩本さんは女神なのか、くねくねと山口くんの歌人ふうの人ににじりよる。小谷くんは…わからない。一回りして、自己申告すると、金丸さんは「ヒーローに憧れる女の子、蛇拳の使い手」、岩本さんは「水商売の女」、山口くんは「几帳面な俳人」、小谷くんは「何でも逆手でとる人」だった。小谷くんの動きに関して堤さんは「逆手でとる理由が何かあればおもしろいんだけど」、しかし小谷くんは「全然考えてなかった」そうだ。「こういうことをやる人」というより、キャラクターで考える方が見ていてもわかりやすいようだ。で、もう1回やってみると、みんなキャラクターづけがしっかりしてきたのがさらにわかりやすく、テンポも出てくる。そこで、それら一連の動きを曲にのせてやってみる。「動きをリズムにはめながら、自分のキャラクターを余裕もってやってください」と指示を受け、スタート。アップテンポな曲にのってる俳人はいないだろう…と思いきや山口くんは厳粛そうな雰囲気ながらリズムをとっている。慣れないうちなのでリズムとあわなくなったり、リズムを待ち過ぎて変な間ができたりしつつも、何とかサマになってきたところで曲が終わる。これは、「大事なのはリズムを聞く余裕と、キャラにそった動きを考えることをどう組み立てていくか。一生懸命やるだけじゃなくて、自分の演技を客観的に見ているかどうか」だという。

「今までやってきたのは体のこと中心だったけど、今度のはちょっと演技的にやってみますっていうことで、次は椅子を5つ並べ、設定は『ラーメン屋の客』。台詞は注文の品を言う時だけ。「その人のキャラクターや、そのラーメンに来た理由を考えて。今度は動きのおもしろさだけじゃなく、わりとリアルな感じでね」と言われて、あっという間にスタート。岩本さんは、おばあさんのようだ。途中で薬を飲んだりしている。金丸さんはお相撲さんか肉体労働者か。バタバタ入ってくる。小谷くんは常連客。山口くんは入ってくるなり転んで笑っている。それぞれ、誰かが入ってくるとちらっと見たりして、細かくリアル。全員が揃ったところで一旦止めて、キャラクターの自己申告。岩本さんは料理評論家のおばあさん、金丸さんは体格のいい、図々しい女「だがみんな『女だったか？』と騒然。小谷くんは近所に住む兄ちゃん、山口くんは陽気なおっちょこちょいだった。コツをつかんできたのか、だいぶキャラクターが見ていてわかりやすくなってきている。同じ設定で回を重ねるごとに、それは顕著になっていくようだ。もう1回やって、「もうひと工夫」「変化をつけてみて」と検証。それぞれ練りこんでもう1回やってみる。再三に渡り、大胆な動きと野太い声で「女だったのか？」と堤さんをびっくりさせた金丸さんは、店に入ってくると「あたしねえ、ネギそばと…」と台詞で女であることを強調。岩本さんは、ラーメンがまずかったようでひっそりと苦悶に身悶えている。小谷くんは、「常連客」以外の情報が少なめ。山口くんは、店に入ってもやかましくして、他の3人にチラチラ不審そうに見られつつ最後は食い逃げ。と、いい具合にまとまったところで終了。

自らサソリに刺されて苦しんでいる。それを他の3人がそれぞれ助けようとしたり、心配して手を握ったり。見ていると、みんなで作ってる！という感じがひしひしと伝わってくる。事件が思いつかなくなってしまったのか、小谷隊長が道に迷ったふうに立ち尽くしていると、「展開に詰まったら動きを変えよう」と堤さんの助け船が出る。金丸隊長になると、食べ物を奪い合うという、実に劇的な展開。その間中、堤さんの合図で不定期に台詞を言ったり動きだけになったりしているのである。どういう展開にするか考えつつ、合図があったらその場にあった即興の台詞を言い、なおかつ他の三人の様子もうかがう、と要素がたくさんありすぎてこんがらがりそう。「言葉が入った方が、自分が喋ることに必死になって、お互いコミュニケーションできなくなるんですよ。だから、一人で考えないで、みんなの中での自分とか他の人を、ちゃんと見ることが大切です」。

極意③ 体の使い方を工夫しながら、客観的に自分なりに演技を組み立てていく

しばしの休憩の後、今度は「トランプのババ抜きをする」という、一見簡単そうな題が出される。そこでは何か事件が起こるのではなく、一人一人がどういうキャラクターなのかわかるようにやる、というのが条件。「リアルな人物や動きじゃなくていいから」ということで、エチュード再開。最初だからか、みんなのキャラクターが曖昧で、見ていてわかりづらい。素に近い状態のようでもある。1回止めて、キャラクターの自己申告をするが、「小心者」「スカしてる奴」「うっとおしい奴」など、考えたキャラクター自体特徴が微妙なもの。「そういうのをデフォルメして表現するに

役者術 虎の穴大作戦

堤泰之
プラチナ・ペーパーズ主宰。最近では西牟田恩とのユニットCURATE246-Tでの作家・演出家としての記憶が新しいが、11月は『ラフ・カット』の総合演出としても活躍。
次回予定◎スペース・ゼロ『ラフ・カット'96』11月7日〜10日◎新宿スペース・ゼロ
CURATE246-T#3『かごの鳥』4月22日〜29日◎シアターサンモール

今回、これらのエチュードは『舞台にいる人とのコミュニケーション』と『自分の体を使って演技を組み立てる』ということにポイントを置いて進んだ。エチュードというと即興芝居ということばかり表に出てきてしまうけれど、そういう一過性のことではなかった。役に入りこみすぎず、かといって醒めすぎもせずに、自分のことだけではなく同じ舞台上にいる人間を意識してこそ、観客まで届くその場の雰囲気の流れを生み出すことが可能になっていくのである。

メイク

芝居が完成し、自分の役ができあがり…、最後にそれの後押しをするのがメイク。意外と知らない舞台化粧品の使い方の基礎を、誌上で講習。

舞台メイクは、本当に範囲が広い。水商売風ケバケバ姉ちゃん、年寄り、ヒゲの濃い男、ヤクザ等々。これらはやっぱりまったくの素顔で舞台に出ても今いちわかりづらい。大きな舞台なら、遠くからでもそれとわかるようにくっきりとした顔にしておかなければいけなくなってくる。この時重要になってくるのが舞台メイク。そこで演劇用化粧品のパイオニア、三善の研究所におじゃまして、基礎の基礎を学習。

舞台用の化粧品は、普通にデパートなんかで売っている一般化粧品と違って、強いライトがあたった時の発色や、時間がたっても色がくすんだり落ちてきたりしないようにという配慮でもって作られている。しかも、安い値段のわりにのびもよい。のびがいいのは、量をたくさんつけると、それだけ汗で崩れやすくなってしまうからだそうだ。「小劇場では、コヤが狭いからあんまりメイクしないのが最近の傾向みたいですけどね」と、三善コンサルタントの長谷さん。

①洗顔

ここできちんと顔の脂分をとっておかないと、化粧くずれしやすくなる。

②ドーランをつける

ドーランを直接手でとると、手の脂で化粧品の質がだんだん変化していってしまうので、なるべく専用のヘラでとると良い。真珠3粒分ほどとったら、いきなり顔につけずにまず手の甲につけ、手の体温で溶かす。それを、おでこ・頬・あご・鼻の上・まぶたに軽くのせ、スポンジも使いながら顔全体にのばしていく。目の縁や小鼻、鼻の下のみぞなどの細かいところもしっかりのばす。

③ハイライト

これは、立体感を出すのに効果的。まず中指にとり、顔のTゾーン（おでこと鼻筋）とVゾーン（目尻とあご先）につけて指とスポンジでぼかしていく。面長の人は鼻筋の下の方までのばすと長さが目立つのでほどほどまで。

④ノーズシャドー

眉頭から小鼻のふくらみにかけて、ペンシルで暗い色をおいてのばす。と、鼻がひゅんと高くなったように見える。後で粉をはたくので、この時点ではまだそんなにぼかさなくてもいい。眉～鼻にかけて、角ばらすと男らしく、丸くぼかすと女らしい感じになる。

⑤チーク

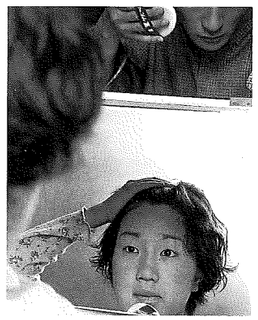
男性は、頬骨の一番高い部分の少し下、でも鼻と耳をつなぐラインより上、そして黒目より外側にチークをのせる。女性は、頬骨の一番高いところから。

⑥粉

パフに粉をたっぷりのせて揉みこみ、ぱふぱふと顔につける。つきすぎたらブラシで落とす。顔をさわって触感がさらさらしていれば良い。山口くんは慣れた手つきだ。

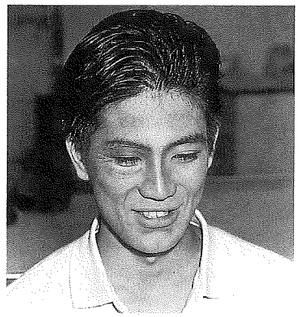
⑦フェイスケーキ

水でパフを濡らし、ファンデーションをとって顔全体に塗る。お面になってしまわないように、首筋の方までのばすのも忘れずに。山口くんは男前になりすぎて一気にホスト化。小谷くんは何故かメイクが進むにつれ片桐はいりさんに似てくる。女の子たちは、普段見慣れているせいか、そんなに違和感はない。



⑧ポイントメイク・目

目の上をさわってひっこむところ（アイホール）全体に薄い色を入れる。二重瞼の人は二重の部分、一重の人は、このへんにラインがあったらいいなというあたりに濃い目のアイシャドウを入れる。男性は、入れるとおかまっぽくなるので必要に応じて。アイラインは、目尻にかけて。女性は、下まつげの方も薄く入れる。金丸さんは女優然としてくる。そして山口くんも何だか女優然としてきた。美人だ…。



⑨ポイントメイク・眉毛

最近では一般女性にもすっかり定着した眉メイク。男性は、足りない部分を書き足す程度で。女性は、眉ラインを丸くすると柔らかい印象になり、眉頭を濃くするとキリッとした感じになるので、役柄によって使い分けて。岩本さん、書き過ぎて眉毛だけが歩き出しそうな存在感になっている。

⑩ポイントメイク・口紅

男性はリップグロスだけか、ファンデーションにオレンジの口紅を混ぜて、あんまり目立たせないよう。

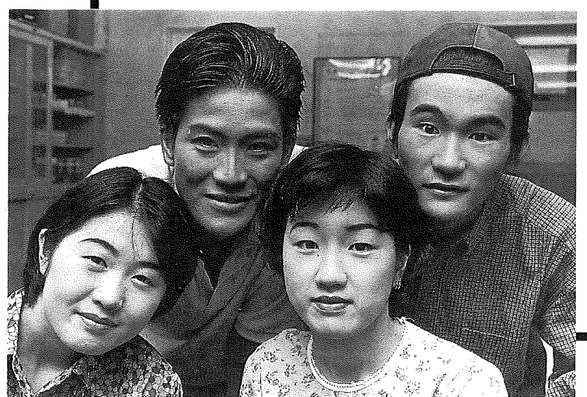
番外◎年令を上に見せるには

目の下、あご、眉の間、頬骨の上にハイライトをのせる。ハイライトをつけた部分の近くや、笑った時などに実際できるしわに沿って線を書いていく。これは、肌のたるんだ感じを、ハイライトとラインで差をくっきり出すという技。

⑪メイク落とし

落とす時は、まずポイントメイク部分をおとし、その後クレンジングクリームをたっぷりつける。ここでケチると、肌を痛めることになるので注意。ティッシュでこすらずに押さえるように優しく落としていくこと。

化粧は楽しい。よそいきの洋服を着るような高揚感がある。ましてやこれから舞台にあがるとなれば尚更だけれど、力が入りすぎてメイクだけくっきりしてしまうのも注意。役柄と顔が一致しない…なんてことにもなりかねない。それを避けるためにも、普段から自分の顔のつくりを頭にたたきこんでおくと分もわきまえられて良いそうだ。己の体を知るだけでなく顔も知って、そこで初めて自分以外のものになることができるのである。



役者術 虎の穴大作戦

三善（みつよし）メークアップ研究所
東京都台東区台東4-26-8
御徒町台東ビル9F
03-3839-6636
舞踊化粧（日本舞踊）、ダンスメークなどの講習会は定期的に開講。舞台メイクについては、範囲が多岐に渡っているため、目的にそった講習をその都度開講。まずは相談を。

反省会

さて、全8つの様々なレッスンを慌ただしく終えた若手の4人。どれも、長続きしてこそ身につくレッスンだったけれど、今後も続けていかなきゃ！と思ったものはあったかな？

小谷　ストレッチ（→P.66、67）ですね。

金丸　私もストレッチ。自分の体がどうなってるのか、どこに力が入ってるのかとか意識するようになった。あの時に教わった、腰を痛めた時の体操を自分の劇団でも早速取り入れてみたり。

岩本　呼吸かなあ。どこに行っても呼吸のことを言われたし。

山口　僕は声、ですね。滑舌とか、もう声全般のこと。ヴォイスの先生（→P.64、65）のベーシックレッスンに通おうかな、と思いました。

――じゃあ反対に、辛かったレッスンは？

小谷　舞踏（→P.68）ですねー。普段使わないところを使った感じ。あと、つらくないけど、大学以外の他の劇団をあんまり見たことがなかったから、大衆演劇（→P.69）はなおさらカルチャーショックだった！

金丸　別につらくはなかった。アコカの稽古も同じ時期にやってたんだけど、思うようにいかないこととかがあって、でもいろんなレッスンが時々入ってくることで気持ちが切り替えられて、良かった。

山口　何でも楽しんじゃうから、僕もあんまりつらいとか思わなかった。…あ、でも敢えて言うなら体力測定が…（笑）。

全員　ああ（苦笑）。

説明しよう！　扉で資料として使った体力測定は、とにかく何から何まで測定しまくり、そのために自転車こぎを疲れ切るまでやったり、飛んだり跳ねたりしたのだった。楽しそうにこなしていたのに…意外と体力年令の結果が思わしくなかったからだろうか？

――全体を振り返ってみると？

山口　やらなきゃいけないことが多いなーと思いましたね。以前に、海外に一人で旅行したことがあったんだけど、向こうの人は自分の国の文化が芸術に根付いてる感じがすごくしたんですよ。それに比べると、自分は日本の文化を知らなすぎると思って。日本人の役者として何ができるかを考えたら、僕はいろいろ習いに行ってたけどどれも中途半端だなって…。でも、旅行に行った時はそう思ってたけど、日本に帰ってきちゃうとなかなか取り組めないままに時間が過ぎていって。だから時間の速さに流されないことが課題ですね。

金丸　今まで自分の体のこととか全然意識してなかったんだけど、普段から神経を行き渡らせて日常から変えていかないと、舞台で迅速な対応はできないんだなって思いました。あと、舞踏の大森さんが、本を読んだり動物を見たりすることで舞踏に結びついていくっていう話をされてて、そういうのは自分でも取り入れていかなきゃ、って。

岩本　私は基礎ができてないなーって痛感しました。今までごまかしつつおざなりにやってきたところが、ここに来てボロが出たっていう感じで。ストレッチも毎日やって、あと、シャワーだけじゃなくてお風呂に入るようにして…

金丸　ああ！　私もやってる～。

小谷　僕は見たものすべてが勉強になりましたね。レッスンの内容ももちろんだけど、その道のプロが言うことの重みや、そういう人たちの仕事に対する考え方に触れられて、活劇工房だけでやってたら絶対わからなかったことを垣間見たっていうのは、すごく貴重な体験だった。

ヴォイス、ストレッチ、エチュードなど、役者として動く時に基本になるものに限らず、とにかくどこへ行っても「呼吸」の大切さを説かれた今回。ということは、正しい呼吸さえマスターすれば、声もよく通り、体も柔らかくしなやかで、役者としての基礎は整う、というわけだ。そうやって体の準備が整ったら、いろんな本を読むとか人を見るとか、そういう精神面での栄養をとって表現力を培っておけばもう怖いものはないはず。

あとは、呼吸をするようにシンプルに、役者は舞台に立つだけだ。

TOEI ACADEMY
東映アカデミー

東映

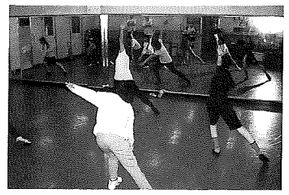
'97春期新人募集
――第36期生――

東映アカデミーは、東映動画と提携して、声優の養成も行います。テレビタレント、映画俳優、舞台など、多様化する芸能界の、どの部門にも対応できる人を養成します。

―'97春期応募要項―

'97春期
●青年部（15～30歳男女）

声俳優	本科	30名
〃	水曜コース	20名
〃	土曜コース	25名
〃	日曜コース	30名



特別講座
映像演技実習、特別講座もあります。特別講座のみの受講も可能です。

●応募方法
氏名、年齢、住所を明記の上、80円切手10枚を同封して郵送して下さい。案内書をお送りいたします。

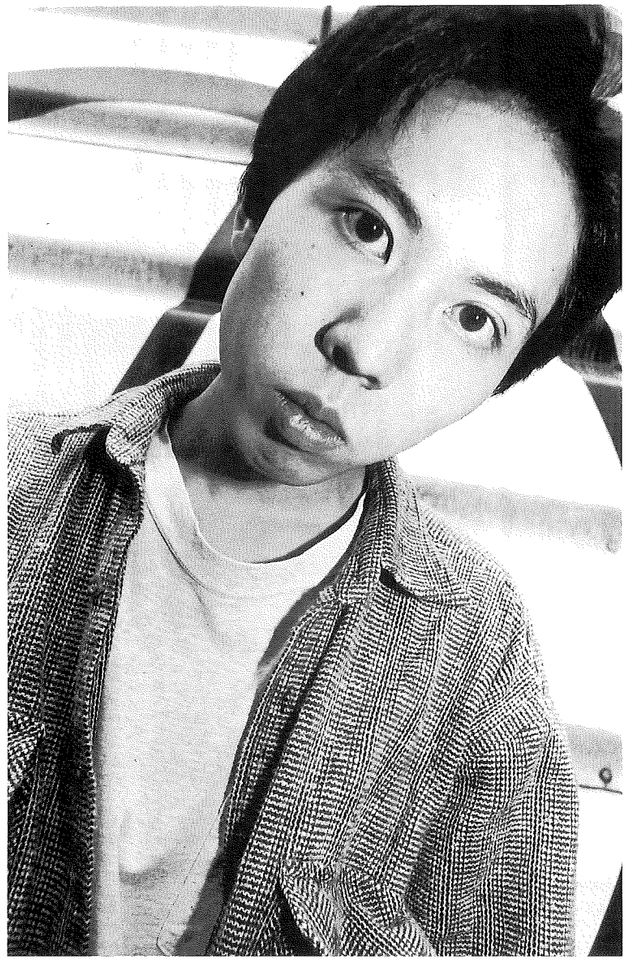
●申し込み先
東映アカデミー
〒178 東京都練馬区東大泉2-34-5
東映東京撮影所内 東映アカデミーE係
☎03-3921-8886

うにたもみいち

Key Person Is Here!

第十三回

田中ブルースカイ（劇団猫ニャー）◎あいつにゃとってもかなわない。



撮影◆スギノユキコ

田中ブルースカイ：1973年7月9日生まれ。東京都出身。血液型O型。94年劇団猫ニャーを小村裕次郎（劇団代表）らと設立。
次回公演は2月14日～18日シアターグリーンにて。

八月の或る日、『ファーブル』という芝居の案内DMが劇団猫ニャーから送られてきた。

「ヒゲ劇団」としてこれまで、役者のヒゲ性を売りに公演を行なってきた猫ニャーも第5回公演を迎えまして全員ヒゲをそりおとし、新たな気分で湯につかりながらがんばっています。

この「湯つかり稽古」は思いのほか効率が悪く、全く稽古にならないどころか、のぼせます。

ヒゲがぼーぼーはえます。

→結局「ヒゲ劇団」に戻る。

これが猫ニャーが決してヒゲの呪縛から逃れられない、堂々巡りのメカニズムです。「私達に、ヒゲの他にアピールできるものってないのかしら」

ある日メンバーの女性一人がそう呟きました。しかしそれはピンクサファイアのメンバーの人でした。

――

いつもはDMの文面なぞに心動かされることのない私だが、今回だけは「観に行きたい」という気持ちが湧いた。確実に何かが私の心の中の琴線に触れたのだ。さっそく自分のスケジュールを調整し、最終日の日曜日、昼の回に見に行くことに決めた。

やがて、初日を観てきたという人から「とにかく長い」という感想が伝えられた。上演時間が3時間30分だという。「間が悪い」という声も聞き、さすがに気が重くなった。

そして日曜日。その日は朝から台風が関東地方を直撃し、大部分の交通網がマヒ状態に陥っていた。いかなる芝居であろうとも、そいつ（台風）にゃとってもかなわない。ましてや、間が悪いなどと言われてる3時間半もの芝居を観るために、強風と豪雨の中をズブ濡れで突き進んで行こうとする者が果たしていようか。少なくとも私はそれほどまでもの演劇に対する愛着は持ち合わせていなかった。

しかし、私は家に閉じこもりながら或る疑念にとらわれていた。猫ニャーの作・演出は田中ブルースカイである。青い空という名の男の芝居が、なぜ台風の日なんかにぶつかるのか。私はそれを、偶然のもたらした不運などとは考えなかった。なんというか、この台風は予めブルースカイによって仕組まれていたんじゃないか、とまあ、そんな妄想が勝手に膨らんでいく。ブルースカイにして台風。これこそが彼らにおける、いわゆる一つのヒゲ性なのではないか、と私は考えた。

その時、私はつい「とぼけた顔してババンバーン」と口づさんだ。ババンバーンとは一体何か？　おそらくそれはそうとしか言い表せない何かである。そして猫ニャーのヒゲ性もまたそのようなものに違いない。午後5時30分、台風が去る。6時開演の回がある。私は憑かれたように、永福町から中野ウエストエンドスタジオまで自転車をとばしていった。

私が劇場に到着すると同時に開演した『ファーブル』は、まさしくババンバーン的なインパクトを持つ非凡な作品であったといえる。

昆虫学者ファーブルの生涯について語り合う男女。しかし舞台で繰り広げられるファーブルに関するエピソードは、すべて実際のファーブルとは関係ないことばかりだ。例えば、初っぱなから6人性の祖父というのが登場する。本当は1人なのに6人の存在になってしまうという奇病を持つ6人の祖父が、やがて自らの奇病を嘆くミュージカルを熱く演じ始めてしまう。そうかと思えば、ファーブル自身は、昆虫学と出会った衝撃で体が震えだし、ついには理性がなくなって怪物と化し、人里に下りてきては人間を襲うようになる。このような、ファーブルの伝記的事実とはおよそかけ離れた、荒唐無稽なエピソードが次から次へと、延々3時間半にわたって語られ続ける舞台、これが猫ニャーの『ファーブル』なのであった。もっとも伝記的な要素が完全に排除されていたわけではない。しかしそれについては、ファーブル自身の「いろんなことがあった」というたった一言のセリフで片づけられ、あとは彼の生涯を綴った「プリント」が観客全員に配られて、これを休憩時間に読んでくれればわかる、ということだった……。

かつて私は大人計画の『手塚治虫の生涯』という荒唐無稽な大作を観たことがある。これは、実在した手塚治虫とは全く別なる、同姓同名の人間の生涯を描いた芝居だった。しかし猫ニャーに至っては実在したファーブルが登場するにもかかわらず、実在したという事実を無意味化するためだけに3時間半もの時間が費やされているのだ。では何故それがファーブルだったのだろうか。

田中ブルースカイによれば、それは彼が「ファーブルのことを知りたい人など世界に一人もいない」という前提に立っているからなのだそうである。ファーブルの生涯はあまりにも地味すぎるがゆえに、誰も関心を持とうとしない。だからこそファーブルを取り上げる。といっても、啓蒙が目的なのではない。それが証拠に、ファーブルが実在したことの意義など全く無視された作品に仕上がっている。つまり、ファーブルである必要性は最終的に皆無であり、その必要性の皆無さに最もふさわしい歴史的人物こそファーブルだった、というわけである。

この思考回路が、いわゆるヒゲ性の演劇と称せられる猫ニャーの戦略なのだ。そう考えると"猫ニャー"という、志を全く感じさせない劇団名もまた戦略的に思える。劇団旗揚げの際にダサい感じを、ということでつけた名だそうだ。しかし田中自身は、今やその「ダサさを狙った感じ」が本当にダサくなってしまったと後悔しているようだ。「今なら"劇団山脈"とかにします」などといってる。

とにかく田中は他人のニーズや期待に一切応えない道を追求することによって、オリジナリティなき時代のオリジナルな笑いの領域をキープしようとしてるように見える。もちろん彼は、そんな、こちらの期待に添うような気の利いた発言は一切してくれない。それどころか、まるっきし愛想というものがない男だ。いつもすっとぼけた顔をしている。しかし、とぼけた顔がもたらすババンバーン、このなんだかよくわからないババンバーンこそ、世紀末に生きる私たちにとってなんだかよくわからないけれど必要な何かなのであって、その意味で猫ニャーはいやがおうにも私たちの期待に応えてしまう宿命を背負っているのだ。猫ニャーが逃れられない"ヒゲの呪縛"とは、たぶんこのことなのだろう。

撮影◆吉原朱美

劇団猫ニャー公演
「ファーブル～南フランスが産んだこの地味な偉人のすべてを誰が知りたい？」
作・演出◆田中ブルースカイ
9月19日～22日●ウエストエンドスタジオ

THE THEATER GREEN FESTIVAL'97 Vol.44.45 参加劇団募集

只今、当劇場ではTHEATER GREEN FESTIVAL'97の参加劇団を募集しております。

早いものでこの企画も20年目を向かえました。現在第一線で活躍中の劇団の中には、このフェスティバルを巣立って行った劇団が数多くあります。

特徴としましては、チケットが各ブロック別通し券。（一枚チケットをお求めになると、そのブロックの劇団の芝居をすべてご覧いただくことができます。）

ということで、他劇団のお客様があなたの劇団の芝居を見るきっかけとなります。そして、中でも優秀な作品にはグリーン大賞（賞金20万円）又は、グリーン賞（賞金10万円）が与えられ、特典として受賞から一年以内に当劇場にて受賞作品の再演が可能です。（劇場費は無料）是非御参加ください。

シアターグリーン
フェスティバル
Vol.44 Vol.45
'97年6月～11月 '98年1月～5月

お問い合わせ
シアターグリーン
〒170 東京都豊島区南池袋2-20-4
TEL 03-3983-0644

わたしの出番

ちょっとずつ壊して、どこまで格好悪くできるか

「演劇に対して、野心があるんです」と言った蓮行(れんぎょう)。(京都大『衛星』の代表、作・演出)。生バンド入りの野外劇で、役者とボーカルも担当し、如意プロデュースという名の集団も運営している。磯部慎吾(『同志社小劇場』)は、学内との京大系のプロデュース公演の企画、作・演出をした。照明家としても色々な劇団に参加し、自ら劇団を12月に旗上げする。大学の枠を越え、照明やバンドでも活躍する彼らは、「自由」な芝居を京都で作り続ける。

劇団衛星
蓮行

蓮行　中庭では、呑気に噴水に飛びこんで芝居をしていたんですが、校舎内では劇団員が二人ずつ見回って、もし妨害するような奴がいたら、まず謝れと。それでも何かしてくるようだったら殴れと、指令をだしてたんですよ。仕込み中にブレーカーをおとした奴がいたんです。強引にやったから、連日、受付迄、先生が来て、「やめろ、退学じゃ!」っていわれたりとかね(笑)。

――中庭の舞台で芝居をして、二階のバルコニーにいるバンドへはしごで登って歌いにいく蓮行さんの姿は、滑稽でしたね。

蓮行　バンドって、そこにあるだけで格好いいでしょう。でも、わざわざはしごで上がって、マイクで喋って歌って、わざわざ降りてくるような事をして、その格好良さをぶち壊してみたりとか。バンドや、ビデオ映像や野外公演も、珍しくないと思うし。だけど組み合わせて、ちょっとずつ、ぶち壊してという形でやりたいなっていう。

――校舎に吊したただの布きれを悪の支配者として登場させた時、「弱そう」とスクリーンの文字のツッコミが入ったのは面白かったですね。

蓮行　とにかく、下手すると、嬉しそうになっちゃうでしょう。こうゆう格好いい事をして嬉しいのねっていうのは、お客さんが興ざめだと思うから。どこまで格好悪くできるか、それがテーマとしてあったんですけれど。

――役者も、浅い噴水で泳いで、びしょぬれになっていましたね。

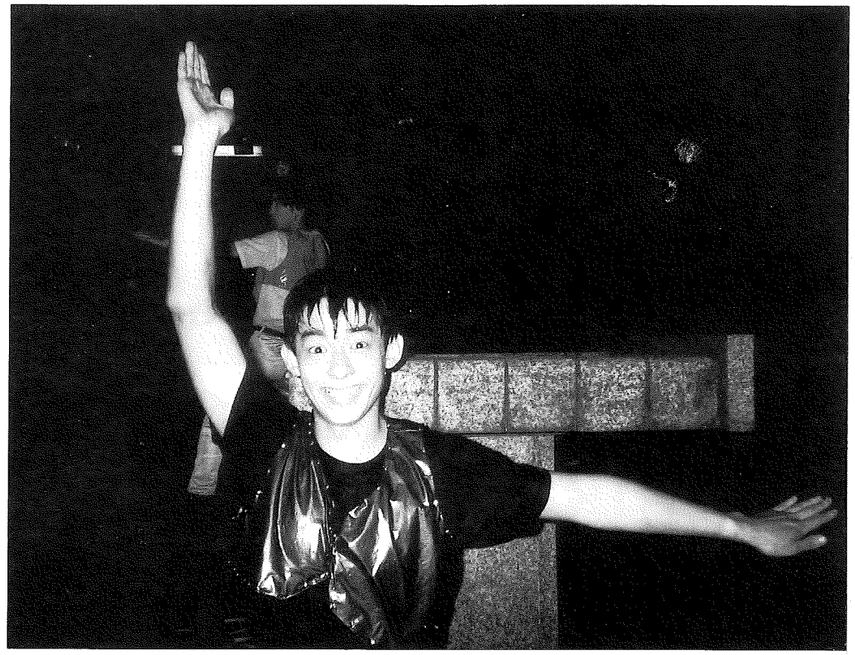
蓮行　デパートの屋上のアトラクションのノリからスタートしたんです。役者は、格好良く決めるほど、格好悪くなっていくはずなんですよ。だから、むしろ、格好悪くしようとするな、格好つけろと言ってますね。大マジメで、素晴らしくしょうもない。そういう世界をやりたいなと、思ってたんです。

京都にかじりついて すごい役者を集めたい

蓮行　みんな、それぞれ自分の思う通りに生きているんだけれど、そう思っていても、状況に左右されるっていうか。例えば、この芝居では、勤め先が警察だったら、警察側の考え方になっていくし、地球から離れてみたら地球の考え方って気色の悪い所やなと思ってきたりとか。どっちが正しいとか答えが出るわけじゃないでしょう。でも、必ずそういう人達がぶつかって世の中が進んでるわけじゃないですか。だから、僕が、どっちの意見に加担するという事ではなくて、そういうのを外からみた時のドラマというのは、リアルで美しいだろうなという事から、書き始めたんです。

――如意プロデュースでは、どんなことを。

蓮行　劇団が、施設と交渉する時に、私達が間に入っているんです。どちらも、顔を知っている人間と交渉できますから、話わかってる分だけ、とびこみの相手よりはやりやすいっていうのがあって。それと、マスコミに対しての働きかけだとか。京都っていう街は、裾野は広いんだけれど、みんなどんぐりの背くらべで。ただ、どの劇団にも一人ぐらい、すごい役者がいたりとか。そういう人を集めたい。耕せば、まだあると。そう思って、京都にかじりついているんですけれど。



劇団衛星『宇宙巡査部長ガリバン』
作・演出◆蓮行
9月5日～8日◎京都大学文学部中庭
●コンピューターにかわって、宇宙支配を企てる者と、宇宙巡査部長ガリバンとの決死の闘い。――湿才のボケとツッコミのようなスクリーンの使い方、はしごに登らないと歌えないバンドの設置、自分達の芝居のオリジナルサウンドトラックの宣伝販売など、「しょうもない」事に懸ける彼らのやる気を強く感じた。

次回予定◆実験劇場11月『捕虜』作・演出◆蓮行
京都大学11月祭参加
日時、会場は未定。

怖がらないで、変わっていく事は重要な事なんだよ

磯部　人間関係にすごく興味があるんで、社会学専攻なんですよ。今回の芝居で登場する非常勤講師は、外から来た人っていう設定なんです。それ以外の人がみんな元々学校にいたんで。これを社会学で、「異人」っていうんですけれど。「異人論」を勉強しながら、ちょっとやってみたんです。この人を排除したり、逆に入れちゃって、喋る内容や、間が変わってくる。そういう心理とかね。たまたま大学で専攻していることが、僕のスタイルになればそれでいいと思うし。今回、一番やりたかったのは、「無言」で、高校生が、非常勤講師に日記(自分の自由を象徴するもの)を渡すシーンだけ無言なんです。言葉を語れば語るほど薄くなるんですよ。語らない事によって、役者の方も色んな感情を込める事が出来るし。台詞がない分だけ、役者の表情に芝居が委ねられているから役者もがんばれたっていうのはありますね。

――ひぐらしの鳴き声や波の音が、沈黙を際立たせていましたよね。

磯部　状況を説明する為に効果音を使っただけで、基本的に、音響が、気持ちを語るのはやめようと、音楽は全然使わなかったんです。

――木をアンバランスに敷きつめた舞台は、作り込んでない所にけだるさを感じましたね。

磯部　舞台装置の猿橋君が、「ギザギザにしたいって言い出して(笑)。ふぞろいでいった方が、味のある粗野な感じがしていいかなと。

社会人になっても、京都でやっていこうと思う

磯部　僕らは、管理教育を受けている世代じゃないですか。学校を卒業していくら自由になっても、実際、自由じゃなくて、又、社会で管理を受けるっていう構図があると思うんです。だから、きっと教師の中にも、あるはずで、「非常勤講師は、肩身が狭いんだよ」と、高校の教諭から聞いた事があって(笑)。根本は、自由を主張する側と、それを管理しようとする側の対立を描きたかったんです。

――管理している側も、実は管理されている側という構図が、面白く描かれていましたね。

磯部　それと、変わっていくっていう事は、重要な事なんだよっていうのが、一つのメッセージですね。それをわかりやすいだろうという事で、恋愛におきかえたんですけれど。主人公の高校生が、講師に自分の気持ちを正直に打ち明けたら、今の関係が変わっていくわけじゃないですか。だけど、ただ怖いから、そのままでいるのは良くない。「好き」っていう事を言えっていうんじゃなくて、今の段階から、変化しようよ。変化っていうものを怖がるなっていう事なんですよ。

――変化っていう事では、『同志社小劇場』を離れ、12月に、自ら、劇団を旗揚げされますね。

磯部　学生劇団だったら、とりあえず卒業したら終わるじゃないですか。でも、続けていこうと思ったんで、社会人になってあたふたするのも大変だし、今、旗揚げしようと。実は旗揚げメンバーは、二人しかいないんです。

――「京都のどの劇団にも、一人ぐらい、すごい役者がいる」と蓮行さんが言っておられましたね。

磯部　必ずいますからね。そういう人達とやっていけたら、やっていきたいし。京都でやっていこうと思っています。実際、難しいんですけれど、劇場も練習場も少ないしね(笑)。

構成・文▼田中さゆり

蟬しぐれプロデュース
磯部慎吾

アクターズ・ジム
短期俳優養成講座

9期生募集

- 週1コース(土)3ヶ月
  昼間部2時～5時(10名)
  夜間部6時～9時(10名)
  月謝9千円、入会金5千円のみ
- 週3コース　3ヶ月
  昼間部2時半～5時
  夜間部7時～9時半
  月謝1万2千円、入会金5千円のみ
- 各コース共一本の作品を完全に仕上げ、上演する(実践で学ぶ)
- 演技の基本的な技術を徹底して教える。
  呼吸、発声、発音法
  殺陣、ミュージカルダンス
  演技プランの作り方
  せりふ、動作のつくり方
  メーキャップの技術　など
- 3ヶ月終了後、同じ料金で上級クラス、実践クラスに進める。(何年でもアクターズジムで学べるシステムです)
- 教師はすべて一流のベテラン教師です。

今すぐ電話で面接を申し込んで下さい。面接のみで決定します。
(毎月20日しめ切り)

本年一月上演

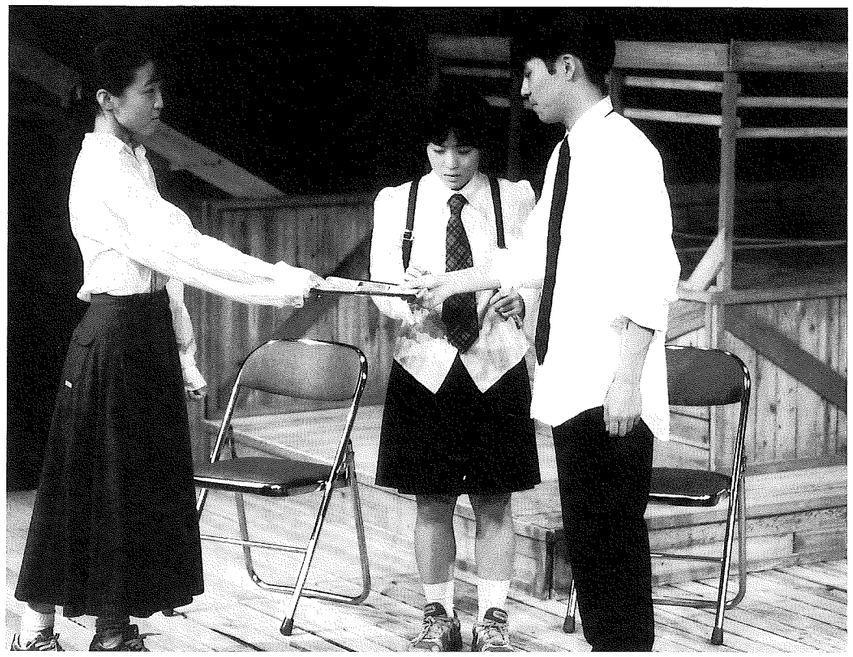
「クリスマス・キャロル」
ローズ「十二人の怒れる男」　遠藤周作「薔薇の館」
サイモン「名医先生」　椎名麟三「天国への遠征」
イプセン「幽霊」

劇団員募集

創立20年の劇団です。プロ志望者、商業舞台、全国学校公演、また、劇団の公演で活躍したい人を求めます。
電話で申し込んで下さい。

演技部　10名
演出部(演出、台本、美術、衣裳、)若干名

㈱松浦企画/劇団テアトロ〈海〉
〒169 東京都新宿区北新宿3-1-9
電話 03-3363-6923, 6927(平日AM11～PM6)



蟬しぐれプロデュース『航海日誌』
作・演出◆磯部慎吾(同志社小劇場)
8月30日～9月1日◎同志社大学新町別館小ホール
●主人公の高校生の日記を、管理教育を推し進める物理教師が、常勤にしてやると、非常勤講師に奪い取らせようとする。――子供だけではなく大人も管理されている窮屈さを、夏の終わりのけだるい感覚で描いていた。

次回予定◆夜虹劇場『DIAMOND』
作・演出◆磯部慎吾
12月13日～15日◎京大吉田寮食堂
●劇団員募集。経験は問いません。

ケラ総口撃（ソウコウゲキ）

第10戦

舞台上の裸、貴方はどう見るか？

塔野あかり

理性的に作られた物語の中に、野性であるセックスをほうり込む。
観客はスイッチングに戸惑い、物語の進行は乱される。
風の音を左脳で処理する日本人。
『セクシュアルのある舞台』を柔軟に対応出来る日は来るのか？

【とうのあかり】
74年東京生まれ。ストリッパー。シアター上野所属。高校卒業時より演劇の道に。数多くの公演に出演、ときには脚本や演出も担当。かたわらではディナーショーのダンサーや演出も経験。演劇活動には以前より「好きだった」健康(NYLON100℃)でピリオドを。
ステージ予定◆
11月21日～30日◎新宿ニューアート、12月21日～30日◎新宿PSミュージック など

KERA　彼女は……3年前まで健康やナイロンに役者として参加していたんですけどね。「ちょっと修行したいので」と言って去って行ったんですよ。で、今、ストリッパーをやってるんだよね。

塔野　ハイ。

KERA　自分から辞めていった人っていっぱいいるんだけど、ウチにいるよりもよその芝居や別の世界に行った方がいいと思って出て行ったわけだからさ、何年か経った時に、俺に向かって「さまあみろ」って言って欲しい気持ちがあるんだよ。そう言えるようになってくれなきゃ俺としても情けない。

KERA　君も少し演技がかってたじゃない。

塔野　ちょっと。でも、あれは遊びですね。ちゃんとドラマをやる人は、アナウンスいれたり、台詞を言ったりしますから。

KERA　意外とさ、観る側の意識は大きく違うかもしれないけど、演じ手の意識は……芝居もストリップも、変わらない人もいるのかもしれないね。

塔野　そうですね。

KERA　逆に女優にもストリッパー的な意識をもってステージに立っている人がいたりする。誰とは言わないけど。飲んで話をするど。限られた二十分という時間の中で、その人の個性だとか、テーマだとかが伝わってくる作品を観ているうちに……こういう場だと、二十分の間、一人きりで好きに空間を埋めることができるんだな、と思って。

KERA　演劇的な見方をしてるね。

塔野　そうですね。……それで、やりたい！と思って面接を受けに行ったんですけど。私、以前はショーパブとかで踊っていたこともあったので……「踊りの基礎は入ってます。経験あります！」って言っちゃったんです。そしたら、「やってみなさい」って。三日後に、曲を自分で選んで、衣装借りて……やったんです。

塔野　ンが出て来ると、あ、どうしようって思いましたもの。

KERA　今ストリッパーやってるのに？

塔野　ゴクって唾を飲む音が聞こえちゃうんじゃないか、と思って。椅子がギシッていったりしても、あ、マズイ、とかって(笑)

KERA　アハハハ。今ストリッパーなのに。

塔野　で、話に集中できなくなっちゃうんですよ。今は大丈夫ですけど。

KERA　別に官能性がテーマじゃなくてもね、ヒトを描きましょうって時に、セックスってどうしてもはずせない一要素だと思うんだよ。雑誌があれだけ露骨に特集組んでることからもわかるようにさ、みんな興味持ってるし。セックスに理性もてるの人間だけだそうだし。なんかNHK視聴者参加番組みたいなこと言ってる？俺。キツイことが好きな観客は多いのにねぇ。

編集　キツイっていっても性関係じゃないことが多いですよね。

KERA　そうなんだけどさ。社会問題とか、そういうのはシンラツに描いたりするのにさ。どうして日常性を描く時にセックスが駄目なのかねぇ。

塔野　映像じゃなくて、生だからこそ面白いってのもあるでしょうにね。

KERA　そう。しょうもないギャグにゲラゲラ笑うアメリカ人ってヘキエキするんだけどさ、でも、彼らは性的なことにも平気で対応するんだよね。こっちは金払ってんだし、向こうは好きで見せてるんだから、楽しまなきゃ損だぜ、みたいな感じで。日本人ってどっか……ほめる時もけなす時も、いろいろ考えるよね。演じてる人も一生懸命なんだから、とか。サービス業だ、って割り切って観ないじゃない？

塔野　観ないですね。一生懸命さが見えちゃっていたりするし。

KERA　まあ、アレか。動員数が減ることを前提として、一度やりたいことやってから言えってことなのかな、俺も。一度セックスコメディでもやってみるか。

編集　例えば、『少年ジャンプ』でやっているエロと、『漫画ゴラク』でやっているエロは違うじゃないですか。もし、『プレイコミック』でやっているエロが『スピリッツ』に乗っていたらギョッとしますよね？　……だから、ナイロンで生々しいものをやったら、そういう反応になるんじゃないですかねぇ。

KERA　そうだね。客層の違いはあるよね。

塔野　私、その逆の意味で、ストリップの業界で異端なんですよ。エロ度低いですし(笑)。

KERA　男を興奮させることを目的にしていないからかな。

塔野　私は作品を作りたいわけですから。お客さんも、裸を見たい人と、作品が見たい人と両方いますしね。

KERA　ストリップって射精産業じゃないでしょ、なんかそういうオプションがついてるトコロもあるらしいけど、基本的には。いやらしいもの目的だったら別の風俗行くだろうし。

塔野　だから、わりと少ないんですよ。いやらしいものだけを目的に来る人って。

KERA　その作品が客にうけているかどうか、ってどこで判断するの？　拍手？

塔野　ストリップは客の入れ替えがないですから、どこで帰るのも自由なんですよ。ショーはひととおり観ると、二時間かかりますから、退屈だと、ジュース買いに行ったりされちゃうんです。出入り自由だし。だから、誰も立たずに、しかも拍手が多いってのが、いい反応だとみますね。

KERA　悪い反応をもらった人はどういう仕打ちを受けるわけ？

塔野　なかなか劇場からお呼びがかからなくなったりします。

KERA　そういう意味ではウチらよりも厳しい世界だよな。

塔野　シビアですよ。

KERA　ギャラはいくらくらいもらえんの？

塔野　うーん……それは内緒なんですよ(笑)。

KERA　じゃあ、具体的に言わなくてもいいから(笑)。大卒の初任給と比べたら？

塔野　階級がいろいろあるんですけど……素人でこの業界に入ったら、十日で……大卒の初任給は出ます。二十五万くらい？

KERA　ああ、考えようだね。良いようにも思えるし、悪いようにも思えるし。それは踊っているところ、ビデオで観させてもらったんだけど。君の場合は辞めてうまくいってるみたいだね。

塔野　天職とか言われますね(笑)。やっと自分の仕事を見つけたって感じです。

KERA　あの業界ってどうやって入るの？

塔野　私、お芝居の方をやっている時も、好きで観客としてストリップ劇場に行ってて。

KERA　ストリップのどこが好きなの？

塔野　うーんと……だいたい、同じ劇場の中で、十日間……毎日同じ順番で、七人から八人の人が二十分ずつ出るんですよ。そのなかには、やっぱりつまらないのもあるんですけそしたら「いけるじゃない」って。

KERA　ストリップって、絶対こうしなきゃいけないってルールはあるの？　やっぱリアレだよね、脱がなきゃだめだよね？(笑)

塔野　でも、露出が少ないのもありますよ。決まっていることは、持ち時間の中で、自分の作品をちゃんと締めくくって……それを「持ち上がり」って言うんですけど。その後で三分くらい「オープンショー」を。足を広げるのでそう呼ぶんですけど、オープンしなくってもいいから、自分なりのフィナーレをちゃんと作らなければいけないんですよ。あとは特に無いですね。お芝居する人もいますし。

と、男性の観客を自分の色気で感じさせたい、自分はそのために芝居をやってるようなものだ、って言うわけ。

塔野　でも演劇で女の人が脱いだらお客さんはひきますよね。ギョッとされるというか。

KERA　映画ならそうでもないのにね、やっぱりナマは。アングラと芸術作品、あるいは社会派と呼ばれる作品のみがそれを許されるという風潮はつまらないと思うけどなぁ。エンタテイメントとしてもセクシャリティを強くアプローチする演劇があってもいいと思うんだよね。

塔野　でも、私もむかしは、映画でベッドシーンが出て来ると、あ、どうしようって思いましたもの。

KERA　今ストリッパーやってるのに？

塔野　ゴクって唾を飲む音が聞こえちゃうんじゃないか、と思って。椅子がギシッていったりしても、あ、マズイ、とかって(笑)

KERA　アハハハ。今ストリッパーなのに。

塔野　で、話に集中できなくなっちゃうんですよ。今は大丈夫ですけど。

KERA　別に官能性がテーマじゃなくてもね、ヒトを描きましょうって時に、セックスってどうしてもはずせない一要素だと思うんだよ。雑誌があれだけ露骨に特集組んでることからもわかるようにさ、みんな興味持ってるし。セックスに理性もてるの人間だけだそうだし。なんかNHK視聴者参加番組みたいなこと言ってる？俺。キツイことが好きな観客は多いのにねぇ。

編集　キツイっていっても性関係じゃないことが多いですよね。

KERA　そうなんだけどさ。社会問題とか、そういうのはシンラツに描いたりするのにさ。どうして日常性を描く時にセックスが駄目なのかねぇ。

塔野　映像じゃなくて、生だからこそ面白いってのもあるでしょうにね。

KERA　そう。しょうもないギャグにゲラゲラ笑うアメリカ人ってヘキエキするんだけどさ、でも、彼らは性的なことにも平気で対応するんだよね。こっちは金払ってんだし、向こうは好きで見せてるんだから、楽しまなきゃ損だぜ、みたいな感じで。日本人ってどっか……ほめる時もけなす時も、いろいろ考えるよね。演じてる人も一生懸命なんだから、とか。サービス業だ、って割り切って観ないじゃない？

塔野　観ないですね。一生懸命さが見えちゃっていたりするし。

KERA　まあ、アレか。動員数が減ることを前提として、一度やりたいことやってから言えってことなのかな、俺も。一度セックスコメディでもやってみるか。

編集　例えば、『少年ジャンプ』でやっているエロと、『漫画ゴラク』でやっているエロは違うじゃないですか。もし、『プレイコミック』でやっているエロが『スピリッツ』に乗っていたらギョッとしますよね？　……だから、ナイロンで生々しいものをやったら、そういう反応になるんじゃないですかねぇ。

KERA　そうだね。客層の違いはあるよね。

塔野　私、その逆の意味で、ストリップの業界で異端なんですよ。エロ度低いですし(笑)。

KERA　男を興奮させることを目的にしていないからかな。

塔野　私は作品を作りたいわけですから。お客さんも、裸を見たい人と、作品が見たい人と両方いますしね。

KERA　ストリップって射精産業じゃないでしょ、なんかそういうオプションがついてるトコロもあるらしいけど、基本的には。いやらしいもの目的だったら別の風俗行くだろうし。

塔野　だから、わりと少ないんですよ。いやらしいものだけを目的に来る人って。

KERA　その作品が客にうけているかどうか、ってどこで判断するの？　拍手？

塔野　ストリップは客の入れ替えがないですから、どこで帰るのも自由なんですよ。ショーはひととおり観ると、二時間かかりますから、退屈だと、ジュース買いに行ったりされちゃうんです。出入り自由だし。だから、誰も立たずに、しかも拍手が多いってのが、いい反応だとみますね。

KERA　悪い反応をもらった人はどういう仕打ちを受けるわけ？

塔野　なかなか劇場からお呼びがかからなくなったりします。

KERA　そういう意味ではウチらよりも厳しい世界だよな。

塔野　シビアですよ。

KERA　ギャラはいくらくらいもらえんの？

塔野　うーん……それは内緒なんですよ(笑)。

KERA　じゃあ、具体的に言わなくてもいいから(笑)。大卒の初任給と比べたら？

塔野　階級がいろいろあるんですけど……素人でこの業界に入ったら、十日で……大卒の初任給は出ます。二十五万くらい？

KERA　ああ、考えようだね。良いようにも思えるし、悪いようにも思えるし。それはふつう、月にどれくらい拘束されるの？

塔野　まる一月働いてもいいし、自由です。半年まるごとやる人もいます。

KERA　生理中でも？

塔野　えぇ。

KERA　そうすると月に百万ぐらいにはなるよね？

塔野　そうですね。でも、十一時ぐらいから、だいたい十時間ぐらい拘束されますから。

KERA　あ、そんなに拘束されるんだ？

塔野　そう。だけど、自己管理の世界だから、一日、四ステージなんですけど、その出番に間に合いさえすれば、あとは何をしていてもいいんですけどね。

KERA　劇場と契約してるの？

塔野　事務所があって、そこが劇場を持っているんです。それで提携しあっている劇場をまわるんですよ。関西とかも行くし。

KERA　劇場によって踊りを変えたりはしないんだ？

塔野　ある程度は客層に合わせます。おじいさんのお客さんが多い劇場で、ハードなものをやると、おじいさんが困惑しちゃいますから(笑)ソフトなものをやったりします。でも、私のカラーは変えませんけど。

編集　KERAさんも、ある程度は客に合わせて作品をつくるでしょう？

KERA　そうだね。だから、それを非難されたりすることもあるんだけど。楽しいからね、そういう作業ってさ。お客さんを楽しませずに自分たちの好きなことをやるのは簡単なんだよね。それをほんとにやってほしいんならやるよ、って思うんだけど。でもそれって、ある意味で、「客に媚びないでやってほしい人に媚びる」ってことでしょ？

塔野　「客に媚び……!?　あぁ！　そうですね。

KERA　でしょ。少数派を選ぶか、多数派を選ぶか、ってことは俺たちが決めることだと思うから。

ウチでやっていたことってなにか役に立ってる？

塔野　立ってると思います。そのせいか……ちょっと、他の人と違うらしいですよ。でも、その、他の人と違うところを観に来てくれる人がいるんです。

KERA　辞めて行った人間がみんな、こういう風に見つけてくれればいいのにね。……今度、行きますから。

塔野　はい、来てください(笑)。

構成▼八王子貞也　文▼佐藤三奈子　撮影▼落合星文

池　袋
ミュージカル専門学院

本格的に学びたい人の為のスクールです。
基本から公演作り迄充実した内容で出来る事が誇りです。

演劇・ボーカル・タップ・バレエ・ジャズ・コント
（自由選択）
卒業生は四季や青年座他等で頑張ってます。

冬季集中講座
— 12期生 '97. 4. 願書受付中 —

●冬季集中講座
4日間の演劇、ボーカル、ジャズダンス、バレエ、タップの授業を受け、ミュージカル一本を作り発表致します。
題目はスクール版キャッツです。
☆期間　12月26日～29日　4日間
☆時間　10：30～5：30　休憩1時間
☆料金　㊀なし　㊁3万5千円　㊂3千円
☆講師　元劇団四季演出部長 山内義夫ほか
地方の方 下宿有り 1日2食付 6,000円 5名迄

●初心者の為のバレエ、ジャズダンス講座
☆期間　12月26日～29日 4日間 1回90分
☆時間　ジャズ18：30～　バレエ20：00～

●中級者の為のバレエ・ジャズダンス講座
☆時間　バレエ18：30～　ジャズ20：00～
☆料金　初心者・中上級共㊀なし
㊁1課目1万円　2課目1万8千円

●12期生（ミュージカル）願書受付中
☆基礎科　6ヵ月　☆公演科　6ヵ月
☆専門科　6ヵ月　☆全日制　1ヵ年
案内書希望の方は、ハガキ又は電話で

'96. 7月15～20日迄、夢で踊ろうパート4
東京芸術劇場にて

〔公　演〕
10期生卒業公演 北沢タウンホール
1996年3月12・13・14日、4月2日
夢で踊ろうパート5　'97年6月13日～22日
東京芸術劇場　12回公演
大久保企画公演　'97年11月

池袋ミュージカル専門学院
〒171 豊島区南池袋1-20-1 横田ビル
☎ 03-3980-5359

Colored Voice

Sisters

no.34

Text▶榊原和子 Photographs▶吉原朱美

愛華みれ

あいかみれ
宝塚歌劇団花組、鹿児島県肝属郡出身、射手座、O型、85年初舞台。花組に所属。
二年目の『散る花よ、風の囁きを聞け』で大きな役に。以後、正統派男役スターとして注目される。
89年にNY公演に参加、92年パウホール公演『けれど夢の中でめざめたときに』で初主役。95年から真矢みきトップを支える二番手スターとして活躍中。故郷の鹿児島では、成績優秀の上に、剣道2段で県大会まで出場、錦江湾も泳いで横断したスポーツウーマン。イラストも描けばミシンも踏んでしまうマルチな才女。
「でも、今は芝居がいちばん面白いですね。とくに宝塚は性別や時代を超えられるし、空想や夢を、体で表現できるんですから。まるでシンデレラ気分です(笑)」

嵐を呼ぶ！スター

少し前の話になるが、東京を台風17号が直撃して、東京ドームや大きな劇場が休場になってしまった9月のあの日、この人は、『ハリケーン』という作品を、文字どおり嵐の真っただ中で演じていた。

場所は日本青年館。隣の神宮の森では木の枝が折れて飛び、球場のスタンドからは滝のように舗道に水が流れ落ちる。ワーグナーの『さまよえるオランダ人』をモチーフにした、愛と死と魂の救済のドラマにはおあつらえ向き、というより、いささかドラマチックすぎる光景が、外では展開されていた。

「不思議な空間でした。静かな場面になると外の風の音が聞こえてきて、特別な雰囲気の中で、現実と芝居とがちょうど重なって。客席と舞台と、すごい一体感がありました」

愛華みれは、本当は"晴れ女"だそうである。だが、この作品はなぜか企画や稽古の節々で、台風や雨風に縁が深かったという。

「私の役のオウディは霊的存在なんですが、そういうものって私もわりと興味あるほうなので、演じていて面白かったですね。この舞台、実は3年前に、雷で始まる作品を夢で見ていて、自分のノートに書いていたんですよ。だから、オープニングの雷のシーンに、ああこれだったんだ、正夢だったんだって」

超常現象さえ味方につけてしまう？なんて、すごいパワーだが、役者としての愛華みれは、最近ちょっと目が離せない存在である。コメディで髪の毛を逆立てて走りまわったかと思えば、この公演のように異界の者のただならぬ美しさを見せる。もともと天性の華やかさを持った人だったが、自分の魅力とアピールに、ようやく自覚的になってきた、という感じなのだ。

「そんなに変わりましたか？　自分ではこれまでと同じように全力でぶつかっているだけなんですけどね(笑)。確かに今年は公演ごとに役柄がガラッと違っていて、そのどれもが、すごくやりがいのあるものでしたけど」

ちょうど1年前、95年の夏、花組のトップスターに真矢みきが就任した。それに次ぐ二番手男役スターとなった愛華みれは、当然のことながら、主人公に拮抗するポジションをつとめ、活躍の場面も多くなってきた。

この11月に東京公演が始まるブロードウェイ・ミュージカル『ハウ・トゥー・サクシード』のバドも、まさにそういったポジションで、主人公のサクセスストーリーを邪魔するセコいおぼっちゃま役。だが、そのセコい青年の、精一杯の一所懸命ぶりがかわいらしく、演じ手の明るい人柄も手伝って、愛華みれならではのヒット・キャラクターとなった。

「コメディだという意識はないんです。とにかくなりふりかまわず動いちゃう人で、育ちはいいんだけど、どうも人とうまく交われない、なぜかトラブルメイカーになっちゃう。そういうタイプの人間くさい役なんですよ」

今回、歌劇団の稽古場には、NY版からの振付家ウェイン・シレント氏が参加している。そのシレント氏に、彼女はかなりアイデアを出したり見てもらったという。

「ここは飴をなめながらやろうかなとか、髪はこんなふうにとか、どこまでがOKか日本人の感覚ではわからない部分があったし、やりすぎたらとめてもらえるので、思いきってやってみようって思ったんです」

この積極性！　申しわけないが意外だった。下級生の頃から男役の正統派ラインを行く"優等生"で、立場をわきまえていて、いい意味でも悪い意味でも自己主張しない人、だと勝手にイメージしていた。

「優等生なんかじゃないですよ。それに下級生の頃は、自分でもよく分からないところへ周囲の評価が聞こえてきて、現実の自分とのギャップにとまどうことが多かったんです。最近ですね、いろいろ言われても自分でいられるようになったのは。やっと今、等身大の自分になれたって感じ。そういうふうになってからは、同じ作っていく現場で、私に分かることはちゃんと言っていこうと思い始めたんです。そうですね、やっぱり以前は、私なんかの立場で何か言うなんておこがましい、って(笑)」

正直なのである。自分にも周囲にも、はったり"がきかない。そのかわりそういう人の等身大は、たぶんめいっぱい充実した、怖いものなしの等身大である。

「この間、ディナーショーを東京や故郷の鹿児島などでやらせてもらったんですが、自分を解放できて楽しかったですね。私、ちょっと毒舌家の部分もあるので(笑)、そういうところも出してみたり、自分をあれこれ表現できるいい機会でした」

真っ直ぐな人が、思いがけなく見せる毒、それもまた魅力的。台風ならぬ人の心の中の嵐を呼び起こす、そんな面白い舞台を、さらに期待できそうだ。

日本青年館公演『ハリケーン』より
オウディ・愛華みれ

次回予定◆宝塚花組公演『ハウ・トゥー・サクシード』11月2日～28日◎東京宝塚劇場

声は役者の命!!

近道……
する……？
生徒募集!!

声量・声域アップ

――魅力的な声作りと
表現力を――

通る声、涼しい声……
凜々しい声、美しい声……

《専門コース、一般コース、入門コース》
芸能、マスコミのプロ、およびプロを目指す人は勿論、OL、学生、主婦、ビジネスマン　他どなたでもOK!!　他の団体所属者も可。研究ステージあり、どなたでも出演可(年齢、男女、経験は不問)
《別に下記　劇集団すてえじVも有》(プロデュース劇団)
(A)発声　(B)表現力　(C)活舌
(D)演技(個人)　(E)演劇(クラス)
入学金2万円　月謝1万円より
セット可
(割引料金)
各、入門～プロ
新宿、吉祥寺、三鷹、各スタジオあり

劇集団すてえじV
第5期春生('97)募集!!
――研究生　劇団員――
週3日　昼　夜　土日各コース
●男女　経験不問(17歳以上　年令不問)
●試験　2月、3月毎土日(定員制)要予約
講師：高麗道子(演出家)、山下雅之（TVディレクター)、渡辺直樹(映像演技)係
公演No.10「未定」演出：高麗道子
2/28～3/2於スタジオあくとれ

俳優・タレント基礎演技教室
(3、or 6ヶ月サイクル、土 or 日、他)

〒181 東京都三鷹市新川6-27-27高和学院内
ボイストレーニングアカデミー 事務局B係
パンフ無料送　☎03(3226)9328
FAX0422(44)9945　TEL 22時迄

ボイストレーニング
アカデミー

ワカテワカッテ！

Interview 坂口真人　Text 矢崎亜希子

お芝居をつくることって、いっぱい練習をして積み重ねて完成形をつくりあげることだと思っていた。そんな常識をくつがえす不敵なヤツらの登場だ。

奥田憲二　上田宗義　村松規幸　中村嘉宏　三輪圭司　奥村香里
鶴見愛子　小林秀美　石倉力

逆緊張表現法

セットのバーがいやによくできていた。そこにいるのはつんつるてんのズボンをはいた背の高いマスターややけにオールがかわいい山羊飼い、寡黙で赤い髪をした不気味なインディアンやすっかり環境に適応している侍など。体裁は一応整っているのだが、出てくる人物はことごとく力が抜けている。裏切りや仇討ち、ギャング団の襲来などお決まりの西部劇のはずなのに、話の筋とは関係ないところで発揮される役者の個人技。忘れた頃にのらりくらりと進むストーリー。舞台の上で酒を飲み続け、セリフを飛ばす場面が続出。こんな舞台もあったのかと唖然とし、その開き直りの潔さに魅きつけられるのだった。

――不確定な要素がいっぱいある作りでしたよね。お酒を飲んだり長いセリフを途中で間違えるかもしれないという可能性を残したまま、本番に入ってある程度間違えたり、それとは別に本当に間違えたりする。それはみなさんの中で、なにかそれでいいと了解していることがあるのですか。

村松　みんな練習嫌いですから。いい加減なんですよ、舞台に対して。見せるものとかそんなの考えてなくて。みんながみんな、なんとかなるだろう、どうなるんだろうっていう気持ちで舞台に上がってできたのがああいう感じです。セリフがとんだり役者が困ったり、うけちゃったりするのは、計算してるんじゃないかと思われるかもしれないけど100%アクシデントです。

三輪　A・K・M・って客より舞台上の役者が楽しむという主旨に基づいて、演劇してるんですよ。それが発展しすぎて一回目以降どんどん練習しなくなっていった。回を重ねるごとに芝居ではないアクシデントを重要視するようになって、今回はそこに重点を置いた作品だったとは思います。

――奥村さんの長いモノローグのつっかえ方があんまり大胆だったのでびっくりして、新鮮で応援したくなったんですけど……。お酒はいつも飲んでいるのですか。

奥村　わたしがお酒を飲むのは、しらふだと人前に出てわたしを見ろっていう気持ちになれなくて。だからお酒を飲んで気を大きくしてからじゃないとまだ舞台に出れないんです。練習のときはセリフを考えながらしゃべれるんですけど本番になるとお酒が入って、わざとじゃないんですけどセリフがとんじゃうんです。

鶴見　わたしはi-o-i-oとかハイレグジーザスに客演させていただいたんですけど、一番つらいのはA・K・M・です。練習はやらないし、他のところだと練習中に本番で見せるものができてるじゃないですか。だけどA・K・M・では練習中にみんなが自分のネタを隠すんですよ。それで舞台上でどれだけ相手を喰えるかっていう。戦場なんですよ、舞台が。

石倉　ジョビジョバの場合は練習を重ねて、うまくできるかどうかという緊張感の中の楽しさがあるんですけど、A・K・M・の場合は逆のどうなるかわからない緊張感、どうでもいいやという感じがある。

――こういうあまり練習をしないいい加減な集団って、後輩からみるとどうなんですか。

小林　騒動舎って演劇やってますっていう感じの人がいなくて、もうめちゃくちゃなんですよ。よく練習しないで本番っていうことになるんですけど、A・K・M・は騒動舎のうわずみを集めてできた集団だと思います。みんなキャラクターとか持ってるものがすごいんで、練習とかしなくてもできちゃう。

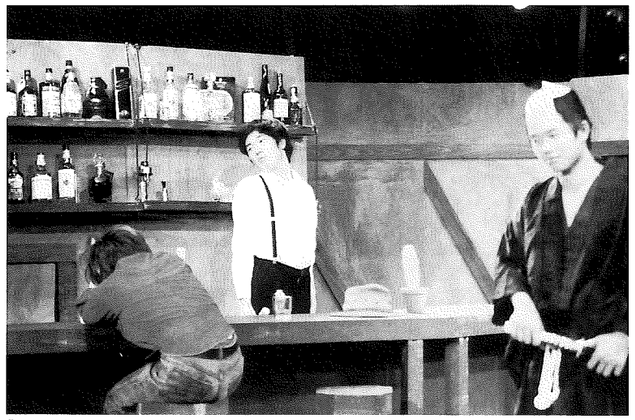
――……今回の奥田さんとかは徹底的にキャラクターを武器にして出てる感じがしたんですけど。みんなから引き離されて、特別に一人でなにかをやらせられることが多くて大変でしたよね。

奥田　おれはちゃんと台本が与えられていてその台本が理解できなくて、自分なりにどんどん変えていって、これなら大丈夫かなってやっていくのが得意だったんです。だけど今回は台本に最初からなにもなくて、〈ギャグ〉〈アドリブ〉〈ギャグ〉〈アドリブ〉ってきて混乱した。みんなも混乱させるっていうのを前提にしているから冷たい。その自分の混乱が笑いにつながっているんだったら寒さも楽しいかな。

上田　みんな舞台の上に立つのはけっこう馴れてるので、見ていてきっと楽しい人たちだと思うから、うけがくるかどうかは安心して見てます。ぼくらが楽しければきっとお客さんも楽しくなるだろうなっていうコンセプトで、自分が最後に楽しいお酒を飲めればそれでいい。お客さんはタダで来てるからあんまり責任感ないし。

中村　タダにしたっていうのはお客さんにたくさん入ってほしいっていうのがやっぱりあって。お客さんの数が十人とか二十人だと笑いが少ないじゃないですか。それが五倍になればその分増える。その笑いが聞きたくてタダにしていて、聞くたびにみんな元気づけられるんです。

村松　公演やること自体がずるずだと思うんですよ。気が向いたらやろっかっていう。自分たちが本番を楽しむのは当たり前だし、それでうけをとれるのはもっとうれしいし。どこの劇団よりも役者が楽しんでる。見てて出たいと思いますよ。羨ましくなって。



「ハローテキサス」作・演出▶村松規幸　9月20日～22日◉明治大学551ホール

A.K.M.

明治大学騒動舎の20期生が『ギャグ芝居、めちゃくちゃな芝居をやりたくて'94年に結成したユニット。今回は第4回公演。
活動予定▶「A.K.M.さよなら騒動舎」12月13日～15日◉東演パラータ
石倉力出演▶Jovi Jova「ジョビジョバ'97」'97年1月4日～12日◉ザ・スズナリ

STAGE BOMB

今夜は出口が開いてるわ

ジョルジョ・コルセッティ・カンパニー　ローマ　10月　街と「アクアリオ、旧水族館劇場」にて

前衛の一翼を担う「ジョルジョ・バルベリオ・コルセッティ・カンパニー」が久しぶりにローマで大がかりな公演を行った。ここ1年ほどはTVモニターを使う小品を巡回させていたが、今回は街のなかのいろんな場所を使う趣向。観客はシーンが変わることにそぞろ歩いて移動した。最後に劇場の中で終わったのは夜中の1時近くだ。

はじまりは場末の廃墟。打ち捨てられた空き地で少女が「今夜はきっと出口が開いてるわ」と謎めいた言葉で歌いだす。悲しげなロックンロール。つぎに誰かを背負う若い男が「どこなんだ、兄さん！」と草むらで叫びまわる。その背負っている男が兄なのだ。それからレストランの給仕がビザの皿をひっくり返し、怪しげな女たちがニタニタ顔で立ちあがり……やがて総勢12～3名が決意を秘めるようにして「行き止まりの夜のなかで、明日を待つ」と歌いだす。と、廃墟の窓から火矢が3本、4本と降り注ぐ。

なんだかワクワクしてきた。が、ここは20分ほどで終わり、150人ほどの観客はアコーディオンと役者の歌声に導かれて移動。次の場所は、こりゃまたなんで可能なのか、端の方とはいえローマ・テルミニ駅敷地内のレッキとしたフラットホームだ。ホームに寝る女の浮浪者と酔っぱらい男がワインを取り合うやりとりに、初秋の夜の詩情がただよう。ホームの端に盲目の神父が現れて「華やかな婚礼は終わり女たちも息子もいなくなった」と、詩的な言葉を叫ぶ。

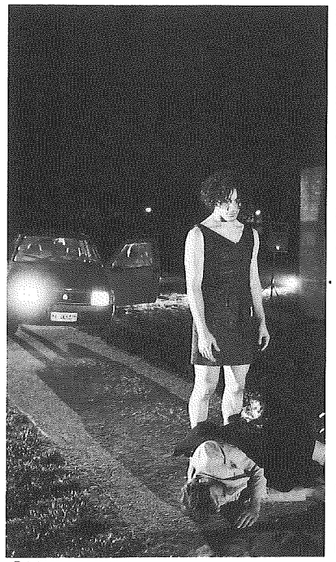
『悲劇の誕生』という芝居。作・演出のG・B・コルセッティは、この今のローマの安寧に対する苛立ちと、熱い変化への憧れを象徴詩のような美的な台詞に託す。「婚礼が終わった」という神父の台詞にも静かすぎる街への寂寞とした思いがこもる。ロマンチシズムなのだ。

で、一行は案内役の郵便配達少年を追って徘徊。以下、歌あり乱闘あり、アングラ風の音楽劇から車の通転席を使った上出来のコメディまで。路上、公園遺跡、古いビルに囲まれた広場。それぞれ変化に富む場所ごとに、場になじむ芝居を巧みに使いわけてゆく。

そして。12時近くに辿り着く「旧水族館劇場」は、目が覚めるような、洗練された空間だった。背景の大きな斜幕の奥で壁と柱廊がカーブを描き、白砂を敷きつめた床の上3メートルのところにソファや椅子がブランコのように揺れる。街頭劇の人々は貴婦人、紳士、妖精、毛玉をつけた狂いウサギなどに変身して現れ、狂った家族のパーティをはじめた。そして婀々、ホモセクシャルな情念の虜となった兄弟は全裸で白砂に塗れ、延々、とっ組みあうのだ。その壮絶な抱擁が「悲劇の誕生」というタイトルを想起させて終幕。

街では詩情とロマンチシズム、劇場では美意識の横溢。二つの表現空間を繋いだものは観客の足だった。私たちの常識では、芝居は劇場の中で始まり、一歩外へ出れば終わっている。しかし、その常識は劇場における資本の論理にすぎない。表現の場はもっと自由に、街の中に繋がって存在しているのだというコルセッティの声が、聞こえるような、深夜の帰り道だった。

●井上二郎



©ACHILLE LEPERA

映像 舞台 俳優募集

男女若干名
18歳以上
プロ志望の
方に限る。

履歴書、写真を送附して下さい、
追って面接日を通知します。

少数精鋭主義で徹底的な
基礎訓練を行ないます。
（稽古場：JR阿佐谷駅近く）
尚、エキストラ等の仕事は
一切ありません。

千葉事務所
新人開発係
〒203 東京都東久留米市学園町1-3-15
☎0424-23-5821

PERFORMANCE FILE from NEW YORK

大竹秀子

馬が坐る

ジンガロの「キメイラ」

――「馬はまた、言葉の高貴な意味で楽器でもある。音楽家にとってのヴァイオリン、ダンサーにとっての自らの身体のように」――バルタバス、『ジンガロ』のアーティスティック・ディレクター。

フランスから『ジンガロ』がやって来た。バルタバスという名前も見かけもエキゾチックな、創立者兼アート・ディレクターが率いるこのパフォーマンス集団。みごとに訓練された馬を中心にした（NY公演には26頭の馬と22人の人間が参加）この一座は、1984年に生まれた。その後しばらくは馬を連れ、放浪民さながらに各地に巡業に出かけていたが、1989年からはパリの郊外に特設の劇場を持ち、集団で暮らしながら公演をしている。ここ数年は、アビニョン演劇祭の常連として国際的な評価も高まり、公演ごとに満員御礼の人気。『キメイラ』は、1994年が初演だが、中でもっとも芸術性の高い作品だと言われている。

『ジンガロ』は、ありていに言えば、曲馬団だ。だが、その公演が単なる見せ物に終わらず、崇高なものへの意志と精神性を感じさせるのは、バルタバスが馬を通してはぐくむ神話的な想像力のたまものだ。

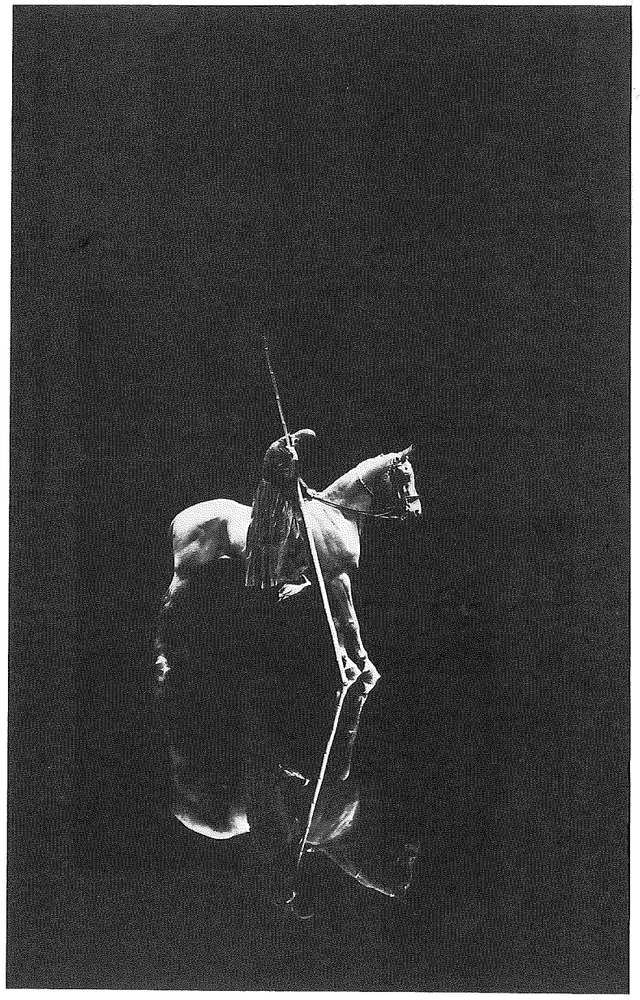
バルタバスを語らずして『ジンガロ』は、語れない。針のようにとぎすまされた身体と、修道僧にも似た顔、剃りあげた頭と鋭角的に剃りを入れたもみあげを持つ、この男。不気味な迫力で、はみ出し者のジプシーと禁欲僧の匂いを漂わせている。あふれる情感と迷信的なまでのスピリチュアリティ。禁欲と陶酔がないまざった昇華された情念の場。

『ジンガロ』について書かれたこれまでの記事を眺めていると、気難しいバルタバスが、馬の話になると突如、雄弁になるのがわかる。「馬ならどれでも好きだってわけじゃない。僕が愛するのは僕が手掛けた馬だけだ」。そう、これはまったく自分勝手な人間と馬との関係だ。馬は人間の意志によって訓練され、ある行為を強いられる。が、面白いのはバルタバスが人間の知覚力や知性を超えた精神世界を馬の中に認めていることだ。馬には人間的な知性は無い、だが、人間が感じられないものを感じることが出来る。例えば馬は本能的に自分の身体のつぼを知っている、そうバルタバスは語っている。馬がその中で生きている別種のリアリティ、人知を超えた、自然あるいは神の世界に近い何かに寄り添い、触れていこうとする意志があるからこそ、『ジンガロ』の世界には夢幻が漂うのだ。

馬をめぐって培われてきた千年を超える文化を掘り起こしていこうと、『ジンガロ』はこれまでにもグルジア人やベルベル人などを騎乗者や音楽家として起用してきた。『キメイラ』でバルタバスのゲストになったのは、インドのラジャスタン地方の舞姫であり、音楽家たちだ。

マンハッタン島の先端に張られたテント。中に入ると真っ暗やみ。お香の匂いが強くたちこめ、ろうそくの光がいくつか見える。会場に光が少し入る。インドの民族衣裳を着た美少女が登場する。円形のアリーナの真ん中に張られた水が見えてくる。そこには光がいくつか、そして一緒に小さな馬の人形がはにわのように添えられて浮かんでいる。少女が糸を操ると、光が水の上を進み、手元にたぐられてゆく。ひとつひとつ、人形の馬をバスケットに入れる少女。すべてが管におさめられた時、場内は再び暗転し、美しい光の中に長く細い槍を持った馬上のバルタバスが彫像のように浮かびあがる。それが始まり。

ミュージシャンも含めて美しいインドの民族衣裳。インドの音、高貴で美しい身体を持つ人間と馬。幼い時から仕込まれたに違いない、繊細な腕や指、身体をとぎすまされた技で操る、踊り手。身体からして本人の意志を超えて特別性だ。一方で、血筋を選び、人工の意志で産み出された名馬たち。どちらも一代ではなりたたぬ、伝統の水脈の中で実現した命。その競演だ。水の周りに作られたれんが色の土のトラックの上で、千鳥足で後じさりで、はたまた目もくらむ疾走で技を見せる馬たち。裸馬の上で肩車し、走る馬をあん馬にして乗ったり下りたりする騎手たちの技。馬の鼻息が空気を白くし、鼻が鳴り、息使いが伝わってくる。



そして、馬と一体になって自己陶酔の極地にいたるバルタバス。馬は彼の意のままなのだが、飼われているものの卑屈さはまるでない。馬の高貴さを神に捧げる司祭、それがバルタバス。ついに最後の場面では、馬は水の中に腹ばいになり、後ろ足とお尻をついてごろんとすわってしまう。これがえらくぶかっこうだったので私はひどくうろたえた。馬がすわる。こんな不自然なかっこうは無い。屈服の明らかな確認。ここまで馬を従わせるか、西洋人はすごいものだと私は舌を巻いたのだが、後で別の面白い解釈に出会った。その記者はこう書いた。あの時、馬とバルタバスは地べたで同じ高さで向き合った、まるで恋人同士のように、と。なるほど。バルタバスの馬への陶酔には、確かにエロスが色濃くあふれている。

"Chimere" by Zingaro,
at the Brooklyn Academy of Music
1996年9月17日～11月10日。
photo:Marc Enguerand

"STRAYDOG"

ワークショップ・オーディションのお知らせ

映画『新・悲しきヒットマン』『ミナミの帝王』のシナリオ・ライター、森岡六太朗が主宰する劇団"STRAYDOG"は、1997年6月に下北沢駅前劇場ほかで公演を行ないます。新しい才能との出会いに期待し、出演者は10日間のワークショップ（実践稽古）によって決定することにいたしました。是非、応募いただきたく、ご案内申し上げます。

"STRAYDOG" Presents #5

「暗闇のレクイエム」

◉作・演出／森岡六太朗

◉公演日程1997年6月下旬より7月上旬

【応募資格】16歳以上男女演技経験不問

◉1997年5月からの稽古、6月の公演に参加できる方（劇団・養成所・プロダクション・劇研他に所属在籍していてもかまいません）

◉ワークショップのみの参加も可。

【第1次選考】書類審査

◉履歴書に生年月日、身長、体重、住所、電話番号を明記の上、顔写真、全身写真、返信用封筒に80円切手を貼付、劇団事務所まで郵送して下さい。

◉締切／1996年12月25日（火）必着

【第2次選考】10日間のワークショップにより審査

◉第1次選考に合格通知のあった方のみ参加していただきます。

◉日程／1997年1月17日（金）～26日（日）

◉場所／東京都内

◉ワークショップ参加費として、

2万円を1月17日にお支払いいただきます。

【備考】"STRAYDOG"のメンバーは主宰の森岡六太朗がシナリオ・ライターということもあり、全員、提携プロダクションに所属し、映画、TV、ビデオ、CM等に出演しています。小劇場だけにとどまらず、幅広い活動を望む出演者の応募をお待ちしております。

★制作スタッフ・お手伝いさん同時募集！

◉森岡六太朗シナリオ作品

映画『新・悲しきヒットマン』	主演／石橋　凌
映画『不法滞在』	主演／陣内孝則
映画『リストラ代紋』	主演／木村一八
映画『チンピラ』	主演／大沢たかお
映画『不動』	主演／谷原章介
映画『鬼火』	主演／原田芳雄
映画『野獣死すべし』	主演／木村一八
	他

"STRAYDOG"事務所

〒157　東京都世田谷区北烏山9-15-3-101

☎03-3308-6937

演劇批評誌　THEATRE ARTS 1996-Ⅲ 劇と批評 6

シアターアーツ

好評発売中●定価1800円

[特集]『女の一生』

[インタヴュー]「女の一生」を語る　杉村春子

聞き手＝扇田昭彦

『女の一生』の五十年●戌井市郎

[座談会]日本近代演劇と女性

清水邦夫／井上理恵／今村忠純／永井愛／藤木宏幸／大笹吉雄

小池美佐子／西村博子／瀬戸宏／デイヴィッド・グッドマン

[戯曲]森本薫『女の一生』

[昭和20年4月]文学座初演台本

[校注]みなもとごろう

『女の一生』の台本をめぐって

[資料]藤木宏幸 編

『女の一生』資料・証言集

●第1回シアターアーツ賞佳作論文

第5号【既刊】●定価1800円

[特集]演劇と精神分析

●座談会●精神分析と演劇のエクチュール＝豊島重之／石光泰夫／山崎哲／他

●共同討議●

オウム真理教事件と演劇

[戯曲]多和田葉子

『夜ヒカル鶴の仮面』

第7号【97年1月刊行予定】●予価1800円

[特集]フェミニズムと演劇

●座談会●ジェンダー／視線／誘惑／そして演劇＝鎌田いずみ／石井達朗／他

●世界の演劇人⑤●林兆華に聞く

[戯曲]カレン・フィンレー

『欲望の恒常的状態』

ビデオ

THE STAFF

伊藤弘成／監督　舞台監督の仕事　VHS●定価6180円

劇場への搬入から緞帳が上がるまで
照明合わせ・音響合わせなど、
普段教わることができない
公演当日の劇場での仕事が、
手に取るようにわかる画期的ビデオ！

好評既刊　THE STAFF

伊藤弘成／著　舞台監督の仕事　●定価3502円

あらゆるスタッフの仕事を、詳細に解説。

晩成書房

東京都千代田区猿楽町1-4-4
TEL 03(3293)8348
FAX 03(3293)8349

演劇の正しい作り方 16

【連載】

安田雅弘［山の手事情社］

あなたと私の筋力トレーニング

（体育としての演劇7）

実演編その4

あくまで、
「わたしたちはこうやってる」
のであって、
「こうやれ、これ以外にない」
というつもりはない。
ここで紹介する方法をそのままやる必要などさらさらないのだ。はじめのうちはしかたないとしても、慣れてきたらあとは参考にさえしてもらえればじゅうぶん。自分たちでいろいろなやり方をさがしていけばいい。
さて、今回から筋力トレーニング。
目的は大きく3つ考えられる。
まずは「体力に自信をつけるため」。柔軟運動の目的の一つに「ケガの予防」というのがあったが、同じようなもので、ここでいう体力とは「疲れない」というよりは「疲れても回復が早い」ということだ。舞台は何のかんのいっても「現場にいてナンボ」の世界。へたばったらオシマイなのである。
「体力が基本！」
次に「安定した腰を作ること」。なぜ「腰」なのかというと、「俳優は舞台で全身をさらしてしまうから」だ。俳優にそのつもりがなくても観客は俳優の全身をながめる。プロポーションも大事だけれど、「どう動くか」がとても重要なのである。人間の動きというものは腰を中心に展開する。その際、腰が安定していないと表現が明確な輪郭を持てない。つまり何をやっているのかお客さんに伝わりにくくなる。で、「腰」。
最後に「身体感覚のため」だ。
実は俳優をやる上でこれが一番重要とぼくは考える。身体感覚のない俳優は味覚のないコックのようなものだ。俳優はムリで目新しいことではない。むかしから俳優をめざす人が踊りを習うのはみなこの身体感覚を身につけ、みがくためである。といって今から慌てて踊りを習うこともない。身体感覚をみがく方法はほかにいくらでもある。
身体感覚がどういうものかを書き始めるとどんでもなく長くなりそうなので、いずれまとめて話すことにしよう。大切なのはそういう感覚があるってことと、筋力トレーニングを始める人はまさにその入り口に立っているってことだ。
トレーニングの基本的なルールは以下の通りである。
◎ちょっとムリをする
→筋力をつけたい場合は少ない回数できついものをやる。持久力をつけたい場合は逆に軽いものを多くやるといい。
◎できるだけ毎日やる
→身体との付き合いは人間関係と一緒。こまめなケアが有効である。
◎息を止めない
→止めると固〜い筋肉になる。おススメできない。
◎ストレッチをする
→筋肉にたまった疲労はすぐに取るようこころがける。回復が早くなる。前々回までの「柔軟運動」とあわせておこなうと効果倍増。
今回は「あなたと私」2人でできるトレーニングで組み立ててみた。

☆両手を組んで後頭部にあて、仰向けになって、両ひざをたてる。パートナーは両足のところに乗り、両手をふくらはぎにかけて足を固定してやる。

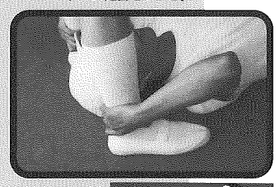
20回〜50回程度起き上がり、もどる。

check! 起き上がるときに息を吐き、もどるときに吸う。きついときは両手を「前へならえ」状態にするとラクになる。

腹筋

腹筋は発声の際、特に重要となる。腹筋を上部・中部・下部に分けて鍛える方法もあるが面倒なのでウチではやらない。ここでは基本的なものを2種類紹介しよう。

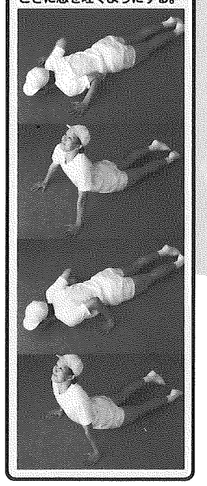
☆仰向けになって、立っているパートナーの足首をつかむ。



のばした両足をポイントにして揃え、パートナーの胸元へもって行く。パートナーはその足を投げてやる。投げられた足を床につけないようにして20回〜50回程度投げられてはもどす。

腹筋のストレッチ

うつぶせになって肩のわきに両手をつき、腕をのばしてのけぞるようにし、腹筋をのばす。手をつく場所を胸のわきにするとさらにのびる。のびるときに息を吐くようにする。

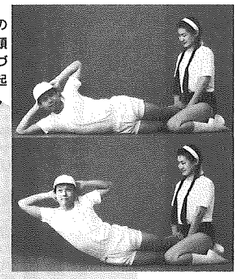


安田雅弘
62年生まれ。東京出身。早大劇研を経て山の手事情社主宰。構成演劇で独自の世界を確立。独特の対話により「自己回復」に導く俳優養成方法・『山の手メソッド』が注目されている。

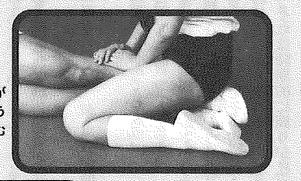
実演アシスタント◆山田宏平　内藤千恵子（ともに山の手事情社）
撮影◆落合星文

側筋

☆からだの右側を床につけて、横向きになり、両足をのばして揃えパートナーに乗ってもらう。両手を組んで頭の後ろにあて、左のひじができるだけパートナーに近づくように横向きに10〜40回程度起き上がり、もどる。起き上がるときに息を吐き、もどるときに吸うようにする。



パートナーはからだが前後にまがらないように両ひざで足をはさむように乗る。



※悪い例

左にまげるときは右ななめ上を見るようにするとからだがまがりにくい。

check! もどすたびに床にからだをつけないようにこころがける。左右おこなう。

側筋のストレッチ

☆パートナーに手を引っぱってもらう。

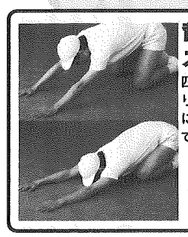
check! のびているのは床についている方なので、左側をのばしたいときは左側を床につけるように横向きになること。

背筋

☆うつぶせになり、両足を揃えてパートナーに乗ってもらう。両手を組んで頭の後ろにあて、息を吸いながらからだをそらし、吐きながらもどす。20〜50回程度おこなう。

check! きつい場合は両手を「休め」の状態にするとラクになる。

背筋のストレッチ



四つん這いになり、お尻をかかとにつけるようにして息を吐く。

ジャンプ（下半身〜腰・バランス）

☆小さくなってもらったパートナーの左右を飛んで往復する。5〜25往復おこなう。

check! 当然のことながらパートナーを踏まないように気をつける。着地の際、足のバネをきかせ、できるだけ踏みかえないようにする。つまりジャンプ一回につき一回しか地面に足をつけないようこころがける。

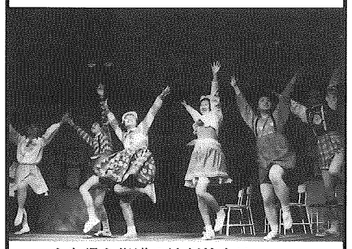
ジャンプ後のストレッチ

■ももをのばす（演劇の正しい作り方⑭ 柔軟運動［演劇ぶっく62号］を参照）
背中が床から離れないように気をつける。左右おこなう。

次回予定◆
劇団山の手事情社「グラフィティ」
構成・演出◆安田雅弘
11月7日〜17日◎新宿THEATER/TOPS

若さで躍進!!
努力で前進!!

1997年度春期募集!!
研究生・レッスン生
個性ある人間の創造が教育方針です。
◇レッスン生◆本科1ケ年◆予科6ケ月◆日曜教室6ケ月
◇研究生 2ケ年
◉試験日 Ⓐ2月16日(日) Ⓑ3月30日(日)



大島信久指導の演劇教室は、NHK TVで2回放映されました。

アクターズ ギムナジウム
（＝短期基礎力養成教室）
☆養成所・演劇学校受験生
☆俳優再生——伸び悩んでいる人
☆第一歩を踏み出せないでいる人

★冬季集中コース
授業料 （5回）＝17,000円
12月26日(木)〜30日(月) 昼夜
昼2時〜4時 夜6時40分〜8時40分
★平日コース・日曜コース
授業料 10回＝29,000円
★フリーコース（チケット制）

◇ 新卒者特別試験 ◇
締切日 (A)12/16 (B)1/20 推薦制有
〔募集要項＝希望明記の上切手300円〕

〒162 新宿区神楽坂6-56荒井ビル
☎03(3268)5049
劇団 吹きだまり

かっこいいイラスト◆安彦麻理絵

誰も語りたがらなかった演劇界の恥を暴く!!

松尾スズキの『かっこ悪いことは、なんてかっこ悪いんだろう』

第10回かっこいいタイトル

むねのり

ぬるい。なんか最近、私、ぬるくなってきているような気がする。

どこがと具体的にあれすることはできないのだが、なんか、ぬるい。**原田宗典**の文体のようにぬるい。いや、**原田宗典**を電車の移動の間中読んでいる時間のようなぬるさというか。違うな。**原田宗典を朗読**、**鶴瓶一雄が**朗読しているような、いやいや、**「むねのり」**という語感のような、もっといえば、**原田宗典の顔**そのもののようなぬるさ。

怒られるぞしまいにゃ。

これでとうとう「むねのり」には嫌われてしまう訳だが、基本的には最近の私は、他人に好かれるモードに入っているのだ。**「俺の時代かっ?**」と、勘違いしそうなまでにだ。いや、根は**「いい奴」**だから、別に好かれてノープロブレムではある。しかし、ちょっと前まで他人には、わりと警戒される傾向が強かった私でもあるのだった。

「目が怪しい」

よく言われる。就職活動の面接の際、物凄く愛想を振り撒いたつもりで、満足気に退場しようとする私に、「でも、**根暗なんでしょ**」と、面接官にしめくくらせた、私の目つきの社交性のなさ。宮沢章夫さんに言わせると、「松尾君が向こうから来るときには、まず**『怪しさ』みたいなものが先に現れる**。それがだんだん何かの『目』の怪しさだとわかり、**曇徳に松尾君が来たことがわかる**」のだそうだ。アホな、とは思うが、かも知れない、とも思う評価がいつも私には付きまとっていた訳で。

それが今では、初めての人と会ってもあまり警戒されないばかりか、**「優しそうな目をしてますね**」とまで指摘されてしまったりもする私なのだ。最初は素直に喜んでいた。だって、人に好かれるの大好きだもの。でも、どうも単に人に好かれているのではないな、という、なんというか、「俺、安く見られてるのかな」みたいな、**いわゆる手の届く好かれ方**、遠くの一万円より近くの一〇〇円、みたいなポジションに自分がはいりつつあるような、そんな気がするのである。

予感はあった。

◎前号でも書いたが、コンビニのおばはんに立ち読みを注意された。

◎道で見知らぬ不良に**「どけ、おまえ」**と、とくに喧嘩腰でなく言われた。

◎最近よく近所の猫が家に入ってくるが、**なつく訳ではなく**、只うろうろして去っていく。

◎自転車を止めてどこかに行っている間に、**カゴにゴミを入れられている頻度**が高くなっている。

◎久々に仕事をしたら、**ギャラが図書券**だった。

◎つい原田宗典を読んでしまう。

◎『猿岩石日記』まで買ってしまう。

これらの実例は、私の値段が下がりつつあることの兆候ではないのか。どうせ自分は安い人間さ。もちろん今までそう自分にうそぶいて、数々の苦難を乗り切ってきた私ではある。しかし、それは時期的に周りが私のことを実際の値段より高く見積もってくれていたことへの余裕ではなかったのか。**柳沢慎吾なのに、ジム・キャリーだ**と思われていた余裕。それが今では、**糸井豪なのに石川賀だ**と思われているような焦りを、時折感じる私なのだ。**「豪ちゃんでがす!」**。古いが、思わず叫びたい私なのだ。

ぬるい。俺ぬるいよ、お母さん。そしてもう、**サラミ送って来るなよ**、お母さん。

決めた。私は、あの目つきを再び取り戻す。誰かに聞いた一重まぶたは劣性遺伝だから**「探び行く**」まぶたなのだと。私の場合、奥二重の予感すら感じさせない**逃げも隠れもしない一重まぶた**の男だ。五人家族に、たった一人生まれた一重まぶただ。一重で思い浮かぶ人、ガッツ石松だ。いいじゃない。滅び行く? ふざけるな。生き残るぜ、一重として**一重をしょって**一重のままに。劣性? 劣ってる? いいもーんだ。多いもんが勝ちか? **そば屋のテレビのドラゴンボールか?**→意味不明。多いってのはどういうことだ。読んでもない松本人志の『遺書』が、なぜか家に**二冊も**ある。そういうことだ。だからどういうことだ、それは。どうでもいい。少ないものの方が高いのだ。

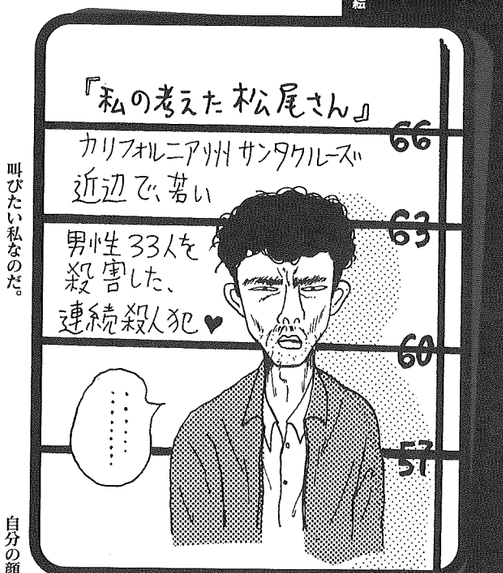
ああ、二重のつもりになってたんだな俺は と、今更ながらにそう思う。思えば、三〇才になった頃、容姿に関するコンプレックスがふっと消えた私だった。自分が心に描く自分の顔と、鏡に映る自分の顔が、一致したのである。もちろん、一重であることもどうでもよいことになった。しかし、その時、つまり一重の価値と二重の価値が自分の中で同じになった時、私は何だか**「ぬるーい**」人間になり始めていたのである。それはどう言おう。ものごとを判断する際に、**自分の顔と相談することを忘れた人間**、とでも言おうか。

自分の顔と相談していれば、やらなかったことの数々を、ついついやってしまうたびに、私の値段は**一〇円ずつ**安くなっていたのかも知れない。私の一時的な「好かれ現象」は、その安さの副産物だったのだ。決して「俺の時代」が来た訳ではなかったのだ。

私はここに、再びおのれの値段を取り戻すために**「完璧な一重まぶたの会**」を設立する。私がこれまで一度たりともかっこ悪い芝居を作らなかったのは、常に**一重まぶたサイド**から世間を見つめていたからであると、そのことを再確認する。そして、滅び行く一重まぶたに、これから何ができるのか、**一重まぶたの人間がやっちゃいけないことは何なのか**、謙虚に考えていきたい。

そしていずれは、完璧な一重まぶたの会で、一本芝居を上演したい。それは**赤毛物**がいい。私は日本の翻訳劇というものを「安いなあ」という気持ちで見ていたのだが。自分の**顔と相談するすべを心得た役者のそれ**であるならば、きっと安くはならない。そう思うからである。

全国の完璧な一重まぶた諸君。応援を待つ。



"完璧な一重まぶたの会"では会員を募集しております。「特典はないけどね〜」(松尾談)
活動予定◆日本総合悲劇協会「ドライブイン・カリフォルニア」12月18日〜27日◎シアターサンモール　作・演出・出演◆松尾スズキ

連載憑依エッセイ14

よりどころドコロ

工事現場2号

真面目な眼鏡

こんちは。俺、眼鏡。フチ無しのな。俺をかけると知的な雰囲気が演出できるぜ。

俺は今、役者をやってる近眼の御主人様のお供で、ある芝居の稽古場に来ている。この芝居は出演者の数も多くて、なんだか華やかな空気だ。だが、御主人様がみんなとうまくやっていけるかどうかが多少心配さ。と言うのも、御主人様の事で、ちょっと気になる評判を耳にしたからなんだ。

え? どんな評判かって?

それはな、御主人様が不真面目だっていうものさ。

まあ確かにそう言われるのも仕方が無い。演出家の言う事は聞かない。台詞は覚えて来ない。ダメ出しされても返事もしない。自分の出番が無い時は稽古場でも平気で寝る。もうやりたい放題さ。眼鏡の俺が言うのもなんだけどな。

この稽古場でも御主人様がそんなふうに振る舞ってみんなとしっくりいかなくなる、なあんて事になるんじゃないかなあって、心配してるわけさ、俺は。

もっとも、そんな評判は御主人様の耳にも届いているようで、今度の芝居では真面目にやるぞ、なんてやけに意気込んでたけどね。

俺が見たところ、今んとこは大丈夫そうだ。真面目にやってるよ御主人様は。全然違う、今までと。だってさ、今、御主人様の出番じゃ無いのに俺をかけてるもん。稽古場で眼鏡なんかかけた事無かったんだから。なにせ寝てたわけだからな。それがどうだい、鋭い目で見てるよ、人の稽古。

ああ。御主人様の真剣な眼差しが俺のレンズに突き刺さる。その視線の先には熱心に稽古に励む仲間の姿。いいねえいいねえ御主人様。芝居っていうのはこの一体感だよ。

しかし、このシーン。さっきから煮詰まっててなかなか先に進まないなあ。

ふう。

お、御主人様の視線が下がってきた。集中力が切れたんだ。頑張れ御主人様、視線を上げて。視線を上げて今までの悪い噂を一掃するんだ。

あ。御主人様スポーツ新聞読んでる。ダメだよ御主人様、ちゃんと稽古見なきゃ。煮詰まってる仲間を励まして、いい芝居にしようよ御主人様。

え? 藤子不二夫が死んだ? エフの方? うそ。エフってドラえもんじゃん。うわあショック。いやいや。今はそれどころじゃない。俺まで新聞に夢中になってどうする。御主人様、稽古見なきゃダメだって。

あ。ドラえもんの映画の動員数の表が載ってる。うへえ、ドラえもんの映画ってこんなにたくさんあるのか。十本くらいあるぞ。いつの間に。あ、そうか。まんが祭りとかでやってたんだなきっと。だから気付かなかったんだ。おっと、そんな事より稽古だぞ御主人様。

しかし結構な動員数だなあ。こんなに多くの日本人がスクリーンでドラえもんを見てたのかあ。俺、一本も見てないなあ。待てよ。まんが祭りって事は、ここに書いてある人数は大半が子供か。そっかあ。日本中の子供に愛されてたんだなあ、エフは。すごいなエフ。それに比べてさっきから稽古してるこのシーンはなかなかうまく行かないねえ。ドラえもんと比べるのも乱暴だけどさ。

あ、御主人様次のページめくった。ダメだって新聞読んじゃ。稽古見なさいって。

おっと、エッチなページだよ。なんで新聞なのにエッチなページがあるのかなあ。スポーツ新聞って変だよなあ。電車の中とかでなにげに開くとこのページだったりするんだよな。恥ずかしい。いらないよエッチページ。

御主人様、エロ小説読んでる。稽古中なのに。そんなの読んでないで稽古稽古。しっかしこの小説ったら……。えぇ? そんな事……。あらあ……。……。

いかんいかん。夢中で読んじゃった。無駄に集中力使っちゃったなあ。ちょっと疲れたね。あ、御主人様が床に寝転がった。でもまあいいか。眠っちゃうわけじゃないんだから。

ふああ。退屈だなあ。まだこのシーンの稽古してるのかあ。ふああ。・・・・・・・。

もうダメだなあ。このシーン。・・・・・。

ふああ・・・・・・。

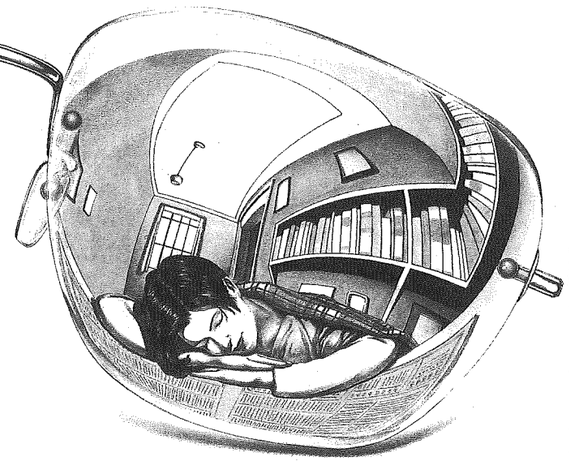
・・・・・。

グー。

グー。

あれ? 俺、今寝てた? あ、御主人様完全に寝ちゃってる。御主人様、ダメだって。

寝る時は眼鏡外さなきゃ。



イラスト▶野村美栄子

演劇／演芸関係書籍・雑誌、コミック、ミニコミ、インディーズもの各種

TACO ché タコシェ

RENEWAL OPEN

タコシェは10月5日に100mほど移動しました。新しい場所もこれまでと同じ中野ブロードウェイの3Fです。引き続きよろしくお願いします。

商品のご紹介

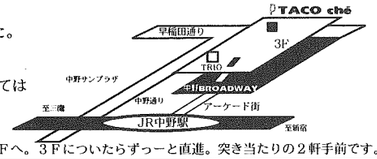
演劇ぶっくバックナンバー（38号以降）／上演台本（大人計画、遊園地再生事業団ほか）／劇中歌テープ・CD／マルセ太郎や大泉晃、立川談志などを特集する中洲通信など各種雑誌あります。

新商品情報

◎ラ・ラ・ラ　ヒューマンステップスやピナ・バウシュなどダンスビデオが増えました。
◎蕾女、説教節、万歳〜漫才など芸能関係のCDも入りました。

引越で通販カタログの発行が遅れてます。もうしばらくお待ちください。
（カタログご希望の方は切手500円分をお送り下さい。これまで600円分をお送り頂いた方については発送の際に差額分を返送いたします）

〒164　東京都中野区中野5-52-15　中野ブロードウェイ3F
TEL　03（5343）3010　電話番号が変わりました。
営業時間12：00〜20：00　年中無休



建物を入ってすぐのエスカレーターで3Fへ。3Fについたらずっーと直進。突き当たりの2軒手前です。

演劇ぶっく社の本

ENGEKIBOOK LINE UP

SKIN# 6 PAPER BACK

飴屋法水初戯曲掲載。
アート・ユニットMMMが'88年に上演した幻のステージを再現する。
¥2000 〒310

エンゲキ新種族の逆襲

中島らも・わかぎえふ×石田長生、原田宗典×ケラなど。
16.5センチ角のコンパクトサイズ。
¥1000 〒310

MAKING of 野田版・国性爺合戦

野田芝居の制作プロセスを密着取材で紹介する。
インタヴュー他、舞台写真も収録。
¥1500 〒310

演劇ぶっくバックナンバー

No.38 ¥650 〒310
飛龍伝'92 健康／ウチハソノヤヤジャナイ 新感線／ゴローにおまかせ いとうせいこう 他

No.39 ¥650 〒310
ロングインタヴュー野田秀樹 カラマーゾフの兄弟 少年王者館 杏ルル港 ソープオペラ 他

No.40 ¥680 〒310
夢の遊眠社／ゼンダ城の虜 YUMINSHA'S ALBUM 健康／スマナイ 花組／薔薇西遊譚

No.41 ¥680 〒310
特集・今年は○△×だ！ 花組芝居／奥女中たち ザズウシアター／銀河鉄道 他

No.42 ¥680 〒310
えんぶちゃーと'92 遊◎機械／全自動シアター／ライフレッスン 新感線／てゐみ&うぐいす 他

No.43 ¥680 〒310
特集・演劇をつくる 飯島早苗 別役実 三谷幸喜 唐十郎 松尾スズキ 成井豊 鴻上尚史 他

No.44 ¥680 〒310
特集・寺山修司―日体験 ロングインタヴュー鴻上尚史❶ 自転車キンクリート／ピロートーク 他

No.45 ¥680 〒310
特集・進化する「演劇×音楽」コンシドルバ 嶋田久作 飴屋法水 高泉淳子 古田新太 涼風真世 他

No.46 ¥680 〒310
特集・関西演劇 わかぎえふ 牧野エミ 升敬 生瀬勝久 ロングインタヴューケラ 他

No.47 ¥680 〒310
ワカテワカッテ'94 トランス／小須田×長野×松重 ロングインタヴュー橋本治 インタヴュー野田秀樹

No.48 ¥680 〒310
発表！えんぶちゃーと'93 NODA・MAP／キル 月食／宮本亜門 SLAPSTICKS／KERA

No.49 ¥680 〒310
特集・演劇をつくる'94 [作家] 飴屋法水 松尾スズキ 高泉淳子 他 [演出家] 鴻上尚史 三谷幸喜 他

No.50 ¥680 〒310
特集・演劇をつくる'94 [俳優] 唐沢寿明 小須田康人 池田成志 他

No.51 ¥680 〒310
特集・演劇をつくる'94 [STAFF WORK] 第三舞台／スナフキンの手紙 出口なし！／三谷幸喜 他

No.52 ¥680 〒310
特集・演劇をこわす 松尾スズキ 維新派 東京サンシャインボーイズの罠

No.53 ¥680 〒310
特集・創作現場を知りたい NYLON100℃ 平田オリザの転校生 野田秀樹の国性爺合戦 花組芝居

No.54 ¥680 〒310
発表！えんぶちゃーと 劇団☆新感線／ゴローにおまかせ3 ロングインタヴュー西村雅彦 他

No.55 ¥680 〒310
特集1・NODA・MAP 贋作・罪と罰 野田秀樹 他 特集2・大人計画 COUNT DOWN 松尾スズキ

No.56 ¥680 〒310
特集・飛びたせみどころ NYLON100℃／ウチハソノヤヤジャナイ 青年団／火宅か修羅か 花組芝居／梨ST.ひばり御殿 他

No.57 ¥680 〒310
特集1・下北尻滝虹十面 特集2・現代演劇の哲学 ジョビジョバ／坂田マギー石倉 君となら／斉藤由貴×三谷幸喜 他

No.58 ¥680 〒310
特集・劇場オートクチュール 劇団☆新感線／ゴローにおまかせ3 ロングインタヴュー西村雅彦 他

No.59 ¥750 〒310
特集・パーソナルな空間 NODA・MAP／し 身毒丸／鴻川芝雄×白石加代子・武田真治 第七病棟／人さらい 他

No.60 ¥750 〒310
特集・誌面で見る演劇シーン 演ゴちゃ～と'95 サードステージプロデュース／トランス 大人計画／ちょん切りたい

No.61 ¥750 〒310
特集・演劇をつくる'96[作家・演出家編] FILE A 頭脳図鑑 唐十郎 鴻川幸雄 野田秀樹 横内謙介 宮本亜門 他

No.62 ¥750 〒310
特集・演劇をつくる'96[作家・演出家編] FILE B 現場読本 鴻上尚史 成井豊 三谷幸喜 他

No.63 ¥750 〒310
特集・演劇をつくる'96[俳優編] FILE A 役者魂 スペシャルトーク／西村雅彦×近藤芳正 白石加代子×片桐はいり

購入をご希望の方はハガキか電話でお申し込み下さい。

[申し込み先] 演劇ぶっく社
〒164 東京都中野区中野5-67-6-406 ☎03-3228-2545
別冊3冊とNo.40は直接、演劇ぶっく社へ。

的に不可。スタッフは男性も可。男役・女役の希望と簡単な自己PR、写真、職歴書を郵送。後日連絡します。
〒607 京都市山科区日ノ岡熊土町49-1 カーサビアンカ102 団員募集

劇団rouge;
・・・

プレゼント大作戦!

巻末のアンケートハガキに希望する品物を。
応募者多数の場合は抽選になります。
締切は11月30日消印有効。

●鼎談ポラロイド　1名
今号の巻頭で、役者として立ち続けることの意義について含蓄ある話をしてくれた3人の、貴重な集合写真を1名様に。

●『赤鬼』パンフレット　3名
小さなホールで4人の役者が魅せたNODA・MAP番外公演『赤鬼』。このパンフレットを3名様に。

●サイン入り第三舞台ビデオ『鴻上尚史の世界1』　1名
長期間の公演『リレイヤー川』を終えた第三舞台。彼らの活動をまとめたビデオがこのたび発売された(サードステージ4800円)。このビデオに長野里美のサイン入りで。

●宝塚歌劇『ハリケーン』サイン入りパンフ　3名

11月には『ハゥ・トゥ・サクシード』(東京宝塚劇場)に出演する、花組人気スター愛華みれ。彼女のサイン入りパンフを3名に。

●『熱海殺人事件』サイン入り写真集　1名
年々迫力と色気が増す、阿部寛の『熱海殺人事件』。熱気あふれるこの写真集に、今号登場の4人のサイン入りで。

●上川隆也サイン入りTシャツ　1名
遂にテレビでも人気大爆発の上川隆也。キャラメルボックス夏の公演『風を継ぐ者』のTシャツに、彼のサインを入れた貴重な一品を。

from READERS

さて、あっというまに冬です。寒いと外に出たくなくなりますが、そんなナマケゴコロをえいやっとはねのけるパワーのある芝居にぜひ巡り会いたいものですね。ところで、冬のコートは一体いつから着ればいいんでしょうか。外でちょうどよくても、劇場や電車ではやけに暑かったりして、いっそのこと気象庁から花粉注意報とか梅雨明け宣言のようにコート宣言を出してほしいと思う今日この頃です。

◇前号で「ハガキくれないとプレゼントもあーげないんだもーん」ということを書いたら、すごい勢いでハガキが殺到してウハウハです。しかし、その中でも最も多かったのがこの内容でした。

◆ちょっと聞いて下さい。超〜楽しみにしてた『笑の大学』。チケット予約できず、超ベリバって感じ!!　絶対×100行こうと思ってたのに！
この本でも特集して下さいネ!!　あと、いつかTVでも放送してほしいですネ!!　このやり場のない怒りと悲しみ、どこにぶつければいいのか……。西村サン＆近藤サン…会いたいヨ
(埼玉県　PN.TAEKO)
◇女子高生、怒りも元気いっぱいでした。しかし、チケットをとった人でも…

◆青山円形劇場の『笑の大学』のチケットを取ることに失敗した私は、あまりの哀しみと怒りに1週間何も手につきませんでした。しかし！私はあきらめませんでした。そして、全国地方公演を調べまくり、予約日全てチェックをしてTELしまくりました。そして！　そして！　手に入った2枚の『笑の大学』のチケット。…しかし、なんと、そこは、あろうことか……札幌！よろこぶべきか…かなしむべきか…今、私はとってもふくざつです。でも！彼らに会うため私は札幌へ12/1にいってきます！じゃっ！
(埼玉県　PN.サダヲ)
◇いいじゃないですか、冬の札幌。チケットより札幌の方が楽しみになりそうだけど。かと思えば、こんな人もいました。

◆プラチナチケットと噂される『笑の大学』と『赤鬼』、なんだかひょーし抜けするほどあっけなくとれてしまいました。なぁんだウワサだけかぁ…と思ってたら金券ショップで2万とか3万で出ててボーゼン…。買うヒト…やっぱりいるんでしょーね。なのにもうからない演劇業界。やっぱ不条理。　(横浜市　杜川久美)
◇これ読んで、ひょーし抜けするほど簡単にとれるなんて！とブンブン怒る読者も多いだろうなあ。

◆私と妹は大の西村雅彦ファン。『笑の大学』を楽しみにしていたのに、苦労して手に入れたチケットはたったの1枚。しかも平日のマチネ。妹が朝早く並んで手に入れたのですが、新入社員の為、有給休暇がとりにくい立場。私は既にその日は有給休暇届けを出しています。これから1枚のチケットを巡って熾烈な闘いが起こりそうです。　(国分寺市　会社員　関芳美)

◆私、嶋田久作さんの大ファン♥今まで狂ったように彼の作品もさぼって、ファンレターも出して…。でも!!なんと!!お返事いただいたんです。すごくうれしかった♥もう、机の上にかざって毎日「おはよう」「いってきます」「ただいま」「おやすみ」を言っています。ところでちょっと素朴な疑問。嶋田さんって結婚してるのですか？もうしてますよネ…。でも万が一、いや億に一、独身だったら、私、いかがですか？嶋田幸子になりたーい!!(すんません、妙なテンションの文面で)　(青森市　PN.さぁちゃあん)
◇あまりの熱意に負けてつい載っけてしまいました。

◆劇団内に彼氏がいます。でも他の団員には秘密。お互いに一応役者なのでまだバレずにすんでますが、やっぱり公衆の面前で恋人したいな。きっかけは前回の公演で恋人役だったから。フッ、山口百恵みたいだぜ！
(東京都　PN.かえで)
◇これは、悩んでるようでノロけているのでムカついて、つい載せました。これで、誌面上では堂々と恋人宣言だあ！

◆演劇にはまってまもない私。先日、芝居を観に行った帰りの駅で竹刀のような黒い棒を持った8人くらいの団体さんに出くわしました。大学のサークルの方？と思いつつ囲まれる状態で座っていたのですが、よく見るとどこかで見た顔…。なっなんと惑星ビスタチオの役者さん団体だったのでした。保村さん大好きな私は声をかけようかかけまいか(保村って、ほむら？やすむら？？？)と考えつつ、駅についてしまい泣く泣く帰ってきたのでした。もちろんその夜は『破壊ランナー』のビデオを見ながら「保村さん♥」とつぶやく切ない夜を過ごした。切ない。この無念を誰かどうにかしてっっ。
(京都市　PN.万年青)

◇ビデオ見ながら名前をつぶやく時は「ほむらさん」なんでしょうか、「やすむらさん」なんでしょうか。正解は、「やすむら」さんでした。

◆先日、花組芝居『雪之丞変化』郡山公演を観ました。お亀という腰元役を植本潤さんが演じてらしたのですが、1部の間私は女の人がやってるんだと思ってました。不思議ですね。女の人が演じてると思うと「わざとらしい、ぶりっこだ」とイライラするのに、男の人だと知ってからは、あまりの可愛さに興奮ぎみ。お亀ちゃんみたいな奥さんほしいです(私は女)。また植本さんの女形を見て、ドキドキしたいです。
(福島県　PN.ミカ)
◇女の敵は女…。でも、可愛い男の人ってホントーにどきどきしますよね。

◆高校演劇を離れて9カ月程たち、非常に客観視できるようになりました。良い面と悪い面。また、それの原因までもが見えてきて…。今はもう戻れない事がふと悲しく思えました。
(大阪府　PN.ほえ×2)
◇それが大人になるってこと…。

◆(前略)全くかんけーないけど云いたい私のマイブーム。『越前屋俵太の生き物バンザイ！』というビデオにハマってます(越前屋俵太はすっごく上質なパフォーマーだと思います)。編集部のみなさんのマイブームは？
(神奈川県　PN.真深)
◇編集部のマイブーム…は…仕事…じゃないことは確かだと思います。

◇さて、この調子でどんどんお便りください。どうでもいいことから、どうでもよくないことまで、何でもOKです。書けば書くほど、チケプレやプレゼントが当たりやすくなりますよ〜。やったネ!!　じゃあ、また次号。

WANTED!

◆かなり前の話なのですが、大地真央さんと山口祐一郎さんがゲスト出演されたTBSテレビの「女と男、聞けば聞くほど」(94.4.30放送)をVHSで録画された方！御連絡下さい。どうかお願いします！
〒216　神奈川県川崎市宮前区小台1-7-5-504　建屋慶子

◆NODA・MAPの「贋作・罪と罰」。95.10.17にNHK衛星第2で放送された分のビデオをお持ちの方、御連絡ください。送料etc、もろもろの費用はこちらで負担します。後半だけでも結構ですのでよろしくお願いします。
〒670　兵庫県姫路市藤ヶ台14-20　谷口賀奈子

◆BS2「真夜中の王国」で96年6月末頃、西牟田恵さんが出演されていた分を録画している方、ダビングさせてください。送料は当方が負担させていただきます。まずは御連絡ください。お願いします。
〒630-02　生駒市さつき台1-650-78　任田紘子

◆NHK・FM青春アドベンチャー「ランドオーバーシリーズ」を第一話から録音している方、もしいらっしゃったら、貸していただけませんでしょうか。よろしくお願いします。
〒384　長野県小諸市丙454-3市住795　唐沢幸恵

◆9/27にテレビ東京で放映されたキャラメルボックスの『風を継ぐ者』をVHSで録画された方、連絡ください。よろしくお願いします。
〒902　沖縄県那覇市長田2-33-48　909号　知念彰子

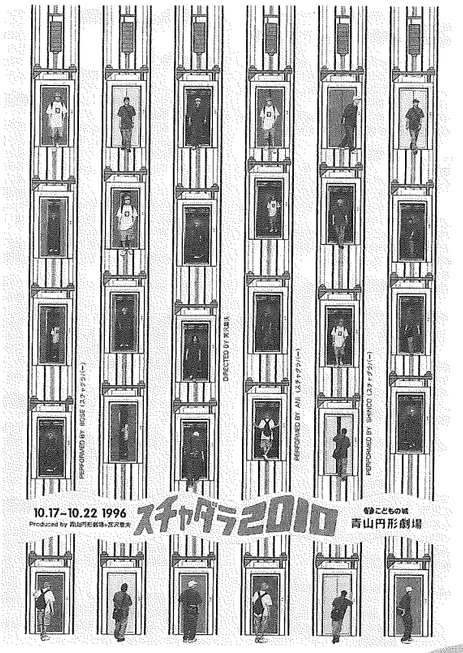
◆上川隆也さん出演の昨年12月8日NHK「スタジオパークからこんにちわ」、今年7月12日テレビ朝日「徹子の部屋」、8月26日NHK「クイズ日本人の質問」、8月5・12・19・25日NHK「中国語会話」を録画された方、ご連絡ください。あと上川隆也さんのFanで、「キャラメルボックス」についてくわしい方で、文通してくださる方もさがしています。
〒837　福岡県大牟田市大字歴木1807-538　浅海一美(20)

◆前川麻子・作「センチメンタル・アマレット・ポジティブ」の脚本を持っている方、私に貸していただけないでしょうか。送料は負担します。ご連絡ください。よろしくお願いします。
〒069　北海道江別市文京台東町1-1-A501　金子三和

◆もう3年前の番組なんで持ってらっしゃる方がいるか判りませんが、1993年にNHK衛星放送で放映された『48年目の遺書』を録画された方、ご連絡ください。あと、「維新派」のファンの方ご連絡ください。お願いします！
〒590　大阪府堺市三宝町3丁124　三浦スミエ(18)

◆ずうずうしいですが、追手門高校の演劇部の方、ZERO公演に感動してしまい、忘れられない私にお手紙ください。どうしてもお聞きしたいことがたっくさんあるんです。お願いします。
〒679-23　兵庫県神崎郡市川町奥694-4　青木優理子(16)

チラシの手帖「実践編」の第2回です。
今回はコンピュータ・グラフィックス(以下CGと略)を使ったデザインについて考えてみたい。
参考作品としてボクが今月気に入った1枚は、宮沢章夫と青山円形劇場の公演『スチャダラ2010』のチラシ。
大人気のスチャダラバーと、温水洋一、伊沢磨紀、大堀浩一らが出演する芝居。
話の舞台が99階建のビルであるせいか、デザインのモチーフはエレベータである。
30もの小さなエレベータの扉の内外に、スチャダラバーの3人のメンバーがいろんなポーズで立っていて、さらによく見ると、そのひとつには演出の宮沢章夫さんもいる。
宣伝美術のクリエイティヴ・ディレクション(?)は川勝正幸さん。人物とエレベータの扉の写真は、三浦憲治さん。それにしてもひとつひとつの写真の小さいこと。顔が判別できるギリギリだ。
デザインは岡田崇さん。たぶんほとんどCGで制作したと思われる。エレベータの無機的なイラストや、そのコピーやズラシの直線的なカチッとしたデザインは、CGのお手のもの部門。さらに、それと対照的にグニャッとしたタイトルロゴも、CGによる処理でしょう。
しかし、にもかかわらず、このチラシを見た瞬間には、そういうCG臭さがあまり感じられない。
むしろ「遠くの方でなんかやってる人達」の、なんともいえないオカシサがボクには楽しかった。楽しいと言えば、この繰り返しのリズム感、ちょっとズラシたスピード感も、どこかスチャダラバーの音楽に通じてる。
デジタルなデザインがドロ臭さを払拭し、まるで虫の如き人間の滑稽さを強調しているのがこのチラシだとボクは思う。
CGを実にスマートに使ったチラシだ。
しかし、最近の芝居のチラシには、いかにもCGでやりました、というのが見エ見エというか前面に出て実に鼻につくものがある。
そんな例を、ボクがCGで作ってみた。
〈作例〉を見て欲しい。一見してCGで作ったことはわかる。わかりすぎるほどにわかる。
だけど、なんともウルサイ。タイトルロゴなんかも、結構凝ったんだろうと思うが、逆に読みにくい。写真も、よく見るとスチャダラバーみたいな格好した男がエレベータのところにいる写真を使っているのはわかるが、CG処理しすぎて全然わからない。
要するに何が伝えたいのか全くまとまりのない、バランバランなデザインである。
チラシが作りたいというより、CGが使いたい、というデザイナーの想いだけが全面を支配している。CGを使って単に自分だけハシャイでる。芝居そっちのけ。デザイナーとして一番恥ずかしいデザインだ。こういう人に限ってGRAFIX：D'J'QUSSYとか自分の名前を入れたがり、出演者を「スチャダラバー　その他」なんて平気で書いたりする。
パソコンとて単なる道具である。道具という意味で鉛筆1本と変わらないのだ。鉛筆1本でも素晴らしいデザインはいくらでもできる。
マンガ家の大友克洋さんの道具は、どこにでも売ってるGペンと丸ペンの安いカッターだ。大友さんは言っていた。
「ヘタな奴ほど新しい画材買って使いたがるんだよ。工夫と努力で、1本のペンであらゆる線が引けるのにさ」
まさにそうだ。重要なのは工夫である。
パソコンのいろんな機能をただ横流しに使ってみるだけでは、何も始まらない。道具の目新しさと便利さにばかり気をとられ「工夫」する余裕がなくなったら、いいチラシ、オリジナリティの光るデザインができるわけがない。
今後のデザインにパソコンはなくてはならないかもしれないが、まず「人間の工夫」の強さとオカシミを忘れちゃダメだと思う。



《今月の1枚》
宮沢章夫+青山円形劇場プロデュース
『スチャダラ2010』

マンガ家
Qusumi's Collection

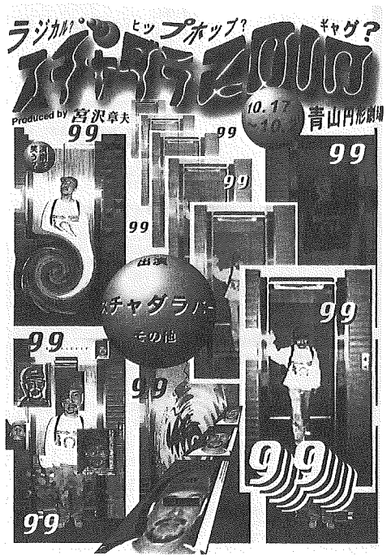
実証編！チラシの手帖

第2回「CGを使ったデザイン」

久住昌之
MASAYUKI QUSUMI

クリエイティブ・ディレクター
川勝正幸さんのお話
クリエイティブ・ディレクションというのは、ビジュアルのアイデアを出して、デザイナーと一緒に形にしていく仕事です。まず、基本的なイメージをデザイナーにぶつけます。今回は「99階建のスチャダラ社のビル」という設定とタイトルしか決まっていなかったので、高いビルのイメージ、"ビル感"さえ出せればよしと目標を絞りました。そして、デザイナーと「スチャダラバーの3人がエレベーターで昇ったり降りたり、エレベーターを出たり入ったりしてると面白いね」「エレベーターの高さはバラバラだけど、1階と63階だけは揃えるとカッコいいかも」「宮沢さんはヒッチコックよろしく1カットだけ出てる方が洗い」等とやりとりしつつ、決めていったのです。結果的に宮沢ワールドの特徴の一つである迷宮テイスト、スチャダラバーの飄々としたノリ、そして芝居全体が醸し出すダラダラ感が出たのでは？　と思います。このチラシを作った岡田君はユーモアがあるデザインを得意とする若者なので話が早かった。CGを使ったのは彼がMAC使いだったからです。もし版下派だったら、ロットリングでエレベーターを30個描いてもらったはず(笑)。パソコンはただの便利な道具で、CG自体を有り難がるのは恥ずかしいっしょ。最後に、僕も岡田君も『63衛門』のファンなので、久住さんが誉めてくれてうれしいです。

《作例》



→チラシ、ポスター作成など、宣伝美術についての質問に久住先生がお答えします。このコーナーで知りたいこと、やって欲しいことなどお便り下さい！

コヨミ!

50音INDEX

関東
下北沢 井の頭
新宿
渋谷 青山
池袋 大塚
銀座 日比谷
山の手 線内
中央線
東京 EAST
東京 SOUTH
東京 WEST
横浜 川崎
関東 その他
関西
梅田
心斎橋 難波
高田馬 大久保
大阪 市内
京都 市内
神戸 宝塚
関西 その他
その他 地域
COMING SOON
情報の 提供方法

あ

アーツプラン21 …… 山手内ー定期以外
アールヴォカール …… 下北沢ータウン
あぁルナティックシアター …… 横浜ー相鉄本多
aiひん成こん …… 銀座ーブディス
LQ150 …… 東北ー定期以外
愛と勇気 …… 東京W ー定期以外
藍義団 …… 銀座ー銀小
蒼生樹 …… 横浜ー定期以外
AOEプロデュース#5 …… 心斎橋ーTORII
青木ジロー …… 中央線ーテルプシ
アクターズスリル&チャンス …… 北海道ー定期以外
…… 新宿ー定期以外
…… 大阪市ー近鉄小劇
アクト B-GUN …… 池袋ー芸術劇場
アコースティック・アライヴ …… 新宿ーモリエー
アコカ …… 下北沢ーキッド
阿佐ヶ谷スパイダース 中央線ーアールコ
劇団あさみ …… 京都市ー定期以外
ASTRAL MOON …… 高田馬ーセッショ
アトリエ・紅 …… 中央線ーテルプシ
雨上がり決死隊 …… 渋谷ー公園通
『アラ・カルト』 …… 大阪市ーアート館
アラン・サムセ …… 渋谷ージアン
アリエス33 …… 池袋ー池袋小劇
アロッタグンスドラマー …… 新宿ーアプル
アンサンブル・ゾネ …… 高田馬ーセッショ
Enfance Finie …… 関西他ー定期以外
アンフ・アンテリブル …… 東池ー定期以外
E.G.O …… 高田馬ー神楽坂
イエローページ …… 下北沢ーOFF
五十嵐竜ーダンスカンパニー 関西他ーAIホー
石丸魚舞踊 …… 中央線ーテルプシ
『謝れまあまんのお芝居』 …… 中央線ーあくとれ
劇団いたち隊 …… 横浜ーSTスポ
劇団伊丹市民劇場やき …… 関西他ーAIホー
ユニット(いち) …… 中央線ーエクロス
1990大旗版 …… 梅田ー扇町
劇団1mg …… 池袋ー池袋小劇
市村正親 …… 池袋ーサンシャイ
イツセー尾形 …… 渋谷ージアン
イテピアン・クルー …… 新宿ー定期以外
伊藤キム+輝く未来 …… 新宿ー定期以外
いちかわ家 勤りの世界 …… 銀座ー銀小
岩名雅記演芸ソロ …… 心斎橋ー定期以外
…… 東京E ーシア×
劇団いんがふぉ …… 東京W ーストア
インパクト …… 渋谷ー公園通
We's Acting Company 池袋ー芸術劇場
植田裕一 …… 新宿ー定期以外
VORONTEM …… 中央線ーパティオ
うかれや …… 池袋ージェルス
うきうきサンシャイン 大阪市ープラネッ
ウジエーヌ・イヨネスコ劇団関西他ー定期以外
…… 関東他ー湘南台
…… 東京W ー定期以外
…… 横浜ー定期以外
『明を忘れたかなりや』 COMING SOON
宇宙レコード …… 池袋ー池袋小劇
UNA CAMERA PRODUCE …… 中央線ープロト
劇団歌傍宿 …… 中央線ーアールコ
ウネモト・ユキヤ長唄やり …… 中央線ーテルプシ
横浜就生劇団 …… 北陸ー定期以外
…… 関東他ー定期以外
…… 下北沢ー本多
…… COMING SOON
『恋らいでかり』 …… 東池ー定期以外
うろのひびき …… 横浜ー相鉄本多
…… 中央線ー明石
劇団営業二課 …… 関東他ー定期以外
ACファクトリー …… 池袋ーよろず
H.O.PROJECT …… 新宿ーモリエー
AKM …… 下北沢ーパラダ
S&Bカンパニー …… 新宿ー新宿文化
越後屋 …… 山手内ーブレイボ
EGGS …… 神ーエアー
…… 京都市ーヴァリ
…… 心斎橋ーTORII
江戸組 …… 東京E ー定期以外
NLT …… 銀座ー博品館
F.A.Network …… 下北沢ーアコラ
劇団MMプリン …… 高田馬ー神楽坂
M・K KNOCKS …… 大阪市ープラネッ
M'sカンパニー …… 中央線ー芸能劇場
M・D・S …… 下北沢ータウン
『エレクトラ』他 …… 関東他ー彩の国
円 …… 東京E ーシア×
ENGISHA THEATER~ …… 中央線ーテルプシ
演劇集団 CSPギャオズ・ …… 新宿ーアリス
演劇集団スペ~ろ …… 中央線ーパティオ
演劇集団竹内スタジオ・ろっぽ 池袋ーよろず
演劇劇団HORIZON・ …… 下北沢ーパラーダ
演劇組織 夜の樹 …… 池袋ールピリエ
圓蔵・木久蔵二人会 …… 東池ー定期以外
大川興業 …… 下北沢ータウン
大木こだま・ひびきライブ 渋谷ー公園通
大塚彩子プロデュース 北海道ー定期以外
『OH! MISS PRESIDENT』 銀座ー博品館
大森政秀 …… 中央線ーテルプシ
岡部企画 …… 新宿ーサザン
劇団『岡村隼連』 …… 新宿ー定期以外
岡本綾 ー人芝居 …… 東京E ー定期以外
…… COMING SOON
沖田乱プロデュース …… 高田馬ープロト
お出かけよしもと2丁目劇場 梅田ーサンケイ
大人計画 …… 新宿ーサンモー
鬼界浩巳事務所 …… 下北沢ー駅前
おにぎりスキッパーズ …… 下北沢ーOFF
小野寺丈のひと芝居 …… 下北沢ーOFF
劇団おばけおばば …… 新宿ーアリス
帯津千尋 …… 新宿ー定期以外
オフィス北野 …… 新宿ーモリエー
お笑い集団 JUNKIE KIDS …… 新宿ーエー
『女たちの忠臣蔵』 …… 銀座ー帝国劇場
オンパレード ンチシン 渋谷ー公園通

か

海賊船カンパニー …… 池袋ー芸術劇場
怪物的72 …… 東京W ーストア
帰ってきたあびす …… 東池ー七つ寺
…… 中四国ー定期以外
…… 中央線ー定期以外
…… 梅田ー扇町
…… 横浜ー相鉄本多
カクシコ …… 新宿ートップス
…… 大阪市ーアート館
劇団カグラザウルス …… 銀座ー銀小
劇団風 …… 高田馬ーアートポ
劇団風の子 …… 関西他ーピッコロ
家族の日フェミリー劇場 東京W ーバルタマ
劇団・夏鍵 …… 東池ー名演小
劇団四季座 …… 関東他ー定期以外
…… 横浜ー相鉄本多
河童塾 …… 新宿ーアリス
勝村政信 …… 山手内ー草月
加藤健一事務所 …… 下北沢ー本多
…… 東池ー定期以外
…… 京都市ーアルティ
…… 大阪市ー近鉄劇場
…… 神ー宝ーオリエン
…… 関東他ー定期以外
…… 中央線ー三鷹芸術
…… 東京W ー定期以外
金杉忠男ASSOCIATES 池袋ー芸術劇場
劇団カレ座 …… 横浜ー相鉄本多
劇団可燃物 …… 池袋ーグリーン
『神の回廊』 …… 関東他ー彩の国
劇団仮眠室 …… 池袋ールピリエ
劇団亀様 …… 関東他ー定期以外
『ガラスの動物園』 …… COMING SOON
カリブンチ …… 新宿ーアリス
Kaleidoscope …… 池袋ー芸術劇場
劇団川崎演劇塾 …… 横浜ー相鉄本多
関西学院大学爆劇女団 …… 大阪市ー一心寺
関西大学学芸部 …… 大阪市ー一心寺
鬼海正秀プロデュース 中央線ーパティオ
劇団樹間舎 …… 下北沢ータウン
劇団綺崎 …… 下北沢ー駅明
木佐貫邦子 …… COMING SOON
岸野翅 …… 池袋ー芸術劇場
『球1996』 …… 東池ー定期以外
…… 新宿ー定期以外
劇団偽善社 …… 高田馬ーアートポ
北区つかこうへい劇団 …… 東京E ーシア×
…… COMING SOON
北村明子/野口晩 …… 渋谷ーEAST G
GYA・DA …… 下北沢ーアゴラ
演劇集団キャラメルボックス …… 山手内ー定期以外
…… 神ー宝ーオリエン
急坂団 …… 東京S ーメックス
QTproject …… 高田馬ー神楽坂
九プロダクションプロデュース …… 中央線ー前進座
劇団京 …… 池袋ー芸術劇場
業界直出マガジン 自己中心派東京W ー千本桜
劇団旗揚座 …… 心斎橋ーウィング
劇団虚像 …… 池袋ーグリーン
虚航船団/パラメトリックス~ …… 大阪市ー一心寺
魚人帝国 …… 中四国ー定期以外
…… 京都市ー定期以外
劇団『霧のあとに・』 …… 心斎橋ーウィング
『銀河鉄道の夜』 …… 渋谷ー青山
近畿大学噴王樹座 …… 大阪市ー一心寺
きんのさかな …… 下北沢ー定期以外
劇団四遊市民 …… 中央線ーウエスト
金髪パンチライン …… 渋谷ー公園通
『腐然の果実』 …… 横浜ーSTスポ
グーフィー&メリーゴーランド …… 新宿ーサンモー
『草迷宮』 …… COMING SOON
『牧鉄女の キス』 …… 東京S ースフィア
劇団クラーク …… 池袋ー芸術劇場
グラウンド・ゼロ …… 神ー宝ーアート
クラスアクトプロモーション 下北沢ータウン
『クリスマス・キャロル』 池袋ーサンシャ
グループ・カオス …… 中央線ー明石
グループ魂Special …… 下北沢ータウン
CRUSTACEA …… 高田馬ー神楽坂
劇団くるめるシアター …… 高田馬ー早大5
Cross Point …… 下北沢ーOFF
黒テント …… 東池ー定期以外
…… 東北ー定期以外
…… 横浜ーフォンテ
…… 北陸ー定期以外
…… 中四国ー定期以外
…… 梅田ー扇町
携帯万能カプセル …… 新宿ーピプラン
劇団K T カムパニー・ 心斎橋ーウィング
劇工舎プリズム …… 下北沢ー駅明
劇団ジャック …… 東京E ー定期以外
激団三味一線 …… 東京W ーストア
劇団活劇工房プロデュース 山手内ー明治551
月刊ネのほ …… 下北沢ーOFF
劇団既成はずすインの行方 中央線ー明石
けんこつ団 …… 池袋ージェルス
『源氏物語』 …… 中央線ー定期以外
原子力遊園地 安部 …… 関東他ー定期以外
現代劇センター貴重座 …… 山手内ー伊藤座
現代舞踊五人展 …… 東池ー定期以外
小悪魔 …… 新宿ーアリス
鋼鉄猿愛し一座 …… 梅田ーカラビン
高文連演劇部会福岡県大会 九州ー定期以外
神戸大学自由劇場 …… 大阪市ー一心寺
…… 山手内ー定期以外
…… 銀座ー日生劇場
…… 梅田ーMBS
…… 関東他ーグリーン
…… COMING SOON
THIS …… 渋谷ー公園通
JIS企画 …… COMING SOON
シティーボーイズ …… 中央線ー三鷹芸術
自転車キンクリートSTORE 新宿ー紀伊国屋
芝居屋坂道スタア …… 大阪市ーパート2
芝居屋しゃかり倉庫 …… 東池ー定期以外
『芝居』 …… 銀座ー帝国劇場
渋谷系HYPER WA CHA CHA 渋谷ー公園通
#00S …… 中央線ーアルスノ
『シャドーランズ』 …… 渋谷ーパルコ
劇団Jam …… 東京W ー千本桜
Jam-Boo Jack …… 高田馬ー神楽坂
shampoo hat …… 新宿ー107
十一月新流特別公演 …… 銀座ー演舞場
13号地 …… 下北沢ーOFF
『ジュエル'96』 …… 神ー宝ーオリエン
劇関舎 …… 下北沢ータウン
笑軍 …… 中央線ーウエスト
笑劇団フルフーリィッシュ 横浜ー定期以外
劇団現代戯曲プレゼンツ! 東池ー定期以外
SHOW SHOW SHOW中央線ーエクロス
笑築過激団 …… 東京E ー定期以外
劇団少年科学車 …… 高田馬ー早大5
Aプロジェクト …… 東池ー愛知芸術
ショーマ …… 新宿ーサンモー
劇団ショーマ新人公演 池袋ーグリーン
ジョビジョバ …… 下北沢ーズズナリ
女流舞踏家3大名花シリーズ 関東他ー彩の国
白石加代子 …… 東池ー愛知芸術
…… 大阪市ーアート館
『シルヴィア』 …… COMING SOON
劇団☆新感線若手公演 …… 梅田ー扇町
新感線ゴージャス …… 池袋ーサンシャ
劇倉鼠気楼 …… 神ー宝ー定期以外
劇団新芸座 …… 中央線ー芸能劇場
『紳士は金髪がお好き』 …… 銀座ー博品館
…… 神ー宝ー定期以外
新潟劇院 張春祥一座 …… 横浜ー定期以外
劇団神馬 …… 新宿ーアリス
神々うし企画オフィス 中央線ーテルプシ
劇団森羅万笑 …… 新宿ーモリエー
劇団鈴狂館 …… 中央線ーアールコ
劇団鈴族館 …… 梅田ー扇町
劇団スーズ・C …… 新宿ー定期以外
杉田文作 …… 中央線ーテルプシ
演劇集団 THE・表現家夢 関東他ー定期以外
鈴木美絵 …… 下北沢ーキッド
動物電気 …… 中央線ー明石
遊楽屋プロデュース …… 池袋ーグリーン
TOY …… 中央線ーパティオ
吹きだまり …… 新宿ー定期以外
福岡屋プラメンコ舞踊団 銀座ー銀小
福田将既 …… 中央線ーアールコ
藤沢探子 …… 東池ー名演小劇
PUCHI-KEKA …… 新宿ー107
舞踏舎天晴 …… 中央線ーテルプシ
劇団ぶどうの木 …… 高田馬ー早大5
ブライド・ライス・パラダイス COMING SOON
『プラテーロ』 …… COMING SOON
プラナリア …… 中央線ーアールコ
プラボーカンパニー …… 池袋ールピリエ
THE FREE ACT STYLE 中央線ーあくとれ
フリーシアター遠遊館 …… 東京W ーストア
プリティ・ママ …… 心斎橋ーTORII
プリマヴィーラ世田谷 …… 池袋ー定期以外
プリンコペベリンコ …… 中央線ーヴィゴ
ふゐるさときゃらばん …… 新宿ーアプル
…… 横浜ー定期以外
…… 横浜ーフォンテ
…… 関東他ー定期以外
…… 山手内ー定期以外
…… 大阪市ー近鉄劇場
…… 横浜ーフォンテ
…… 関東他ー定期以外
…… 山手内ー定期以外
…… 大阪市ー近鉄劇場
劇団HoNNY MOON …… 中央線ーアール
劇団HWATORI …… 京都市ー定期以外
人形劇場ブーク …… 新宿ーアリス
人形劇団ひとみ座 …… 横浜ー相鉄本多
人形劇団ブーク …… 横浜ー定期以外
人間のしっぽ …… 中央線ーヴィゴ
悩殺写真館 …… 山手内ー定期以外
能シェイクスピア研究会 東池ー定期以外
能美健志 …… 新宿ー定期以外
NO Presents …… 下北沢ーアゴラ
NODA・MAP …… 渋谷ーパート3
野人 …… 関東他ー定期以外
Nomade~s …… 渋谷ーEAST G
ノルブ・リンポチェ …… 池袋ールピリエ

は

劇団PARMAN'Z …… 東京W ー千本桜
ハーフカット …… 東京W ー千本桜
PARMANENT Monkey's・ 渋谷ー定期以外
劇団俳小 …… 池袋ー芸術劇場
俳優館 …… 東池ー定期以外
俳優座 …… 山手内ー定期以外
俳優座劇場プロデュース 山手内ー伊藤座
…… 横浜ーフォンテ
俳優集団とまりすぐ・ 山手内ー定期以外
劇団パイロットファーム 池袋ーよろず
BAOBAB SYSTEM with~ 高田馬ーセッショ
『箱潤』 …… 中央線ーテルプシ
橋本フサヨ …… 中央線ーアールコ
『橋屋』 …… 関東他ー彩の国
劇団PAIZOO!! …… 九州ー定期以外
初谷誠 …… 銀座ー銀小
発見の会 …… 中央線ーアールコ
初舞台 …… 東池ー愛知芸術
パフォーミング・アーツ 高田馬ーセッショ
馬頭鮫 …… 高田馬ー神楽坂
はりけーんず(SHA-GO) 渋谷ー公園通
『バレエ・パーティー』 高田馬ーセッショ
『ハローキティとパッド~』 東京S ー定期以外
Power Project クーデター 池袋ーグリーン
パンゲア …… 中央線ーブロット
汎マイムエ房 …… 高田馬ーグループ
氾濫・梁明星創作舞踊 山手内ー定期以外
PM/飛ぶ教室 …… 心斎橋ーウィング
BE・ELIOR …… 下北沢ーキッド
BOMAP …… 池袋ーよろず
B-CLASS …… 中央線ーアルスノ
劇団B.W.T. …… 中央線ーパティオ
P-nuts Brain …… 大阪市ーパート2
BBT GROOVERS …… 京都市ー定期以外
『火男の火』 …… 下北沢ースズナリ
東京紫学園高等学校演劇専科 九州ー定期以外
飛行船 …… 横浜ー定期以外
…… 銀座ー定期以外
…… 関東他ー定期以外
…… 東京W ーバルタマ
…… COMING SOON
『美女とトークン、マヨネーズ』 渋谷ーパルコ
…… 関東他ー定期以外
…… COMING SOON
『人・ヒト・ひと』 …… 山手内ー三百人
微熱集団37,5℃ …… 東池ー定期以外
Human b. …… 池袋ーよろず
劇団Human System Seeker 高田馬ー神楽坂
平田日出盛プロデュース 中央線ーエクロス
ヒルン …… 中央線ーテルプシ
ひろ新子 …… 池袋ールピリエ
PINK MT. …… 新宿ーモリエー
factory the P …… 高田馬ーセッショ
FICTION …… 新宿ーアリス
風料 …… 神ー宝ーアート
フェドー劇団 …… 池袋ーよろず
劇団ふぉるむ …… 神ー宝ー定期以外
吹きだまり …… 新宿ー定期以外
福岡屋プラメンコ舞踊団 銀座ー銀小
福田将既 …… 中央線ーアールコ
藤沢探子 …… 東池ー名演小劇
『地尾500』 …… 中央線ーテルプシ
MAX …… 下北沢ー駅前
松下幸恵フラメンコスタジオ 東池ー定期以外
MASSHI PROJECT …… 関西他ーAIホー
マドモアゼルシネマ …… 高田馬ーセッショ
『真夜中のパーティ』 …… 渋谷ーパルコ
MARU'S WORLD …… 池袋ー池袋小劇
マルセル太郎 …… 北海道ー定期以外
風赤兵 …… 中四国ー定期以外
『水色時代』 …… 銀座ー博品館
水と油 …… 池袋ー池袋小劇
劇団ミスプリントシアター 下北沢ーパラーダ
南河内万歳一座 …… 梅田ー扇町
ミヤコ蝶々 …… 関西他ー定期以外
ミュージカルカンピーMAG 山手内ー定期以外
『三好家の引っ越し』 …… 池袋ー芸術劇場
…… 新宿ー定期以外
劇団00未来探偵社 …… 関西他ーAIホー
劇団ミラクルポンパー 大阪市ーパート2
民藝 …… 渋谷ー芸術劇場
ムーニング …… 東京W ーストア
むこん劇かんばにい・ COMING SOON
群(と・ま・ん) …… 東京E ー定期以外
明学小劇場 …… 東京W ー千本桜
明治大学演劇研究社・ 山手内ー明治551
『夫婦善哉』 …… 銀座ー演舞場
メカ万代 …… 大阪市ー定期以外
珍しいキノコ舞踊団 …… 横浜ー定期以外
メタルトップ …… 下北沢ー駅前
メティア・ガレージ …… 新宿ーモリエー
MENTANPIN REACH中央線ーブロット
『もう一度、ボギー』 …… 新宿ーゼロ
モールーモール取劇団 梅田ードラマシ
本冬社 …… 新宿ーサザン
モグリのもぐら …… 山手内ーブレイボ
望月章マイムプロジェクト 池袋ールピリエ
劇団もっきりや …… 中央線ーアールコ
桃山学院大学白爆 …… 大阪市ー一心寺

や

やぎのぶよしプロデュース 池袋ージェルス
夜灯劇場 …… 京都市ー定期以外
『夜叉ヶ池』 …… 東池ー定期以外
夜孤会 …… 山手内ーシアPV
ヤッチャカッチャプロデュース …… 池袋ー池袋小劇
『夜半直』製作舞 …… 中央線ーアールコ
山田庶々子グループ 池袋ー芸術劇場
劇団山の手事情社 …… 新宿ートップス
遊び機械/全自動シアター COMING SOON
遊気舎 …… 大阪市ーアート館
…… 下北沢ー駅前
劇団遊糸飛行 …… 中央線ーパティオ
劇団UP …… 関西他ー定期以外
U.P.CLUB …… 山手内ー定期以外
uフィールド …… 新宿ーアリス
劇団UMA …… 関西他ーメイ
『雪の夢 華の夢』 …… 東京E ー開志院
The unit of an imaginary~ 渋谷ーEAST G
劇団夢彩色 …… 中央線ーアールコ
夢歩行虚構団 …… 関西他ー定期以外
『夢みるお魚』 …… 東北ー盛岡
劇団ようきなぶぁ …… 京都市ー定期以外
劇団横浜くゅうくりあ・ 横浜ー相鉄本多
吉沢恩 …… 東京E ー定期以外
吉田妙子 …… 東池ー定期以外

ら

ライヴスウィンドル …… 東池ー七つ寺
LIVE SWINDLE …… 梅田ー扇町
ROUND・1 …… 中央線ー芸能劇場
楽市楽座(大阪) …… 九州ー定期以外
らせん劇場 …… 東池ー定期以外
(株)ラチャカンジ …… 池袋ー池袋小劇
RATS&912 …… 新宿ーアリス
『ら』の会 …… 東京W ーストア
『ラフカット'96』 …… 新宿ーゼロ
ラグビーズ X'MAS SPECIAL 渋谷ーパルコ
ランニングシアターダッシュ・ COMING SOON
『King Lear』(リア王) 新宿ーサザン
リカちゃんシアター・ 中央線ーアールコ
『リチャード三世』 …… 池袋ーサンシャ
立身出世劇団 …… 九州ースミック
リブラ(仮名) …… 高田馬ーアートポ
流山児★事務所 …… 下北沢ー本多
龍昇プロデュース …… 高田馬ーブロト
流星倶楽部 …… 心斎橋ーウィング
龍の会 …… 神ー宝ーアート
リリパット・アーミー・ 大阪市ー近鉄小劇
…… 新宿ーゼロ
李麟仙 …… 東池ー名演小劇
…… 下北沢ースズナリ
燐 …… 新宿ー定期以外
燐光群 …… 下北沢ースズナリ
…… 梅田ー扇町
凛蔵 …… 神ー宝ーアート
流浪民 …… 北陸ー定期以外
『頂如』 …… 銀座ーセゾン
ロイヤル・シェイクスピア・ COMING SOON
朗演 工ドリカ …… 新宿ーモリエー
『ローゼンクランツと~』 COMING SOON
ロンP結婚 …… 高田馬ー早大5

わ

work (a)holic! …… 山手内ー定期以外
悪徒ピスタチオ …… 大阪市ー近鉄小劇
…… 新宿ーサンモー
早稲田大学演劇倶楽部 高田馬ー鶴舞座
渡辺プロダクション …… 新宿ーモリエー
わたぼうし舞踊コンクール 銀座ーセゾン
WAHAHA本舗 …… 大阪市ー定期以外
…… 東池ー定期以外
『笑の大学』 …… 渋谷ー青山門形
…… 大阪市ーアート館
…… 中四国ー定期以外
…… 九州ー定期以外
…… 東北ー盛岡
…… 東北ー定期以外
…… 東池ー定期以外

コヨミ!は うしろからも読めます。

『コヨミ!』は左ページからスタートしています。
つまり、このページは『コヨミ!』の一番おしまい部分になります。

物事の順序にこだわる方は 演劇ぶっくの裏表紙をめくって、
『コヨミ!』の表紙ページからお読み下さい。

演劇ぶっく

CONTENTS 12 1996 No.64

演劇ぶっく創刊10周年企画
④ 演劇をつくる'96 俳優編 FILE B 役者術
⑥ A THREE MAN TALK 手塚とおる×山内健司×山崎一
⑩ セッション"考"学 NODA・MAP 赤鬼
⑭ 熱海殺人事件 阿部寛×山本亨×平栗あつみ×山崎銀之丞
⑱ 役者と演出家の攻防 そとばこまち リバイバル 鈴木裕美×生瀬勝久×山西惇
㉒ 役者による稽古場日記 第三舞台 リレイヤーIII 長野里美
㉖ 旅公演必勝法 花組芝居 雪之丞変化
㉚ 初公開!特殊鍛錬法 惑星ピスタチオ Believe
㉞ 古典と現代を継ぐ技 コクーン歌舞伎 夏祭浪花鑑
㊳ シチュエーションの極意 PARCOプロデュース 厳流島
㊵ 俳優レコード 堺雅人
㊷ この人の武器 マシーン日記 松尾スズキ 片桐はいり 有薗芳記 加地竜也 加藤直美
㊹ カムカムミニキーナ 松村武 八嶋智人
㊺ iOJO! 平均的 黒川麻衣 根上彩
㊻ 演劇集団キャラメルボックス 成井豊 上川隆也
㊼ M.O.P. 青猫物語 マキノノゾミ キムラ緑子
㊾ お答えしましょう
㊿ 劇場と街と生活と 劇団猫ニャー 小村裕次郎
P.G.Q. 小貫央美
ツキユク 関本拓加
(54) つれづれ役者人生 清水宏
(56) FROM OUT ZONE マサ・シズエ
(57) 『演劇をつくる』リアルタイム・レポート
(58) MY MENTAL FOOD 佐野史郎
美加理
久保田浩
(65) 虎の穴大作戦
(74) うにたもみいち Key Person Is Here! ⑬ 田中プルースカイ
(76) わたしの出番 劇団衛星 蝉しぐれプロデュース
(78) ケラ総口撃⑩ 塔野あかり
(80) 宝塚歌劇団 愛華みれ
(82) ワカテワカッテ A.K.M.
(83) STAGE BOMB 井上二郎
(84) パフォーマンスファイル 大竹秀子
(86) 演劇の正しい作り方⑯ 安田雅弘
(88) かっこ悪いことは、なんてかっこ悪いんだろう⑩ 松尾スズキ
(89) よりどころドコロ⑭ 工事現場2号
(90) オーディション二ュース
(92) チラシの手帖 久住昌之
(93) フロムリーダース プレゼント大作戦
(94) 表紙のヒト
(編) 徹底的情報コーナー コヨミ!
公演情報【11月9日〜97年1月10日】
連載コラム (西村雅彦 栗根まこと ひさうちみちお あらいあき)
私の観劇計画 (片桐はいり 後藤ひろひと 西島明 村田知樹etc...)

Editor/伊藤圭祥 桐ヶ谷直美 木邑直子 田中さゆり 堤広志 中山亜弓
八王子真也 日吉真仁 山口猛 矢崎亜弟子
Photographer/青木司 秋本竜太 伊東和則 大森有起 落合星文 斉藤法子 設楽洋子 園田昭彦 前田幸子
Art Direction/釣巻敏康 Design/船田久美子 Business Department/山河熙

演劇ぶっく 第11巻 第6号 通巻64号 1996年11月9日発売

編集人 榊原和子 発行人 坂口真人 発行所 (有)演劇ぶっく社
〒164 東京都中野区中野5-67-6-406
TEL 03-3228-2545 FAX 03-3388-1494 Nifty ID/LDN00432
印刷所 文化印刷

直接『演劇ぶっく』を買う。
定期購読をご利用下さい。毎回確実に『演劇ぶっく』をご入手できます。
購読料金は年間4,800円(6冊・送料含)です。
ハガキや電話などで気軽にお申し込みます。本誌といっしょに郵便振替用紙を送ります。

97年2月号は1月9日(木)発売。特別定価750円!

【つくる】ロケーション

リカちゃんキャッスル

[三代にわたって日本中の女の子に愛され続けている]リカちゃん人形。その誕生25周年を記念してつくられたのがこの"お城"。人形の生産ラインを見学できるというオープンな工場であると同時に、リカちゃんをはじめとしたソフトビニール人形の一大ミュージアム。
●福島県田村郡小野町小野新町字中通51-3
☆JR東北新幹線・東北本線郡山駅より磐越東線に乗換 小野新町下車 徒歩10分
☎0247-72-6364(リカちゃんキャッスルインフォメーション)
㊐9:00〜17:00(入館は16:00まで)
毎週月曜日休館(年末年始、夏季は特別休館日あり。要問い合わせ)
㊟入場料大人500円、小・中学生200円(幼児無料)

表紙のヒト HYOUSHI NO HITO

堺 雅人

「わあ! お人形さんみたい!」
堺さんがメイクを終え、衣装をまとって工場のライン横に現れたとき、編集Yは思わず声をあげた。ダイのオトコに向かって「お人形」もないもんだ、と思ったけど……。
そこは日本女児(日本男児に対抗して)あこがれの象徴・リカちゃんが製造される工場。この場所には……パックステージである製造スタッフ。そうでなければ……女の子たちからまばゆいパワーの視線を集めるリカちゃん――この2種類しか存在しないのだ!
そして彼は。彼は、いやー、まぶしかったんです。のっけから。このあれんばかりの……、景色から前に出てしまう性質というか、シチュエーションのなかで浮かび上がる不思議な魅力と言いますか。
俳優は、そんなまぶしさを持っている人が……ひかるんだな。

次号No.65は……『演劇をつくる'96【スタッフワーク編】FILE A』

Concept 八王子真也 Photograph 大森有起 Hair Make & Styling 崔美子 平澤聰
Assist 船田久美子 矢崎亜弟子 Art Direction 釣巻敏康

堺さんの取材記事(p.40)もご覧ください。
6号に渡って展開している『演劇をつくる』特集。
表紙では、『つくる現場』で撮影した『演劇をつくる』人物のポートレイトをシリーズでお届けします。

出演者募集

年末カウントダウン公演

楽劇『皮ジャンブルース』

―港のバラ戦争―

作・演出 末永明光

12/30・31 於ウォーターフロントシアター

劇的な新年を!

'97年
毎月連続プロデュース
公演を予定

★劇団員への途もあります
★TV・映画のマネージメント
を行います

応募資格
特になし

応募方法
履歴書に写真を同封して下記へ

応募締切
11月30日

〒154 東京都世田谷区駒沢1-4-10 佐伯ビル1F
(株)ナチュラルエージェンシー
TEL.03(3795)0384

劇団ナチュラル

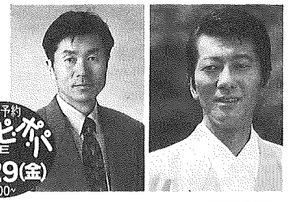
1月10日 チケット前売発売情報 COMING SOON!

▶チケット・セゾンが扱う、①月10日以降に公演が開始する演劇前売券情報です。お求めはチケット・セゾンへ。

公演名　チケット一般発売日

あ

R・U・Pプロデュース　11/30(土)
『サイレント・ヒート』★'97 1/10(金)～31(金)平19:00 土14:00/19:00 日祝14:00 20(月)＝休 紀伊國屋ホール 劇深堀寛二 ◎木野花 ◎平田満/三浦洋一/京晋佑/高田聖子/他 ◎前・当／全席指定5500 ☎R・U・P 03-3372-6262 Ⓢ4211 全席指定



優先予約 えんぶピ・ポ・パ DE 11/29(金) 10:00～

梅沢武生劇団　発売中
特別公演 梅沢富美男魅力の全て❶★'97 1/27(月)14:00/18:30 ティアラこうとう ❷★'97 1/28(火)14:00/18:30 かつしかシンフォニーヒルズ大ホール ◎前／S S5500 ❸★'97 1/29(水)14:00/18:30 藤沢市民会館小ホール ❹★'97 1/31(金)14:00/18:30 春日部市民文化会館大ホール ❶❷❸◎前／S S5500 ❹◎前／S 6000 A4000 ❶❷❸☎プラムプロッサムプロモーション 03-3372-8120 ❹☎PBチケットセンター

岡本麗 一人芝居　発売中
『たたかう女』★'97 2/22(土)14:00/18:00 パルテノン多摩大ホール ◎◎坂手洋二 ◎前／全席指定4000 ☎チケットパルテノン予約センター 0423-76-8181

か

『ガラスの動物園』　発売中
★'97 2/8(土)～23(日)平19:00 水土14:00/19:00 日祝14:00 8＝17:00 シアターコクーン ◎テネシー・ウイリアムズ ◎鴨下信一 ◎南果歩/香川照之/村田雄浩/緑魔子 ◎前／S 7000 A6000 B4500 ☎メジャーリーグ 03-5371-4390

『カナリア』～西條八十物語～　発売中
東京ときめきフェスタ★'97 2/1(土)～13(木)1・3・6・7・10＝19:30 2・4・9・13＝14:30 8・11・12＝14:30/19:30 5＝休 東京国際フォーラム ホールC ◎斎藤憐 ◎木村光一 ◎細川俊之/竹下景子/川野太郎/横内正/他 ◎前／S 6500 A5500 B3500 ☎東京ときめきフェスタチケットセンター 0180-993-999

木佐貫邦子ソロダンス公演　発売中
『BOOK IN THE WATER』★'97 1/29(水)30(木)19:00 アートスフィア ◎前／S 5000 A4000 ☎K・ダンスオフィス 03-3711-3930

北区つかこうへい劇団　12/14(土)
『ロマンス』～いつも心に太陽を～★'97 2/4(火)～16(日)平19:00 土祝14:00/19:00 16＝14:00 9・10＝休 北とぴあつつじホール ◎◎つかこうへい ◎西澤周市 ◎吉田智則/安村和之/柳本博/朝部淳次/蓮見正幸/他 ◎前・当／全席指定2000（高校生は当／1000あり）☎北区つかこうへい劇団 03-5814-5177 Ⓢ2201 全席指定

優先予約 えんぶピ・ポ・パ DE 12/13(金) 10:00～

『草迷宮』　12/7(土)
★'97 4/1(火)～30(水)平19:00 木14:00/19:00 土14:00/18:00 日祝13:00/17:00 7・14・21＝休 シアターコクーン ◎岸田理生 ◎蜷川幸雄 ◎浅丘ルリ子/辰巳琢郎/田辺誠一/他 ◎前／S9000 A7000 B5000 ☎メジャーリーグ 03-5371-4390 Ⓢ2204 S(02) A(03) B(04)

国立能楽堂 1月公演　12/10(火)
〈狂言の会〉狂言「典獄沙門」「空腕」「子の日」★'97 1/24(土)18:30 国立能楽堂 ◎善竹十郎/能村英丘/茂山千五郎/他 ◎前／正面3500 脇正面2500 中正面2100 ☎劇場03-3423-1331 正面 脇正面 中正面

さ

『THE CLUB』　11/9(土)
★'97 2/13(木)19:15 パルテノン多摩 ◎橋名由梨/瀬戸内美八/高沙巳/朝香じゅん/室町あかね/他 ◎前／A4500 B3500 ☎多摩市文化振興財団 0423-76-8181 A(03) B(04)

『細雪』　12/14(土)
〈2月分〉★'97 2/1(土)～28(金)土祝・23＝12:00/17:00 日12:00 3・5・7・10・13・17・19・20・25・27＝12:30/17:30 4・6・12・18・21・24・26・28＝12:30 14＝休 東京宝塚劇場 ◎谷崎潤一郎 ◎菊田一夫 潤色＝堀越真 ◎水谷幹夫 ◎淡島千景/八千草薫/多岐川裕美/熊谷真実/他 ◎前／A 12000 B 7000 C3000 D1200 ☎劇場03-3591-1711 A B

劇団四季　発売中
『美女と野獣』2月分★'97 2/1(土)～28(金)平18:30 土13:00/17:30 日・11＝13:00 13＝14:00 月・4・17・18・24・25＝休 ※13日は平日マチネ公演のみ 3月分★'97 3/1(土)～31(月)平18:30 土祝13:00/17:30 日13:00 月休 赤坂ミュージカル劇場 4月分★'97 4/1(火)～30(水)平18:30 土13:00/17:30 日祝13:00 月休 5月分★'97 5/1(木)～31(土)平18:30 土・3＝13:00/17:30 日・4・5＝13:00 月休 赤坂ミュージカル劇場 ◎前／S 11000 A9000 B6000 C3000 ウイークデイマチネ★'97 2/20(木)27(木)3/6(木)13(木)27(木)4/3(木)10(木)17(木)24(木)5/8(木)15(木)22(木)29(木)14:00 赤坂ミュージカル劇場 ◎前／S 10000 A8000 B5000 C2000 ☎四季 045-903-1521

劇団四季　発売中
『エビータ』(2月分)★'97 2/1(土)～16(日)平18:30 土13:00/17:30 日13:00 祝14:00 月・4＝休 日生劇場 ◎浅利慶太 ◎前／S 10000 A8000 B5000 C3000 ☎四季 045-903-1521

JIS企画　発売中
『チュニジアの取姫』～あなたの口の接吻をもって、わたしに接吻してください～★'97 1/19(日)～2/2(日)平19:00 土日14:00/19:00 19＝14:00 本多劇場 ◎◎竹内銃一郎 ◎佐野史郎/河内桃子/益岡徹/曽野英穂/広岡由里子/他 ◎前／全席指定4000 当／全席指定4300 ☎東京乾電池OFFICE 03-3476-1495

『シルヴィア』　11/17(日)
★'97 2/3(月)～3/2(日)平19:00 水土14:00/19:00 日祝14:00 2/10・24＝休 PARCO劇場 ◎A. R. ガーニー ◎◎福田陽一郎 ◎◎安田成美/杉浦直樹/真野響子/西岡徳馬 ◎前／全席指定7000 ☎劇場03-3477-5858全席指定

スーパー・エキセントリック・シアター　11/9(土)
『超伝導パチンコ ペイビー』平日マチネ★'97 1/21(火)22(水)15:00 東京芸術劇場中ホール ◎大沢直行 ◎◎三宅裕司 ◎小倉久寛/他 ◎前／全席指定4500 ☎SET uP 03-5466-6507 Ⓢ4205 全席指定

『隅田川百景』　発売中
東京ときめきフェスタ★'97 1/17(金)19:00 18(土)14:00/19:00 東京国際フォーラム ホールC ◎◎駒田一 ◎竹邑類 ◎花柳國晴輔 ◎大浦みずき/他 ◎前／S5500 A4500 B3500 ☎東京ときめきフェスタチケットセンター 0180-993-999

前進座　発売中
『さぶ』★'97 2/11(祝)15:00 森のホール21 ◎山本周五郎 ◎前／S4500 A3500 B2500 ☎劇場0473-84-5050

た

大連京劇団　発売中
『覇王別姫』『三岔口』★'97 1/31(金)19:00 かつしかシンフォニーヒルズ小ホール ◎前／全自由2000 ☎葛飾区文化振興財団 03-5670-2233

D・LIVE『ROCK TO THE FUTURE』　発売中
★'97 1/23(木)～2/9(日)平19:00 土・2/9＝13:00/18:00 日13:00 HOUSE OF LIVE ◎橋本さとし/西城秀樹/他 ◎前／S S7500 S6500 A5000 ☎アミューズD・LIVE係 03-5485-2247

『東京原子核クラブ』　発売中
東京ときめきフェスタ★'97 1/11(土)～23(木)19:00 日祝14:00 17＝21:00 18＝14:00/19:00 東京国際フォーラム ホールD ◎◎マキノノゾミ ◎大家仁志/久松信美/茅野イサム/杉山良一/有馬自由/他 ◎前／全席指定4000 ☎東京ときめきフェスタチケットセンター 0180-993-999

所沢寄席　発売中
春風亭柳昇＆林家木久蔵 二人会★'97 2/22(土)18:30 ミューズ マーキーホール ◎前／S3000 A2000 B1000 ☎所沢市文化振興事業団 0429-98-7777

な

夏木マリ印象派　11/9(土)
『の現点は私からアテネになった』★'97 3/7(金)～9(日)平20:00 日15:00 アートスフィア ◎◎◎夏木マリ ◎前／S6000 A3000 ☎アートスフィアチケットセンター 03-5460-9999

は

飛行船　11/9(土)
『アルプスの少女ハイジ』★'97 1/15(祝)11:00/14:00 千葉市民会館『ひきのこやきと狼』★'97 1/25(土)11:00/13:50 川崎市麻生市民館 ★'97 1/26(日)14:30 新座市民会館 ◎前／S2500 ☎飛行船 03-5489-0341

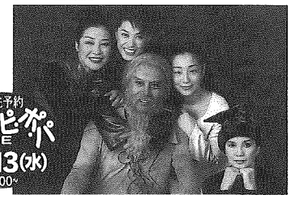
『美女とトークン、マヨネーズ』　発売中
★'97 1/17(金)19:00 関内ホール ◎伊藤正宏 ◎中村龍史 ◎松下由樹/容尚子/他 ◎前／全席指定6000 ☎KMミュージック 045-201-9999

フライド・ライス・パラダイス1997　発売中
～The Musical World of Dick Lee～★'97 2/5(水)～13(木)平19:00 土14:00/19:00 日14:00 アートスフィア ◎前／S8000 A7000 ☎アートスフィアチケットセンター 03-5460-9999

『プラテーロ』　発売中
★'97 1/15(祝)～19(日)平19:00 土14:30/19:00 日祝11:00/14:30 青山円形劇場 ※託児サービス有り。問合先：マザーZ03-3294-1537 ◎前／全席指定4000 ☎劇場03-3797-5678

ま

幹の会＋安澤事務所プロデュース　11/15(金)
『King Lear/リア王』★'97 1/10(金)～22(水) 月火水金18:30 水土日13:30 紀伊國屋サザンシアター ◎ウイリアム・シェイクスピア ◎小田島雄志 ◎栗山民也 ◎平幹二郎/中原ひとみ/他 ◎前・当／全席指定6000 ☎安澤事務所 03-5379-6620 Ⓢ4209 全席指定



優先予約 えんぶピ・ポ・パ DE 11/13(水) 10:00～

SOON! & えんぶピ・ポ・パ DE 優先予約

演劇ぶっく読者だけの

Ⓢ（エスコード）……この四桁の数字を使ってプッシュホン自動予約ができます（一般前売日から10日以内に限ります）。
"えんぶ DE ピ・ポ・パ"マーク……演劇ぶっく読者だけの特別優先予約です。こちらもⓈの数字を使ってプッシュホン自動予約ができます（優先予約の受付は受付当日のみとなります）。

むごん劇かんばにい　発売中
『パリの道化師・FRANCESCO』★'97 2/7(金)18:30 ミューズ マーキーホール ◎前／全自由2500 ☎所沢市文化振興事業団 0429-98-6500

や

遊◎機械/全自動シアター　11/10(日)
『学習図鑑』を捨て去り巨人に挑む僕たちへ～『ライフレッスン』★'97 3/14(金)19:15、15(土)14:00/19:15 パルテノン多摩小ホール ◎◎高泉淳子 ◎◎白井晃 ◎◎鴨山泰/富浜薫/松本一郎/波多雅子/原田砂穂 ◎前／一般4500 ☎チケットパルテノン予約センター 0423-76-8181一般

ら

ランニングシアターダッシュ　12/3(火)
『THE END』★'97 1/23(木)～26(日)平19:30 土15:00/19:00 日14:00/18:00 駅前劇場 ◎◎大塚雅史 ◎◎高市正行/佐久間京子/大庭新二/上濱昇一郎/宮藤健司/他 ◎前／全自由2500 当／全自由2800 ※金16:00のみ 前／全自由1500 当／全自由1800 ☎ダッシュカンパニー 06-314-5905 Ⓢ2202 全自由 12/3(火)/平日マチネⓈ2203 全自由

ロイヤル・シェイクスピア・カンパニー　11/30(土)
『真夏の夜の夢』★'97 1/17(金)～2/8(土)平18:30 土13:30/18:30 日・8・21＝13:30 月休 ※21＝銭屋 銀座セゾン劇場 ◎W. シェイクスピア ◎◎エイドリアン・ノーブル ◎前／S10000 A7000 B5000 BOX30000 ジーンズシート2000 ☎劇場03-3535-0555 S(02) A(03) B(04)

『ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ』　11/30(土)
★'97 4/3(木)～13(日) 平19:00 水土14:00/19:00 日13:00 博品館劇場 ◎トム・ストッパード ◎◎松岡和子 ◎◎蜷山仁 ◎◎生瀬勝久/吉田鉄太/すまけい/他 ◎前・当／全席指定6000 ☎メジャーリーグ 03-5371-4390 Ⓢ4203 全席指定

優先予約 えんぶピ・ポ・パ DE 11/29(金) 10:00～

1月9日までに始まる公演

◆おまけのピ・ポ・パ◆
えんぶDEピ・ポ・パ 近日編

ジョビジョバ新春スペシャル　11/23(土)
『ジョビジョバ'97』★'97 1/4(土)～12(日)月水木金19:00 火土日14:00/19:00 ※1/4＝16:00 ザ・スズナリ ◎◎児島俊一 ◎◎六角慎司/長谷川朝晴/マギー/坂田聡/木下晴水/石倉力 ◎前／整理番号付2000 当／自由2300 ☎劇団 0422-71-7535 Ⓢ4210

優先予約 えんぶピ・ポ・パ DE 11/21(木) 10:00～

Ⓢ プッシュホン自動予約システム & えんぶDEピ・ポ・パ の使い方

03-5237-4422 ＊ #

［受付時間10:00～20:30］
に電話して、センターを呼び出してください。
（ダイヤル型電話ではご利用できませんのでご注意ください）

■メモをご用意のうえ、音声ガイダンスに従って数字で桁数を入力し、最後に＃ボタンを押してください。

●一般のプッシュホン自動予約は一般発売日より10日間有効です。
●"えんぶ DE ピ・ポ・パ"優先受付は受付当日のみになります。その後のお申し込みは一般発売日以降に03-3250-9999（一般）及び03-3250-9922（演劇専用）にお問い合わせください。
●お問い合わせ
チケット・セゾン03-5992-5759(10:00～18:00)

チケットは予約後7日以内にくチケット・セゾン＞カウンターでの受け取りとなります。

以下の公演をプッシュホン自動予約システム＆えんぶ DE ピ・ポ・パの練習用として用意しました。ぜひ一度お試しください。
Ⓢ（エスコード）2001　公演日時12月29日・30日　14:00/19:00　席種コード S(02) A(03)　（練習受付時間10:00～20:30）

チケットのお求めは

TEL予約
一般 03-3250-9999
演劇専門 03-3250-9922
大阪 06-232-9999
中京 052-290-0200
北海道 011-232-9999
（受付時間10:00～18:00）
●予約時の席番のご案内および、予約後のキャンセル、変更はできません。ご了承ください。

TICKET チケット・セゾン SAISON

＜チケット・セゾン＞カウンターへ
お近くの西武百貨店、西友などの＜チケット・セゾン＞カウンターでも直接お求めになれます。
お近くのファミリーマート（一部店舗除く）でも予約済チケットが朝10時から夜9時まで発券出来ます。

オールラウンドな俳優を育てる
ATN
Actors Training Network

新設 俳優養成所

平成9年4月
開講
第1期生募集

基本コース
2年制 25名 18～30才
10：00～12：30 週5回

講師
演技・演出：湯澤紀保
片山天晴
ダンス：輝ひさし
発声：米田慎哉

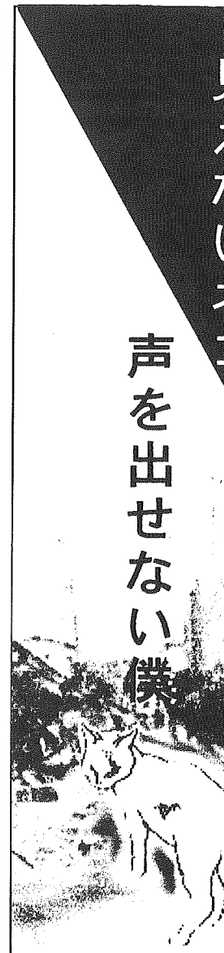
オーディション
第1回 9年2／11（火）
第2回 9年2／16（日）

体験レッスン、説明会
1／19・26（日）

ATNの5つのお約束
1.少数精鋭で、皆さんが出来るまで教えます。
2.明快な授業料で、余計なお金は一切いただきません。
3.授業内容を充実させ、さらに生徒による講師の評価を導入。
4.2年修了後も、皆さんの活動を徹底的にサポートします。
5.講師が休講した際の授業料は返却します。

資料請求（130円切手同封）
お問い合わせ

〒173 東京都板橋区向原3-10-17-503
☎03-3974-8752 ATNオフィス



『見えないネコ、
声を出せない僕』
作・細見圭　演出・大内三朗
1997年3月27日・28日初演
（新神戸オリエンタル劇場にて）

募集内容

高校生役にふさわしい18歳以上の男女を募集します。

応募方法

履歴書（写真添付、身長・体重記入）を下記事務所まで郵送して下さい。折り返し詳細を連絡します。

—お問い合わせ—

劇団青い森
〒658 神戸市東灘区魚崎中町4-2-20
TEL（078）412-6180
FAX（078）412-6181

2800 ☎初舞台03-5497-3722 ㊐発売中

演 11/19(火)～21(木)
白石加代子「百物語」シリーズ
『第十三夜』
(19:00 ㊎金指定4000 ☎名古屋テレビ放送 ㊐発売中

演 11/29(金)～12/1(日)
シェアード・エクスペリエンス・シアター
『テンペスト』
㊐W.シェイクスピア ㊑ナンシー・メックラー (5金18:30 土14:00/18:30 日14:00 ㊎金指定4000(イヤホンガイド付) ☎劇場 ㊐発売中

演 12/10(火)
THE SHOW
『フレンズ!』
(19:30 ㊎S8000 A7000 ☎劇場 ㊐発売中

演 1/9(木)・1/10(金)
Aプロジェクト第2弾新春Bプロジェクト
『女王様～華と闇のコラージュ』
㊐田島 ㊑能美実 ㊐加藤早苗 (3木19:15 金10:30/19:00 ㊎前／2000当／2200 ☎劇場

名演小劇場
名古屋市東区泉桜2-23-7
052-931-1701 地下鉄泉駅5分

演 11/7(木)～10(日)
名古屋市民芸術祭'96参加
SlapStickStation
『FAKE』
(6)(8)石川三四郎 ㊐西田正也 (5)平19:00 土15:00/19:00 日14:00 ㊎一般前／2000当／2200 学生前／1600当／1800 ペア券あり(前売りのみ) ☎劇団0594-31-1996(下田)

演 11/23(祝)・11/24(日)
アクターズ・フェスティバルNAGOYA'96
藤沢理子
『見知らぬ女の手紙』
㊐アレハンドロ・カソーナ ㊑瀬澤木宣和 ㊐藤沢理子 (5祝19:00 日14:00 ㊎前／2300当／2500 ☎実行委員会052-952-7285

演 11/28(木)～12/1(日)
シアターアンサンブル春一番
『子供の時間』
㊐リリアン・ヘルマン ㊑谷辺厚弘 ㊐久野美幸/大島良華/山内悦依/下会所絵/原脇規子/渡邊志穂/他 (5平19:00 土14:00/19:00 日13:00/17:00 ㊎前／2000当／2500高校生以下1500 ☎劇場

演 12/18(水)～12/21(土)
アクターズ・フェスティバルNAGOYA'96
李麗仙
『カッポレはもう踊らない』
㊐瀬渕準香 ㊑西川信廣 ㊐李麗仙 (5平19:00 土14:00/19:00 ㊎金指定前／4000当／4300 ☎実行委員会052-952-7285 ㊐発売中

地下ホール

演 11/14(木)～16(土)
劇団・夏蝶
『かかとを鳴らせ CLICK YOUR HEELS!』
㊐瀬わらしべ長者 ㊑工崎順子/森美智子/前川ふり子/森圭巳/水野由美 (5木19:00 金14:30/19:00 土13:30/17:00 ㊎前／2800当／3000 ☎劇団052-481-9355(江崎)

定期公演館以外

演 11/1(金)～25(月)
ストーンウェル第44回公演
『かたき同志』
●名鉄ホール(名古屋市中村区名駅1-2-1) 052-585-7811 名鉄新名古屋駅すぐ名鉄百貨店10F
㊐原ピンク/赤木春恵/他 (5)11:00/16:00 ㊎A12500 ☎劇団 ㊐発売中

演 11/1(金)～11/25(月)
『細雪』
●中日劇場(名古屋市中区栄4-1-1 中日ビル9F)052-263-7171 東山線・名城線栄駅より東へ徒歩3分
㊐浜畑千晴/八十草薙/多岐川裕美/熊谷真美/他 (5)11:00/16:00 ㊎A12000 B6000 ☎劇団 ㊐発売中

演 11/1(金)～26(火)
里見浩太朗特別公演
●御園座(名古屋市中区栄1-6-14)052-211-1451 地下鉄東山線・鶴舞線伏見駅徒歩2分
㊐里見浩太朗/酒井和歌子/南田洋子/他 (5)11:00/16:00 ㊎一等15000 ☎劇場 ㊐発売中

夕 11/9(土)・10(日)
松下幸恵フラメンコスタジオ
『わたしのシンデレラ』
●名古屋市芸術創造センター(名古屋市東区葵1-3-27)052-931-1811
(5土18:30 日14:00 ㊎A6000 ☎劇場 ㊐発売中

伝 11/11(月)
二十一世紀歌舞伎組
●アクトシティ浜松 大ホール アクトシティ浜松運営財団・イベントコンベンション03-451-1114
(5)17:30 ㊎S5500 A4500 B3000 C2000 ☎劇場 ㊐発売中

伝 11/12(火)
能シェイクスピア研究会
魂の芸術・英語能舞「ハムレット」/神和の曲「羽衣」
●サールナートホール(静岡市御幸町11-14)054-273-7450 JR静岡駅北口徒歩8分
㊐能面所片邦義 ㊑上田雅代 能管・松田弘之/他 (5)14:00/19:00 ㊎一般2000 学生1000 ☎劇団0559-88-7547

演 11/15(金)～17(日)
微熱集団37,5℃ 初待
『ベターハーフ～君よ!より冷やしの中であれ～』
★スタジオ・座・ウィークエンド(名古屋市千種区春岡1-3-5大崎ビル2F)052-762-3160 地下鉄東山線池下駅
㊐小林倫子 ㊑石口力也 ㊐本多賀史/冥浦幸子/他 (5金18:00 土14:00/18:00 日14:00 ㊎前／1400当／1600 ☎劇団演劇事務所0569-26-3603
★劇団どろんこOBによる劇揚げです。最高ですから最高でよす。
◎5組10名(期間中有効)

伝 11/16(水)
圓蔵・木久蔵二人会
●豊橋勤労福祉会館(豊橋市草間町字東山143-6)0532-46-7181 豊鉄渥美線南栄駅徒歩8分
(5)18:30 ㊎S3600 ☎民主音楽協会 ㊐発売中

演 11/16(土)
黒テント
『KAN-GAN』
●稲沢市芸術文化ホールシアターサウス 0566-48-3731 名鉄三河線北新川駅南東5分
㊐原佐藤信 ㊑清水宏/岩井ひとみ/横田桂子/田村義明/他 (5)14:00 ㊎前／一般3000 小中高生・65歳以上2000 ☎劇場

夕 11/16(土)
静岡ライブシアター'96
現代舞踊をめぐるコセボレーション
『身体・舞踊・創造』
●浜松市勤労会館1ホール
(5)ご問い合わせを ☎静岡県生活・文化部文化事業課054-221-3506

演 11/16(土)・17(日)
静岡ライブシアター'96
劇団静芸
『思い出のブライトンビーチ』
●サールナートホール(静岡市御幸町11-14)054-273-7450 JR静岡駅北口徒歩8分
㊐ニール・サイモン ㊑阿部幸夫 (5土18:30 日13:30/18:30 ㊎前／一般1500 学生1000 当／一般1800 学生1200 ☎劇団054-245-0350

演 11/22(金)～24(日)
劇団theater Gats
『人生ゲーム』
●テレビアホール(名古屋市東区東桜1-14-27)052-951-2511(東海テレビ代表) 地下鉄東山線・名城線栄駅東へ8分
㊐鈴木聡 ㊑園田川浩幸 ㊐藤元英樹/小島敬子/他 (5金19:00 土日14:00/18:30 ㊎前／一般2500 高校生以下2000 当／2800 ☎劇団030-444-8844

演 11/22(金)～24(日)
静岡ライブシアター'96
らせん劇場
『SKIP』
●サールナートホール(静岡市御幸町11-14)054-273-7450 JR静岡駅北口徒歩8分
㊐鶴蒲隆はじめ (5金19:00 土13:00/19:00 日12:00/17:00 ㊎前／1500当／1700中高生1000(当日のみ) ☎劇団054-252-0043

演 11/23(祝)・24(日)
静岡ライブシアター'96
劇団テクノポリス(マーク2)
『パレード旅団』
●テクノ50人劇場(稲吉場)(浜松市若林町925-4)053-449-2180 浜松駅4番乗り場よりバス10分可美市民サービスセンター裏
(5)13:30/18:30 ㊎前／1500当／1700 ☎劇場

演 ❶11/24(日) ❷11/25(月) ❸11/26(火) ❹11/27(水) ❺11/28(木) ❻12/5(木)
静岡ライブシアター'96
加藤健一事務所
『私はラッパボートじゃないよ』
❶蒲郡市民文化センタ-大ホール(蒲郡市御幸町15-1)0559-32-6111
❷袋田市民文化会館
❸清水市民文化会館(静岡市桜ヶ丘7-1) 0543-54-1311 JR清水駅下車徒歩
❹浜松町文化会館 05313-3-1000
❺愛知県勤労会館(名古屋市昭和区鶴舞1-2-32)052-733-1141 地下鉄鶴舞線鶴舞駅5番出口より南へ徒歩5分
❻四日市市文化会館
(5)18:30 ㊎❶❷❸❹❻金ご問い合わせを ❺全指定5000 ☎❶❻静岡県文化財団 054-272-8844 ❷袋田市演劇鑑賞会 ❹劇場 ❺名演会館052-931-1701 ❻四日市市文化振興財団 0593-54-4501

夕 11/24(日)
静岡ライブシアター'96
現代舞踊五人展
『刻の流れ・感情の流れ』
●メディアホール
(5)ご問い合わせを ☎静岡県生活・文化部文化事業課054-221-3506

演 11/25(月)～12/1(日)
劇団翔航群プレゼンツ
『絆きれて～鳴り響くベルの中、戻れぬままの僕らの思い～』
●現JP・ファクトリー 052-481-0886
(5)ふみとしさとり ㊑國松田泰基 ㊐南立砂/吉川優子/倉本美和 (5)平土19:30 日14:00 ㊎前／一般1500 高校生以下1000当／1800 ☎劇団052-481-0886

演 11/25(月)・26(火)
WAHAHA本舗
『極楽』
●愛知厚生年金会館(名古屋市千種区池下町2-63)052-761-4181 地下鉄池下駅徒歩1分
(5)18:30 ㊎S6000 A5000 ☎キョード－名古屋 ㊐発売中

演 11/29(金)・30(土)
静岡ライブシアター'96
劇場ジャック
『Not Fade Away』
●静岡市視聴覚センター(静岡市南/八幡町3-1静岡市南部図書館2F)054-288-4051 JR静岡駅南口
㊐園田川快晴 (5)土18:30 土14:30/18:30 ㊎前／400当／500 ☎劇団054-283-9844(宮崎)

演 11/29(金)～12/1(日) 中待
芝居屋しゃかりき座
『少年よ太鼓をたたけ』
●ドリームシアター岐阜7Fメインホール(岐阜市明徳6)058-262-2811 市営バス市庁舎西口下車
㊐駒嶋山茂実/平せゆか ㊑駒嶋山茂実/大和田忠/セバスチャン/見玉/松岡祐希/榊田圭/河田弘喜/長廻幸和 (5金19:00 土15:30/19:00 日13:00 ㊎前／800当／1000 ☎山内－058-242-0976
★時は明治半ば、金という思想に侵された二人の青年の運命やいかに
◎5組10名(期間中有効)

演 11/30(土)
静岡ライブシアター'96
静岡大学演劇サークルSept
『半神』
●あざれあホール(静岡市馬渕1-17-1県女性センター内)054-255-8440 JR静岡駅北口
㊐野田秀樹 ㊑中嶋のりこ (5)15:00/18:00 ㊎250 ☎劇団054-284-9330(中島)

演 11/30(土)・12/1(日)
劇団『堕天使』
『「ボク」ハ「アナタ」ジャナイカラ…』
●今池芸音劇場(名古屋市千種区内山1-18-10)052-733-8538
㊐浩よくら ㊑鶴島邦博 ㊐高口夏/村松俊子/伊藤圭代子/長谷部みゆき/加藤恵里佳 (5土15:00/18:00 日14:00/16:30 ㊎前／1000当／1200 ☎劇団 052-892-2099(福島)

演 12/1(日)～12/23(祝)
『三度目の浮気』
●名鉄ホール(名古屋市中村区名駅1-2-1) 052-585-7811 名鉄新名古屋駅すぐ名鉄百貨店10F
㊐大空眞弓/左とん平/他 (5)お問い合わせを ㊎A11000 ☎劇場 ㊐発売中

演 12/1(日)～12/25(水)
『夜叉ヶ池』
●御園座(名古屋市中区栄1-6-14)052-211-1451 地下鉄東山線・鶴舞線伏見駅徒歩2分
㊐浅丘ルリ子/他 (5)お問い合わせを ㊎一等13000 ☎劇場 ㊐発売中

演 12/5(木)・6(金)
アクターズ・フェスティバルNAGOYA'96 セレクション・ステージ
咲田とばこ一人芝居 中待
『少年小説・糸姫』
●西文化小劇場(名古屋市西区花の木2-18-23西図書館内)052-523-0080 地下鉄鶴舞線浄心駅4番出口南へ3分
㊐唐十郎 ㊑岡田英 (5)19:30 ㊎前／2500当／2700 ☎劇団052-733-0444
★唐十郎の小説「糸姫」を一人芝居に構成。
◎3組6名(期間中有効)

演 12/5(木)～8(日)
俳優館
『有楽町で逢いましょう』
●名古屋市芸術創造センター(名古屋市東区葵1-3-27)052-931-1811
(5木金18:30 土日14:30 ㊎前売4000 自由一般3500 高校生以下2000 ☎劇場 ㊐発売中

演 12/6(金)・7(土)
アクターズ・フェスティバルNAGOYA'96
吉田妙子ひとり芝居
『道』
●名古屋市港文化劇場(名古屋市港区港楽2-10-24)052-654-8214 地下鉄名城線港区役所駅1番出口3分
(5金19:00 土14:00/19:00 ㊎全自由2500 ☎劇場

初他 12/7(土)・8(日) 中待
LES ENFANTS TERRIBLES-アンファンテリブル-
『Dのポケットを拾った少年』
●中村文化小劇場(名古屋市中村区中村町字茶の木25(中村公園内)中村公園文化プラザ)052-411-4565 地下鉄中村公園駅3番出口10分
主宰瑞田義明 ㊑伊藤功一 ㊐水野真知子/福井尚美/佐古真由美/福山哲二/山田亜紀/駒村未来/松山翔太/今村亜子 (5土14:00/19:00 日14:00 ㊎前／1800当／2000 ☎劇場
★音楽・ダンス・演劇の新しい形でチャレンジする劇団げんぐ公演!!
◎5組10名(期間中有効)

演 ❶12/7(火) ❷12/10(火)～12/12(木)
『笑の大学』
❶メディアホール ❷テレビアホール(名古屋市東区東桜1-14-27)052-951-2511(東海テレビ代表) 地下鉄東山線・名城線栄駅東へ8分
(5三谷幸喜 ㊑山田和也 ㊐西村雅彦/近藤芳正 (5)19:00 ㊎❶お問い合わせを ❷全指定6000 ☎❶テレビ劇場054-254-5100 ❷キョード－名古屋052-962-0511

♪ ❶12/12(木) ❷12/17(火)
『絆1996秋』
●愛知厚生年金会館(名古屋市千種区池下町2-63)052-761-4181 地下鉄池下駅1分 ❷静岡市民文化会館中ホール 054-251-3751 静岡駅バス1・2番線「市民文化会館入口」下車
(5)18:30 ㊎S5500 A3000 ☎キョード－名古屋052-962-0511 ㊐発売中

演 12/18(水)～20(金)
アクターズ・フェスティバルNAGOYA'96
宝満雄大独り芝居
『デスオブアポリティカルボーイ』
●名古屋市港文化劇場(名古屋市港区港楽2-10-24)052-654-8214 地下鉄名城線港区役所駅1番出口3分
㊐陳一 ㊑鶴田 12/18は18:00～フィルム上映「月の海」上映、19は17:30～フィルム「夏の研究」上映&21:10～冠婚葬祭バンクバンドBlack X'masのライブ、20は18:00～ビデオ「恐りを買う」上映有り。(5)19:30 ㊎前／2000当／2500 ※フィルム・ビデオ上映は別途500(当日のみ)。ライブは無料 ☎RENTAI052-851-1994

演 1/2(木)～1/26(日)
『売らいでか!』
●名鉄ホール(名古屋市中村区名駅1-2-1) 052-585-7811 名鉄新名古屋駅すぐ名鉄百貨店10F
㊐浜木綿子/左とん平/他 (5)お問い合わせを ㊎A12000 ☎劇場 ㊐発売中

演 1/2(木)～1/27(月)
『佐渡島他吉の生涯』
●御園座(名古屋市中区栄1-6-14)052-211-1451 地下鉄東山線・鶴舞線伏見駅徒歩2分
㊐北大路欣也/森繁久彌/他 (5)お問い合わせを ㊎一等14000 ☎劇場 ㊐発売中

▼ 信越北陸

定期公演館以外

演 11/15(金)～17(日)
演劇団 流浪民
『長老の森』
●諏訪シンク館(松本市中町)0263-36-3053 JR松本駅10分
㊐諏訪峰健一郎 ㊑五十嵐昌一/市川きみ子/渡辺房/小野妖/奥原麗恵美 (5金19:00 土14:00/19:30 日14:00 ㊎前／一般1500 高校生以下1000 ペア券2500当／1700 ☎岩崎健一郎0263-46-3119

演 11/21(木)
梅沢武生劇団
特別公演 梅沢富美男魅力の全て
●塩尻市文化会館
(5)14:00/18:30 ㊎前／S S5500 ☎プラムプロサムプロモーション 03-3372-8120 ㊐発売中

演 11/26(火)
黒テント
『KAN-GAN』
●金沢市民芸術村ドラマ工房 金沢駅15分
㊐原佐藤信 ㊑清水宏/岩井ひとみ/横田桂子/田村義明/他 (5)19:00 ㊎前／全自由3000 ☎もっきりや076231-0096

▼ 中国四国

定期公演館以外

夕 ❶11/9(土)・11/10(日) ❷11/23(祝)～25(月)
魚人帝国
『徒波百景鉄火肌泥修羅BOMBA-魚人帝国'96水を得た魚旅泡沫の季節-』
❶旭川河川敷堤防対岸三浦前（岡山県）❷西の島運動総合公園(自由の広場(緑岐)❸フタナベ(藤岐/加納/名前/井上よしこ/法ゆみ/原島崎/小路英俊/月夜野たま/桜井智/空テン (5)19:00 ㊎前／2000当／2500高校生1500 ☎075-724-6522(塩見)

夕 11/9(土)
開館3周年記念展「絵金展 土佐の芝居絵と絵師金蔵」関連企画
大路能能 麿赤兒舞踏公演
『トナリは何をする人ぞ』
●岡山県立美術館(岡山市奥市浦353-2)0888-66-8000 はりまや橋より土電電車(県立美術館)下車5分
㊐麿赤兒/麿赤兒 ㊑鈴木ガ/若林淳/瀧穴善五郎/村松卓矢 大路/大倉正之助 ㊐千野秀一 (5)18:30 ㊎前／1600当／2000(全自由) ☎劇場

演 ❶11/22(金) ❷11/24(日) ❸11/25(月) ❹11/28(木)
『笑の大学』
❶鳥取県民文化会館小ホール 0857-21-8700
❷NTTクレドホール(広島市)
❸愛媛県県民会館サブホール
❹岡山市立市民文化ホール
㊐三谷幸喜 ㊑山田和也 ㊐西村雅彦/近藤芳正 (5❶❷18:30 ❸18:00 ❹19:00 ㊎お問い合わせを ☎❶劇場 ❷TSS事業部082-253-1010 ❸テニュー089-947-3535 ❹岡山音協0862-24-6066

演 11/28(木)
黒テント
『KAN-GAN』
●ふくやま芸術文化ホール 0849-28-1800
㊐原佐藤信 ㊑清水宏/岩井ひとみ/横田桂子/田村義明/他 (5)19:00 ㊎前／3000当／3500 ☎ストーリー・レーン03-3407-2224

演 11/30(土)・12/1(日)
帰ってきた忍びす
『YUTAKA-忍びす版よだかの星-』
●山口市民会館(山口市中央2-5-1) 0839-23-1000 JR山口駅徒歩10分
㊐諏訪峰健一郎 ㊑上田雅代 能管・松田弘之 (5土15:00/19:00 ㊎全自由前／2500当／2800中高生2000 ☎劇団 03-3898-6375(遠藤)

演 12/21(土)・22(日)
第7回岡山河畔劇場'96
青年団
2本立て!『カガクするココロ』/『北限の狼』
●西川アイプラザホール(岡山市幸町) 086-234-5877 JR岡山駅8分
㊐東平田オリザ (5土 15:00/日14:00 ㊎土19:00/日17:00 ㊎前／一般3500 高校生以下3000 セット券一般6000 セット券高校生以下5000(全自由整理番号付) 当／一般3800 高校生以下3300 ☎おかやまアートファーム086-294-3764

▼ 九州

スミックスホールESTA
北九州市小倉北区堺町1番地
093-583-3850 JR小倉駅7分

演 11/16(土)・17(日)
第4回北九州演劇祭
立身出世劇場(大阪)
『笑いの王様』
●西鉄秀人 ㊑杉本ダダシケ (5土19:00 日14:00/17:00 ㊎前／2000当／2300 高校生以下(前売当日共)1800 ☎事務局093-583-5200

演 12/10(火)　12/11(水)
北部九州ネットワーク事業'96
青年団
2本立て!『カガクするココロ』/『北限の狼』
●スミックスホールESTA(北九州市小倉北区堺町1番地)093-583-3850 JR小倉駅7分
㊐東平田オリザ (5)20:00 ㊎前／2000当／2500 ☎北九州民演劇祭実行委員会093-583-5200

定期公演館以外

演 11/15(金)～17(日)
第4回北九州演劇祭
舞台芸術活性化事業
『中盤のパラノイア』
●国電倉小学校体育館　093-591-0024 JR八幡駅10分
㊐川田昌史 ㊑小池竹見(双鈴姉妹) ㊐岡田一郎 総合プロデューサー/鈴木忠志 (5金19:00 日18:00 ㊎一般前／2000当／2500高校生以下前／1000当／1500 ☎事務局093-583-5200

演 11/22(金)
第4回北九州演劇祭
東筑紫学園高等学校演劇専科
『蓮如』
●女性センタ-ホール　093-583-3939 JR西小倉駅20分
㊐石山浩一郎 ㊑浜劇科 (5)18:30 ㊎無料 ☎事務局093-583-5200

演 11/22(金)～24(日)
第4回北九州演劇祭
楽市楽座(大阪)
『カモメ・ブルース』
●田大阪商船ビル　093-321-4151 JR門司港駅2分
㊐武長山現 (5金19:00 祝14:00/19:00 日14:00 ㊎前／2000当／2300 ☎事務局093-583-5200

演 11/23(祝)・11/24(日)
第4回北九州演劇祭
第11回高文連演劇部会福岡県大会
●戸畑市民会館(北九州市戸畑区千防1-1-49)093-871-6042 JR戸畑駅10分
(9:30～19:00 ㊎無料 ☎事務局093-583-5200

演 11/26(火)・11/27(水)
『笑の大学』
●都久志会館
㊐三谷幸喜 ㊑山田和也 ㊐西村雅彦/近藤芳正 (5)19:00 ㊎お問い合わせを ☎ピクニック092-715-0374

演 ❶12/8(日) ❷12/13(金)
北部九州ネットワーク事業'96
青年団
『カガクするココロ』
●コスメイト行橋 09302-5-2300 JR行橋駅15分
●なかまハーモニー ホール 093-245-8000 JR中間駅10分
㊐東平田オリザ (5)15:00 ㊎前／2000当／2500 ☎❶行橋市文化振興公社09302-5-2300 ❷中間市文化振興財団093-245-8000

演 12/13(金)～15(日)
第4回北九州演劇祭
エル・カンパニー
『THE WINDS OF GOD～零のかなたへ～』
●女性センター ホール　093-583-3939 JR西小倉駅20分
㊐野寺雅之 (5金19:00 土13:00/19:00 日13:00 ㊎金指定前／3800当／4300 ☎ケイ・プラン093-551-7311

演 12/14(土)
劇団PA!ZOO!! 初待
『未定～PA!ZOO!!作のオムニバス～』
●福岡市民会館小ホール(福岡市天神5-1-23)092-761-6567 地下鉄天神駅
㊐劇団PA!ZOO!! (5)14:00/18:30 ㊎前／1000当／1200 ☎事務所092-714-5510
★今年のしめくくりに笑いにおいで。びっくり箱なオムニバス!
◎5組10名

演 ❶12/15(日) ❷12/18(水)
北部九州ネットワーク事業'96
青年団
『北限の狼』
❶イイツカコスモスコモン(飯塚市飯塚14-66)0948-21-0505 JR飯塚駅徒歩12分
❷大牟田文化会館 0944-55-3131 JR・西鉄大牟田駅5分
㊐東平田オリザ (5)19:00 ㊎前／2000当／2500 ☎❶飯塚市教育文化振興事業団0948-21-0505 ❷劇場

演劇関係者のみなさまへ・公演情報の提供にご協力ください

あなたの公演は…
チケット・セゾンで取り扱っている。
yes / no

公演情報が演劇ぶっくの資料に自動的に読みこまれます。改めて情報を送っていただく必要はありません。

公演情報とは…
●公演情報の内容
1.劇団名・アーティスト名　2.そのふりがな
3.ジャンル（演劇、ダンス…など）　4.公演タイトル
5.会場名（定期公演館以外には住所、連絡先、交通も）
6.公演日日程日　7.開演スケジュール
8.席種・料金（前売・当日）　9.キャスト・スタッフ名
10.特筆事項（フェスティバルなど公演名に冠が付く場合）
11.チケット取扱所・発売日　12.公演問い合わせ先
13.情報担当者の氏名・住所・電話、FAX番号
●締切：奇数月の月末
●対象期間：2か月分の公演情報（締切の翌奇数月9日～）
［例］8月号（7月9日発売）の場合
情報締切：5月末日
対象期間：7月9日～9月10日に公演があるもの
●提供方法：FAXか郵送
●演劇ぶっくでは書式を用意しています。FAXか郵便で送付します。必要の際は申しつけてください。

情報の宛先は…

公演情報をチケット・セゾン関東に送る。
チケット・セゾン関東　演劇公演情報係　担当：吉岡
〒102　千代田区二番町11　SSCビル4F
TEL03-5276-4114　FAX03-5276-2269
→ yes: 首都圏ブロック（東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城）での公演だ。

公演情報をチケット・セゾン関西に送る。
チケット・セゾン関西　演劇公演情報係　担当：前田
〒541　大阪市中央区平野町2-1-14　道修ビル5F
TEL06-203-1003(代)　FAX06-203-2925
→ yes: 近畿ブロック（大阪、兵庫、京都、奈良、滋賀）での公演だ。

公演情報を演劇ぶっくに送る。
演劇ぶっくコヨミ！係
〒164　東京都中野区中野5-67-6-406
TEL03-3228-2545　FAX03-3388-1494
→ no: その他の地域ブロックでの公演だ。

2～3つのブロックにまたがって公演がある場合はそれぞれに情報を送るか、一つの地域の情報係に他の地域の情報もまとめて送るか、どちらかにしてください。

チケプレ提供の申し込み
チケプレを提供する、公演は劇団の自由です。チケプレ提供の受付は公演情報の受けと異なります。（「その他の地域ブロック」での公演に関してのみ、公演情報とチケプレ提供の申し込みを一緒に送って下さっても結構です。）
●必要事項
1.劇団名　2.そのふりがな　3.公演タイトル　4.チケプレ内容［例:5組10名招待(期間中有効) など］5.公演紹介文(30字以内で)　6.担当者の氏名・住所・電話・FAX番号
●対象期間：公演情報に準じます。
公演情報の対象期間より先のものは、チケット・セゾンでの取り扱いがある公演に関してのみ、［COMING SOON］コーナーでチケプレ内容を紹介します。
●チケプレ提供の宛先：演劇ぶっくコヨミチケプレ係
〒164 東京都中野区中野5-67-6-406 TEL03-3228-2545 FAX03-3388-1494
●申し込み締切：奇数月の月末（FAXか郵送）
●演劇ぶっくでは書式を用意しています。FAXか郵便で送付しますので、必要の際はお申しつけを。
●招待チケットは、抽選のうえ演劇ぶっくから希望読者へ発送しますので、出来上がり次第、係に送付してください。

以上であなたの公演情報が誌面に掲載されます。なお、情報提供とは別に、企画書、宣伝材料などの用意がある場合は演劇ぶっくにお送りください。

読者にチケプレ（招待チケットプレゼント）をする。
yes / no

ご協力ありがとうございました。

この件についてのお問い合わせ先
演劇ぶっくコヨミ！係
〒164　東京都中野区中野5-67-6-406
TEL 03-3228-2545　FAX 03-3388-1494

映像舞台で活躍する
劇団員急募!!

公演実績十五年の劇団山（やまなみ）脈が新たに劇団員を募集いたします

応募資格　十八歳以上、プロ志望の方、初心者可
応募要項　履歴書（身長・体重明記）、写真、八十円切手十枚同封の上郵送して下さい。審査の上ご連絡致します。
＊優秀者は即マネージメント＊

劇団山（やまなみ）脈

劇団山（やまなみ）脈
神奈川県相模原市相南
2-23-15-1-3
TEL0427-66-1707

キャスト"男優"募集

（特に経験のある方歓迎）

▽劇団員募集!!△

募集内容

18才以上の
心身共に健康な人

応募方法

履歴書（写真添付、身長、体重記入）を、下記まで郵送して下さい。
折り返し詳細を連絡します。

◀ お問い合わせ ▶

〒546 大阪市東住吉区公園南矢田2丁目4番7号
劇団コーロ

TEL. 06 - 695 - 6401
FAX. 06 - 695 - 6405

劇団コーロ

スキャン! 風西の人たち（尼のピッコロシアター めっちゃ…ええんで）

スキャン! 宝塚大劇場の上から見ないと…（舞台の手すりは…）

演 12/13(金)～12/15(日)
'96第2回駆け込み演劇祭
近畿大学霸王樹座
『明日カプセル』
●劇場本三十四①②19:00 土14:00/19:00 日14:00 @前／1000(全大学フリーパス) ☎演劇部 06-721-2732(呼)

演 12/20(金)～12/22(日)
'96第2回駆け込み演劇祭
関西学院大学爆劇☆団
『ボルドーの雫』
●劇場ちくさ文芸館中ホール(西区新町1-14-15)06-532-6301
●佐藤正宏/久本雅美/梅垣義明/吹越満/紫田理恵/他 ①②19:00 ③13:00/17:00 @前／全指5000 ☎KYODO 06-345-2500 🚌発売中

夕 11/30(土)
トビカル☆ジャンキーラッシュ
『残照～フラッシュ・バック～』
●石炭倉庫(大阪市港区波除6-5-5)06-581-2651 JR弁天町8分
●ことぶきつかさ/宮川サキ/川畑和佳子/村上久美子/本山史博 ①13:00/15:30/17:00/19:30 @前／1000 ☎劇団080-148-8915
◎3日6名

演 12/3(火)・12/4(水)
シェアード・エクスペリエンス・シアター
『テンペスト』
●MIDシアター(中央区城見2-1-61)06-941-0941 JR環状線・京阪電鉄京橋駅7分
●ファイリム・シェイクスピア劇ナンシー・メックラー ①火18:30 水14:00/18:30 @前／全指定5000 ☎グローブ座 0120-603-540 🚌発売中

演 12/6(金)～12/8(日)
劇団ちゃうかちゃわん
『cine noir』
●都住創センター(中央区妙錦町2-1-7都住創スパイヤ一B1F)06-946-6112 地下鉄天満橋駅5番出口
●藤岡弁護士/河合/岸野/浦木愛/他 ①金18:00 土14:00/18:00 日15:30 @前／自由1000 当／自由1200 ☎劇団(霜下) 0727-24-9354

初他 12/18(水)
THE NEWS PAPER
●大阪厚生年金会館中ホール(西区新町1-14-15)06-532-6301
①19:00 @前／全指定3500 当／全指定4000 ☎劇団 🚌発売中

京都市内

スタジオ ヴァリエ

左京区吉田二本松町20-1
075-771-2568 バス近衛通下200M/京阪丸太町駅より北東徒歩15分

演 11/30(土)
EGGS
『リボンちゃん～GENKI III～』
●平尾くすこ ●原敬三 ●ちゅう/岸田俊彦/大山靖美/他 ①18:30 @前・当／2000 ☎劇団 06-976-2979

アルティ

上京区扇丸通一条下ル蘆前町590-1
075-441-1414 地下鉄今出川駅5分

演 11/30(土)・12/1(日)
加藤健一事務所
『私はラッパボートじゃないよ』
●ハーブ・ガードナー ●尾花亮 ●加藤健一/綾田俊樹/久野綾希子/他 ①土15:00/19:00 日13:00 @前／全指定3800 当／全指定4000 ☎劇団 🚌発売中

定期公演館以外

演 11/8(金)～11/10(日)
劇団あざみ
『プリズム』
●光華女子大学内野外特設会場(京都市右京区西京極葛野町38)075-312-1783 阪急西京極駅7分
●MINORI ●谷田鈴 ●高城桂折/清海佳子/きんぎょ2号/他 ①18:00 @前・当／500 ☎劇団 075-632-1844
★女子大初(?)の野外公演！パワフルなあざみワールド。乞う御期待！
◎5組10名(期間中有効)

演 11/15(金)～11/18(月)
鼎人帝国
『徒波百景欲火凱泥修羅BOMBA～魚人帝国'96水を得た魚旅泡沫の季節～』
●京大 西部講堂(左京区吉田本町 京都大学内)075-751-9373 JR京都駅よりバス 百万遍下車 3分
●フクナマ/他 ①19:00 @前／2000 当／2500 高校生1500 ☎劇団(塩見) 075-724-6522

演 11/21(木)～11/23(祝)
劇団NIWATORI 切待
『Please,Don't Call Me "Papa"～パパと呼ばないで～』
●チキンジョージ
●浪速田信也/南田裕常貴/ひねだこういち/十利悦太/他 ①平19:00 祝14:00/18:00 @前／自由2500(+ドリンク代500) 当／自由2800(+ドリンク代500) ☎劇団 078-271-4820
★94年初演、代表作の完全リメイクバージョン神戸初登場！
◎11/21(木)・22(金)のみ各ペア3組

演 11/21(木)
劇団誠 創立10周年記念
『雪之丞変化』
●京都府立文化芸術会館(上京区河原町通広小路下ル)075-222-1164 市バス河原通り系統・17・205・14・4・3番バス(府立医大病院前)下車
①3:00/18:00 @前／S5000 ☎京都音楽センター 075-822-3437 🚌発売中

演 11/23(祝)・11/24(日)
劇団ようきたなぁ
『√2』
●京都市北文化会館(前売・当動室(北区小山北上総町49-2)075-493-0567 地下鉄北大路駅下車すぐ
●陽屋寅太郎/夜島静夏/紫家あやめ/紅あすき/一物琴具角/所穴まひる ①祝14:00/18:00 日14:00 @前／自由1000 当／自由1200 ☎斉藤 075-643-0632

演 11/30(土)・12/1(日)
BBT GROOVERS
『逢フ魔ヶ時高校』
●京都こども文化会館(上京区一条通七本松西入ル)075-464-0356 京福電鉄北野白梅町駅徒歩10分/市バス北野天満宮前・千本中立売徒歩5分
●高田仁怜吉 ①土18:00 日13:00/18:00 @前／1000 当／1200 中高生800 ☎北村 075-723-4084

演 12/13(金)～12/15(日)
夜虹劇場
『DIAMOND』
●京都大学吉田寮食堂(左京区吉田近衛町 京都大学内)075-753-2537
●高碕部倶楽 ●鴨山泰典/高栗キャル/大岡純/猫橋幸司/他 ①金18:19:00 日14:00/19:00 @前／600 当／800 ☎劇団 075-322-3304

神戸 宝塚

新神戸オリエンタル劇場

神戸市中央区北野町1-3
新神戸オリエンタルシティC3・2F
078-291-1100 地下鉄新神戸駅2分

演 11/20(水)～11/24(日)
沢田研二ACT
『宮沢賢治』
●加藤直 ●沢田研二/今津勝子 ①水金19:00 木日15:00 祝15:00/19:00 @前／S7000 A5000 ☎劇場 🚌発売中

演 11/27(水)～12/4(水)
演劇集団キャラメルボックス
『不思議なクリスマスのつくりかた』
●高橋克井筒 ●西川浩幸/大森美紀子/他 ①平19:00 土日13:00/18:00 @前／S3800 A2500 ☎劇場 🚌発売中

演 12/9(月)～12/11(水)
加藤健一事務所
『私はラッパボートじゃないよ』
●ハーブ・ガードナー ●尾花亮 ●加藤健一/綾田俊樹/久野綾希子/他 ①月火19:00 水13:00/19:00 @前／S4000 A3000 当／S4300 A3300 ☎劇場 🚌発売中

演 12/17(火)・12/18(水)
『THE WINDS OF GOD』
●高田ゆき井雅之 ①19:00 @前／3800 ☎劇場 🚌発売中

初他 12/24(火)・12/25(水)
『ジュエル'96～宝石のように輝いて～』
●財井国夫/南幸二郎/齋藤みはる/真嶋由希/他 ①火19:00 水14:00/19:00 @前／S7500 A5000 ☎劇場 🚌発売中

演 1/1(祝)～1/3(金)
東京ヴォードヴィルショー
『アパッチ砦の攻防』
●三谷幸喜 ●亀大作 ●佐藤B作/他 ①祝15:00 土13:00 金13:00/17:00 @前／S6000 A4000 ☎劇場 🚌発売中

神戸アート・ビレッジ・センター

神戸市兵庫区新開地5-3-14
078-512-5353 JR神戸駅10分

演 11/9(土)・11/10(日)
グラウンド・ゼロ
『EXIT』
①土18:30 日15:00 @前／800 当／1000 ☎スギウラ 0722-53-7185

演 11/23(木)
劇団UMA 切待
『望命～のぞみのみこと～』
●平尾くすこ ●源敬三 ●ちゅう/岸田俊彦/大山靖美/他 ①19:00 @前／1300 当／1500 ☎可田 06-464-2412

A I ホール

伊丹市伊丹2-4-1 0727-82-2000
JR宝塚線 伊丹駅前

演 11/9(土)・11/10(日)
劇団伊丹市民劇場やぎ
『石の悲しみ』
①土18:30 日13:00 @前／一般1500 中高生1000 ☎劇団(貫名) 0727-83-4422

演 11/16(土)・11/17(日)
プロジェクト・ナビ
『新・十一人の夢～それからの物語～』
●岡崎杜村恵 ●佳樂かこ/小林正和/他 ①土15:00/19:00 日15:00 @前／指定3000 当／指定3300 中高生2000 ☎劇場

演 12/6(金)～12/8(日)
劇団槐変 帰国公演
『BLOOM』
●高瀬金潤里 ●岸上朋子/木村年男/小泉ゆうすけ/他 ①金19:30 土14:00/18:00 日14:00 @前／自由2800 障害者+介護者5000 当／自由3000 ☎劇場

演 12/11(水)～12/13(金)
MASSHI PROJECT
『北西85キロ』
●高津大昌史 ●西田茂/他 ①19:00 @お問い合わせください ☎大沢 0726-21-5268

夕 12/14(土)
五十嵐電ーダンスカンパニー
『ONE DAY』
●高瀬川原社久子 ●五十嵐電ーダンスカンパニー ①19:00 @前／2500 当／2800 ☎ダンスカンパニー 0798-66-5654

演 12/20(金)～12/22(日)
劇団∞未来探偵社
『Pierrot～ピエロ』
●高瀬部東京夏口町3-17-8
06-426-1940 JR宝塚線塚口駅西5分/阪急神戸線塚口駅南東10分

大ホール

演 12/6(金)・12/7(土)
文学座
『特ダネ狂騒曲』
●本山可久子/川辺久造/三木敏彦/角野卓造/他 ①金18:30 土14:30 @前／普指定5000 中高生3000 ☎劇場

演 12/23(祝)
劇団風の子
『霧のむこうに風がはしる』
●ひかみかん ●有賀二郎 ①14:30 @前／こども1800 おとな2500 おやこ3600 ☎劇場

定期公演館以外

夕 11/26(火)・11/27(水)
『紳士は金髪がお好き』
●神戸新聞松方ホール 078-362-7191 JR神戸駅5分
●劇幸/高沙巴/他 ①火15:00/19:00 水14:00/18:30 @前／S11000 A8000 ☎劇場 🚌発売中

演 11/30(土)・12/1(日) 切待
劇舎昏気機
『WAITING FOR YOUR SMILE～あなたの笑顔が見たいから…～』
●神戸海洋博物館(神戸市中央区波止場町2-2)078-391-6751 JR・阪神元町駅15分
●風間楠洋一 ●荒田真理子/鈴津子/宮田慎之/小香日和/他 ①土18:00 日13:00 @前／1800 ペア3000 当／2000 ☎劇団 0798-46-6416
★夢、友情、愛、そして死。かつての仲間が再会し、その時彼らは…
◎ペア5組

演 11/30(土)・12/1(日)
劇団ふぉるむ
『赤ずきんちゃんの森の狼たちのクリスマス』
●フレンテホール(神戸市西区フレンテ5F) 西区駅南出口すぐ
●別谷実 ●小林哲郎 ①土15:00/19:00 日13:00 @前／一般2500 高校生以下1700 親子ペア3500 ☎劇団 078-412-3008 🚌発売中

関西その他

メイシアター

吹田市泉町2-29-1 06-380-2221
阪急千里線吹田駅前

夕 11/23(祝)・11/24(日)
大駱駝艦 天賦典式
『死者ノ書'96』
●舞踏黒赤見 ①祝19:00 日15:00 @前／指定4500 当／指定5000 ☎劇場 🚌発売中

演 11/23(祝)
EGGS 切待
『リボンちゃん～GENKI III～』
●平尾くすこ ●源敬三 ●ちゅう/岸田俊彦/大山靖美/他 ①19:00 @前／1300 当／1500 ☎可田 06-464-2412

A I ホール

伊丹市伊丹2-4-1 0727-82-2000
JR宝塚線 伊丹駅前

演 11/9(土)・11/10(日)
劇団伊丹市民劇場やぎ
『石の悲しみ』
①土18:30 日13:00 @前／一般1500 中高生1000 ☎劇団(貫名) 0727-83-4422

演 11/16(土)・11/17(日)
プロジェクト・ナビ
『新・十一人の夢～それからの物語～』
●岡崎杜村恵 ●佳樂かこ/小林正和/他 ①土15:00/19:00 日15:00 @前／指定3000 当／指定3300 中高生2000 ☎劇場

演 12/6(金)～12/8(日)
劇団槐変 帰国公演
『BLOOM』
●高瀬金潤里 ●岸上朋子/木村年男/小泉ゆうすけ/他 ①金19:30 土14:00/18:00 日14:00 @前／自由2800 障害者+介護者5000 当／自由3000 ☎劇場

演 12/11(水)～12/13(金)
MASSHI PROJECT
『北西85キロ』
●高津大昌史 ●西田茂/他 ①19:00 @お問い合わせください ☎大沢 0726-21-5268

夕 12/14(土)
五十嵐電ーダンスカンパニー
『ONE DAY』
●高瀬川原社久子 ●五十嵐電ーダンスカンパニー ①19:00 @前／2500 当／2800 ☎ダンスカンパニー 0798-66-5654

演 12/20(金)～12/22(日)
劇団∞未来探偵社
『Pierrot～ピエロ』
●高瀬部東京夏口町3-17-8
06-426-1940 JR宝塚線塚口駅西5分/阪急神戸線塚口駅南東10分

大ホール

演 12/6(金)・12/7(土)
文学座
『特ダネ狂騒曲』
●本山可久子/川辺久造/三木敏彦/角野卓造/他 ①金18:30 土14:30 @前／普指定5000 中高生3000 ☎劇場

演 12/23(祝)
劇団風の子
『霧のむこうに風がはしる』
●ひかみかん ●有賀二郎 ①14:30 @前／こども1800 おとな2500 おやこ3600 ☎劇場

定期公演館以外

夕 11/26(火)・11/27(水)
『紳士は金髪がお好き』
●神戸新聞松方ホール 078-362-7191 JR神戸駅5分
●劇幸/高沙巴/他 ①火15:00/19:00 水14:00/18:30 @前／S11000 A8000 ☎劇場 🚌発売中

演 11/30(土)・12/1(日) 切待
劇舎昏気機
『WAITING FOR YOUR SMILE～あなたの笑顔が見たいから…～』
●神戸海洋博物館(神戸市中央区波止場町2-2)078-391-6751 JR・阪神元町駅15分
●風間楠洋一 ●荒田真理子/鈴津子/宮田慎之/小香日和/他 ①土18:00 日13:00 @前／1800 ペア3000 当／2000 ☎劇団 0798-46-6416
★夢、友情、愛、そして死。かつての仲間が再会し、その時彼らは…
◎ペア5組

演 11/30(土)・12/1(日)
劇団ふぉるむ
『赤ずきんちゃんの森の狼たちのクリスマス』
●フレンテホール(神戸市西区フレンテ5F) 西区駅南出口すぐ
●別谷実 ●小林哲郎 ①土15:00/19:00 日13:00 @前／一般2500 高校生以下1700 親子ペア3500 ☎劇団 078-412-3008 🚌発売中

関西その他

メイシアター

吹田市泉町2-29-1 06-380-2221
阪急千里線吹田駅前

夕 11/23(祝)・11/24(日)
大駱駝艦 天賦典式
『死者ノ書'96』
●舞踏黒赤見 ①祝19:00 日15:00 @前／指定4500 当／指定5000 ☎劇場 🚌発売中

演 11/27(水)・11/28(木)
劇団UMA
『望命～のぞみのみこと～』
●平尾くすこ ●源敬三 ●ちゅう/岸田俊彦/大山靖美/他 ①19:00 @前／1300 当／1500 ☎可田 06-464-2412

A I ホール

伊丹市伊丹2-4-1 0727-82-2000
JR宝塚線 伊丹駅前

演 11/9(土)・11/10(日)
劇団伊丹市民劇場やぎ
『石の悲しみ』
①土18:30 日13:00 @前／一般1500 中高生1000 ☎劇団(貫名) 0727-83-4422

演 11/16(土)・11/17(日)
プロジェクト・ナビ
『新・十一人の夢～それからの物語～』
●岡崎杜村恵 ●佳樂かこ/小林正和/他 ①土15:00/19:00 日15:00 @前／指定3000 当／指定3300 中高生2000 ☎劇場

演 12/6(金)～12/8(日)
劇団槐変 帰国公演
『BLOOM』
●高瀬金潤里 ●岸上朋子/木村年男/小泉ゆうすけ/他 ①金19:30 土14:00/18:00 日14:00 @前／自由2800 障害者+介護者5000 当／自由3000 ☎劇場

演 12/11(水)～12/13(金)
MASSHI PROJECT
『北西85キロ』
●高津大昌史 ●西田茂/他 ①19:00 @お問い合わせください ☎大沢 0726-21-5268

夕 12/14(土)
五十嵐電ーダンスカンパニー
『ONE DAY』
●高瀬川原社久子 ●五十嵐電ーダンスカンパニー ①19:00 @前／2500 当／2800 ☎ダンスカンパニー 0798-66-5654

演 12/20(金)～12/22(日)
劇団∞未来探偵社
『Pierrot～ピエロ』
●高瀬部東京夏口町3-17-8
06-426-1940 JR宝塚線塚口駅西5分/阪急神戸線塚口駅南東10分

大ホール

演 12/6(金)・12/7(土)
文学座
『特ダネ狂騒曲』
●本山可久子/川辺久造/三木敏彦/角野卓造/他 ①金18:30 土14:30 @前／普指定5000 中高生3000 ☎劇場

演 12/23(祝)
劇団風の子
『霧のむこうに風がはしる』
●ひかみかん ●有賀二郎 ①14:30 @前／こども1800 おとな2500 おやこ3600 ☎劇場

定期公演館以外

夕 11/26(火)・11/27(水)
『紳士は金髪がお好き』
●神戸新聞松方ホール 078-362-7191 JR神戸駅5分
●劇幸/高沙巴/他 ①火15:00/19:00 水14:00/18:30 @前／S11000 A8000 ☎劇場 🚌発売中

演 11/30(土)・12/1(日) 切待
劇舎昏気機
『WAITING FOR YOUR SMILE～あなたの笑顔が見たいから…～』
●神戸海洋博物館(神戸市中央区波止場町2-2)078-391-6751 JR・阪神元町駅15分
●風間楠洋一 ●荒田真理子/鈴津子/宮田慎之/小香日和/他 ①土18:00 日13:00 @前／1800 ペア3000 当／2000 ☎劇団 0798-46-6416
★夢、友情、愛、そして死。かつての仲間が再会し、その時彼らは…
◎ペア5組

演 11/30(土)・12/1(日)
劇団ふぉるむ
『赤ずきんちゃんの森の狼たちのクリスマス』
●フレンテホール(神戸市西区フレンテ5F) 西区駅南出口すぐ
●別谷実 ●小林哲郎 ①土15:00/19:00 日13:00 @前／一般2500 高校生以下1700 親子ペア3500 ☎劇団 078-412-3008 🚌発売中

関西その他

千手観音彫刻/他 ①土18:00 日13:00/16:30 @前／1000 当／1200 ☎尚時 0720-73-6661

演 12/9(月)
劇団仲間
『森は生きている<十二月物語>』
●守山市民ホール(守山市三宅町125) 0775-83-2532 JR守山駅より近江バス市民ホール前すぐ
①18:30 @前／S2800 ☎劇場 🚌発売中

演 12/23(祝)
夢歩行虚構団
『ロミオの心は血を流してる』
●王寺町中央公民館 0745-32-0261 JR・近鉄大和王寺町7分
●高尾たるまるどか ●岩井沢隆起/江戸勝利/他 ①14:00 @当／自由 フリーカンパ制 ☎劇団(たるま) 07454-5-4432

演 12/28(土)
Enfance Finie
『PANOPTICON』
●ギャルリー平田屋 ブルーベリーホール(宇治市広野町西裏57)0774-46-4789 近鉄大久保駅2分
●高瀬山崎夾 ●奥田敦子/早川道子/川崎恵子/中川春美/佐田絵里子 ①14:00/18:30 @前／自由1500 当／自由1800 ☎劇団 0748-22-5126

演 1/11(土)・1/12(日) 切待
劇団UP
『熱血OFFICE LEAGUE』
●A&Hホール(豊中市新千里東町1-5-3千里朝日阪急ビル4F)06-873-2607 大阪モノレール千里中央駅徒歩1分
●高津中井うり ●高森長雄 ●かさはらのぞみ/他 ①土15:00/18:30 日13:00/17:00 @前／900 当／1200 中高生800 ☎劇団(高森) 06-996-5029
★会社勤めに疲れたあなたに元気を送ります。
◎3日6名

その他の地域

北海道

定期公演館以外

演 11/9(土)・10(日)
劇団さっぽろ
『おぼさりて人』
●札幌市こどもの劇場やまびこ座(札幌市東区北27条東15丁目)011-723-5911 地下鉄東豊線元町駅8分
①14:00 @大人1000 子供(3歳～中学生)700 親子券1600 ☎劇団 011-663-6259 🚌発売中

演 ❶11/13(水) ❷11/15(金)・16(土)
アクターズ ソル&チャンス
『FAKE～あなたが不在くなるという事～』
●HI彫刻財団合文化会館(彫刻館内HI彫刻展示楽場13丁目)01537-3-1131 中標津町バスターミナル3分 ❷札幌道新ホール(札幌市中央区大通西3丁目)011-221-2111 地下鉄大通駅5分
●❶井田郎/吉天宮良/他 ①水金19:00 土14:00/19:00 @全指定4800 ☎ミュージックショップNOBO 01537-2-1350 ☎事務所 011-232-2439 🚌発売中

初他 11/13(水)
マルセル太郎
スクリーンのない映画館・ロードショー映画「ライムライト」「チャップリン」
●札幌市教育文化会館小ホール(札幌市中央区北1条西13丁目)011-271-5821 地下鉄西11丁目駅5分
①18:30 @全指定3000 ☎北海道芸協 011-261-2388 🚌発売中

夕 11/24(日)
大塚彩子プロデュース
『夢模様』
●札幌市教育文化会館大ホール(札幌市中央区北1条西13丁目)011-271-5821 地下鉄西11丁目駅5分
①14:00/18:30 @指定3400 自由3000 ☎彩プロデュース 011-241-2080 🚌発売中

演 11/30(土)・12/1(日)
『笑の大学』
●道新ホール(札幌市中央区大通西3丁目)011-221-2111 地下鉄大通駅5分
●三谷幸喜 ●鳴山田和也 ●西村雅彦/近藤芳正 ①@お問い合わせを ☎キョードー東北 022-223-2188

東海

七ツ寺共同スタジオ

名古屋市中区大洲2-27-20
052-221-8646 大須観音駅5分

演 11/8(金)～10(日)
帰ってきたゑびす
[YUTAKA-ゑびす版ふたかの星-]
●高瀬部高原則夫 ①金19:30 土14:00/19:30 日13:00/18:00 @全自由前／2500 当／2800 中高生2000 ☎劇場03-3898-6375(道原)

夕 11/14(木)～17(日)
LIVE SWINDLE
[LIVE SWINDLE]
●田村想/はせひろいち/後藤ひろひと/土田英生/鈴木俊郎 ●國定潤雄大 ●久川俊明/相良良 ●鈴宮又八(PENCILS) ①平19:30 土14:30/19:30 日13:00/17:00 @前／2000 当／2500 ☎劇団052-805-7369

演 12/26(木)・27(金)
トプリカクラブ
『朝日のあたる家』
●高瀬井村鄙 ●秋田千波/大野淳一郎/大和田裕子/工藤さち名/円下一/三木朋之子/三津久/西内宏地 ①19:00 @前／当／300 ☎セツ等演劇情報センター 052-221-1318

愛知県芸術劇場

名古屋市東区東桜1-13-2
052-971-5511 地下鉄栄駅3分

小ホール

演 11/8(金)～11/10(日)
初舞台
『夢より遠い場所』
●高瀬勝然武美 ●佐藤リオコ/外河京子/久野明孝/鳴田明子/RC恵子/他 ①金19:00 土14:00/18:00 日14:00 @前／全自由

東北

盛岡劇場

盛岡市松尾町3-1
0196-22-2258

演 11/15(金)～17(日)
もりげき演劇ファームプロデュース
『山月記』
●中島敦 ●藤澤広 ●横倉通敦(花組芝居)/佐々木達矢(香港活劇師妹) ①金土19:30 日13:00/17:30 @前／一般1000 高校生以下800 当／1200 高校生以下1000 ☎劇場

演 11/19(火)
黒テント
『KAN-GAN』
●高瀬佐藤信 ●高永宏/岩井ひとみ/横田桂子/田村義明/他 ①19:00 @前／全自由3000 当／全自由3500 スニーカーシート1500 ☎劇場

演 11/23(祝)・11/24(日)
『夢みるお鼎』
●高瀬大塚恵美子 ①@お問い合わせを ☎劇場

演 12/3(月)
『笑の大学』
●三谷幸喜 ●鳴山田和也 ●西村雅彦/近藤芳正 ①18:30 @お問い合わせを ☎岩手日報社 0196-53-4111

定期公演館以外

演 ❶11/18(月) ❷11/21(木)
黒テント
『KAN-GAN』
●❶仙台市戦災復興記念館 022-263-6931 地下鉄広瀬通り原西4番出口10分 ❷文化論社センター(会津若松市)
●高瀬佐藤信 ●高永宏/岩井ひとみ/横田桂子/他 ①❶19:00 ❷18:30 @❶前／全自由3000 ❷前／全自由3000 当／全自由3500 ☎❶黒テント 03-3926-4021 ❷鳴山 030-129-2180 🚌発売中

演 11/29(金)～12/3(火)
I.Q150
『新・月光夜曲』
●エルパーク仙台スタジオホール(仙台市青葉区一番町4-11-1)022-268-8300 勾当台公園駅
●高瀬内野久美子 ●RC恵子/他 ①金月19:00 土日15:00/19:00 火15:00 @前／2800 ペア券5300(電話予約のみ) 当／3000 ☎劇団 022-295-5962

演 ❶12/4(火) ❷12/5(木)
『笑の大学』
❶鶴山市民文化センター ❷霞力ホール
●三谷幸喜 ●鳴山田和也 ●西村雅彦/近藤芳正 ①@お問い合わせを ☎キョードー東北 022-223-2188

東海

七ツ寺共同スタジオ

名古屋市中区大洲2-27-20
052-221-8646 大須観音駅5分

演 11/8(金)～10(日)
帰ってきたゑびす
[YUTAKA-ゑびす版ふたかの星-]
●高瀬佐藤信 ●高永宏/岩井ひとみ/横田桂子/田村義明/他 ①19:00 @全自由前／2500 当／2800 中高生2000 ☎劇場03-3898-6375(道原)

夕 11/14(木)～17(日)
LIVE SWINDLE
[LIVE SWINDLE]
●田村想/はせひろいち/後藤ひろひと/土田英生/鈴木俊郎 ●國定潤雄大 ●久川俊明/相良良 ●鈴宮又八(PENCILS) ①平19:30 土14:30/19:30 日13:00/17:00 @前／2000 当／2500 ☎劇団052-805-7369

演 12/26(木)・27(金)
トプリカクラブ
『朝日のあたる家』
●高瀬井村鄙 ●秋田千波/大野淳一郎/大和田裕子/工藤さち名/円下一/三木朋之子/三津久/西内宏地 ①19:00 @前／当／300 ☎セツ等演劇情報センター 052-221-1318

愛知県芸術劇場

名古屋市東区東桜1-13-2
052-971-5511 地下鉄栄駅3分

小ホール

演 11/8(金)～11/10(日)
初舞台
『夢より遠い場所』
●高瀬勝然武美 ●佐藤リオコ/外河京子/久野明孝/鳴田明子/RC恵子/他 ①金19:00 土14:00/18:00 日14:00 @前／全自由

あらいあきのグラグラ日記

新井亜樹　大人計画等の舞台に出演。
「中古の机が欲しいんだけどなかなか気に入ったものが見つからん」。

■スペースの都合により、今回もまた「親睦計画／炎の企画書」はお休みします。悪しからずご了承ください。

演 11/30(土)・12/1(日)
劇団河童座
『平成火の鳥伝説』
国国神田和弘 国高島明子/鈴村健二/佐野浩史/山中佳子/他(生14:00/19:00 日14:00 国前/全自由2000 高校生以下1000 当/全自由2200 高校生以下1200 ☎荒城 0468-48-6625

演 12/3(火)・12/4(水)
うろのひびき
『あまつちのはざま』
国国沢昂郎/伊藤純子 国生16:00/19:30 国前/全自由2000 当/2500 ☎戸部 045-621-0796

演 12/7(土)・12/8(日)
ゆにっと G-cowy
『Santa Claus Machine』
国国ゆにっと G-cowy 国福嶋純代/KOUナミ・Hey/源部一幸/他(生14:00/18:00 日13:00/17:00 国前・当/全自由1200 ☎高浦 0427-98-0280

夕 12/10(火)
『偶然の果実』
国黒沢美香/他(生19:30 国前/全自由1500 当/全自由1800 ☎事務所 045-561-9564

演 12/14(土)・12/15(日)
劇団いたち隊～ここはいたち地帯～
『Christmas Magic ー 2DK、バス、トイレ、ユーレイ(!?)付ー』
国国沢光治川光弦 国上野高裕/榎本博美/梨杷工郎/田村和也/高山直己/本田あきら/他(生15:00/19:00 日14:00/18:00 国前/全自由1000 当/全自由1200 ☎上野 045-731-7933

テアトルフォンテ
横浜市保区羽沢町3511-9
いずみ中央ライフ3F
045-805-4000 相鉄いずみ中央駅

演 11/24(日)
黒テント
『KAN-GAN』
劇戸宝真 国國関光舞信 国清水宏/岩井ひとみ/横田桂子/他(生14:00 国前/自由(整理番号付)3000 ☎黒テント 03-3926-4021 URL発売中

夕 11/28(木)
いずみ舞台芸術フェスティバル
ふるさときゃらばん
『裸になったサラリーマン』
国國石塚克彦 (生18:30 国前/全席指定3500 当/全席指定3800 ☎劇団 URL発売中

演 12/14(土)
いずみ舞台芸術フェスティバル
空組 加藤健一版
『想稿銀河鉄道の夜～世界でいちばん最後に幸せになる人のために』
国北村想 国加藤健一 (生17:00 国前/全席指定3000 ☎劇団 URL発売中

演 12/23(祝)
俳優座劇場プロデュース
『守銭奴』
(生15:30 国前/全席指定4000 当/全席指定4500 ☎俳優座 03-3470-2888 URL発売中

定期公演館以外
夕 ❶11/16(土) ❷11/17(日) ❸11/23(祝) ❹11/24(日)
スパーキングアンサー'96
『幻の右』
劇劇空/劇団光行現場/劇団「楽」/ざりがに/Tail Garden ❹劇団KAKUTA/劇団夢幻摩天楼/シャチホコバンザイ/Hybrid-Jokeys/Road ou 歌人 ❹演劇倶楽部ツボ/国/劇団NEXT ONE/劇団まみゅう/スパーキング・ユニット/東京ファールチップ ❷劇団「C・I・A」/劇団新鮮組/core house/poket theatre/MASTERS (生13:00/18:00 ※各劇団25分ずつ 国前/1回券1000 4日通し券3500 当/1回券1200 ☎劇場

夕 12/4(水)
戸部有美子
『Dancing in the light III '96 年度版 AT Play』
国国丁原明子 国戸部有美子 (生16:00/19:30 国前/全自由2300 当/2500 ☎戸部 045-621-0796

演 12/7(土)・12/8(日)
ゆにっと G-cowy
『Santa Claus Machine』
国国ゆにっと G-cowy 国福嶋純代/KOUナミ・Hey/源部一幸/他(生14:00/18:00 日13:00/17:00 国前・当/全自由1200 ☎高浦 0427-98-0280

夕 12/10(火)
『偶然の果実』
国黒沢美香/他 (生19:30 国前/全自由1500 当/全自由1800 ☎事務所 045-561-9564

演 12/14(土)・12/15(日)
劇団いたち隊～ここはいたち地帯～
『Christmas Magic ー 2DK、バス、トイレ、ユーレイ(!?)付ー』
国国沢光治川光弦 国上野高裕/榎本博美/梨杷工郎/田村和也/高山直己/本田あきら/他(生15:00/19:00 日14:00/18:00 国前/全自由1000 当/全自由1200 ☎上野 045-731-7933

演 12/19(木)～12/21(月)
❶12/22(日)・12/23(月)
❸12/28(土)・12/29(日)
劇団「こちらKGB」
❶『犬の銀』❷『クリスマスボックス』❸『リビドー』
(生19:0 ☎井賀太郎 国かわしままさき 国細川修/中村李生/吉田太郎/窪田拓子/樋本幸恵/他 ❷国高橋歩 国田吉田広毅 国かわしままさき 国小田切純司/雷井薫子/亀田明子/他 ❸国高野井健一 国平嶋政規/山口凱/関田恭子/他(生18:30 日14:00/18:30 ❷14:00/18:30 ❸生18:30 日14:00/18:30 国前/全自由1800 当/全自由2000 ☎劇団 045-323-0673

演 12/24(火)～12/27(金)
サンクチュアリ
土曜大舞X'mas LIVE～僕はここにいる～(火)
LESS&LESS コレクション(水)
SHALL WE DANSE? (木)
KET'S MAKE THE MOVIE!(金)
(生17:00 国前・当/全自由(火)2500 全自由(水～金)2000 ☎サンクチュアリ(高橋) 03-3455-8128

劇 12/1(土)・1/5(日)
人形劇団ひとみ座
(生交お問い合わせを ☎劇団 044-777-2225

STスポット
横浜市西区北幸1-11-15
横浜STビルB1 045-325-0411
JR横浜駅西口5分

演 ❶11/16(土) ❷11/17(日)
❸11/23(祝) ❹11/24(日)
スパーキングアンサー'96
『幻の右』
劇劇空/劇団光行現場/劇団「楽」/ざりがに/Tail Garden ❹劇団KAKUTA/劇団夢幻摩天楼/シャチホコバンザイ/Hybrid-

スキマ! 初めて宝塚歌劇センターへ行った。ポスターを見て思わず「あれ、誰?」「コヤコヤはられ茶屋」と友人にしゃべった。チャオ

045-222-5050 桜木町駅動く歩道5分
国国劇団NEXT ONE/劇団まみゅう/スパーキング・ユニット/東京ファールチップ ❷劇団「C・I・A」/劇団新鮮組/core house/poket theatre/MASTERS (生13:00/18:00 ※各劇団25分ずつ 国前/1回券1000 4日通し券3500 当/1回券1200 ☎劇場

夕 ❶11/9(土) ❷12/15(日)
飛行船
❶『アルプスの少女ハイジ』
❷『シンドバッドの大冒険』
(生川崎市教育文化会館(川崎市川崎区富士見2-1)044-233-6361 JR川崎駅東口15分 ❷神奈川県民ホール大ホール(横浜市中区山下町3-1)045-662-5901
(生❶10:30 ❷13:45 国❶前/S2500 ❷前/S3000 ☎飛行船 03-5489-0341 URL発売中

演 11/12(火)
ウジェーヌ・イヨネスコ劇場
『ゴドーを待ちながら』
❹みなとみらい21 桜木町駅分
(生19:00 国前/全自由3000 ☎横浜市文化振興財団 045-261-1800 URL発売中

演 11/16(土)
マイカル・吉本劇団
『モーリーモール』
❹関内ホール(横浜市中区住吉町4-42)045-662-1221 JR関内駅6分
※ぬいぐるみミュージカル(生15:00 国前/全席指定3500 ☎ディスクガレージ03-5704-3200 URL発売中

演 11/23(祝)
笑劇団フールフーリィッシュ
『どうした!?アウトサイダー』
国武学園調見専門専門学校(横浜市調見区調見中央1-25-13)045-501-3161 JR・京浜急行調見駅1分
国木村一郎/小渕尽すず/上村岡平/山英田リナ/長谷川幸恵/入江信夫/ベター丸山/大沢郁子 (生17:30 国前・当/全自由1000 ☎劇団 03-3774-8914

演 11/24(日)
新潮劇院 張善祥一座 京劇公演
『霸王別姫』『三岔口』
国陝記念会館
(生15:00 国前/全自由2000 当/全自由3200 ☎横浜市文化振興財団 045-261-1800 URL発売中

夕 11/27(水)
ふるさときゃらばん
『裸になったサラリーマン』
国関内ホール(横浜市中区住吉町4-42)045-662-1221 JR関内駅6分
(生18:30 国前/S5000 A4000 ☎ふるさときゃらばん 03-5389-6321 URL発売中

演 12/7(土)・12/8(日)
シェアード・エクスペリエンス・シアター
『テンペスト』
ランドマークホール(横浜市西区みなとみらい2-2-1-2 ランドマークプラザ5F)045-222-5050 桜木町駅動く歩道5分

演 12/12(木)
文学座
『華々しき一族』
神奈川県立青少年センター(横浜市西区紅葉ヶ丘9-1)045-241-3131 桜木町駅10分
(生杉村春子/門美旬/飯沼慧/清水幹雄/他(生19:00 国前/A5000 B4000 ☎横浜市文化振興財団 045-261-1800 URL発売中

演 12/20(金)～12/22(日)
壹生樹
『季節はずれの長屋の花見』
横浜市教育文化ホール(横浜市中区元町1-1)045-671-3717
(生吉永仁郎 国西田重行 (生金19:00 土14:00/18:00 日14:00 国前/一般2000 7歳以上500 高校生以下1800 当/一般2200 7歳以上500 高校生以下2000 ☎横浜アマチュア演劇連盟 045-261-4866 URL発売中

演 12/23(祝)
人形劇団プーク
『エルマーと16びきのりゅう』
関内ホール(横浜市中区住吉町4-42)045-662-1221 JR関内駅6分
(生14:00 国前/全席指定2900 ☎プーク03-3370-3371 URL発売中

関東その他

湘南台文化センター
藤沢市湘南台1-8 0466-45-1550
小田急線湘南台駅5分

演 11/22(金)
ウジェーヌ・イヨネスコ劇場
『ゴドーを待ちながら』
(生19:00 国前/全席指定3000 ☎劇場 URL発売中

夕 12/13(金)～12/15(日)
勅使河原三郎＋KARAS
『真空』
(生金19:30 土16:00/19:30 日16:00 国前/松涯5000 竹涯4500 ☎KARAS 03-3440-3163 URL発売中

グリーンホール相模大野
相模原市相模原4-4-1
0427-49-2200小田急相模大野駅3分

大ホール
夕 1/7(火)
劇団四季
『嵐の中の子どもたち』
(生14:00 国前/S5000 A4000 B3000 C2000 ☎グリーンホール・チケットセンター 0427-42-9999 URL発売中

多目的ホール
演 12/19(木)
『THE RATS 鼠たち』
国アガサ・クリスティ 国吉川徹 国三浦時音/本間仁/黒澤一実/荻原匠/他(生18:30 国前/自由2000 ☎劇場 URL発売中

彩の国さいたま芸術劇場
与野市上峰3-15-1 048-858-5500
JR与野本町駅徒歩10分

大ホール
演 11/23(祝)・11/24(日)
彩の国・秋の舞台芸術祭
『プロメテウスの解放』
国ハイナー・ゲッペルス 国ハイナー・ミュラー (生16:00 国前/S4000 A3000 ☎彩の国さいたま芸術劇場 048-858-5503 URL発売中

演 11/30(土)・12/1(日)
彩の国・秋の舞台芸術祭
『ペルセポネ』
国ロバート・ウィルソン (生16:00 国前/S4000 A3000 ☎彩の国さいたま芸術劇場 048-858-5503 URL発売中

演 12/6(金)～12/8(日)
彩の国・秋の舞台芸術祭
❶『エレクトラ』
❷『ジョン・シルバー』
❶国蜷木忠志/宮城聡 国SCOT ❷国蜷木忠志 国笛十郎 国SCOT (生金19:15 土日16:00 国前/S4000 A3000 ☎彩の国さいたま芸術劇場 048-858-5503 URL発売中

演 11/15(金)～11/17(日)
ウジェーヌ・イヨネスコ劇場
『ゴドーを待ちながら』
国鈴江聞
(生金土19:00 日14:00 国前/全自由3000 当/全自由3300 ☎前橋市芸術祭実行委員会 0272-35-8989 URL発売中

演 11/16(土)・11/17(日)
劇団河童座
招待
『平成火の鳥伝説』
横須賀市文化会館大ホール(横須賀市浦田台37)0468-23-7432 京浜急行横須賀駅徒歩5分
国國神田和弘 国高島明子/鈴村健二/佐野浩史/山中佳子/他(生18:30 日13:00 国前/全自由2000 高校生以下500 当/全自由2200 ☎友常 0468-48-6625
★火の鳥の血を飲んだ女、マリの過去・現在・そして未来とは……。
◎5組10名(期間中有効)

演 11/24(日)
大連京劇団
『九江口』
埼玉会館(埼玉県浦和市高砂3-1-4)0488-29-2471
(生15:00 国前/S4000 A3000 ☎埼玉会館事業課 048-829-2471 URL発売中

演 11/26(火)
スターにしきのあきら
〈第一部〉お芝居「てなもんや三度笠」
〈第二部〉お楽しみ歌謡ショー
調布グリーンホール(調布市小島町2-47-1)0424-85-2211
(生14:00/18:00 国前/S5000 ☎アイエス 03-3355-3553 URL発売中

夕 ❶11/29(金) ❷12/18(水)
ふるさときゃらばん
『バハは家族の用心棒』
志木市民会館(埼玉県志木市本町1-11-50)0484-74-3030 ❷埼玉会館(埼玉県浦和市高砂3-1-4)0488-29-2471
国國藤田俊 国中村朋史 国松下由規/森尚子/他 (生17:00 国前/S6000 A4000 ☎栃木音協 028-622-4101 URL発売中

定期公演館以外
演 11/9(土)・11/10(日)
演劇集団 THE・素俱楽夢
『扉を明ければ明日が見える』
横須賀青少年会館大ホール(横須賀市浮田台37)0468-23-7630 京浜急行横須賀駅徒歩5分
国國石渡昭 国成アキラ/金谷真智/青木隆/二宮好美/鈴木純子/他 (生土18:30 日13:30 国前・当/一般1000 高校生以下500 ☎事務局 0468-89-1645

演 11/10(日)
劇団亀様
『夢で逢えたら』
茨城県民文化ホール小ホール
国国吉川宜郎 国吉川国美/加藤陽一/山口昌嗣/原英子/横須賀型/鈴木芽子/成羽克典 (生13:30/17:30 国前/全自由600 当/全自由800 ☎劇団事務局 029-246-9630

演 11/10(日)
相模舞台同盟
『HONNOHJI』
小田原市民会館(小田原市本町1-5-12)0465-22-7146
国國宮方誠一郎 国鈴木しのぶ/鈴松美穂/他 (生14:00/18:00 国前/全自由800 当/全自由1000 ☎劇場

夕 11/11(月)
劇団四季
『嵐の中の子どもたち』
ルネこだいらホール(小平市美園町1-8-5)0423-45-5111 西武新宿線小平駅南口3分
(生18:30 国前/S5000 A4000 C3000 ☎四季 045-903-1521 URL発売中

演 11/15(金)～11/17(日)
ウジェーヌ・イヨネスコ劇場
『ゴドーを待ちながら』
鈴江聞
(生金土19:00 日14:00 国前/全自由3000 当/全自由3300 ☎前橋市芸術祭実行委員会 0272-35-8989 URL発売中

演 11/16(土)・11/17(日)
劇団河童座
招待
『平成火の鳥伝説』
横須賀市民文化会館
国國神田和弘 国高島明子/鈴村健二/佐野浩史/山中佳子/他(生18:30 日13:00 国前/全自由2000 高校生以下500 当/全自由2200 ☎友常 0468-48-6625
★火の鳥の血を飲んだ女、マリの過去・現在・そして未来とは……。
◎5組10名(期間中有効)

演 11/23(祝)・11/24(日)
彩の国・秋の舞台芸術祭
『橋屋』(前橋市)
国国少出和彦 国西井正人/小平人鏡 国伊東錦衣子/他(生14:00 国前/全自由2000 ☎彩の国さいたま芸術劇場 048-858-5503 URL発売中

演 11/30(土)・12/1(日)
彩の国・秋の舞台芸術祭
『中盤のパラノイア』(北九州市)
国小池竹見 国川田晶史 国今林久弥/明星真由美/他(生14:00 国前/全自由2000 ☎彩の国さいたま芸術劇場 048-858-5503 URL発売中

演 12/7(土)・12/8(日)
彩の国・秋の舞台芸術祭
『神の庭園』～E.オニール作「皇帝ジョーンズ」より～(埼玉県)
国阿田樹 国馬場くろう 国佐藤裕西/他(生14:00 国前/全自由2000 ☎彩の国さいたま芸術劇場 048-858-5503 URL発売中

水戸芸術館
水戸市五軒町1-6-8
0292-27-8123 JR水戸駅バス5分

演 12/6(金)
『笑の大学』
国三谷幸喜 国山田和也 国西村雅彦/近藤芳正 (生19:00 国お問い合わせを ☎劇場

定期公演館以外
演 11/9(土)・11/10(日)
演劇集団 THE・素俱楽夢
『扉を明ければ明日が見える』
横須賀青少年会館大ホール(横須賀市浮田台37)0468-23-7630 京浜急行横須賀駅徒歩5分
国國石渡昭 国成アキラ/金谷真智/青木隆/二宮好美/鈴木純子/他 (生土18:30 日13:30 国前・当/一般1000 高校生以下500 ☎事務局 0468-89-1645

演 11/10(日)
劇団亀様
『夢で逢えたら』
茨城県民文化ホール小ホール
国国吉川宜郎 国吉川国美/加藤陽一/山口昌嗣/原英子/横須賀型/鈴木芽子/成羽克典 (生13:30/17:30 国前/全自由600 当/全自由800 ☎劇団事務局 029-246-9630

演 11/10(日)
相模舞台同盟
『HONNOHJI』
小田原市民会館(小田原市本町1-5-12)0465-22-7146
国國宮方誠一郎 国鈴木しのぶ/鈴松美穂/他 (生14:00/18:00 国前/全自由800 当/全自由1000 ☎劇場

夕 11/11(月)
劇団四季
『嵐の中の子どもたち』
ルネこだいらホール(小平市美園町1-8-5)0423-45-5111 西武新宿線小平駅南口3分
(生18:30 国前/S5000 A4000 C3000 ☎四季 045-903-1521 URL発売中

演 11/15(金)～11/17(日)
ウジェーヌ・イヨネスコ劇場
『ゴドーを待ちながら』
鈴江聞
(生金土19:00 日14:00 国前/全自由3000 当/全自由3300 ☎前橋市芸術祭実行委員会 0272-35-8989 URL発売中

演 11/16(土)・11/17(日)
劇団河童座
招待
『平成火の鳥伝説』
横須賀市民文化会館
国國神田和弘 国高島明子/鈴村健二/佐野浩史/山中佳子/他(生18:30 日13:00 国前/全自由2000 高校生以下500 当/全自由2200 ☎友常 0468-48-6625
★火の鳥の血を飲んだ女、マリの過去・現在・そして未来とは……。
◎5組10名(期間中有効)

演 11/24(日)
大連京劇団
『九江口』
埼玉会館(埼玉県浦和市高砂3-1-4)0488-29-2471
(生15:00 国前/S4000 A3000 ☎埼玉会館事業課 048-829-2471 URL発売中

演 11/26(火)
スターにしきのあきら
〈第一部〉お芝居「てなもんや三度笠」
〈第二部〉お楽しみ歌謡ショー
調布グリーンホール(調布市小島町2-47-1)0424-85-2211
(生14:00/18:00 国前/S5000 ☎アイエス 03-3355-3553 URL発売中

夕 ❶11/29(金) ❷12/18(水)
ふるさときゃらばん
『バハは家族の用心棒』
志木市民会館(埼玉県志木市本町1-11-50)0484-74-3030 ❷埼玉会館(埼玉県浦和市高砂3-1-4)0488-29-2471
国國藤田俊 国中村朋史 国松下由規/森尚子/他 (生17:00 国前/S6000 A4000 ☎栃木音協 028-622-4101 URL発売中

演 ❶12/3(火) ❷12/4(水)
梅沢武生劇団
特別公演 梅沢富美男魅力の全て
千葉県文化会館(千葉市市場町11-2)0472-22-0201 ❷野田市文化会館(野田市鶴埜5-1)0471-24-1555
(生14:00/18:30 国前/S5500 ☎プラムプロッサムプロモーション 03-3372-8120 URL発売中

私の観劇計画 6

[演劇ぶっく]編集部員の場合

●今回もダンスばっか。パークタワーのオクトスダンスフェスはお馴染みイデアビアンに、モダンの能美健志、舞踏の伊藤キムも参加。能美が昨年東京芸術劇場のダンスセレクションで発表した『CONTACT IN THE CAVE』はデヴィッド・リンチの暗黒世界を想起させるカッコよさだった。来年は新国立劇場オープニング公演の振付も決まってます。一方、伊藤は今年バニョレ国際振付賞に入賞。演劇的な演出や構成力で"暗い・汚い"という舞踏への偏見を見事に払拭する新世代。またこれとは別に、文化庁研修で一年間ドイツに行っていた北村明子の帰国後第1弾もチェック。彼女は以後来年上半期までランドマークやスパイラルでの公演予定もありブレイク寸前か? もちろん仏水爆実験に反対して来日中止になってたダニエル・ラリューも観ます。(堤広志)

●芝居を見始めた高校生の頃、一人で立ち続けて生きていくこと」系のメッセージ芝居にハマっていた私。ある日見た勅使川原三郎のステージで、幾人かのダンサーたちが立っては倒れ、立っては倒れ続けるだけの美しいシーンに出会い、立っても倒れる、倒れても立とうとする、これが生きるってことなんだ! 言葉を使わずこんな感動を伝えられるんだ!」と、瞳孔が開くほどのショックを受け、芝居観人生観ともども変わってしまったものです。久々に国内で上演する彼らの新作、親を質に入れても見たいもんです。(木邑直子)

●かつて私の中で「期待の劇団」というのは早稲田大出身が多いことがありました。早稲田の若い人を見るには、今なら東京オレンジがフレッシュでとても良いです。以前、すごいのがいると思っていたらそれが今写表紙の坪くんでした。しかし、勝手なマイブームは明治もいいんじゃないかしら?と、根拠なく最近移り変わってきました。そこで前回見逃して悔しかったAKMなどを観ようと思います。ところで、観劇計画も締めくくりの頃には、観たいなーと思う本命の芝居は大抵誰か(主に村田)に挙げられてしまっています。今コヤコヤをぱらぱらとめくっていてふと目に留まったのが『松尾500』。まるで『スチャダラ2010』を彷彿とさせる、しかし何かぬけたタイトル。ジャンルがどこなのも、内容がわかんなくて魅力のような気もします。錯覚かもしれませんが。(伊藤主枝子)

▲AKM

【ネクストダンスフェスティバル】能見健志『Uncertain～不確かな～』、イデビアン・クルー『アン/ジョー』、伊藤キム+輝く未来『あなた』●新宿/定期外　北村明子/野口暁子『ダンスの誘惑装置』●渋谷・青山/EAST GALLERY
ダニエル・ラリュー　フランス国立トゥール振付センター『仮定された流れ』『テルタ』●横浜・川崎/定期外
勅使河原三郎＋KARAS『真空』●関東その他/湘南台文化センター市民シアター
東京オレンジ『SCORPION』●渋谷・青山/EAST GALLERY　AKM『AKMさよなら駄動舎』●下北沢/東演パラータ　『松尾500』●中央線/テルプシコール　『スチャダラ2010 X'masスペシャル』●渋谷・青山/定期外

ひさうちみちおの買いものブギ 21

貴重な絵Ⅲ

ここ数年ないが、北京に行ってきた。北京は去年も行ってるので最初の観光では蘇州と杭州あたりだった。たまにはパックツアーも面白かろうとゆうのでこの旅行会社のパンフレットを探しに行ったら、ちょうどこちらのスケジュールと合わなかったりでなかなか決まらない。えない、もっとどこでも良いからとゆうわけで決まったのが北京、大同五日間。

現在の大同は炭鉱の町としてその石炭を使った火力発電で北京の電力需要を支えている。五世紀頃の北魏王朝の時代に創られた雲崗石窟は中国の三大石窟に数えられるが一般にはやはり桂林や西安の方が観光地としては有名だ。実は僕もNHKの「故宮」とゆう番組を見るまではとおゆう所なのかな?知らなかった。そのせいかパックツアーなのに客は僕と友人の二人だけである。だから添乗員の方の希望を聞いてもらえる。窩洞(黄土広原の住宅形式)を見せてもらったりパックツアーでは行けないような店にも連れて行ってもらったりして積極的には大満足の旅行だった。特に一番良かったのは思いもよらぬものが手に入ったことである。

大同市内から車で二時間ほど走ったところに懸空寺とゆうお寺があってその前に土産ものの露店が並んでいる。小さな仏像やランプ等に混ざって毛直筆の絵の入った飾り皿も売っていた。北京や上海なんかの都会では骨董屋でもう見かけないから少しの間立ち止まって見た。すると「ガイドの張さんが「毛直筆だけの絵皿なんそんなに珍しくないですね」と言う。さらに、大同市内の骨董屋には毛直筆と林彪副首席が並んで描かれてるものがある。2の位置にまで登りながら突然毛沢東の暗殺を企て失敗してソ連に逃げる飛行機がモンゴルに落ちて死んだといわれてる。毛直筆の暗殺を企てるなど当時は最も重大な反革命である。そおゆう男を描いたものなど持ってると当然その人も反革命になる。だから党も大衆もおゆうものは捨てる。叩き壊す。僕が「それはやっぱり高いんでしょうね」と聞くと張さんは「高いです」と言った。でも観光が終わってからゆう見るだけのつもりでその骨董屋に行ったら僕に対して確かに毛直筆と林彪副首席が並んで描かれていた。絵のことは、毛直筆和他的笑密敵友林彪同志尚聞文化革命大牢と書いてある。値段を聞いたら日本円で一万六千円とゆうから一万二千円に値切って買った。僕の宝物である。

毛直筆と林彪副首席が並んで描かれている。

ひさうちみちお　京都在住の元祖ニューウェーブ漫画家。時々役者もこなす。テレビ「タモリ倶楽部」などで時々その御姿を拝めます。

夕 12/7(土)・12/8(日)
シアター詩貴舞
『チャンスをつかんで!!』
伊勢原市民文化会館
国國神野秀勝 国鈴村美樹/千田礼子/坂倉子/松本鳳/竹井美代子/山田礼子/松本功/他(生18:00 日14:00 国前・当/全自由1000 ☎劇団 0463-53-0810
★いよいよ旗揚げ!! 笑いあり涙ありのちゃんこな舞台をどうぞ!
◎10組20名(期間中有効)

劇 12/8(日)・12/9(月)
原子力遊園地 安部徳制作モノ
『たのしいキッチン』
ヤンメディア(横浜市南区浜美しが丘4-22-35)0045-902-9478 東急田園都市線たまプラーザ駅12分
国國安部徳 国森田本旗/江井上サチコ/他(生日14:00/18:00 月19:30 国前・当/2500円(完全予約制)定員各回50名) ☎原子力遊園地(デザインルーム)03-3389-7115
★めざせ! カルチャーセンター。ケーキ作りから泛起になって新登場!
◎3組6名(日時予約制)

演 12/13(金)
加藤健一事務所
『私はラッパパートじゃないよ』
ミューズマーキーホール(所沢市並木1-9-1)0429-98-6311
ツーマド・ガードナー 国尾充 (生19:00 国前/S3500 A3000 B2000 ☎所沢市文化振興事業団 0429-98-7777 URL発売中

演 12/14(土)・12/15(日)
招待
三浦半島演劇祭
劇団営業二課
『たとえば…愛』
横須賀青少年会館大ホール(横須賀市浮田台37)0468-23-7432 京浜急行横須賀駅徒歩5分
国國阿部裕 国国川本康子/鶴岡時史/大駄子/田畑頂一/荻原京祐義/他(生19:00 日13:30 国前/全自由1200 高校生以下500 当/全自由1500 ☎劇団事務局 0468-53-7370
★平田ワールド10回記念第2弾!
◎5組10名

夕 12/14(土)
野人
『鳥』
浦和市民会館(埼玉県浦和市仲町2-10-22)048-822-7101
国國藤原祐規 国北村英明/西内久倫子/小島慎司/佐野康子/佐野牧子/田村誠恵/上田斉/伊藤理恵/他 (生17:30 国前・当/入場無料) ☎劇丸 0492-86-0562

夕 12/23(祝)
飛行船
『うりこ姫とアマンジャク』
ミューズマーキーホール(所沢市並木1-9-1)0429-98-6311
(生11:00/14:00 国前/S2500 A2000 B1500 ☎飛行船 03-5489-0341 URL発売中

夕 12/23(祝)
『美女とトークン、マヨネーズ』
栃木県総合文化センターメインホール(宇都宮市本町1-8)0286-43-1000
国伊藤正宏 国中村朋史 国松下由規/森尚子/他 (生17:00 国前/S6000 A4000 ☎栃木音協 028-622-4101 URL発売中

梅田

扇町ミュージアムスクエア
北区神山町1-11 06-361-0088
地下鉄扇町駅6番出口3分

演 11/9(金)・11/10(土)
劇団酔旅館
～未来世紀天下茶屋～『GREEN GROCER'S 7』
国國スッポコ太郎 国パイヤ雅作/メリケン小次郎/他(生15:00/19:00 土13:00/17:00 国前/2000 高校生以下1500 当/2300 ☎劇団 06-699-0201

演 11/16(土)・11/17(日)
劇団鉛乃文楠
『チェリーバード』
国國鈴木信夫 国山中健次郎/千田浩/加地章也/下総源太郎/中山マリ/美香/他 (生金19:00 土14:00/19:00 日14:00 国前/3000 当/3300 ☎劇場 URL発売中

演 12/17(火)～12/19(木)
天真爛漫
『海月家族～MY SWEET JELLYFISH～』
国國小波こみみ 国岡田直子/宇賀さのこ/潮浦由梨/他(生火19:30 水15:00/19:30 木19:00 国前/2300 当/2500 高校生以下1500 18日昼の回のみ1900(前売・当日共) ☎劇団 06-305-3425

演 12/22(日)・12/23(祝)
扇町アクト・トライアル96-97
劇団その1
『名人戦2046～君のハートに王手飛車取り(仮題)～』
国國阪北兵ちゃば 国阪妻ケンジ/野々村保/西佐古元英 (生13:00/17:00 国前/自由1000 当/自由1300 高校生以下800 ☎劇場
★近未来SF将棋エンターテイメント!テーマソングは生演奏!
◎5組10名(期間中有効)

演 12/25(水)～12/27(金)
劇団☆新感線若手公演
『浪華遊侠伝』『西郷輝彦オン・ステージ'96 星に願いを』
国西郷輝彦/朝比奈雅樹/内正/大村崇/こだま型/須藤太郎/他 (生11:30/16:30 (初日のみ13:30) 国前/S11000 ☎劇場 URL発売中

スペースゼロ
北区堂島2-3-11大阪銀光専門学校B1F
06-341-2163
地下鉄西梅田駅7分

演 11/16(土)・11/17(日)
D.Factory
『歪み～Hizumi～』
劇秋路之 国神崎狼 国大神浪/銀土小牧/木原タ香/他(生土19:00 日13:00/17:00 国前/自由1300 当/自由1500 ☎上島 06-994-8227

演 12/7(土)・12/8(日)
プロジェクト黄金週間
『黒蜥蜴～名探偵は夢見る少年の瞳を忘れない～』
国國黒丸裕生 国九谷保元/境由香/雪門金/夏野さかな(猫の森)/他(生土19:00 日13:00/17:00 国前/1500 当/1800 ☎劇団(上岡) 06-885-6174

MBS劇場
北区堂島1-5-20毎日会館南館
06-343-1819
地下鉄西梅田駅南へ3分

夕 1/3(金)～3/16(日)
劇団四季
『美女と野獣』
(生お問い合わせを 国前/S11000 A9000 B6000 C3000 ☎劇団 URL発売中

カラビンカ
北区鶴野町1-1大阪造形センター5F
06-372-9692 阪急梅田駅5分

演 11/15(金)～11/17(日)
劇団駄菓子屋くらぶ
『VOOR ALLE LEVENS』
国國藤欣保/三三佳 国佳駒恵子/福屋亮則/他(生金18:30 土14:00/18:00 日13:00/17:00 国前/1500 当/1800 ☎生駒工場 080-122-7772

演 11/23(祝)・11/24(日)
招待
劇団こねくり機
『朝がくるまで』
国國田中大祥弘 国國沢恵美/他(生金19:00 日13:00/17:00 国前/自由800 当/自由1000 ☎劇団 0736-33-0462
★この冬、一番あたたかい物語。大切な人と見て下さい。
◎3組6名(期間中有効)

演 12/30(月)・12/31(火)
舞台家族
『案間のスメ'vol.11『馬鹿(うましか)』』
国國劇原力也 国リッキー・ボーン/大開隆行/山口由希子/他 (生月18:00 火14:00/19:00 国前・当/自由1000 ☎悟原 075-954-0911

演 1/10(金)～1/12(日)
招待
鋼鉄猿廻し一座
『女中たち～ある儀式的解放劇を1～』
国シャン・ジュネ 国藤中十/賀司 国山本喜子/つけとも/他 (生金19:30 土15:00/19:30 日14:00 国前/1500 当/1700 ☎劇団 06-741-1366
★果てしなく続く劇中劇。人はなぜお芝居に興じるのか?
◎3組6名(期間中有効)

心斎橋 難波

TORII HALL
中央区千日前1-7-11 06-211-2506
地下鉄・近鉄なんば駅北東へ7分

夕 11/11(月)・11/18(月)・11/25(月)・12/2(月)・12/9(月)・12/16(月)
DANCE BOX vol.3
～様々なダンスパフォーマンスの詰まったオモチャ箱～
11/11=角正之企画 11/18=奥太郎企画 11/25=虫丸企画 12/2=未定 12/9=ハイテイ・S・ダーニング企画 12/16=森脇誠企画 (生18:00/20:00 国前・当/1800 ☎劇場

夕 11/23(祝)・11/24(日)
AOEプロデュース#5
『浄夜』
国國AOE 国久保亜紀子/エメメスキ/翔子 (生祝19:00 日14:00 国前/2800 当/3000 ☎オフィスAOE 06-308-2487

演 11/29(金)・11/30(土)
プリティ・ママ
『血は埃っぽい匂いがする』
国國木下良太 国紅江雅夫/他 (生金19:00 土13:00/17:00 国前/自由1500 当/自由1800 ☎木下 0726-27-2303

演 12/11(水)
EGGS
『リボンちゃん～GENKI III～』
国平尾くすこ 国海秋三 国ちゅう/深田俊徳/大山清美/他 (生19:00 国前・当/2000 ☎劇団 06-976-2979

ウイングフィールド
中央区東心斎橋2-1-27
関西郵ウイングスK6F 06-211-8427
地下鉄長堀橋駅7番出口南へ3分

演 11/8(金)～11/10(日)
流星倶楽部
『おたふく亭特製地球焼き』
国屋空ひかり 国寺岡永泰 国金19:30 土15:00/19:30 日13:00/17:00 国前/2000 当/2300 ☎劇場

演 11/15(金)～11/17(日)
劇団KTカムパニー
『幽人どもも』
国伊川藤典 国二口大学 (生金19:00 土14:00/19:00 日13:00/17:00 国前・当/2000 ☎劇場

演 11/22(金)～11/24(日)
第2劇場
『隔された～SYSTEM DOWN～』
国宮城原光 国阿部浩 (生金19:30 土15:00/19:30 日13:00/17:00 国前/2000 当/2300 ☎劇場

演 11/29(金)～12/1(日)
劇団狂現舎
『硝子の声』
国三枝希望 国秋津シズ子 (生金19:30 土15:00/19:30 日15:00 国前/2300 当/2500 ☎劇場

演 12/7(土)・12/8(日)
招待
theater halu
『八月のシャラザード』
国高橋いさを 国鈴木豊 国谷口弘見/水谷武志/他 (生土15:00/19:00 日13:00/17:00 国前/自由800 当/自由1000 ☎劇団 06-907-1536
★haluの劇団!ダス演は八月の熱い物語 ハートウォーミングコメディ
◎5組10名(期間中有効)

演 12/13(金)～12/15(日)
劇団「霧のあとに…」
『霧の街道』
国國村上輝樹 (生金19:00 土14:00/19:00 日15:00 国前/1500 当/1800 ☎劇場

演 12/22(日)・12/23(祝)
招待
プロジェクト'√170
『おちゃめな喫茶店?』
国國坂本晶也 国松下雅/橋爽子/青山亜用/東條太郎/他 (生土15:00/19:00 祝15:00 国前/1800 当/2000 ☎劇団(坂本) 0720-77-9562 URL発売中
★喫茶店でくり広げられる男と女のおちゃめな討論劇。
◎5組10名

演 12/27(金)～12/29(日)
PM/飛ぶ教室
『足場の上のゴースト』
(生金19:00 土15:00/19:00 日14:00/18:00 国前/2500 当/2800 ☎劇場

新歌舞伎座
中央区難波4-3-25 06-631-2121
地下鉄なんば駅1分

演 11/30(土)～12/24(火)
田川寿美 特別公演
(911:00/16:00 国前/S10000 ☎劇場 URL発売中

道頓堀 中座

1500当/全自由1800☎オフィス上落合03-3371-6499

演 11/30(土)・12/1(日)
民謡ズノウプジェクト
『雪の香りから…』
劇高橋田田舎劇場門/石塚陽奈/大森靖子
平19:00土祝14:00/19:00日14:00
前/石時指定前売券2200 通指定前売券2400 無指定前売券2700 当日券2800
☎問田03-5261-5631内線1407
★熱挙から快挙か、ウツカマコトかく、大何転劇場初の音楽劇旅行！
◎12/19・20・24各回1組2名

アール・コリン
杉並区荻窪3-47-18第5ノムラビル
03-3392-1251 JR荻窪駅5分

夕 11/11(月)～12/30(月)の23を除く毎月曜
橋本フサヨ マイムソロ'96
『屋根男の秘密』
劇橋本フサヨ 個松下真之(vo)(C)20:00
前/全自由2000☎銀座倶会03-3331-9375

演 11/9(土)・11/10(日)
劇団酔狂館
『弥勒菩薩半跏思惟-みろくぼさつはんかしん』
劇高矢梅子 脚今西時美/岡田絵利子/飯塚久美/他(C)19:00日13:00/17:00
前/全自由1300当/全自由1500☎アール・コリン事務所 03-3391-2224
★妖しい世界をのぞき見したい人、トキドキしながら来てちょうだい。
◎3組6名(期間中有効)

演 11/14(木)～11/17(日)
劇団もっきりや
『オフィーリアのいるキッチン』
劇高橋杉浦久幸 脚門岡睦(C)平19:00土15:00/19:00日13:00/17:00
前/全自由2500当/全自由2700☎劇団事務所 03-3389-6637

演 11/29(金)～12/1(日)
劇団畝傍座
『パンワ・パン・レッスン』
劇高橋いさを 脚藤本伸忠 脚長田雅宏/樹村将友/町田知華子/新山脚弘/北脚時博/永野寛之/日高治子(C)金18:30土14:00/18:30日18:00
前/全自由800当/全自由1000☎大竹045-851-4628

演 12/7(土)・12/8(日)
リカちゃんシアター
『だれがほんとを』
劇FEIKO with かずは 脚はるのうらら 脚つきの/奇樹/木津台こじゅーたろ/つまよーし/他(C)土14:30/18:30日13:30/17:30
前/全自由2000/当日券2500当/全自由1500☎あべえハン 03-5370-3798
★エンドレスのハッピーエンドを保んでいるあなたに。
◎5組10名(期間中有効)

演 12/12(木)～12/15(日)
プラナリア
『ON LINE』
(C)お問い合わせを☎佐藤 050-887-3895

演 12/17(火)・12/18(水)
福田将就狂い咲きロックンロール黄金時代
『カレーフェスティバル'96』
劇福田将就 (C)19:30
前/1500当/1700☎鈴木 080-50-75895

演 12/20(金)～12/22(日)
劇団夢彩色
『VISTA(仮題)』
劇高木くら 脚柳沼志帆/他(C)金19:00土14:00/19:00日13:00/18:00
前/全自由800当/全自由900☎大熊 03-3928-0923

演 12/23(祝)・12/24(火)
阿佐ケ谷スパイダース
『NOW PRINRING』
(C)安お問い合わせを☎劇場

演 12/26(木)～12/29(日)
大回転劇団
『3STEPS FROM HEAVEN』
劇高田中田圭祥 脚門門/石塚陽奈/大森靖子
平19:00土祝14:00/19:00日14:00
前/石時指定前売券2200 通指定前売券2400 無指定前売券2700 当日券2800
☎問田03-5261-5631内線1407
★熱挙から快挙か、ウツカマコトかく、大何転劇場初の音楽劇旅行！
◎12/19・20・24各回1組2名

アール・コリン
杉並区荻窪3-47-18第5ノムラビル
03-3392-1251 JR荻窪駅5分

夕 11/11(月)～12/30(月)の23を除く毎月曜
橋本フサヨ マイムソロ'96
『屋根男の秘密』
劇橋本フサヨ 個松下真之(vo)(C)20:00
前/全自由2000☎銀座倶会03-3331-9375

演 12/13(金)～12/15(日)
東京テンプラガールズ
『ガーデンガーデン』
劇志水健 脚本嶋智子/藤井美紗/佐藤敦子/大志恵理/他(C)金19:00土15:00/19:00日14:00/18:00
前/全自由1800当/全自由2000☎本嶋 03-3317-0257

夕 12/20(金)～12/22(日)
フルネルソンLIVE
『明日ネコがワンと鳴く』
劇高橋鈴木規純 脚高橋雅紀/香月運行/小島幸子(C)金19:00土日14:00/19:00
前/全自由1800当/全自由2000☎鈴木 080-119-4870

アール・ヴィゴ
杉並区成田東5-17-17 武蔵野ビル81
03-3220-2729
地下鉄九の内線南阿佐ヶ谷駅5分

演 11/9(土)・11/10(日)
真鳥
『ホントに？』
(C)土18:00日13:30/18:00
無料☎倉次 0485-96-7885

演 11/23(祝)・11/24(日)
演劇集団タロ
『きりん堂～パカだらけ童戦記～』
※22日(金)19:30より公開リハーサルあり。60名限定。完全予約制。無料。(C)土14:00/19:00日13:30/18:00
前/1200当/1500☎つつみ 050-102-1491

演 11/26(火)～11/28(木)
マクラバスシアター
『ロンリコ』
劇横尾爪徒一郎 脚梅田敏夫/三井田有夏/田中伸一/佐野かえ(C)土19:30 水木15:00/19:30
前/全自由1800当/全自由2000☎横尾 03-3338-3287

演 12/6(金)～12/8(日)
人間のしっぽ
『道草の理由』
劇高橋成治男 脚真本恵美/塩見雄一郎/石川容代/荻原和美/あきもとくにこ/あき/武田ひろみ(C)金19:30土15:00/19:30日15:00
前/全自由1500当/全自由1700☎劇団くれもと 03-3393-6270
◎5組10名(期間中有効)

演 12/14(土)・12/15(日)
ブリンコペペリンコ
『太陽の季節'96(ガッツ薄弱)』
劇B.H.B.PRODUCTS 脚野上靖紀 脚黒沢まゆこ/桑野知佳/渋谷裕乃/小田島紀之/渡辺恵子/樋口直美/水谷正二(C)土14:00/18:00日13:00/17:00
前/当/全自由1000☎事務所(野上) 03-3318-4868

演 11/9(土)・11/10(日)
シティーボーズ/なひとときを
劇大竹まこと/きたろう/斎木しげる/久本朋子/他(C)14:00/18:00
前/全席指定4000☎三鷹市芸術文化振興財団 0422-47-5122☎発売中

劇他 12/4(水)～12/8(日)
寺山修司と天井桟敷
『現存舞台ビデオ全上映&全ポスター展』
(C)11:00/15:00/19:00
各回一般500学生300/完全入館制・全席自由・日時指定
☎三鷹市芸術文化振興財団 0422-47-5122

演 12/14(土)～12/15(日)
加藤健一事務所
『私はラッパボートじゃないよ』
劇加藤健一/緑田俊樹/久野綾希子/他 ※公演終了後出演者との質問コーナー有り。
(C)12/14(土)17:00 15(日)14:00
前/全席指定3000☎三鷹市芸術文化振興財団 0422-47-5122☎発売中

定期公演館以外

演 11/1(金)～11/17(日)
ENGISHA THEATER COMPANY
『いっそ生きたい』
●ENGISYAアトリエ(新宿区北新宿4-33-9 新建ビル81)03-3368-1739 JR東中野駅5分
劇宮大村正泰 脚脚須賀代子/他(C)平19:30土日14:30/19:30火休4(月)17(日)15:30
前/全自由3000当/全自由3500☎ENGISHA 03-3565-4750

演 11/15(金)～11/18(月)
'96 発見の会
『明治魔の山』
●中野光座(中野区中央4-136-2)中野駅5分
劇上杉清文 脚瓜生良介 脚飯田孝男/伊郷俊行/後藤恭彦/荻原敏幸/佐々木ひとみ/山田富哉子/宮島紘江/他(C)平19:00土日14:00/19:00
前/全自由2800当/全自由3000☎発見の会 03-3982-7073
★「日本近代宗教の起源」を主題に明治意外史の舞台化。
◎2名

夕 11/19(火)
鄭明子の舞
韓国美の再現
●なかのZERO(小)(中野区中野2-9-7) 03-5340-5000 JR中野駅 南口5分
(C)19:00
前/指定4000自由3500当/指定4500自由4000☎鄭明子韓国舞踊研究所 03-5385-2997☎発売中

演 11/23(祝)～11/30(土)
劇団青杜
みにしあたVol.41『怪盗コブラ(仮題)』
●大久保スペースアクロス(新宿区北新宿3-28-26)03-3367-3219 JR大久保駅10分
劇高田古川豊志夫 脚市沼哲乃/高木優佳/宮川佳太/杉村晴磨/飯田かおり/高梨恵美/他※ダブルキャストあり(C)19:00
前/全自由2500当/全自由2800☎劇場

演 12/7(土)～12/11(水)
帰ってきた忍びす
『YUTAKA～新・忍びす版ふだかの星』
●中野光座(中野区中央4-136-2)中野駅5分
(C)土平19:30日13:00/18:00
前/全自由2500当/全自由2800中高生2000☎劇団事務所 03-3898-6375

♪ 12/10(火)
『源氏物語』

演 11/22(金)
大連京劇団
『百花公主』
●北とびあさくらホール(北区王子本町1-11-1)03-5390-1100 JR王子駅2分
(C)18:30
前/S5000 A4000 B3000☎北区文化振興財団 03-5390-1221☎発売中

演 11/27(水)～11/30(土)
群「と・ま・ん」
『北越雪譜』～天からの手紙～
●江戸東京博物館ホール JR両国駅2分
劇関中川時夫(D)木18:30金14:00/18:30土14:00
前/自由席3500☎群とまん 03-3337-2134☎発売中

夕 12/6(金)・12/7(土)
吉沢恵ダンス公演
『メリー・ベル』
●アサヒスーパードライホール スクエアA(墨田区吾妻橋1-23-1)03-5608-5391 地下鉄浅草駅2分
劇舞吉沢恵 劇熊沢美香(C)金19:00土16:00
前/全自由3000当/全自由3500☎吉沢 048-253-9463☎発売中

演 12/8(日)・12/9(月)
旅役者全国座民文会
『部「会津の鉄」2部「男絵姿女舞」』
●浅草公会堂(台東区浅草1-38-6)03-844-7491
(C)13:00/18:00
前/A6000 B5000 C4800☎R電二ファミリー 03-3367-3338☎発売中

劇他 12/12(木)～12/14(土)
下町演劇祭'96
「土方巽没後10年記念舞踏の欲像展
●浅草木馬亭(台東区浅草2-7-5)
(D)木13:00金土13:30/19:00
劇座/全自由1500夜/全自由2000一日通し券/3000☎下町演劇祭実行委員会 03-3466-7241

演 12/13(金)
岡本麗 一人芝居
『たたかう女』
●かめありリリオホール(葛飾区亀有3-26-1 リリオ館9F)葛飾区文化振興財団 03-5670-2233 JR亀有駅前
(C)19:00
前/全席指定3000☎葛飾区文化振興財団 03-5670-2233☎発売中

演 12/19(木)～12/23(祝)
下町演劇祭'96
演劇集団ぜんまい屋
『マタニティ ブルース』
●浅草木馬亭(台東区浅草2-7-5)03-3644-6293
劇高田佳太日志 脚望月千晶/鈴木寿枝/原田節美/大田真由美/他(C)平19:00土日14:00/19:00 祝14:00/18:00
前/全自由2200☎ぜんまい屋 03-5373-6235☎発売中

演 12/20(金)
加藤健一事務所
『私はラッパボートじゃないよ』
●かめありリリオホール(葛飾区亀有3-26-1 リリオ館9F)葛飾区文化振興財団 03-5670-2233 JR亀有駅前
劇加藤健一/緑田俊樹/久野綾希子/他(C)19:00
前/全席指定3000☎葛飾区文化振興財団 03-5670-2233☎発売中

夕 12/20(金)～12/23(祝)
下町演劇祭'96
大駱駝艦・天賦典式
ダンシングオペラ『死者の書'96』
●浅草公会堂(台東区浅草1-38-6)03-844-7491
劇麿颯鼠赤兄 劇神ギオ/獅穴善五郎/工藤治子/反田理英(C)平19:00日14:00/19:00 祝14:00
前/指定(1F)4800自由(2F・3F)3500当/指定(1F)5000自由(2F・3F)4000☎大駱駝艦 03-3373-5875☎発売中

東京SOUTH

アートスフィア
品川区東品川2-3-16シーフォートスクエア内 03-5460-8511
東京モノレール天王洲アイル駅 2分

♪ 10/4(金)～11/16(土)
『蜘蛛女のキス』
劇ハロルド・プリンス 脚東夫れい/市村正親/宮川浩/他(C)平19:00水14:00/19:00土日祝13:00/18:00 10/6・13・11/4＝13:00 月・11/5＝休
前/S13000 A10000☎ワンダイミュージカルオフィス 03-3842-9988☎発売中

演 12/14(土)～1/9(木)
『太陽が死んだ日』
-THE ROYAL HUNT OF THE SUN-
劇ピーター・シェファー 演テリー・ハンズ 脚服部基/八島中洋/山西利弘/綿田弘作/河東雄士/小橋賢児/他(C)火水・12/21＝14:00/19:00 日祝・12/30・'97 1/3・4・9＝14:00 12/14・15・16・17＝18:30 12/27・28＝14:00/18:30 12/20・'97 1/6＝19:00 木・12/31・'97 1/1＝休
前/S8500 A6500 ※12/14～16はプレビュー公演につき、前/S6500 A5000☎アートスフィアチケットセンター 03-5460-9999☎発売中

東京WEST

江古田ストアハウス
練馬区桜台7丘1-76-5第5東京ビル4F
03-3954-7246
西武池袋線 江古田駅 南口0分

演 11/8(金)～11/11(月)
激団三味一隊
『やったね!ボクらの常夏バラソル』
劇高橋下裕之 劇阪雷野田太朗 劇馬場巧/本郷小次郎/舟宮浩子/市村京子/片貝千絵/他(C)平19:00土日14:00/19:00
前/全自由1500当/全自由1700☎激団三味一隊 03-3872-5218☎発売中

演 11/12(火)・11/13(水)
ムーニング
『EMPTY ROOM～ピンター君のお部屋～』
劇藤小林真 劇星尾敬子/瀬戸純一郎/他(C)19:30
前/当/全自由2000☎ムーニング 03-3951-8130

演 11/15(金)～11/17(日)
劇団いんがるふ
『私の中のアリス』
劇おおきめぐむ 劇いんがるふ 劇熊本亜紀/清水沙知子/井沼夕子/あなざわゆきえ/他(C)金19:30 土14:00/18:30 日13:30/17:00
前/全自由2000当/全自由2300☎いんがるふ 048-269-0306

演 11/22(金)～11/24(日)
フリーシアター遠遊館
『ハッシャバイ』
劇魂上尚史 劇瀬ヶ谷/小菅伊知朗/相島高嘉/山田敏弘/梅山淳子/平山公成/他(C)金19:00土日14:00/19:00
前/全自由1500当/全自由1800☎山田 03-3719-0974

演 11/28(木)～12/1(日)
怪物的72
『into…』
劇森中島新 劇嶋島靖代/大石美穂/成瀬ちあき/他(C)平19:30土14:30/19:30日14:30
前/全自由2000当/全自由2300☎オフィス72 03-3992-0617

演 12/4(水)～12/8(日)
ペテカン
『同窓会』
劇岡本田誠人 脚麻田吾朗/高田能弘/堀正哉/小田恵/他(C)平19:00土14:30/19:00日14:30
前/全自由1800当/全自由2000☎ペテカン 03-3557-6563
★僕はスムズリにギターでも弾こうかと思う。準備が1一段落ついたら。
◎10組20名(期間中有効)

スフィアメックス
品川区東品川2-2-8 スフィアタワー内
03-5462-0222
東京モノレール天王洲アイル駅 2分

演 11/7(木)～11/24(日)
TOKYO ROCK'N PARADISE
『BONDS OF AFFECTION』
劇森岡利行 劇国府田雅博 劇市川敏和/秋屋真大/谷村智子/一条陽明太/他(C)平19:00水土14:00/19:00日13:00/18:00日18:00 24＝13:00
前/自由(整理番号付)4000当/自由(整理番号付)4500☎TRP 03-5269-9969☎発売中

演 12/11(水)～12/15(日)
急旋回
『百虎酒坂紅蓮隊』
(C)平19:00土14:00/18:30日14:00
前/全自由3000☎石坂ミュージカルエンタープライズ 03-5411-7015☎発売中

定期公演館以外

♪ 11/1(金)～12/14(土)
劇団四季
『CATS』
●キャッツ・シアター JR品川駅東口1分
(C)平19:00土18:30土・23＝13:00/17:30 日・4＝12:00 5・11・12・18・25・26＝休 ●12月分平18:30日・14＝12:00 7＝13:00/17:30 ●ウィークデイマチネ 11/14・20・28・12/4・12＝14:00
前/S11000 A8000 B5000 C3000※ウィークデイマチネ 前/S10000 A7000 B4000 C2000☎四季 045-903-5115☎発売中

演 11/21(木)～11/24(日)
劇団ナチュラル
『三文オペラ』
●KID THEATER FARM(品区海岸1-15-1)03-3436-2725 JR浜松町駅南口5分
劇B.プレヒト 脚クルト・ワイル 演末永朋光(C)平18:30土日12:00/18:00
前/4000当/4400☎事務所 03-3795-0384

♪ 12/15(日)
ハローキティとパッぱつ丸
●ゆうぽうと簡易保険ホール(品川区西五反田8-4-13)03-490-5111
(C)12:00/15:00
前/全席指定3500☎MIN-ON予約センター 03-3366-9999☎発売中

東京WEST

江古田ストアハウス
練馬区桜台7丘1-76-5第5東京ビル4F
03-3954-7246
西武池袋線 江古田駅 南口0分

演 11/8(金)～11/11(月)
激団三味一隊
『やったね!ボクらの常夏バラソル』
劇高橋下裕之 劇阪雷野田太朗 劇馬場巧/本郷小次郎/舟宮浩子/市村京子/片貝千絵/他(C)平19:00土日14:00/19:00
前/全自由1500当/全自由1700☎激団三味一隊 03-3872-5218☎発売中

演 11/12(火)・11/13(水)
ムーニング
『EMPTY ROOM～ピンター君のお部屋～』
劇藤小林真 劇星尾敬子/瀬戸純一郎/他(C)19:30
前/当/全自由2000☎ムーニング 03-3951-8130

演 11/15(金)～11/17(日)
劇団いんがるふ
『私の中のアリス』
劇おおきめぐむ 劇いんがるふ 劇熊本亜紀/清水沙知子/井沼夕子/あなざわゆきえ/他(C)金19:30 土14:00/18:30 日13:30/17:00
前/全自由2000当/全自由2300☎いんがるふ 048-269-0306

演 11/22(金)～11/24(日)
フリーシアター遠遊館
『ハッシャバイ』
劇魂上尚史 劇瀬ヶ谷/小菅伊知朗/相島高嘉/山田敏弘/梅山淳子/平山公成/他(C)金19:00土日14:00/19:00
前/全自由1500当/全自由1800☎山田 03-3719-0974

演 11/28(木)～12/1(日)
怪物的72
『into…』
劇森中島新 劇嶋島靖代/大石美穂/成瀬ちあき/他(C)平19:30土14:30/19:30日14:30
前/全自由2000当/全自由2300☎オフィス72 03-3992-0617

演 12/4(水)～12/8(日)
ペテカン
『同窓会』
劇岡本田誠人 脚麻田吾朗/高田能弘/堀正哉/小田恵/他(C)平19:00土14:30/19:00日14:30
前/全自由1800当/全自由2000☎ペテカン 03-3557-6563
★僕はスムズリにギターでも弾こうかと思う。準備が1一段落ついたら。
◎10組20名(期間中有効)

演 12/13(金)～12/15(日)
テェイバーズハウス
『White in the snow』
劇合鼓菜口 劇山下裕士/桜山田明子/尼崎笑一/鈴木よしえ/小畑英昭/他(C)金19:00土15:00/19:00日13:00/17:00
前/全自由2500当/全自由2800☎河合 048-441-8659

演 12/19(木)～12/22(日)
「ら」の会
『サンタクロースさんいらっしゃい』
劇北村想 劇中山朋隆 劇今村修一/田村詩歌/他(C)平19:30日16:30
前/当/全自由1000☎田村 03-5396-3943

演 12/24(火)・12/25(水)
劇団聖夢幻想
『VAMPIRE STAGE '96 CAMILLA～残酷な棲処を～』
劇西石倉真奈 劇山上友子/鈴木やすこ/永倉泉 (C)お問い合わせを☎石倉 0492-25-0872

演 12/27(金)～12/29(日)
東京音楽館
『800』
劇沢山武士 劇中川典和 劇天越光広 劇野口拓/米澤恵子/他(C)金19:30土11:30/15:30/19:30日14:30/18:30
前/全自由1500当/全自由1700☎クールステージ・プロジェクト 03-3952-4741

千本桜ホール
目黒区鷹番3-8-11第3エスペランス3F
03-3715-4019
東横線学芸大学駅 1分

演 11/8(金)～11/10(日)
ハーフカット
『屋上から目薬』
劇獏文倉元 劇高瀬少樹/淡路純子/山口なぎさ/他(C)金19:30土15:00/19:30日15:00
前/全自由1800当/全自由2000☎劇団 030-906-4234

演 11/15(金)～11/17(日)
明学小劇場
『若奥様は力持ち』
劇西小沢秀明 劇須藤泰郎/若林幹/加藤ケン一/他(C)金19:00土14:00/19:00日13:00/18:00
前/全自由500当/全自由700☎小沢 03-3953-8134

演 11/22(金)～11/25(月)
劇団PARMAN'Z
『ハリケーン～風よ、精もりて～』
劇鈴々木英九 劇風間英紀/藤井麻須美/石下義光/他(C)金19:00 祝日14:00/19:00月18:30
前/全自由1800当/全自由2000☎劇団 03-5693-0921

演 11/28(木)～12/1(日)
NIGHT'IN-GALE
『AGE OF CHAIN-SAW』
劇高村八月 劇福田秀郎/今村修一/田村詩歌/他(C)平19:00土日14:00/19:00
前/当/全自由1800☎劇団 03-3900-6780

演 12/2(月)・12/3(火)
劇団星座
『星の流れるサーカス』
劇川崎美幸 劇川崎浩幸 劇横山千春/砂田隆男/手塚美南子/他(C)19:00
前/当/全自由2300☎劇団 03-3325-8601

演 12/5(木)～12/8(日)
劇団Jam
『天上人が舞い下りた日』
劇宮野上英明 劇小川知太郎/関沢K子/高木京子/他(C)平19:00土14:00/19:00日15:00
前/全自由500当/全自由800☎劇団制作(山口) 044-722-1606

演 12/10(火)・12/11(水)
業界進出マガジン自己中心派
創刊号「はじめてだから…」特集/とにかく、お前誰やねん？
(C)19:00
前/一般1200学生1000当/一般1500☎自己中心派 03-3424-2863☎発売中

パルテノン多摩
多摩市落合2-35 0423-75-1414
京王線多摩センター駅5分

大ホール

演 11/23(祝)
家族の日ファミリー劇場
『船乗りクプクプの冒険』
(C)14:00
前/S2500 A2000☎チケットパルテノン予約センター 0423-76-8181☎発売中

♪ 12/25(水)
飛行船
『うりこ姫とアマンジャク』
(C)14:00
前/S2500 A2000☎チケットパルテノン予約センター 0423-76-8181☎発売中

小ホール

演 12/14(土)
鳥獣劇画
『トリッピング・ミスター・じじい』～僕の家は戦場だった～
劇國田中立文 劇石丸有里子/倉田秀人/はしのなつき/他(C)14:00/18:00
前/全席指定3000☎鳥獣劇画 0429-26-9201☎発売中

定期公演館以外

演 11/14(木)～11/17(日)
東京演劇アンサンブル
『クラップの最後のテープ』『芝居』
●プレヒトの芝居小屋(練馬区関町北4-35-17)03-920-5232
劇谷口聡 脚/全自由3500当/全自由4000☎ケベット・インモルド/東京プロジェクト 03-5241-9334☎発売中

演 11/25(月)・11/26(火)
ウジェーヌ・イヨネスコ劇場
『ゴドーを待ちながら』
●プレヒトの芝居小屋(練馬区関町北4-35-17)03-920-5232
(C)19:00
前/全自由3500当/全自由4000☎ケベット・インモルド/東京プロジェクト 03-5241-9334☎発売中

演 12/6(金)～12/8(日)
劇団創劇舎
『幽遠な真実』
●野方区民ホールのかたWIZ(中野区野方5-3-1)西武新宿線野方駅 2分
劇國福井田浩彦 劇高結起主 劇北澤恭一/鷹谷麻子(C)金土15:00/19:00日14:00/18:00
前/全自由2500当/全自由2800☎劇団事務所 03-3800-1359
★時間と共に消えた主人公の純愛。その中に隠された戦争の悲劇。
◎25組50名

演 12/16(月)
愛と勇気
『ピーターラビット』『天女散花』
●練馬文化センター小ホール(練馬区練馬1-17-37)03-993-3311
劇ピッツンピーピーエス・シアター/中国芸術団 (B)18:30
前/全自由800☎練馬文化センター 03-3993-3311☎発売中

演 12/19(木)
加藤健一事務所
『私はラッパボートじゃないよ』
●練馬文化センター小ホール(練馬区練馬1-17-37)03-993-3311
劇加藤健一/緑田俊樹/久野綾希子/他(B)19:00
前/全席指定4000☎練馬文化センター 03-3993-3311☎発売中

夕 12/27(金)・12/28(土)
DRAMATIC WORKS
『MANBUL JUNGLE ～蝿楽～』
●玉川高島屋S・Cアレーナホール(世田谷区玉川3-17-1)03-3709-2222
劇國田淳一/谷崎子 劇國佐々木辰青 劇阪川江理子/しのみ/伊賀康成/他(C)金19:30土14:00/18:00
前/当/全指定4500☎事務所 03-3302-1748
★闇に生きる人々、妖しい蝿楽の様な空間。強く哀しく踊りきる。
◎2組4名(土14:00)

横浜川崎

相鉄本多劇場
横浜市西区南幸2-1-22
相鉄ムービルB3F 045-319-2150
JR横浜駅西口方面改札5分

演 11/9(土)・11/10(日)
鳥獣劇画
『プリミエールをどうぞ』
劇國福井田浩彦 劇石丸有里子/倉田秀人/柴田亘輔/小柴友美恵/平本八千代/他(C)土19:00日13:00
前/自由(整理番号付)3000当/自由(整理番号付)3200☎鳥獣劇画 0429-26-9201☎発売中

演 11/14(木)
劇団昴
『火曜日の風景』
劇ヴィクター・ブンパロ 演阪井野造一 劇仲野裕/平田弘明/山中誠也/加藤雅彦/鍋部沙沙子(C)14:00/19:00
前/当/全自由☎NDSネットワーク横浜 045-262-8811

演 11/16(土)
あぁルナティックシアタープロデュース
『樋沢誠一+佐々木煉之=「ルネティックシアター」を有名にする会 Vol.6』
(C)19:00
前/全自由1500当/全自由2000☎あぁルナティックシアター 03-3220-9601

演 11/22(金)～11/24(日)
劇団かに座
『フェードル～現代のギリシャ悲劇～』
劇ジャン・ラシーヌ 演内藤凛 (C)日12時過劇団結成記念公演 劇松井宰子/宇多幼美/市原秀隆/他(C)金19:00 祝14:00/19:00日14:00
前/全自由1300高校生以下1000高校生以下団体(5名以上)800当/全自由1800高校生以下1300☎劇団かに座 045-311-4616

演 11/27(水)・11/28(木)
劇団帰ってきた忍びす
『YUTAKA-忍びす版 ふだかの星-』
劇國福井田浩彦 劇大関真 劇西山英枝/植巳晃平/田沢正博/他(C)19:00
前/全自由2500当/全自由2800 中高生2000☎鳥獣劇画 03-3898-6375

劇団スタンド・バイVol.17
12月3日(火)～12月8日(日)
於：新宿シアター・モリエール

劇団員募集
劇団スタンド・バイでは芝居が大好きで、厳しさに堪えられる劇団員を募集中です。
THE DRAMATIC PARTY STAND BY Vol.17
●問い合わせ 劇団スタンド・バイ
〒173 東京都板橋区大山西町35-16
サニー・イーヴズ201 03-3955-3684

私の観劇計画 5

[編集文筆家]中山亜弓の場合 8

▼『テレビ・デイズ』

なかやまあゆみ ライター。おかげさまでタコシェも無事リニューアルオープンし、ますますのすべり出しです。いたらぬ点ばかりですが、どうぞよろしくお願いします。すってことで生まれてから一番働いているかも。

以前、演劇ぶっくで加藤健一に取材をしたとき、「老人の芝居をやりたい。台本も選んでいる」と意欲的に語っていた。老人といわれてもどうしてだかピンとこなかったが、加藤健一によれば、欧米の老人というのは例えばショーン・コネリーみたいな肉体派で、ステーキなんかガンガン食べて、ウィスキーをク～とあおぐような油ギッシュさだそうで、それなら中年になろうかという頃合の自分が演じてちょうどいいくらいだと判断してのことだそうだ。私は公演中の本多劇場でジャージ姿の加藤健一がロビーで走ったり体操しているのを目撃したことがあり、その調子で一年中芝居をやってるのかと思えば、平均的な日本人にくらべて加藤健一は十分すぎるくらい精力ありそうだよ、と思うのだが、それでも老人役というんだから、欧米の老人がばけものみたいなのかもしれないけれど…。って一点で加藤健一事務所の『私はラッパボートじゃないよ』に興味がある。

それから、久々の竹中直人の会『テレビ・デイズ』。前回は桃井かおり、椎名桔平、石堂夏央らが出演してたけど、今回は原田美枝子、ジュリー・ドリュフィス、映画『鉄男』の塚本晋也監督が出演ということで、ますますよくわからないが、わからないゆえにたのしげなキャスティングということで惹かれる。竹中直人は作家石松子に全幅の信頼を寄せ、役者として2人のチームである『竹中直人の会』は絶対にはずせないという入れ込みようだけに恒例のことながら、欠かさず観てしまう。

それから新感線が木野花をゲストに迎えて『ガラスの仮面』を下敷きにした新作を上演するらしい、という噂を聞いたときは、月影先生にあまりにハマリすぎるキャスティングと思ったのでワクワクしたけれど、タイトルの『花の紅天狗』というのを見て今は「？」って気持ちでいます。いつもの新感線と違うのでしょうか？どうなるんでしょうか？

ほかに青年団やプルー魂を観ようと思っています。

加藤健一事務所『私はラッパボートじゃないよ』●下北沢・井の頭線／本多劇場、東海／定期外、京都市内アルティ、大阪市内／近鉄劇場、神戸・宝塚／オリエンタル劇場、関東その他／定期外、中央線／三鷹芸術、東京WEST／定期外、東京EAST／定期外　竹中直人の会『テレビ・デイズ』●下北沢・井の頭線／本多劇場　劇団☆新感線コージャス『花の紅天狗』●池袋・大塚／サンシャイン劇場　青年団『カガクするココロ』『北限の狼』●下北沢／アゴラ劇場、九州／定期外、中国・四国／定期外　グループ魂『害喜のシド・ビシャス』●下北沢／タウンホール

16:00 ¥前・当／1500 ☎タマダ 0423-33-7672

演 11/29(金)～12/1(日)
××－PEKE PEKE－
『きのうきかせたほくのうた』
劇団こんのひろかつ 脚/小井千鶴/水田圭二/早坂七重/Lee/他 ◎金19:00 土14:00/19:00 日14:00/18:00 ¥前・当／1500 ☎劇団こんのひろかつ 03-5343-8690

演 12/20(金)～12/22(日)
モグリのもぐら
『カナシイキモチ』
劇団笹音文 ◎中村つかさ/徳永勝仁/他 ◎金19:00 土14:00/19:00 日13:00/18:00 ¥前／2500 当／2800 ☎事務所 03-3482-5609

シアターVアカサカ

港区赤坂2-16-9
03-3583-6040 千代田線赤坂駅3分

演 11/6(水)～11/11(月)
夜想会
『はつかねずみと人間』
劇スタインベック 脚/藤野伏翔 ◎山本周/軍司賢人/宮内勝士/他 ◎平19:00 土日14:00/19:00 ¥前／全自由4000 ☎夜想会 03-3397-1045 ☎発売中

演 11/30(土)～12/8(日)
ステップスエンターテイメント
『サクセス・ストーリー』
劇高橋山吉 ◎平19:00 水・1・7～14:00/19:00 8・14:00 ¥前／全席指定5000 ☎ステップスエンターテイメント 03-3588-8018 ☎発売中

演 12/10(火)～12/15(日)
『The Winds of God』
劇脚今井雅之 ◎奈良橋陽子 ◎小川輝晃/大門裕明/目黒大樹/坂本浮一/二橋直/他 ◎平19:00 土15:00/19:00 日13:00/17:00 11=15:00 ¥前／指定4000 自由3500当／指定4500 自由4000 ※1=11(水)15:00のみ前／指定3000 自由2500当／指定3500 自由3000 ※2=13(金)英語公演につき前／指定4000 自由3500当／指定4500 自由4000 ☎ウインズ・チケット予約センター 03-5285-2480 ☎発売中

草月ホール

港区赤坂7-2-21 草月会館B1F
03-3408-1126
地下鉄青山一丁目駅7分

初他 12/5(木)
『勝村政信のオーセンティックバーへようこそ』
～本日開店 オリジナルカクテルでおもてなし～
◎19:00 ¥前／指定3500 ☎ザ・ハリーパリティービス 03-3350-8841

俳優座劇場

港区六本木4-9-2 03-3470-2880
日比谷線 六本木駅 1分

演 11/4(月)～11/12(火)
テアトルエコー
『狂っているのは誰？』
◎シュー・オートン 脚/山尻也 ◎反原勇人/久野カチコ/沖中一郎/杉村明加/山下敦介/田本克彦/弓月次木 18:30 水土日14:00 ¥前／全自由4500 ☎テアトル・エコー 03-5466-3311

演 11/16(土)～11/24(日)
俳優座劇場プロデュース
『守銭奴』
◎モリエール 脚/鵜山仁 ◎跡小木靖恵/新村礼子/浜田真彦/高橋信子/児玉謙次/曽山まり江/他 ◎平18:30 水14:00/18:30 日

俳優座 03-3470-2888 ¥発売中

祝14:00 ¥前／全席指定5000 ☎劇団 ¥発売中

演 11/27(水)～11/30(土)
現代劇センター真夏座
『セチュアンの善人』
◎ブレヒト 脚/テッサワ 脚/若浜通治 ◎吹田一郎/江口ふじ子/大場誼二/早野ゆかり/小池幸次/他 ◎平18:30 土14:00/18:30 ¥前／全席指定4000 ☎現代劇センター真夏座 03-3816-4029

演 12/5(木)～12/8(日)
文化座
『夢の碑』
◎能江安夫 ◎佐々木誼二 ◎鈴木光枝/佐々木愛/高原三郎/小金井宣夫/阿部勝/他 ◎平18:30 土13:30/18:30 日13:30 ¥前／全席指定5150 ☎文化座 03-3828-2216 ¥発売中

演 12/11(水)～12/17(火)
劇団1980
新・巣老伝説『ニッポン縁切堂』
◎藤原田博 ◎水金日18:30 木火15:00 土14:00/18:30 日14:00 ¥前／3600 当／一般4000 高校生以下3000 ☎劇団 03-3321-2835

ダ 12/18(水)
年末恒例ダンス＆パフォーマンス＆ウィーク
手島かつこ舞踊公演
◎19:00 ¥4000 ☎手島 0489-27-9666

ダ 12/21(土)
年末恒例ダンス＆パフォーマンス＆ウィーク
小林和加枝
◎19:00 ¥お問い合わせを ☎048-254-8155

ダ 12/22(日)
年末恒例ダンス＆パフォーマンス＆ウィーク
山口久美子
◎空お問い合わせを ☎山口 0196-62-1933

ダ 12/23(祝)
年末恒例ダンス＆パフォーマンス＆ウィーク
小林容子
◎空お問い合わせを ☎小林 03-3368-5545

ダ 12/24(火)
年末恒例ダンス＆パフォーマンス＆ウィーク
遠藤彩子・アキオキムラ
◎空お問い合わせを ☎村山 03-3352-8745

ダ 12/26(木)
年末恒例ダンス＆パフォーマンス＆ウィーク
稲葉・武元・鍋島
◎空お問い合わせを ☎村山 03-3352-8745

ダ 12/27(金)
年末恒例ダンス＆パフォーマンス＆ウィーク
サンアーツプロデュース
◎空お問い合わせを ☎村山 03-3352-8745

稽古場

演 A11/5(火)～11/13(水)
B11/15(金)～11/23(祝)
俳優座
田中千禾夫・田中澄江作品集
Aプログラム ❶『ほたるの歌』❷『おふくろ』
Bプログラム ❶『僕享先生の勲持』❷『京都の虹』
◎田中澄江 脚/内田透 ◎田中千禾夫 脚/島田安行 ◎田中千禾夫 脚/内田透 ◎田中澄江 脚/阿部筑次 ◎プログラム 5・6・8・11=18:30 7・10・12・13=14:00 9=14:00/18:30 Bプログラム 15・18・21・22=18:30 16・20・24=14:00/18:30 17・19・20・23=14:00 ¥前／一般券4120 ☎

明治大学 551ホール

明治大学駿河台校舎内
プレイルーム551(5号館5F)
JRお茶の水駅徒歩5分

演 11/28(木)～12/1(日)
明治大学演劇研究社
『PHOTO[foutou]』
◎国枝士郎/山崎真吾/水乃大郎 ◎石内久美/佐野浩之/渡辺隆/七野陽実/三間靖之/他 ◎平19:00 土14:00/19:00 日14:00/18:00 ¥前／全自由500 当／全自由700 ☎ウミカ 0424-83-5150

演 12/21(土)～12/23(祝)
劇団活劇工房プロデュース
『ホチキス』
『ホチキスVol.2』
◎石川亨子/江田真澄/柿本尚美/小泉利恵/小谷心平/小笠原子/高橋将彦/須田文英/他 ◎土18:30 日14:00/18:30 ¥17:30 ¥無料 ☎イシカワ 080-645-7833

法政大学学生会館大ホール

千代田区富士見2-17-1法政大学構内
JR市ケ谷駅5分

演 12/20(金)～12/26(木)
TOPE
『KARASU～ジキルとハイド～』
◎スティーブンスン 脚/高村田石哉 ◎山本紘子/西尾半一郎/藤本いたる/他 ◎平土19:00 日16:00 23=休 ※24日公演はメリークリスマスバージョン ¥カンパ2000 ☎沖川羽蛾 030-510-8936

国立劇場

千代田区隼町4-1 03-3265-7411
地下鉄半蔵門線半蔵門駅 5分

伝 11/3(祝)～11/26(火)
国立劇場十一月歌舞伎公演
通し狂言『妹背山婦女庭訓』
◎中村梅治郎/坂東三津五郎/中村芝雀/中村時蔵/松本幸四郎/他 ◎12:00 火金16:00 11=休 ¥前／一等A9000 一等B6000 二等3000 三等1500 ☎劇場 ¥発売中

演 12/3(火)～12/26(木)
国立劇場十二月歌舞伎公演
通し狂言『妹背山婦女庭訓』
◎市村羽左衛門/尾上菊五郎/中村吉右衛門/中村芝右衛門/他 ◎12:00 金・18=16:00 17=休 ¥前／一等A9000 一等B6000 二等3000 三等1500 ☎劇場 11/14(木)／一等A

伝 1/3(金)～1/26(日)
国立劇場 初春歌舞伎公演
通し狂言『逢瀬虎石記』
◎市川團十郎/中村梅玉/坂東玉三郎/他 ◎12:00 10・14・17・21・24=16:00 13=休 ¥前／一等席A9000 一等席B6000 二等席3000 三等席1500 ☎劇場 12/13(金)／一等席A(00) 一等席B(00) 二等席(18) 三等席(19)

小ホール

他 11/9(土)・11/10(日)
国立劇場 民俗芸能公演
『相撲・II』
◎土17:00/20:00 日13:00/16:00 ¥前／一等3500 ☎国立劇場 03-3265-7411 ¥発売中

伝 11/20(水)
林千枝舞踊公演
◎11/20(水) ¥前／全自6000 ☎林千枝舞踊研究所 03-3971-2890 ¥発売中

伝 11/29(金)・11/30(土)
国立劇場『舞の会』
-京阪の座敷舞-
◎金18:00 土14:00 ¥前／一等席5000 ☎劇場 ¥発売中

初他 12/4(水)～12/16(月)
国立劇場 文楽鑑賞教室
◎平土11:00/14:00 日17:00 ¥前／一般3200 ☎劇場 ¥11/19(火)／一般

伝 12/4(水)～12/16(月)
国立劇場 文楽公演
『仮名手本忠臣蔵』
◎平土17:00 日12:00 ¥前／一等4900 二等4300 ☎劇場 ¥11/19(火)／一等(17) 二等(18)

演芸場

伝 12/20(水)
落語と鹿芝居の会
◎柳今金馬/五街道雲助/入船亭扇橋/加納幸和/山下純恵/他 ◎18:30 ¥前／全自由3500 ☎大有企画 03-3801-6799

国立能楽堂

渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
03-3423-1331 JR千駄ヶ谷駅5分

伝 ❶11/9(土) ❷11/15(金) ❸11/22(金)
国立能楽堂 11月公演
❶～普及公演～ 狂言『清水』能『半蔀』
❷～定例公演～ 狂言『横座』能『大江山』
❸(狂言の会) 狂言『盆山』大石神『首引』
◎能面竹忠重/観世清和/他 ◎囃子竹内作/松野恭悠/他 ◎能野村万之介/筑山千之丞/山本東次郎/他 ◎❶13:30 ❷❸18:30 ¥❷❸前／正面3800 脇正面2500 中正面2100 ¥前／正面3500 脇正面2500 中正面2100 ☎劇場 ¥発売中

伝 ❶12/4(水) ❷12/14(土) ❸12/20(金) ❹12/26(木)
国立能楽堂 12月公演
❶～定例公演～ 狂言『二千石』能『小鍛冶』 ❷～定例公演～ 狂言『千切木』能『三笑』 ❸～定例公演～ 狂言『昆布売』能『船弁慶』 ❹(企画公演) 能『通小町』
◎観大蔵吉次郎/高橋汎/他 ◎囃子竹内蔵/宝生英明/他 (解)松野心平 ◎能梅山七五三/観世崇夫/他 ◎❶❷❹13:00 ❸13:30 ❹18:30 ❹18:00 ¥前／正面3800 脇正面2500 中正面2100 ☎劇場 ¥11/12(火)/正面(33) 脇正面(34) 中正面(35)

伝 ❶1/4(土) ❷1/11(土) ❸1/17(金) ❹1/24(金)
国立能楽堂 1月公演
❶～定例公演～ 素謡『神歌』狂言『麻生』能『鵜の木』 ❷～普及公演～ 狂言『柿山伏』能『東方朔』 ❸～定例公演～ 狂言『釣針』能『葛木』 ❹(狂言の会) 狂言『夷毘沙門』『空腹』『子の日』
◎観野村万作/奥谷浩生/他 ◎観山本東次郎/野村万蔵/他 解説/山中玲子 ◎観野村万三郎/今井泰隆/他 ◎観野村萬斎/茂山千五郎/他 ◎❶13:00 ❷13:30 ❸❹18:30 ¥❷❸❹前／正面3800 脇正面2500 中正面2100 ¥前／正面3500 脇正面2500 中正面2100 ☎劇場 ¥12/10(火)/正面(33) 脇正面(34) 中正面(35)

三百人劇場

文京区本郷3-29-10
03-3944-5451
都営三田線 千石駅A1出口1分

演 ❶10/31(木)～11/12(火) ❷11/15(金)～11/21(木)
昴
福田恆存回顧・三作品連続上演

❶『テムペスト』❷『明暗』
◎平19:00 土14:00/19:00 日祝・4=14:00 ¥前／一般券4500 ☎劇場 ¥発売中

演 12/6(金)・12/7(土)
アジア芸術祭96
『人・ヒト・ひと』
◎鵜飼繁明/A-DOON/医野もとやす/杉原義/王焼東/他 ◎金18:30 土13:00/17:00 ¥前／全自由3000 ☎アジア文化会館アジアセミナー 03-3946-4121 ¥発売中

演 12/8(日)～12/10(火)
沖縄芝居
『アンマーたちの夏』
◎平土18:30 日14:00 ¥前／全自由3000 ☎くりま・いべんと企画 03-5396-2981 ¥発売中

定期公演館以外

演 11/7(木)～11/10(日)
俳優集団たまりすく
『ザ・ネスト・オブ・ファイヤーフライ』
●アリアント・ファーマー 演出/大本木5-13-13 フォンテーヌ・ビル81)03-3583-9821 地下鉄日比谷線六本木駅3番出口12分
◎西田直人 ◎大月栄治 ◎伊藤政彦/河合陸司/春山与/米澤聡/高橋和興/他 ◎平19:00 土14:00/19:00 日13:00/18:00 ¥前／全自由2000 当／全自由2500 ☎俳優集団たまりすく 03-3418-7000

♪ 11/9(土)・11/10(日)
ミュージカルカンパニーMMG
『たけくらべ』
●お茶の水女子大学講堂室 地下鉄丸の内線茗荷谷駅1分
◎小林良樹/関内律子/庄司邦子/土居/内田子/他 ◎土13:00 日14:50 ¥無料 ☎王司 0467-32-3859
★時は明治、吉原通いの車の行きかう下谷、竜泉寺界隈…。
◎5組10名

演 11/20(水)～11/24(日)
U.P.CLUB
『帽子いっぱいの雨』
●アトリエ・コンテ・ア・ジュ(港区六本木5-13-13 フォンテーヌ・ビル81)03-3583-9821 地下鉄日比谷線六本木駅3番出口12分
◎マイケル・ギャッツォ 脚/森永雅 ◎大槻修/海田秋顕平/浜崎琢郎/相馬泰子/山口美穂/冬眠意識者/他 ◎平19:00 ¥2000 当／一般2200 当／学生2000 ☎天狼星電話室 03-3338-2728
★大病は「存在の悲しみ」を、既成を批判精神と鋭いユーモアで解き放つ。
◎各公演各3名

演 11/26(火)
アーツプラン21(芸術創造基盤整備事業)現代舞踊公演
『淡の花(おとぎ話)』『白い壁の家』
◎東京メルパ(メルクホール)(港区芝公園2-5-20)03-3459-5501 都営地下鉄三田線芝公園駅3分
◎地主律子/加藤みや子 ◎19:00 ¥前／全自由4000 学生2000 ☎現代舞踊協会 03-3400-4544

演 11/29(金)～12/8(日)
文学座
『髪をかきあげる』
●文学座アトリエ(新宿区信濃町10)03-3351-7265
◎鈴江俊郎 ◎高瀬久男/西本勇二/田中明夫/藤川三郎/入江修平/良山美代子/他 ◎月水金19:00 火木日14:00 土14:00/19:00 ¥前／全自由3000 当／全自由3500 ☎劇場 ¥発売中

♪ 11/15(金)～1/31(金)
劇団四季
『美女と野獣』

●赤坂ミュージカル劇場(港区赤坂5-3-6 TBS敷地内) 地下鉄赤坂駅5分
◎11月分平18:30 土・23=13:00/17:30 日13:00 月・26=休 ※22=18:30 貸切●12月分 18:30 土13:00/17:30 日・23=13:00 2・9・10・16・17・24=休 ●1月分 平18:30 土・5・15=13:00/17:30 日13:00 3・4=14:00 月火1/1・2=休 ●ウィークデイマチネ 11/20・28・12/4・12・19・26・97 1/9=14:00 ¥前／S11000 A9000 B6000 C3000 ※ウィークデイマチネ 前／S10000 A8000 B5000 C2000 ☎四季 045-903-1521 ¥発売中

♪ 12/2(月)・12/5(木)
ふるさときゃらばん
『裸になったサラリーマン』
◎日本青年館(新宿区霞ヶ丘町15) 03-3475-2455 銀座線外苑前駅/JR信濃町駅10分
◎18:30 ¥前／S5000 A4500 ☎ふるさときゃらばん 03-5389-7761 ¥発売中

演 12/11(水)～12/25(水)
キャラメルボックス
『不思議なクリスマスのつくりかた』
◎加藤昌史/他 ◎市川猛/他 ◎19:00 日14:00/18:00 ¥前／全自由1500 ☎事務所 0427-22-1667
★10～20分の大人向きファファワコントを5～7本？
◎5組10名(期間中有効)

演 11/20(水)～11/24(日)
平原日出雄プロデュース公演
『インパクト』
●東京平原日出雄 ◎四山けいち/西村ゆかり/河野智之/神田佳織/他 ◎平19:30 土14:00/19:00 日13:30/17:30 ¥前・当／全自由1500 ☎平原日出雄 03-3375-7158

初他 12/7(土)・12/8(日)
SHOW SHOW SHOW
『あの男(ひと)は河童だったにちがいない』
◎大内信幸/松本英枝子 ◎大川隆司 ◎飯野敦和/向山隆/藤田勝宇/植野光宏/左部正名/他 ◎土15:30/18:30 日14:00/17:00 ¥当／全自由500 ☎憑隙 0492-43-7195

演 12/11(水)～12/15(日)
悩殺写真館
『ピバリーヒルズ・ノーリバティー』
◎六本木キャラメル(港区六本木3-15-24 第2桜源社ビル2F)03-3423-8336 日比谷線六本木駅 4分
◎高村しん 脚/高橋写真館 ◎岸山龍一/伊藤晴美/斉藤涉/高島康彦/川尻あゆ子/他 ◎平19:00 土日14:00/19:00 ¥前／自由1999 高校生以下1500 ☎アテナテック 3500 当／自由2001 ☎劇団 03-3369-3764 ¥発売中

演 12/12(木)～12/15(日)
Players Unit work(a)holic!
『男はがりのシェイクスピア～ロミオ＆ジュリエットよりへ』
◎アトリエ・フォンテーヌ(港区六本木5-13-13 フォンテーヌ・ビル81)03-3583-9821 地下鉄日比谷線六本木駅3番出口12分
◎(監)泉太郎 ◎木20:00 金土15:00/20:00 日15:00/19:00 ¥前／全自由3000 当／全自由3500 ☎会場

ダ 12/25(水)
氾旅・梁明星創作舞踊
『真名児之愛』
●abc会館(港区芝公園2-6-3)03-3436-5771 地下鉄都営三田線芝公園2分
◎(監)梁明星 ◎18:30 ¥前・当／全自由5000 ☎実行委員会 03-3971-7633

中央線

ART GROUNDエウロス

中野区東中野3-8-5
03-3364-4092 JR東中野駅 3分

演 11/8(金)～11/10(日)
NIPPON いとしのチチバンド隊
『恋愛思 SINCE1971…』
◎国枝昌/内英利子 ◎野沢ゆうち子/杉原晋作/小澤真史 ◎金19:30 土・15:00/19:30 日14:30/18:30 ¥前・当／全自由2000 ☎いとうち企画 03-3394-3837

初他 11/16(土)・11/17(日)
東京ブラウン管ウイルス
『ラガーとは熟成という意味です。』
◎國盛/竹田雄一郎/市川敬/岡村剛史 ◎土19:00 日14:00/18:00 ¥前・当／全自由1500 ☎事務所 0427-22-1667
★10～20分の大人向きファファワコントを5～7本？
◎5組10名(期間中有効)

演 11/20(水)～11/24(日)
平原日出雄プロデュース公演
『インパクト』
◎東京平原日出雄 ◎四山けいち/西村ゆかり/河野智之/神田佳織/他 ◎平19:30 土14:00/19:00 日13:30/17:30 ¥前・当／全自由1500 ☎平原日出雄 03-3375-7158

初他 12/7(土)・12/8(日)
SHOW SHOW SHOW
『あの男(ひと)は河童だったにちがいない』
◎大内信幸/松本英枝子 ◎大川隆司 ◎飯野敦和/向山隆/藤田勝宇/植野光宏/左部正名/他 ◎土15:30/18:30 日14:00/17:00 ¥当／全自由500 ☎憑隙 0492-43-7195

演 12/12(木)～12/15(日)
悩殺写真館
『ピバリーヒルズ・ノーリバティー』
◎六本木キャラメル(港区六本木3-15-24 第2桜源社ビル2F)03-3423-8336 日比谷線六本木駅 4分
◎高村しん 脚/高橋写真館 ◎岸山龍一/伊藤晴美/斉藤涉/高島康彦/川尻あゆ子/他 ◎平19:00 土日14:00/19:00 ¥前／自由1999 高校生以下1500 ☎アテナテック 3500 当／自由2001 ☎劇団 03-3369-3764 ¥発売中

演 12/20(金)～12/23(祝)
ユニット「いち」
『セイタカアワダチソウ』
◎金19:00 土日14:00/19:00 祝14:00 ¥前／全自由1800 当／全自由2000 ☎ユニット「いち」03-3869-5137
★今回はとりとりしたものをやります。ぜひとどうぞ。
◎各回1組2名

ウエストエンドスタジオ

中野区新井5-1-1スタジオライフ
03-3319-5645
西武新宿線新井薬師前駅 7分

演 11/8(金)～11/10(日)
ていんか～べる
『龍は眠る』
◎吉田郁み/ゆさ 脚/鳴発圭子 ◎秋村忠之助/美根慶子/弥納敦/沢田ふき/宝珠千琴/他 ◎金19:00 土14:00/19:00 日12:00/16:00 ¥前／指定2000 自由1800 ☎てぃんか～べる 03-3229-3561 ¥発売中

演 11/13(水)～11/17(日)
演劇集団ドラマスタジオ
『隠の花』『運を主義にまかす男』(二本立て)
◎野田圭一 ◎瀬野二助/郎 ◎柴野弘二郎/中原程/他 ◎瀬大竹竜二 ◎高真直/鳥居降明/他 ◎平19:00 土14:00/19:00 日14:00 ¥前／2800 当／3000 ☎ドラマスタジオ 03-5389-2131

演 11/21(木)～11/24(日)
劇団吟遊市民
『garden ～夢見る太陽～』
◎国貞泊/東史 ◎平19:30 土15:00/19:30 日15:00 ¥前・当／全自由2500 ☎事務所 03-3998-3514

演 11/28(木)～12/1(日)
蝶恋華舎
『月をねだった男』
◎国吉川雄 ◎北野精巳郎/沢田美紗/沢村小春/真山あねこ/他 ◎平19:00 土14:00/19:00 日13:00/18:00 ¥前／全自由2500 当／全自由2800 ☎蝶恋華舎 03-3397-9564 ¥発売中
★香港時黒街を舞台に一人の男の不可能への戦いと欲北を描く悲劇側。
◎5組10名

演 12/3(火)・12/4(水)
笑軍
『OZ QEST』
◎國沢林幸治 ◎岸姫/桜井一夜/氷室省吾/今井二矢/他 ◎火19:30 水19:00 ¥前／全自由1500 当／全自由1800 ☎劇団 03-3467-6935

演 12/13(金)～12/16(月)
劇団Bay
『あしたが雨になりますように…』
◎國広/瀬達也 ◎宮地大介/かがみあさこ/南利真/福井美佐子/中村江智/竹花富乃/他 ◎平19:00 土日14:00/19:00 ¥前／全自由2000 当／全自由2300 ☎広瀬 0423-87-7557

テルプシコール

中野区中野3-49-15
03-3383-3719 JR中野駅南口 6分

ダ 11/8(金)～11/10(日)
舞踏舎天鶏
『たまりふ』
◎國廣鶴居えびす ◎田中陸奥子/梅尾典子/上田ゆかり ◎金土19:00 日16:00 ¥前／全自由2500 当／全自由2800 ☎天鶏 03-3772-1396

ダ 11/16(土)・11/17(日)
杉田文作ソロシリーズvol.3-4
『(非木製)/格子ニナルタメニ、私ガスルコト』
◎杉田文作 ◎土19:30 日15:00 ¥前／全自由2200 当／全自由2500 ☎彩国(4th Way) 0425-76-0316

演 11/22(金)～11/24(日)
劇団東京マカロニクラブ
『IN CAFE～あの時の想いを…～』
◎大橋泰彦/畑泰之 ◎高山貴也 ◎安藤悦雄/竹内美沙子/二宮将輝/石塚彩子/他 ◎金19:00 土14:00/19:00 日13:00/17:00 ¥前／500 当／700 ☎電話 0429-58-6469

ダ 11/28(木)・11/29(金)
青木ジロー マイム・ソロ
『月時計-白夜人の象徴に秘められた舞夢の姿-』
◎国青木ジロー ◎19:00 ¥前／全自由1500 当／全自由1800 ☎ダンス工房 NUBA 03-5689-2591

演 11/30(土)・12/1(日)
ヒルン
『Vacances』
◎國吟多千絵 ◎伊東英典/津島美咲/伊藤馬子 立会人:羊探白玉 ◎土18:00 日14:00/18:00 ¥前／全自由2000 当／全自由2500 ☎今多 03-3337-0713

ダ 12/5(木)
神ひろし企画オフィス・EASTプロジェクト
『Development』
◎神ひろし 脚/東野将 ◎東野将/中原志麻/谷亀興真/二木美帆/他 ◎19:00 ¥前／全自由3000 当／全自由3500 ☎I・28STUDIO 03-3369-7486

演 12/7(土)・12/8(日)
劇団ダイナマイトD・D
『マモルくん』
◎國國大樹 ◎藤井理恵/荒木ひとみ/大場順子/大八木秀樹/宝塚男/田中聖 ◎土19:00 日18:00 ¥前・当／2000 ☎大場(渋辺) 03-3318-1118

ダ 12/11(水)
ウネモト・ユキ×長岡ゆり／ソロ＆デュオ
『ふるふる』
◎ウネモト・ユキ/長岡ゆり ◎19:30 ¥前・当／2000 ☎ダンス・プラネテール 03-3537-8160

ダ 12/13(金)
アトリエ・紅
『枇杷のある家』
◎野村チャッ/酒匂仁一郎/中村徹/岡村剛史 ◎19:00 ¥前・当／1800 ☎事務所 048-787-3763

ダ 12/15(日)
『箱海』
◎國原義信 ◎相馬保之 ◎伊藤一枝/大川妙子 ◎14:00/18:00 ¥前／2500 当／3000 ☎SOMA STUDIO 0474-34-5984

初他 12/19(木)・12/20(金)
松尾義彦と吉田大紀のライブ
『松尾500』
◎國國吉田大紀 ◎松尾義彦 ◎木19:00 金18:30 ¥前・当／500 ☎吉田大紀 03-5330-9178

ダ 12/21(土)・12/22(日)
石丸魚舞踏
『足の裏の風景』
◎石丸魚/向井千恵(胡弓) ◎19:30 ¥前／2000 当／2500 ☎古書・ゴゴシマヤ 03-3396-3350

ダ 12/27(金)・12/28(土)
大森政秀
『大森政秀舞踊チーム ンモナイトの川』
◎大森政秀 ◎19:00 ¥前／一般2200 当／一般2500 学生2000 ☎天狼星電話室 03-3338-2728
★大森は「存在の悲しみ」を、既成を批判精神と鋭いユーモアで解き放つ。
◎各公演各3名

スタジオあくとれ

中野区中野2-11-2サンモ中野マンション
B1 03-3384-3495 JR中野駅3分

演 11/8(金)～11/10(日)
にゃおにゃおProject
『ネコレクション』
◎ナカヤマカズコ ◎たけいさとみ/梅原コージ/イワン/小坂直子 ◎金19:00 土日14:00/19:00 ¥前／全自由1700 当／全自由2000 ☎にゃおにゃおproject オフィス(ウメハラ) 03-5982-7249

演 11/12(火)・11/13(水)
TOPIX
『アラビアの黒い薔薇』
◎浅野三文 ◎パッター佑本 ◎PakSinho ◎火14:30/19:30 水14:30/19:00 ¥前／全自由2000 ☎TOPIX 03-3374-2891 ¥発売中

ダ 11/18(月)
The fresh dancers inc TOKO+Co.
TOKO+Co.プロデュース『jice』
◎國國山崇/東子 ◎國可竹子/横山愛/藤井園子/他 ◎19:30 ¥前／全自由2000 当／全自由2300 ☎山形 080-700-9076

演 11/22(金)～11/24(日)
劇団タタイ
『魅惑天国THE・竹子』
◎古庄俊子/越千恵子/渡邊友紀/松本明子/安部ようこ/小林わかこ/石井潤/家村慎太 ◎金19:00 土14:00/19:00 日13:00/17:00 ¥前／全自由1500 当／全自由1800 ☎劇団 03-3380-3685

演 12/13(金)～12/15(日)
Doktor GriPHin 招待
『マックスウェルの悪魔』
◎・制作・構想 Doktor GriPHin ◎岡山ちわかば/吉田浩一郎/山口淳一/山内知宏/野村浩美/他 ◎土14:00/19:30 日14:00/18:00 ¥前／全自由800 当／全自由1000 ☎Doktor GriPHin 050-451-2122
★ミクストアート・ユニットDr.Gがおくる公開作品第一弾。
◎25組50名(期間中有効)

演 12/27(金)～12/29(日)
『磯村まさよしのお芝居』
◎國磯村真良 ◎中原三千代/原愛 ◎金19:00 土14:00/19:00 日14:00/18:00 ¥前／全自由2500 ☎磯村 03-3223-9027
★今回は舞座の中原三千代を迎えての二人芝居。
◎5組10名

演 1/10(金)～1/12(日)
THE FREE ART STYLE
『暦-KOYOMI-』
◎國時雨一平 ◎新倉奈美/日隈忠/早川和行/上田敏治/榛村智/横信代子/土屋夏海/神出いつみ/他 ◎金土14:00/19:00 日14:00/18:00 ¥無料 ☎早川 03-5377-1384

明石スタジオ

杉並区高円寺南4-10-6
03-3316-0400 JR高円寺駅南口4分

演 11/7(木)～11/10(日)
劇団BAY
『おコザか？ おナベ？ はたまたアホウドリ？』
◎國岡村部誠輝 ◎サード長島/いべっち武志/山田ふう/徹夜/畑次郎/他 ◎平19:00 土日15:00/19:00 日16:00 ¥前／全自由2300 当／全自由2500 ☎space 早稲田 03-3208-3920

アルテ・パティオ

杉並区伊里2-40-19ワールドビルB1
03-3316-5810
丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩5分

演 11/15(金)～11/17(日)
VORONTEM
『doom～DNA物語～』
◎岡目恵一/半田桂子/加藤伸子/大沢みちこ/内海修宗 ◎金19:00 土日13:00/18:00 ¥前／全自由2000 当／全自由2500 ☎ブオ・ロン・テム 03-5378-8595

演 11/23(祝)・11/24(日)
劇団B.W.T.
『森へ…』
◎國藤田涼子 ◎松永匡史 ◎高藤陽子/望月信子 ◎國武田英恵子/山中麗子/他 ◎14:00/18:00 ¥前・当／全自由1000 ☎劇団 0492-84-9731

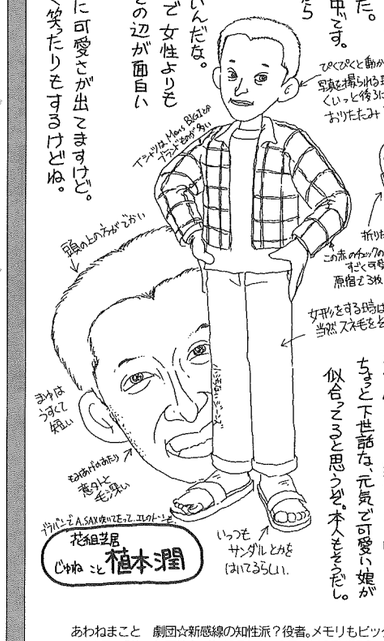
演 12/7(土)・12/8(日)
劇団遊糸飛行
『F・F』
◎國藤ようこくらふ ◎國宗田/能舞/高橋オサルスキン/須後方/藤月エリス ◎土14:00/19:00 日14:00/18:00 ¥前・当／全自由1000 ☎ダークジョーカー 03-3640-1722
★翼を求める彼は現実から逃げたくて自殺を繰り返す。
◎5組10名(期間中有効)

演 12/14(土)・12/15(日)
鬼海正秀プロデュース

栗根まこと の 人物ウォッチング 25

植本潤

以前から見たかった花想芝居さんを見た。「雪と氷変化」だ。可愛らしい女の子がいるなと思ったら、じゅね君だった。今、どのじゅね君と稽古中です。「花の紅天狗」の役。普段から女っぽいとかいうことはないんですよ。きたないサンダルはいて来るし。でも舞台に立つと女っぽいんだな。女形というのは、ある意味で女性よりも女っぽいと思うんです。その辺が面白いなあとか思ってます。じゅね君は、しぐさの端々に可愛さが出てきますけど、その割にデリカシーなく笑ったりもするけどね。



本人はガールフレンドとかやりたいらしいんだけど、私が思うに、高貴な女性よりも、腰元とか下町娘とかちょっと下世話な、元気で可愛い娘が似合うっていうと思うんだ。本人もそうだし。

あわねまこと　劇団☆新感線の知性派？役者。メモリもビッグなMacを購入！　舞台では、10～11月の『花の紅天狗』の後、'97年1～2月にMOTHER『ジャンキースクエア』に出演予定。栗根まこと出演予定●劇団☆新感線ゴージャス『花の紅天狗』池袋／サンシャイン劇場

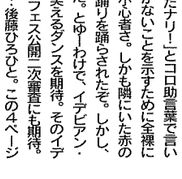
私、観劇計画！ 4 [東大・大学院生]村田知樹の場合 2

『ポンキッキーズ』の公演を一人で観にいって、受付のヒトにジロジロ睨まれた。『オイラ変態じゃないナリ～』イデビアンの井手茂太を見に来たナリ～とコロ助言葉で言い切る自信もないオレは、言えないことを示すために全裸にネクタイで受付通り過ぎた小心者な。しかも開いた赤の他人のガキと、結局へべれけな踊りを踊らされたな。しかし、井手のダンスは緊張の足笑えた。とゆーわけで、イデビアン・クルー『アンノジョー』にも笑えるダンスを期待。そのイデビアンも出た、ガーディアンフェス公開二次審査にも期待。

ところで、やい、ひろ！注：後藤ひろひと。この4ページ前で連載してるヒゲ！　前号の村田首切り記念についてのはなだ！　トモダチなら、オレを見捨てるな。捨てられるなら、キミを日本のシド二・シェルダンとか嬉しくない呼び名で呼んじゃうよ。プリクラで撮った写真、50年後に送っちゃうよ。それがイヤなら、遊覧舎のアイカつり海賊船で楽しませてくれよな。しかし、なぜアイカ釣りをテーマに？　100人中100人がその存在すら知らないイカつりですよ。今も、黒服の男がやってきてUFOとイカつり漁船、どっちを選ぶかと云われたら、迷わずUFOで火星旅行とかしちゃいそうな。その道中でペナンド買って青汁飲んじゃいそうな、そんなイカ釣りですよ。なぜ？

その辺を、下北の芹屋あたりでひろのヒゲさわりながら問いただしてみたい。

おっと、長くなったので先を急ごう。今月、絶対ハズさないハズせないのが大人計画プロデュース『ドライブイン・カリフォルニア』。手塚とおる・徳井優に尾美ススキ・といえば、一昨年の変態的傑作『嘘は罪を髪飾る』だ。ハラエティ一作風の悪事をバラすと言いたいが、原稿遅れて殴られたので自粛しましょう。ごめんと伊藤！　ギザ十円あげるから許してね。


▲遊覧舎『イカつり海賊船』

むらたともき　劇団走れ!!ばばあの群れ主宰以上、東大大学院生未満。謎の生活の士中。『渋谷系元ネタディスクガイド』(太田出版刊11月発売)の執筆で小銭を貯める25歳。

イデビアン・クルー『アンノジョー』●新宿／定期外　ガーディアンフェス公開二次審査●　遊覧舎『イカつり海賊船』●下北沢・井の頭線／駅前劇場　大人計画 日本怒劇総合協会『ドライブイン・カリフォルニア』●新宿／サンモール　スペース・ゼロ『ラフカット'96』●新宿／スペースゼロ　拙書ムニエル『光沢ガールズ』●高田馬場・早稲田／銀座劇館　げんこつ団『しておくよ。』●池袋・文芸／ジェルスホール

第7章-Jin-Roh』
◎國ゴロたけんそお ◎石井千恵/水澤未央子/加藤品仁/平田朋美/他 ◎金18:30 土日14:00/18:30 祝14:00 ¥前／全自由(期間中有効)1800 中高生1000 当／全自由(期間中有効)2000 ☎電話 0423-82-9444

演 12/25(木)～12/28(日)
東京実践演劇塾
『血は立ったまま眠っている』
◎寺山修司 ◎高山晃祥 ◎畝部七歩/飯島千佳子/宿藤真奈美/他 ◎木19:00 金土15:00/19:00 日15:00 ¥前／2300 当／2500 ☎space 早稲田 03-3208-3920

アルテ・パティオ

杉並区伊里2-40-19ワールドビルB1
03-3316-5810
丸の内線南阿佐ヶ谷駅徒歩5分

演 11/15(金)～11/17(日)
VORONTEM
『doom～DNA物語～』
◎岡目恵一/半田桂子/加藤伸子/大沢みちこ/内海修宗 ◎金19:00 土日13:00/18:00 ¥前／全自由2000 当／全自由2500 ☎ブオ・ロン・テム 03-5378-8595

演 11/23(祝)・11/

亮也/他 (5平19:00 土15:00/19:00 8=14:00/18:00 15=14:00)@前/〈全席指定4200 当/〈全席指定4500 ☎野村建 048-442-2187 ■発売中

演 12/21(土)～12/23(祝)
劇団クラーナ
『クリスマスの奇跡』
(5土日12:30/17:00 祝13:00 @前/全席指定2500 小人1800 当/〈全席指定2800 ☎クラーナ 03-3619-7032

演 12/25(水)～12/27(金)
We's Acting Company
『クリスマス・カロル』
(5水19:00 金13:30/18:00 @前/〈全自由3000 当/〈全自由3500 ☎We's Acting Company 0492-24-6136

池袋小劇場
豊島区池袋2-3-5双葉ビル
03-3986-2040 JR池袋駅西口6分

演 11/9(土)・11/10(日)
(株)ラチナカンジ
『NO!』
@東園 知加郎@川上冠仁/加山健太郎 (5土19:00日15:00/19:00 @前・当/〈全自由1800 ☎カワカミ 03-3421-1313

演 11/16(土)・11/17(日)
宇宙レコード
『音楽畑でつかまえて』
@東宇宙レコード @西村たいすお/佐藤太/小林雅作/浅井環/他 (5土15:00/19:00 日14:00/18:00 @前/〈全自由1500 当/〈全自由1800 ☎劇団 03-3974-3449

演 11/22(金)～11/24(日)
MARU'S WORLD
MARUの一人芝居と二人芝居その11『決して一人では観ないで下さい!僕の愛』
@東園 MARU @東園/草凪かおる (ウ)ポンピー/岡田/松平代/他 (5金19:30 土15:00/19:30 日17:00 @前/〈全自由1500 当/〈全自由1800 ☎劇団 03-3704-3869

演 11/29(金)～12/1(日)
デンワ・マーク
『フー、フー、フー』
@東高水多り子 @藤月達行/笠井純子/佐藤みえ子/林田新子/石田光人/内田朋恵/谷理絵子/他 (5金19:00 土14:00/19:00 日14:00/18:00 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2200 ☎音月 03-5497-6152 ★打本人の題婚件数は増え続けている。夫婦って何だ? 愛って何だ? ©11/29-31・12/1 各5組10名

演 12/7(土)・12/8(日)
水と油
『ぬけがら』
@じゃんじゃん/ももこん/おのでらん/他 (5土19:00 日13:00/17:00 @前・当/〈全自由2000 ☎高橋 03-5995-3916

演 12/13(金)～12/15(日)
アリエス33
『スキャンダラスナイトⅢ(仮題)』
@高崎政伸 テーマ作曲:高崎政宏 @劇団風見之 @原みゆき/今岡一/他 (5金19:00 土14:00/19:00 日12:00/17:00 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2500 ☎劇団 03-3315-5171

演 12/20(金)・12/21(土)
ヤッチャカッチャプロデュース
『めくるめく』
@原崎目美紀 @宅詰子 @PYONTA/田橋由美子 (5金19:30 土19:00 日19:00 @前・当/〈全自由2000 ☎勝目 044-811-5482

演 12/23(祝)・12/24(火)
国士舘大学演劇部
『DOOR STEPS～帰るために来る人達～』
@原 (5)13:30/19:00 @前/〈昼夜共通1200 当/〈昼900 夜1800 当日精算/〈昼750 夜1500 ☎矢代 0426-42-3574

演 12/28(土)～12/29(日)
劇団1mg
『DOOR STEPS～帰るために来る人達～』
@原 (5)14:00/18:00 @前/〈全自由1500 当/〈全自由1800 ☎大林 03-3979-2620

アートスペースサンライズホール
豊島区南池袋4-19-6
03-3985-3986 有楽町線 東池袋駅

演 11/7(木)～11/10(日)
空見七瓶
『仰げば尊し』-改訂版-
@東甲野小曽 @坂井浩/長山正人/山中郁/和久井文人/他 (5平19:00 土13:30/19:00 日13:30/18:30 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2300 ☎NAGA FACTORY 03-5982-0806 ■発売中

大塚ジュネスホール
豊島区北大塚2-16-9北大塚ビルB1
03-3910-8565 JR大塚駅北口5分

演 11/7(木)～11/10(日)
劇団サハラ
『ヘブン』
@原 (5)山口隆二 @阿知山口真大 @原野京子/松雪彩子/小武陽由/樹上純一/他 (5平19:00 土15:00/19:00 日14:00/18:00 @前/〈全自由2500 当/〈全自由2700 ☎劇団事務所 0426-63-3732

演 11/15(金)～11/17(日)
げんこつ団
『しておくよ。』
@国吉田衣里 @林本早苗/茶谷まゆみ/武鎗加奈子/他 (5金19:00 土14:00/19:00 日15:00 @前/〈全自由2300 当/〈全自由2500 ☎げんこつ団 03-3220-3374 ■発売中

演 11/22(金)～11/24(日)
puφ
『ネリ』
@東大山伸介 (5金19:00 土14:00/18:00 日13:00/17:00 @前/1500 当/1800 ☎森野 03-3966-9978

演 11/28(木)～12/1(日)
やぎのぶよしプロデュース
『会議は踊る夢…』
@東やぎのぶよし (5平19:30 土14:00/19:00 日13:00/17:00 @前/〈全自由2500 当/〈全自由2800 ☎/ト 045-901-1946

演 12/5(木)～12/8(日)
うかれや
『鼠乱耳(そらみみ)』
@東乃田英数 @飯塚彰子/ホーキ大郎/成瀬文枝/はらちん/西元清治/松潤和己子/安藤洋子/岡田光代/輪千知里 (5平19:30 土14:00/18:00 日14:00 @前/〈全自由2200 当/〈全自由2500 ☎リリメイ・コーポレーション(内田) 03-5721-5006 (9時～18時)

演 12/13(金)～12/15(日)
劇団べ天使
『月光仮眠』
@東恩田朱生みちる @宮野陽子/秋月敦/羽田野平吾 (5金19:30 土14:00/18:00 日13:00/17:00 @前/2300 当/2500 ☎劇団 0492-97-7807
★～眠れる僕の目の覚めるような旨!陰物語…。
©5組10名(期間中有効)

演 12/17(火)・12/18(水)
『天使論 Triangle・S』
(5)13:30/19:00 @前/〈昼夜共通1200 当/〈昼900 夜1800 当日精算/〈昼750 夜1500 ☎矢代 0426-42-3574

演 12/20(金)～12/23(祝)
東京乾電池若手はみ出し公演
①『悪逆坂のひぐらし』『カメは冬眠中』
『カメは冬眠中』@東乾電池/東乾電池大沢正幸 @芝村久美子/鳥田真由美/他
『悪逆坂のひぐらし』
@東藤原興理子 @山内健仁/利根川裕/宮崎琢磨 (5金19:00 土日14:00/19:00 祝14:00/18:00 @前/〈全自由1500 当/〈全自由1800 ☎大沢 03-3385-7036

演 12/28(土)・12/29(日)
チュルクチュン
『メルヒェン』
@東浦和原留偉 @ショー・オーウチ/はんだのり/中本ひかる/他 (5土13:00/16:00/19:00 日12:00/15:00/18:00 @前/〈1500 当/1800 ☎おおうち 0427-95-9294

富スタジオ
豊島区北大塚2-32-22
03-5394-6901 JR大塚駅北口5分

演 11/8(金)～11/10(日)
演劇集団竹内スタジオ・るつぼ
『血の婚礼』
@ガルーシア・ロルカ @浮藤架 @金澤美/伊藤信二/岡田陽子/熊沢慶宏/植田昌子/他 (5金19:00 土14:00/19:00 日14:00 @前/全自由2000 当/〈全自由2500 ☎竹内スタジオ・るつぼ 03-3363-7180

演 11/14(木)～11/17(日)
Human b.
『星空を見上げた夜に』
@東郡十村明容 @宮谷理恵/吉内里美/いちえ莉紗/鈴鹿あきら/鈴木茂樹/田中加奈子/他 (5平19:00 土14:00/19:00 日13:30/18:30 @前/〈全自由2000 ペア券3600 当/〈全自由2300 ☎劇団 044-852-2671

演 11/20(水)～11/24(日)
ACファクトリー
『SELF CHASER セルフチェイサー』
@福見亜子 @梁A.C.F @高田晶則/新上博己/武井秀夫/石倉良信/他 (5平19:00 土15:00/19:00 日15:00 @前/〈全自由3000 当/〈全自由3300 ☎AC.F 03-3489-6062

演 11/26(火)～12/1(日)
フェドー劇場
『明治のドンキホーテたち-見果てぬ夢-』
@東国原水清/国/中村秀利 @坂井敏浩/中村ゆかり/寺下由紀子/他 (5平19:00 土14:00/19:00 日14:00 @前/〈全自由3000 当/〈全自由3500 ☎YOUきちゃく 03-5696-2923

演 12/4(水)～12/10(火)
東京シェイクスピア カンパニー
『マクベス裁判』
@東泉光 @前川仕郎 @吉田鋼太郎/吉沢希知/牧野久美子/松本雅光/他 (5)19:00 日(日)14:00 @前/〈全自由3500 当/〈全自由2500 ☎リリメイ・コーポレーション(内田) 03-5721-5006 (9時～18時)

演 12/14(土)・12/15(日)
劇団パイロットファーム
『ラン・フォー・ユア・ワイフ』
@レイ・クーニー @原/森田真信 @阪/亮太郎/倉又聖子/尾場早百合/他 (5土14:00/18:00 日13:00/17:00 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2200 ☎劇団 03-3869-4117

演 12/16(月)・12/17(火)
C.P.G はなまる
『はなまる番外編 -Chair-』
@東国松田花子/岡田真夫 @山田智美/田原綾子/加茂可寿美/他 (5月20:00 火17:30/19:30 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2300 ☎劇団 03-3762-6646

演 12/21(土)～12/23(祝)
東京バースディ喜劇スタイル
『N.G ～なんとなくぎんいろ～』
@西鈴見生 @田中拓 @原岡信博/小林裕美/山中正二/吉野美保/他 (5土13:00 日15:00/19:30 祝13:00/17:30 @前/〈全自由2500 当/〈全自由3000 ☎劇団 03-5377-2558

定期公演館以外

演 11/20(水)～11/24(日)
プリマヴェーラ世田谷
『プロペラ』
●学習院大学模内劇場(豊島区目白1-5) 030-207-8556 JR目白駅1分
@東園 真持裕之 @戸田昌宏/谷川聡一郎/なんぎん/石河ゆう (5平19:00 土14:00/19:00 日14:00 @前/〈全自由1800 ペア3200 トリプル4500 当/〈全自由2000 ☎コムスンシフト 03-3470-8581
★プリマヴェーラ世田谷演牛記念公演。プロペラ見に来て下さい。
©5組10名(土日除く期間中有効)

高田馬場大久保

アートボックスホール
新宿区西早稲田3-27-4
03-3207-6637 JR高田馬場駅7分

演 11/16(土)～11/17(日)
劇団Komachi
『レディーマリーン』
(5)11/16(土)19:00.17(日)13:30/17:30 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2200 ☎ワタナベ 03-5394-6689

演 11/22(金)～11/24(日)
劇団五人組のヤボウ
『スキッチー』
©金19:00 祝14:00/19:00 日13:00/18:00 @前/〈全自由1500 当/〈全自由1800 ☎/ト 03-3550-9092

演 11/30(土)・12/1(日)
劇団更人《sarajin》
『ガラスの人魚』
@東飯島純一 @高場よし子/金子弘子/市川清/他 (5土15:00/19:00 日14:00/18:00 @前・当/〈全自由1500 ☎更人工房 0473-24-0836
★ヘドロの海をさ迷う男と、遠い空の夢を見る人魚の物語。
©5組10名(期間中有効)

演 12/6(金)～12/8(日)
劇団風
(5)あらい問い合わせを ☎劇場

演 12/14(土)～12/15(日)
劇団偽善社
『有罪-僕は手紙をおいてきた-』
@東根本功一 @瀬代聖/日花コーヘイ/平田ゆ一一ヤ/K1/相沢由香里/山内みつゆ (5)12/14(土)17:30.15(日)13:00/17:30 @前/〈全自由1500 当/〈全自由1800 ☎ほみつや 03-3745-9303

演 12/20(金)～12/22(日)
中央大学ミュージカルカンパニー
『FELIZ CHRISTMAS!』
(5金18:00 土14:00/18:00 日14:00/17:00 @前/〈600 当/800 ☎伊藤0465-83-1895

演 12/23(月)
劇団サン・スーシィ
(5)お問い合わせを ☎劇場

演 12/24(火)～12/26(木)
劇団ポコポコ
(5)@お問い合わせを ☎劇場

早稲田大学スペース5
新宿区早稲田1-6-19早大6号館5F
東西線早稲田駅5分

演 11/14(木)～11/16(土)
劇団ふどうの木
『海の果てから』
@国一瀬正尚 @左多能羊/馬場徹也/中谷秀樹/他 (5木19:00 金14:40/19:00 土13:00/17:00 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2300 ☎劇団 044-441-8839

演 11/27(水)～11/30(土)
劇団少年科学車
『箱庭の砦の檻の』
@田嶋裕 (5平19:00 土14:00/19:00 @前/〈全自由1000 当/〈全自由1200 ☎牧原 03-3371-2554
★囚人と患者と役者、将軍待ちの焼け跡陣に銭が降る。
©10組20名(期間中有効)

演 12/5(木)～12/7(土)
劇団くるめるシアター
『くるメタル』
@東国原木下タカコ @南内南/小松建枝/田中加奈子/他 (5平19:00 土14:00/18:00 @前・当/〈全自由1000 ☎小松 0473-96-2052
★全員エチュードで構成されたオムニバス形式の芝居です。
©15組30名(期間中有効)

演 12/11(水)～12/14(土)
劇団スパークリングカンパニー
番外公演『鈴』
@西田貴秀 @スパークリングカンパニー (5平18:30 土13:00/17:00 @前・当/〈全自由500 ☎オフィス猫の手 080-567-7778
©20組40名(期間中有効)

早稲田銅鑼魔館
新宿区戸塚1-101
03-3204-3301
地下鉄東西線早稲田駅3分

演 11/14(木)～11/19(火)
拙者ムニエル
『光沢GIRLS』
@東謝村上大樹 @加藤慈/大芝真雄/千代田信一/藤倉竜之/伊奈恵一/岩崎宏之/他 (5木金月19:00 土日14:00/19:00 火18:30 @前/〈全自由1200 当/〈全自由1500 ☎劇団 03-5675-1825
★囚人の少年がトランペットを「欲しい!」と思った瞬間の物語。
©5組10名

演 11/29(金)～12/9(月)
[soul]
『HOUSE』
@東神小澤寛 @福屋報真/星江真広/石塚貴高/菅野真/三上晃治 (5月火水金19:00 木土日14:00/19:00 @前/〈全自由1200 当/〈全自由1500 ☎劇団 050-861-0933
★あなたと歩けばどこまでも上へ…HOUSEにまつわる優しいお話。
©12/2・3・4各回5組10名

演 12/14(土)・12/15(日)
早稲田大学演劇倶楽部『ポッドール』
『プサイク～劣等感を抱きしめて!』
@東三浦大輔 @高多泰一郎/三木孝浩/他 (5土19:00 日14:00/18:00 @前/〈1000 当/1200 ☎劇団 03-3333-4975

演 12/21(土)～12/23(祝)
ニコチン3.3mg
@東中山雅 (5土19:00 日14:00/19:00 月14:00/18:30 @前/〈1000 当/〈1200 ☎劇団 03-3227-1319

プロトシアター
新宿区高田馬場3-38-303-3368-0490
西武新宿線下落合駅 徒歩7分

演 11/7(木)～11/10(日)
プロトシアター企画 怪男之助作品連続公演-男たちの別出-
龍昇プロデュース
『ガム兄さん』
@甲田俊子 @福井泰司 @龍昇/米田亮/中野敦一郎/千野秀一/他 (5平19:30 土14:00/19:30 日17:00 @前/〈全自由2500 当/〈全自由2800 ☎OFFICE W&D 03-3401-5043 ■発売中

演 11/14(木)～11/17(日)
プロトシアター企画 怪男之助作品連続公演-男たちの外出-
沖田乱プロデュース
『アン・プラグド』
@ポール・オースター @東国原沖田乱 (5平19:30 土14:00/19:30 日17:00 @前/〈全自由2500 当/〈全自由2800 ☎OFFICE W&D 03-3401-5043 ■発売中

演 12/13(金)～12/15(日)
へらじか
『手段と方法』
@東福田哲樹 @武野麻衣子/新谷忍/佐藤孝治/荒河誠大/横山泉美/他 (5金19:00 土日14:00/19:00 @前/〈全自由1000 当/〈全自由1200 ☎イケダ 03-3389-2484
★舞台上で何かする、何もしないといったことについて考え笑説する劇。
©20組40名(期間中有効)

神楽坂die pratze
新宿区西古町町2-12
03-3235-7074 東西線神楽坂駅6分

演 11/11(月)・11/12(火)
CRUSTACEA
『ISH VO.2』～fantastic calf'e～
@東国原貴台美子 @明場本晶子/佐藤望 (5月19:30 火18:00/19:30 @前/〈全自由1980 当/〈全自由2200 ☎劇団 075-431-2250

演 11/16(土)・11/17(日)
DELUXE HOUSE
『Deluxe4』
@DELUXE HOUSE @藤井マサキ @佐藤幸恵/矢野俊太/佐々木秀浩 (5土18:00 日14:00 @前/〈全自由1800 当/〈全自由2000 ☎佐々木 0425-86-8753

演 11/23(祝)・11/24(日)
劇団HeAVY MOON
『シオラマの耳』
@東時田江里子 @工刺真政/岩林恵美/老沼/ム園/唐/他 (5平)14:00/19:00 日15:00 @前/〈全自由1200 当/〈全自由1500 ☎劇団 0473-50-7035

演 11/30(土)・12/1(日)
劇団Human System Seeker
『TOKI』
@東高田真理子/小藤欣治 @原代マコト/畑中由美/本間幸保/宮島春子/空月秋夜/他 (5土15:00/19:00 日14:00/18:00 @前/〈全自由1200 ☎吉田 080-100-6854
★又を続えた湘南を舞台に若者達の友情を描いた心温まる物語。
©5組10名(期間中有効)

夕 12/3(火)
薔薇絵
『薔薇の小部屋'96』
@西田原高時 (5)19:30 @前/〈全自由3500 ☎劇場

演 12/6(金)～12/8(日)
Jam-Boo Jack
『タマシズメ』
@東園 @木村恭時/横田ひろみ/畑田拓実/清田恵子/横島多美恵 (5金19:00 土15:00/19:00 日13:00/17:00 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2300 ☎劇団 0429-22-9376

演 12/13(金)～12/15(日)
E.G.O
@竹内鉄一郎 @本村尚敬 @宝田夏生/黒瀬直子/他 (5金19:30 土14:00/18:30 日17:00 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2300 ☎OFFICE W&D 03-3401-5043 ■発売中

演 12/20(金)～12/22(日)
劇団MMプリン
『ショック!!カーテンパラダイス』
@東MMプリン @平林博美/山下多恵子/中井里香/木下深子/蔵谷昌鶴/他 (5金19:00 土15:00/19:00 日14:00/18:00 @前/〈全自由1200 当/〈全自由1500 ☎劇団 03-3204-1068

演 12/25(水)・12/26(木)
QTproject
『Boxing Day～それぞれが、それぞれの～』
@東アクティアイテル @多田修/笠井美奈/大日向美名子 (5)19:30 @後払い ■劇団 080-51-11734

パナソニック・グローブ座
新宿区百人町3-1-2
03-3360-1151 JR新大久保駅6分

演 11/6(水)～11/17(日)
沢田研二
『ACT宮沢賢治』
(5金6・11・12=18:30 日・7・13=15:00 土・14=15:00/18:30 @前/〈ロイヤルボックス10000 S7000 A5500 ペアシート4000 ☎SOGO東京 03-3405-9999 ■発売中

演 11/21(木)～11/26(火)
シェアード・エクスペリエンス・シアター
『テンペスト』
(5平19:00 祝14:00/18:00 26=14:00/19:00 日14:00 ※21・22=貸切 @前/〈A7000 B4000 ☎劇場 ■発売中 ※23(祝)14:00は扱いなし

夕 11/29(金)～12/1(日)
汎マイム工房
『七つの星のノクターン』
@あらい沢/神畑豊/中尾(ア)/金井圭介/市矢勇/他 (5金19:00 土日14:00/19:00 @前/〈自由(整理番号付)3500 当/〈自由(整理番号付)4000 ☎汎マイム工房 03-3993-9418 ■発売中
★人の孤独と出会いをテーマにした1時間45分の沈黙の遊戯。
©12/1(日)14:00 5組10名

セッションハウス
新宿区矢来町158 03-3266-0461
東西線神楽坂駅神楽坂方面出口1分

夕 11/10(日)
BAOBAB SYSTEM with NAF-NAF
『奴らに死を』
@国岡部正川/藤子/石川ふくろう @能城明子/遠藤時子/北村典子/鈴木秀城/戸塚みすず/安原徳 (5)16:00/19:00 @前/〈全自由2000 当/〈全自由2300 ☎NAF-NAF 030-434-6771

夕 11/17(日)
ASTRAL MOON
『月をめぐるアンビエントパフォーマンスの秘儀』
@KIN TAU/田島和枝/早乙女和実/吉沢勉/玉野酒市/都賀時野/フクダアツシ/大島栄美/他 (5)19:00 @前/〈全自由2800 当/〈全自由3000 ☎ギャラリー華紋(KAMON) 03-3354-9012

初 11/24(日)
アンサンブル・ゾネXクリスチーヌ・コーノトークセッション
『ダンス・トレーナーからみたヨーロッパのダンス・シーン』
(5)19:00 @前/〈全自由1000 ☎劇場

夕 12/8(日)
パフォーミング・アーツ Vol.2 ～ある挑戦～
『新宿カルメン情話』
@国田中潮美 @古屋俊子/鈴木久子/高山源太郎/月山つよし/原崎能成/北原希典/明石知也/他 (5)13:30/18:30 @前・当/〈全自由2500 ☎劇場

夕 12/13(金)
factory the P
>avoid note<
@東国部利良司 @浮気ひ/吉田美代子/白石明日紀/石田敦子/鈴木美紀子/他 (5)20:30 @前・当/〈全自由2500 (1ドリンク付) ☎factory the P 03-3318-5436 ■発売中

夕 12/14(土)・12/15(日)
マドモアゼルシネマ
『Hat Hat Caf'e vol.3』
@原伊藤直子 @原本安代/柳瀬真澄/マドモアゼルシネマ (5土18:00 日15:00/18:00 @前・当/〈全自由2500 ☎劇場

夕 ❶12/22(日) ❷12/23(祝)
『バレエ・パーティー』
(5)日15:00 祝16:00/19:00 ❶❷前/〈全自由1500 ❷前/〈全自由2000 ☎劇場

銀座小劇場
中央区銀座3-8-4新開会館B1F
03-3562-5510 地下鉄 銀座駅3分

演 11/8(金)～11/11(月)
劇団カグラザウルス
『水オルガン』
@東伊川良尊 @岩崎雄一/川井美夏/本木理恵/横田真理子/ひ吹一郎 (5平19:30 土15:00/19:30 日14:00/18:00 @前/〈全自由2300 ペア券4000 当/〈全自由2500 ☎カグラザ事務所 0424-87-2306

夕 11/12(火)・11/13(水)
藍鋼碧ソロマイムパフォーマンス
銀座小劇場プロデュース～10時劇場～
『アンモナイト・3』
@藍鋼碧 (5)22:00 @前・当/〈全自由1500 ☎GOOD MAN 03-3823-8898

夕 11/14(木)～11/16(土)
福岡慶子フラメンコ舞踊団
『ころ日』
@福岡慶子とその舞踊団/楠利天(g)/元井義雄(カンテ) (5)18:00 金14:00/18:00/21:00 土13:00/16:00/19:00 @前/〈全自由3500 当/〈全自由4000 ☎福岡慶子フラメンコアカデミー 03-3945-1642

初 11/17(日)
いわかね栄 語りの世界
『てぶくろを買いに』『最後の胡ろうき』
@新関新南 @田中川敏子(胡弓) (5)14:00/18:00 @前・当/〈全自由2500 ☎いわかね 0427-35-9159

夕 11/20(水)～11/24(日)
個性派組
『喜劇・スカポンタンと新入社員』
@森貞大祐 @大竹智子/すずきみち/関根康史/秋田宗好/他 (5平19:30 土14:00/19:30 日14:00/18:30 @前/〈全自由2300 当/〈全自由2500 ☎ZFACTORY 03-3993-9362 ■発売中
★「学生の頃と会えのギャップを感じちゃったりしてさぁ」がテーマ。
©10組20名(期間中有効)

初 11/25(月)
ジーコ内山劇場
『ドラゴンヘッズ』
@東クエンティン・ロドリゲス @勝田真治/中條広美/後藤理絵/ジーコ内山/高瀬広/他 (5)19:00 @前/〈全自由2200 当/〈全自由2400 ☎劇場

演 11/28(木)～12/1(日)
初谷誠のショート・ショート・ショー
『家族・家族・家族』
@国初谷誠 @寺田真紀/美/山田恭子/渡口郁夫/広瀬時絵子/金刺一二/他 (5平19:00 土14:00/19:00 日13:00/18:00 @前/〈全自由2000 学生1500 当/〈全自由2300 ☎劇場

銀座セゾン劇場
中央区銀座1-11-2銀座アプトル3F
03-3535-0555 銀座線京橋駅2分

演 10/18(金)～11/10(日)
『マスター・クラス』
@テレンス・マクナリー @サミー・ダラス・ベイズ @黒崎徹子/林正子/永石菊乃/山本義人/宮松恵冴/田原京寿 (5)水金18:30 火木日祝・11/4=13:30 土13:30/18:30 月・11/5=休 @前/〈S8000 A6000 BOX20000 シーンズシート2000 ☎劇場 ■発売中

演 11/12(火)
わたぼうし語り部コンクール
(5)18:30 @前/〈一般2500 小中高生2000 当/〈一般3000 小中高生2500 ☎わたりぼうし語り部コンクール実行委員会 03-3364-2140 ■発売中

演 11/22(金)～12/24(火)
『運如』
～われ深き淵より～
@石木真之 @高岡瑞穂一郎 @阪証生史/他 (5平・日・12/23=13:00 木13:00/17:30 金・11/26=13:00/18:30 土・11/23=12:00/17:00 12/19=17:30 11/25・12/2・10・16・17=休 ※11/26=13:00/18:30 12/6=18:30 @前/〈S9000 A6000 BOX25000 シーンズシート2000 ☎劇場 ■発売中

博品館劇場
中央区銀座8-8-11博品館8～10F
03-3571-1003 JR新橋駅4分

夕 11/4(月)～11/19(火)
『紳士は金髪がお好き』
@ジョセフ・フィールズ/アニタ・ルース (色)まこいずみ @中村博夫 @岡幸/高沙巴/大原ますみ/宮崎求/国山久/他 (5月金・5=18:30 水・19=14:00/18:30 木・12=14:00 土13:00/17:00 日13:00 4=15:00 @前/〈全席指定7500 ☎劇場 ■発売中

夕 11/22(金)～11/24(日)
『OH! MISS PRESIDENT』
@東国原劇団/大介 @田代高/池田珠典/藤坂マリ/他 (5金19:00 土13:00/17:00 日13:30 @前/〈全席指定5000 ☎劇場 ■発売中

演 11/27(水)～12/1(日)
NLT
『たそがれてキッチン』天使が通りすぎた～夫婦たち～
@アラン・エイクボーン @宮田慶子 @川瑞貴二/木村真里/倉石功/伊東弘美/郡まかおり/他 (5)水金19:00 木土14:00/19:00 日13:00/17:00 @前/〈全席指定5000 ☎劇場 ■発売中

夕 12/20(金)～1/5(日)
『水色時代』
@やぶうち優 @三ツ矢雄二 @長沼誠士/秋山純/宝内冬紀/根本雄大/根本誠人/他 (5)11:00/15:00 12/20～17:00 12/24=16:00 12/27・1/3=12:00 12/30～1/2=休 @前/〈全席指定5000 ☎劇場 ■発売中

夕 1/9(水)～1/26(日)
『THE CLUB』
@妹名由梨/瀬戸内美/八宮沙巳/朝倉じゅん/室町あかね/他 (5平14:30/19:00 土13:00/17:00 日祝14:30 9・23=19:00 ※18=売切 @前/〈全席指定7500 ☎劇場 ■発売中

新橋演舞場
中央区銀座6-18-1
03-3541-2600 地下鉄東銀座駅2分

演 11/1(金)～11/25(月)
十一月新派特別公演
『明治花の写真館』
@原島雅文 @紅宇宙 @水谷八重子/波乃久里子/北大路欣也/根本孝明/他 (5)1:30/16:30 @前/〈一等12000 二等8000 三階三等A3000 三階三等B2000 桟敷13000 ☎劇場 ■発売中

演 12/1(日)～12/25(水)
『夫婦善哉』
@藤田作之助 @上井行夫 潤色=土井裕子 @中川彩 @林与一/藤山直美/他 (5)1:30/16:30 @前/〈一等12000 二等8000 三等A3000 三等B2000 桟敷13000 ☎劇場 ■発売中

プディストホール
中央区築地3-15-1築地本願寺内
03-3248-0798 日比谷線築地駅3分

演 11/7(木)～11/9(土)
aiかんばに～
『もしもし』
@東小野真一 @広世克則/池田一成/は葉子/永山豊志江/大沢やかり/塚越由美/他 (5木19:00 金15:00/19:30 土14:00/18:00 @前/〈全自由2500 当/〈全自由3000 ☎aiかんばに～ 0423-68-1199

演 12/23(祝)～12/26(木)
『THE RATS 鼠たち』
@アガサ・クリスティ @吉川徹 @三浦時音/本間仁/関原一美/荻原昭/他 (5平19:00 祝17:00 @前/〈全席指定4000 ☎ケイダッシュステージ 03-3714-4551 ■発売中

日生劇場
千代田区有楽町1-1-1
03-3503-3111 JR有楽町駅8分

初 11/26(火)
日生劇場舞台フォーラム '96
『オペラの創造』
バネラー 鈴木敬介(実出家)/若林茂熙(美術デザイナー)/吉井清雄(照明デザイナー)/渡辺圭子(衣装デザイナー)/小澤哲家(舞台監督) (5)18:00 @無料 ■劇場

夕 12/7(土)～1/31(金)
劇団四季
『エビータ』
@美利優大 @●12月分平18:30 日祝13:00 7=17:30 14・21=13:00/17:30/18:30 =14:00 9・16・17・24・31=休 @●1月分平18:30 土・5=13:00/17:30 日13:00 祝・3・4=14:00 月・1・2・24=休 @ウィークデイマチネ 12/11・19・26・97.1/8・16・23・29・2/6・13=14:00 @前/〈S10000 A8000 B5000 C3000 ※ウィークデイマチネ 前/〈S9000 A7000 B4000 C2000 ☎四季 045-903-1521 ■発売中

東京宝塚劇場
千代田区有楽町1-1-3
03-3591-1711 JR有楽町駅8分

演 11/2(土)～11/28(木)
宝塚歌劇花組
『ハウ・トゥ・サクシード』
@真矢みき/純名里沙/愛華みれ/風月たき/他 (5平13:00/17:30 祝・4・28=11:00/15:30 5・8・11・18・22・26=13:00 2・9・16・23=17:30 15=休 @前/〈A6500 B3500 C2500 D1100 ☎劇場 ■発売中

演 12/2(月)～12/26(木)
宝塚歌劇雪組
『虹のナターシャ』『La Jeunesse!』
(5)2=17:30 3・4・6・11・12・17・18・19・25=13:00/17:30 日祝11:00/15:30 5・9・16・20・24=13:00 10=13:00/18:00 13=休 ※7・21=13:00 14・19=17:30 @前/〈A6500 B3500 C2500 D1100 ☎劇場 ■発売中

演 1/2(木)～1/31(金)
『細雪』
@谷崎潤一郎 @岡田一夫 潤色=堀越真 @水谷幸夫 @姿麻千晃/八千草薫/多田川裕美/熊谷真実/他 (5月・3・8・10・16・22・24・28・30=12:30/17:30 土祝12:00/17:00 日12:00 2=13:30/17:30 4・23・31=12:30 17・29=休 @前/〈A12000 B7000 C3000 D1200 ☎劇場 ■11/15(金)/A(03) B(04)

芸術座
千代田区有楽町1-2-1東京会館4F
03-3591-2333 地下鉄日比谷駅3分

演 10/1(火)～12/28(土)
『放浪記』
@岡田一夫 潤色=三木の り平 @真光子/有馬稲子/山本陽子/市川猿/他 (5●11月分火木12:30/17:30 水金12:30 土祝11:30/16:30 日・11/4=11:30 10/15・11/6=17:30 月・10/31・11/1・2・5=休 ※売切れ有り ●12月分 水金12:30 木・3・17=12:30/17:30 土祝・1=11:30/16:30 日・28=11:30 10=17:30 月休 @前/〈A12000 B5000 ☎劇場 ■発売中

演 1/2(木)～2/18(金)
『恋忘れ草』
@十朱幸代/根本孝明/石黒賀/野川由美子/他 (5●1月分 火木12:30/17:30 水金12:30 土日・3=11:30/16:30 2=13:00 月・1=休 @前/〈A11000 B4500 ☎劇場 ■12/4(水)/A(03)B(04)

帝国劇場
千代田区丸ノ内3-1-1 帝国ビル1F
03-3213-7221 JR有楽町駅7分

演 11/2(土)～11/28(木)
『芝櫻』
@有吉佐和子 @小幡欣治 @紘井良明 @浜木綿子/中条きよし/大空真弓/中真千子/丹阿弥谷津子/他 (5)4・7・13・15・18・21・27=12:30/17:30 土祝・10・24=12:00/17:00 6・8・11・20・22・25・28=12:30 4・17=12:00 2=13:00 14=休 @前/〈S12000 A7500 B3500 ☎劇場 ■発売中

演 12/2(月)～12/28(土)
『女たちの忠臣蔵』
@梅田晴夫/新石井ふく子 @迎地内淳子/波乃久里子/長山藍子/山村聡/他 (5)12:00/17:30 4・6・9・12・15・20・23・26・28=12:00 2=13:30 18=休 @前/〈S12000 A7500 B3500 ☎劇場 ■発売中

演 1/2(木)～1/29(水)
『徳川の夫人たち』
@古屋信子/秋元松代 @堀越真 @北村文典 @山田五十鈴/池内淳子/西郷輝彦/片平なぎさ/他 (5)火・9・23・27=12:30/17:30 土祝・3・12・19=12:00/17:00 2=13:30 5・26=12:00 6・8・10・13・17・20・22・24・29=12:30 16=休 @前/〈S12000 A7500 B3500 ☎劇場 ■11/26(火)/S(02) A(03) B(04)

定期公演館以外

夕 12/22(日)～12/28(土)
飛行船
『シンドバッドの大冒険』
●よみうりホール(千代田区有楽町1-11-1そごう内) 03-3231-0551 JR有楽町駅2分
(5)10:30/14:00 日14:00 ※25・27=貸切 @前/〈S4500 ☎飛行船 03-5489-0341 ■11/9(土)/S

山の手線内

赤坂プレイBOX
港区赤坂8-12-16蓬莱ビル1F
03-3478-4719千代田線乃木坂駅7分

演 11/23(祝)・11/24(日)
越後屋
『シンプル・ライフ』
@田中賀 @原岡誠/谷岡とらじ @赤萩一大/岩崎智美/岡部英樹/他 (5土14:00/19:00 日

BATTLE No.5
タコツボ
ビバ・リ・ビルズ
ハヤシシンゴ 作
ゲキダン 脳髄・写真館
December,
12(F) 6:30
13(F) 6:30
14(S) 1:30, 6:30
15(S) 1:30, 6:30
～OPEN～
ロッポンギ ロ
劇団TEL→03-(3369)-3764 (田中)予約OK,
前、¥1,999 当、¥2,001
At六本木キャラメル

私の観劇計画 3 [作・演出家]西島明の場合 8

野田秀樹の戯曲は、読んでもなかなかすぐ飽きてしまい最後まで読み通したためしがない。シェークスピアも然り。やはり登場人物の多い芝居は、役を覚えるのが精一杯でなかなかストーリーにまで入っていけないのだ。そんな私だが、シェークスピアの作品で一つだけ最後まで読むことのできたものがある。「テンペスト」。テンペストは嵐という意味らしい。「ロメジュリ」や「マクベス」は途中で挫折したのにたいして「テンペスト」だけが読破できたのだろう。「テンペスト」は実にとうとこころのない話だった。なんか厨があって、最後は青空だけ、みたいな。いつか自分もやってみたいと実は密かに思っている。シェークスピアの舞台は中学校の芸術鑑賞教室での「ベニスの商人」しか観たことがないので、シェアード・エクスペリエンス・シアターは行こうと思う。

以前、西武のコミュニティーカレッジで勅使河原三郎座談会みたいなものがあり、行ったことがある。そこで、勅使河原があまりに健康的で、しかも話好きだったのには驚いた。あのストイックな舞台、そして骨とか空気とかを追求している人、といったイメージからはかけ離れた饒舌ぶりだった。ダンサーは基本的に明るく、そして健康でないといけないらしい。まるで、鬱々とつう向き加減では踊れない。勅使河原三郎+KARASはずいぶんとキャリアが

新宿文化センター
新宿区新宿6-14-103-3350-1141
地下鉄 新宿三丁目駅 8分

小ホール
演 11/27(水)～11/30(土)
大連京劇団
※Aプロ=27・29(18:30)30(14:00) Bプロ=28・30(18:30)29(14:00) ①水休18:30 金土14:00/18:30 ㊐前／S7000 A5000 B3000 ☎オーロラ・オーパル社 アジア文化事業部03-3545-8538 発売中

演 12/27(金)
S&Bカンパニー
『エンターテイメントシアター』
出高橋坂知矢/藤枝一郎 ㊎S＆Bカンパニー ①18:30 ㊐当／全自由500 ☎野坂048-668-4520

シアターサンモール
新宿区新宿1-19-10地下1F
03-3352-5577 丸ノ内線
新宿御苑前駅大木戸門側出口 5分

演 10/30(水)～11/10(日)
ショーマ
『極楽トンボの終わらない明日』
出高橋いさを 脚小野寺益志/他 ①平19:30 土祝14:00/19:00 日・4＝14:00 ㊐前／全席指定3800 ☎ショーマ03-3464-2385 発売中

演 11/15(金)～12/9(月)
惑星ピスタチオ
『Believe』
出西田聖志 シャトナー 脚鈴村大和/鶴岡善之輔/佐々木敏之介/他 ①月水金19:30 木13:00 土祝17:00 日15:00 火休 ㊐前／全席指定3800 ☎惑星ピスタチオ 06-545-1546 発売中

演 12/10(火)～12/23(祝)
木冬社
『火のようみさみしい姉がいて'96』
出高森水純美 出藤江敦三/畠山文枝/松本典子/中村美代子/安田正利/他 ①平18:30 日祝・12・18・21＝14:00 14・19＝14:00/18:30 ㊐前／全席指定5000 ☎木冬社03-5375-5895 発売中

演 1/10(金)～1/22(水)
『King Lear/リア王』
脚シェイクスピア 演瀬山民也 出坪内一郎/西本裕行/勝部演之/陰大介/後藤加代/他 ①平18:30 水土日祝13:30 ㊐前／全席指定6000 ☎安澤事務所 03-5378-6620 11/15(金)／④4209 全席指定

SPACE 107
新宿区西新宿1-8-5
03-3342-0107 新宿駅5分

演 11/7(木)～11/10(日)
PUCHI-KEKA(MANOEUVERS)
『ソーダポップの悪口』
出高田麻由真／峰岡山口千晴/阿本徳彦/鈴木淳一郎/福島能治/大西智子/他 ①平19:30 土15:30/19:30 日13:00/17:00 ※土15:30はあまい付 ㊐前／全席指定2700 ☎オオスガ 03-3901-0781 発売中

演 12/17(火)～12/19(木)
shampoo hat
『靴』
脚赤坂万次郎/あのわよしこのり/児玉貴志 ①19:00 ㊐前／S3000 当／全自由3500 ☎児玉 03-3794-7791

演 11/7(木)～11/10(日)
『ラフカット'96』
脚鈴木勝秀/じんのひろあき/ケラリーノ・サンドロヴィッチ 演瀬戸雅奈之 ①平19:00 土14:00/19:00 日13:00/17:00 ㊐前／全席指定3200 ☎劇場 発売中

演 11/25(月)～12/8(日)
『もう一度、ボギー』
PLAY IT AGAIN,SAM
脚ディ・カン 演岡崎平哲郎/御小堺一晃/琵谷知子 ①平19:00 水14:00/19:00 土13:00/18:00 日14:00 ㊐前／全席指定6500 ☎アイランズ 03-3797-7836 発売中

演 12/22(日)～12/27(金)
リリパット・アーミー
『ボルドーの雫』
脚鄭かきえふ ①19:00 金15:00/19:00 祝14:00/18:00 ㊐前／全席指定3300 当／全席指定3500 ☎中島らも事務所 06-944-2696 発売中

紀伊國屋サザンシアター
渋谷区千駄ヶ谷5-24-2タイムズスクエア ビル内
03-5361-3321 新宿駅新南口5分

演 11/9(土)～11/24(日)
地人会
『ロミオとジュリエット』
脚W. シェイクスピア 演木村光一 出風田 慎/秋月聖恵/後藤加代/宮野真保之/松下谷桂子/他 ①月火金・9＝18:30 水木日祝・24＝13:30 16＝13:30/18:30 ※12・22＝昔切 ㊐前／全席指定4500 ☎地人会 03-3354-1279 発売中

演 11/27(水)～12/6(金)
岡部企画
『お俠』
出国岡部博太 脚夏木マリ/旺なつき/武正忠明/宮田安生/三上伸子/他 ①平19:00 土・12/4＝14:00/19:00 日14:00 ㊐前／全席指定6000 ☎岡部企画 03-3583-3951 発売中

演 12/12(水)～12/15(日)
グーフィー&メリーゴーランド
『ESTOY AQUI』
脚原片祐介 出久世然弘／土村礼美／矢吹亮／四球康利／他 ①平19:30 土14:00/19:00 日13:00/18:00 ㊐前／全席指定3000 ☎グーフィー&メリーゴーランド 03-5722-9642 発売中

演 12/18(水)～12/27(金)
大人計画
日本総合悲劇協会
『ドライブイン・カリフォルニア』
脚岡部尚文/尾スズキ 出阿部サダヲ/宍戸美和公/佐藤隆太/荒川良々/他 ①平18:30 水土日祝13:30 ㊐前／全席指定6000 ☎安澤事務所 03-5378-6620 11/15(金)／④4209 全席指定

ピブランシアター
新宿区新宿2-8-1新宿セブンビルB1
03-3350-7922
丸の内線新宿御苑前駅 1分

演 11/9(土)・11/10(日)
携帯万能カプセル
『KBCのBBQ』
脚可野精 ①土19:30 日14:00/18:00 ㊐前／全自由2500 当／全自由2800 ☎ホリプロダクション 03-3490-4611 発売中

SPACE ZERO
渋谷区代々木2-12-10
03-3375-8741 JR新宿駅南口5分

演 11/7(木)～11/10(日)
『ラフカット'96』
脚鈴木勝秀/じんのひろあき/ケラリーノ・武新宿駅すぐ
出高田大島信久 脚谷幸雄子/鳴上智子/杜山敏正/他 ①19:00 ㊐前／全自由(開間中有効)2000 ☎吹きだまり 03-3268-5049 発売中

定期公演館以外

初他 11/8(金)～11/27(水)
現代演劇ポスター展「66/'96」
●パークタワーギャラリー1(新宿区西新宿3-7-1) JR新宿駅南口12分 パークタワーIF
①11:00～19:00 ㊐無料 ☎パークタワーアートプロダクション 03-5322-6633

演 11/9(土)・11/10(日)
帯津千春・森玲子ソロリサイタル
『Sweet Sweet 4 ～Red Bridge～』
●バンブルムス(新宿区新宿3-12-12 吉田ビル2F) 03-3341-9288 JR新宿駅東口15分
出高田郁津千春 出森玲子 ①土19:30 日14:00/18:30 ㊐前／全自由2000 当／全自由2500 ☎Sweet企画 03-3336-4475

初他 11/9(土)～12/15(日)
人形劇場ブーク公演
『はれとまどきふた川やさいお城』
●ブーク人形劇場(渋谷区代々木2-12-3) 03-3379-0234 JR新宿南口7分
脚矢玉四郎 出野田牧史 演高屋野敏 出緒井勝美 ①1/9(土)・11/17(日)・23(祝)・12/1(日)・8(日)・14(土)10:30/14:00 11/10(日)・24(日)・12/15(日)10:30 11/16(土)・30(土)・12/7(土)15:00 ㊐前／全自由2900 ☎ブーク 03-3370-3371

演 11/17(日)～12/19(木)
吹きだまり
『ポット ドリーム セット』
●ミニホール新宿Fu-(新宿区歌舞伎町2-45-5 永谷ビル1F) 03-3232-1251 西

初他 11/20(水)
植田裕一
植田裕一ソロライブ〈多重人格ショー〉『性』-あなただけが試田鉄矢でよかった。-
●ミニホール新宿Fu-(新宿区歌舞伎町2-45-5 永谷ビル1F) 03-3232-1251 西武新宿駅すぐ
出植田裕一(ケワロとりふたり) ①19:20 ㊐前／当／全自由1000 ☎スタジオ佳 044-434-8401
★ショー！！ 作曲家・誉光作小唄の中の他人数十人と贈る、ショー！ ◎15単30名

演 11/22(金)～11/30(土)
燃
『普通の家庭』シリーズ・その2『居間(リビング・ルーム)』
●代々木パオ(渋谷区代々木1-4-3) 03-3379-5082 JR代々木駅5分
脚鈴木正光 演手塚敏夫 出尾内博/佐倉朗/宮崎義人/香取亮秀/横山つや/他 ①平19:00 水土・11/18＝14:00/19:00 日14:00 ㊐前／全自由2500 当／全自由2700 ☎劇場 発売中

演 11/26(火)～12/7(土)
『三好家の引っ越し』
●新宿アイランドホール(新宿区西新宿6-5-1) 03-5323-2141 JR新宿駅西口8分
脚鵜内謙介 演鳴田裕介/清田雅臣 ①平19:00 土日14:00/19:00 ※7＝14:00 ㊐前／全席指定4000 当／全席指定4500 ☎プロツー・カンパニー 03-3237-1781 発売中

演 12/7(土)
劇団ズーズーC 招待
『さよなら裸親子』
●ミニホール新宿Fu-(新宿区歌舞伎町2-45-5 永谷ビル1F) 03-3232-1251 西武新宿駅すぐ
出ひろの子 演ひろの新子 演不破大輔 ①19:00 ㊐前／全自由2300 当／全自由2500 ☎事務所 03-5300-6576
★アンダラのオフェリアひろの新子がダイナミック一人芝居に挑む！ ◎5名(期間中有効)

演 11/23(土)～11/30(土)
『銀河鉄道の夜』
イーハトーボの音楽劇
脚宮沢賢治 脚能祖将夫 出白井晃 出伊崎充則/石村美果/清水明彦/さねよしいさ子/赤星昇一郎/他 ①火休14:00/19:00 水金19:00 土日13:00/18:00 祝18:00 月休 ㊐前／S6000 A5000 ☎劇場 発売中

♪ 1/3(金)～1/15(祝)
『フォービドゥン・ブロードウェイ'97』
①15:30 問い合わせを ☎ガデェッセイ 03-3408-0331

青山円形劇場
渋谷区神宮前5-53-1こどもの城内
03-3797-5678 地下鉄表参道駅8分

演 10/28(月)～11/12(火)
青山演劇フェスティバル～演劇祭笑引1996～
『笑の大学』
出三谷幸喜 演山田和也 出西村雅彦/佐藤究五 ①平19:00 木・2＝14:00/19:00 日祝・4・12＝14:00 5＝休 ㊐前／全席指定5000 ☎劇場 発売中

演 12/15(日)～12/26(水)
『a la carte』
～役者と音楽家のいるレストラン
出西白井晃 演吉澤耕一 脚鴻泉浩子/藤山泰/他 ①平・25～19:00 土祝14:00/19:00 22＝14:00 ㊐前／全指定5000 ☎劇場 11/10(日)/(S)4212 全席指定

PARCO劇場
渋谷区宇田川町15-1パルコパート1
03-3477-5858 JR渋谷駅5分

演 11/8(金)～11/21(木)
『シャドー・ランズ』
～ジョイ、みんな影にすぎないのだから～
出ヴィリアム・ニコルソン 演岡山民也 出津島山正樹/倉野章子/内藤武敏/平松慎吾/阪梅名取幸枝/他 ①平19:00 水土・21＝14:00/19:00 日14:00 18＝休 ㊐前／S6000 R・U・P03-3372-6262 発売中

初他 11/22(金)～11/24(日)
志の輔
『らくご新古典の世界』
①平祝19:00 日14:00 ㊐前／全指定3800 当／全指定4000 ☎オフィスはたるいか 03-3470-2054 発売中

♪ 12/4(水)～12/20(金)
『美女とトークン、マヨネーズ』
脚戸部正宏 演中村鹿史 出鈴木亜美/他 ①平19:00 土・11・18＝14:00/19:00 日14:00 9＝休 ㊐前／全席指定7000 ☎劇場 発売中

演 12/21(土)～12/24(火)
ラヴレーターズ
X'MAS SPECIAL
出上川隆也/鈴木麻奈美(土日) 加藤健一/久野綾希子(月) 内田紳一郎/黒田臨美(火) ①土19:00 日17:00 月14:00/19:00 火19:00 ㊐前／全席指定3000 当／全席指定3500 ☎劇場 12/2(月)/全席指定

演 1/7(火)～1/26(日)
『真夜中のパーティ』
出マーク・クロージャ 演瀬戸井陽治 出加藤大輔/金子智子/手塚とおる/田中実/風工健幸/他 ①平19:00 水土・24＝14:00/19:00 日祝14:00 ㊐前／S7000 A5000 ☎劇場 発売中

PARCO SPACE PART3
渋谷区宇田川町14-53パルコパート3
8F 03-3477-5905
JR渋谷駅八チ公口 5分

演 10/12(土)～11/10(日)
NODA・MAP
番外公演『赤鬼』
脚高田郁由美/柴幸男/藤田貴大/段田安則/アンガス・バーネット ①平・12＝19:00 水土15:00/19:00日祝14:00 13＝14:0/18:00 月休 ㊐前／全席指定6500 ☎NODA・MAP 03-3797-7990 発売中

シアターコクーン
渋谷区道玄坂2-24-1Bunkamura内
03-3477-3244 JR渋谷駅7分

演 10/26(土)～11/10(日)
『零れる果実』
●劇川バージョン 演能川幸雄 脚勝村政信/森口瑤子/田村翔子/他 ●佐藤バージョン 脚佐藤信 出勝村英介/手塚とおる/山下裕子/他 ①●10/26・29・31・11/2・6・8＝19:00 10/27・11＝13:00 11/4・10＝18:00 11/9＝14:00 11/5＝休 ❷10/26・11/2＝14:00 10/27・11＝18:00 10/28・30・11/1・7・9＝19:00 11/4・10＝13:00 11/5＝休 ㊐前／S3000 A3500 プレーンセット券・前／S4000 A3000 ☎劇場 発売中

♪ 1/6(月)～1/20(月)
TAP DOGS
①平19:00 土祝14:00/19:00 日14:00 13＝休 ㊐前／S10000 A8000 ☎チケット・チケットセンター 03-5453-8383 発売中

渋谷シアン・シアン
渋谷区宇田川町19-5山手教会地下
03-3462-0641 JR渋谷駅5分

演 11/7(木)～11/12(日)
ネオヴォネレイター・プロジェクト
『POLAR STAR』
出東大西一郎 出安部典子/清滝美保/他 ①平19:00 土日14:00/19:00 ㊐前・当／2500 ☎事務所 03-5499-1126

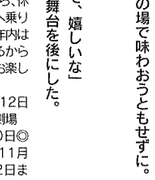
演 11/15(金)～11/17(日)
アラン・サムセ
『あの頃の行進曲』
出国谷元晴 演国谷正吉 出金原春香/他 ①金19:00 土日14:00/19:00 ㊐前／全自由2500 ☎劇場 発売中

演 11/18(月)～11/21(木)
イッセー尾形
『イッセー尾形のとまらない生活』
①19:00 ㊐前／全自由3000 ☎劇場

演 11/27(水)・11/28(木)
立見席
『仁義なき結婚式』
出高畑奥子一郎 出金正浩/他 ①19:00 ㊐前／全自由2500 ☎劇場 発売中

演 11/29(金)～12/2(月)
むこん劇かんぱにいとその仲間たち
①平19:00 土日13:30/19:00 ㊐前／全自由2800 ☎劇場 発売中

演 12/4(水)～12/8(日)
演劇企画集団66
『にしむくさむらい』
出阿纏俊 演古林逸朗 ①平19:00 土日15:00/19:00 ㊐前／全自由2800 ☎事務所 044-722-2464 発売中



にしむくさむらい　東京公演を終えたら、休む間もなく大阪へ乗り込む「笑の大学」。年内は全国を廻っているから各地のファンはお楽しみに。
『笑の大学』11月12日まで◎青山円形劇場 11月15日～20日◎近鉄アート館　11月22日～12月12日まで全国14カ所で地方公演

西村雅彦の今月の喜怒哀楽 8

喜の巻

久しぶりに舞台に立った。それは、新星日本交響楽団との、クラシックコンサートで、第二部では『ピーターとレストラン』という音楽物語の語りをしたのだった。

二十人の聴衆を前にして、とても素では立っていられず、以前テレビの仕事で『マエストロ』をやったときの「指揮者」として第二部の解説を演じ切った。なにせ、登場したとたん、はっきり自覚できる程、足はふるっていたし、喋りもぎこちなかった。何らかのキャラクターを持ち込んで臨むしかなかった。

第二部の語りは、場の雰囲気にも慣れ、いくらかリラックスして自分なりに楽しむことができた。

――こう文章にしてみると、何気ない時の流れのひとコマのようだが、否、その実、とても厳しい攻めぎ合いというか、りっぱな戦いがそこにはあったのだ。

楽屋員の一人一人から、失敗したら許さないぞ、私達はすごいのよ、エッヘンみたいな空気が充分に伝わってきて、「なんだかなあ」と思いながらも、二十代ではかりもいられないぞ」と、気も引き締め、孤軍奮闘していたわけである。

そんな四面楚歌の状況にもめげず、ぎこちない素に戻っての挨拶も終わり、モーツァルトの『ジュピター』で幕を開けた。

僕は、遣り遂げた充実感で震えてきた。

（まして、『ジュピター』は僕のリクエストした曲だったから尚更だ）心も震えていた。

この気持ちを楽団員の方々と分かち合おうと思った。しかし、彼らは手際よく自分の楽器を持ち去り、帰って行ったのだ。せっかくのこの余韻をその場で味わおうともせずに。

ああ、何てクールな人達。

僕はただひとり、

「やった、やった、終わったぞ、嬉しいな」

と、心の中ではしゃいでから舞台を後にした。

渋谷公園通り劇場
渋谷区宇田川町3-5リカビルB1
03-3780-1200 渋谷駅5分

初他 11/1(金)～11/22(金)の毎週(金)
金曜パンチライン
①インパクト/はりけーんず/とっから小僧/プリオ/他 ①19:30 ㊐前／自由(整理番号付)1500 ☎劇場 発売中

初他 11月の毎週(木)
THIS
司会13OR ※一部17:30～18:30 休憩 二部19:00～ ①17:30 ㊐前／自由(整理番号付)800 ☎劇場 発売中

初他 11/11(月)・11/18(月)・11/25(月)
雨上がり決死隊
月曜日のスメ
①19:00 ㊐前／自由(整理番号付)2000 ☎劇場 発売中

初他 11/13(水)
太木こだま・ひびきライブ
①19:30 ㊐前／自由(整理番号付)2300 当／自由(整理番号付)2500 ☎劇場 発売中

初他 11/16(土)
インパクト単独ライブ96秋
『SANNNIN』
①インパクト ①19:00 ㊐前／自由(整理番号付)2200 ☎劇場 発売中

初他 11/17(日)
サテライトパンチライン
①15:00 ㊐前／自由(整理番号付)1500 ☎劇場 発売中

初他 11/17(日)
オンパレードパンチライン
①18:00 ㊐前／自由(整理番号付)2000 ☎劇場 発売中

初他 11/20(水)
はりけ～んず《SHA-GO》
①19:00 ㊐前／自由(整理番号付)1500 ☎劇場 発売中

初他 11/23(祝)・11/24(日)
渋谷系HYPER WA CHA CHA LIVE
①祝18:00 日15:00/18:00 ㊐前／指定2500 自由(整理番号付)2500 ☎劇場 発売中

初他 11/26(火)
平成純情派コメディー『島根絵館』
①19:00 ㊐前／自由(整理番号付)1000 ☎劇場 発売中

初他 11/29(金)
極楽とんぼトークライブ
Night in LITTLE BITCH-MAN
脚梅本とんぼ ①19:30 ㊐前／自由(整理番号付)1000 ☎劇場 発売中

初他 11/30(土)
トミーズ雅席
出トミーズ 他 ①18:30 ㊐前／自由(整理番号付)2200 ☎劇場 発売中

EAST GALLERY
渋谷区東3-24-7
03-5466-1140 JR恵比寿駅3分

演 11/8(金)～11/10(日)
サードクォーター
『昭和の絵本』
脚仁野旭社 演鳴吉 脚時井洋介/立花波平/堀本昌孝/藤田祥央/清水平介/他 ①金19:00 土14:00/18:00 日14:00 ㊐前・当／全自由2000 ☎アトリエ・コクト一 03-3223-9559

夕他 11/20(水)～11/24(日)
ダンスカンパニーNomade～s
『-SIDE BODY-並んで歩くからだ』
①水休19:30 金20:00 土15:00/20:00 日15:00 ㊐前／指定3500 スタンディング2800 ☎ノマドオフィス 03-3828-4858 発売中

夕他 11/28(木)～12/4(水)
東京オレンジ
『SCORPION』
脚鴻巣山仁一 脚野雅人/対馬陽子/泉晶二/真野明日人/北沢聡/他 ①平19:30 土日15:00/19:30 ㊐前／自由(整理番号付)2500 ☎東京オレンジ 03-5272-8545 発売中

夕他 12/6(金)～12/8(日)
北村明子/野口暁
『ダンスの誘惑装置』
出北村明子/前島弥志子/野沢英代/赤井美香/野口暁/小野沢真穂 ①金19:00 土14:00/19:00 日16:00 ㊐前／自由2500 当／自由2800 ☎WILD&HONEY, Inc 03-3301-2137 発売中

夕他 12/21(土)～12/23(祝)
The unit of an imaginary motive vol.2
『虚数の夜 vol.2』
出国谷元晴 出石坂石登喜彦/高橋尚子/池田素子/古国井真見/他 ①土19:00 日14:00/17:00 祝14:00 ㊐前・当／全席指定3800 ☎トキコード一東京 03-3498-9999 発売中

定期公演館以外

演 11/1(金)～11/10(日)
『ナイト・コーラル A NIGHT CHORAL』
～夜の聖歌隊～
●シアター・D／渋谷区宇田川町32-7 チトセビル5F) 03-3463-6004 渋谷駅5分
出国瀬雄雲次郎 脚安和里恩 出大竹一重/岩手太郎/十日市秀悦/鈴木佳知/三野友香子/他 ①平19:30 土祝14:00/19:00 日・4＝14:00 ㊐前／全自由3200 当／全自由3500 ☎ニュースタッフエージェンシー 03-3476-6052 発売中

演 11/12(火)～11/20(水)
外波山文明ひとり芝居/エロス・パフォーマンスD一座
『四畳半襖の下張り』他
●シアター・D／渋谷区宇田川町32-7 チトセビル5F) 03-3463-6004 渋谷駅5分
出坂巻敏人 脚外波山文明 ①平17:00/20:00 日14:00/17:00 ㊐前／全自由2800 当／全自由3000 ☎ニュースタッフエージェンシー 03-3476-6052 発売中

演 11/27(水)～12/3(火)
『ジェームズ・ボンテージは二度死ぬ』
●シアター・D／渋谷区宇田川町32-7 チトセビル5F) 03-3463-6004 渋谷駅5分
出国瀬音緑美夫 脚夜子/他 ①19:00/21:00 ㊐前／全自由3500 当／3800 ☎ニュースタッフエージェンシー 03-3476-6052 発売中

演 ❶11/16(土)・11/17(日) ❷11/27(水)～12/1(日) ❸12/14(土)・12/15(日)
劇団青年座
❶『火星からの贈り物』 ❷『恋泊のなかで眠るもの』 ❸『おえん-人形燃やそ』
●青年座劇場(渋谷区富ヶ谷1-53-12) 03-467-0439
❶脚井本由紀 脚鵜沢明寺誠 出上屋美穂子/大家仁志/横畑悦夫/平尾仁彦/井上夏実/他 ❷脚鴻路井清美 ❸脚竹内勇太郎/芳村伊之助 脚坂原伸世 出高本武江/島井均子/他 ①平19:00 土14:00/19:00 日14:00 ❶❷6枠／一般3500 高校生以下2000 ❸前／全席指定3500 ☎青年座 03-5478-8571

初他 11/30(土)
SNEOQUIMADE
『ショーダウン～雨の日に叶うこと～』
●原宿RUDO(渋谷区神宮前1-15-2) 03-3403-0123 JR原宿駅5分
出nicon/MACARON/藤田貴士/佐藤智恵/西島ゆたか/根山和久/諸見里元清/他 ①18:45 ㊐前・当／全自由2500 ☎スネオネキメイド 03-5386-3402
★演劇、音楽、絵画…。スネオネキメイドはルネッサンスです。 ◎5単10名

演 12/7(土)
PARMANENT Monkey's
『Happy Game!』
●渋谷ON AIR WEST(渋谷区円山町2-3) 03-5458-4646 JR渋谷駅7分
出ヤンバル・ガーデン・ルーム JR恵比寿駅5分
脚高宮沢信夫 出スチャダラパー/他 ①平19:00 土15:00/19:00 日14:00/18:00 ㊐前／全席指定4500 当／全席指定4800 ☎加盟地再生事業団 03-5454-0545 発売中

池袋大塚

文芸坐ル・ビリエ
豊島区東池袋1-43-4
03-3971-3348 JR池袋駅5分

演 11/8(金)～11/10(日)
『ラルゴが訪ねてきた』
脚高橋ルミ 中江敦 出保坂朋子/出月勝彦/鈴寺千広/Robert.K ①平19:00 土15:00/19:00 日14:00/18:00 ㊐前／全自由2000 当／全自由2200 ☎いでつき 0423-81-5478

夕他 11/15(金)～11/17(日)
望月章マイムプロジェクト
『ドリアン・グレイの画像』
脚オスカー・ワイルド 脚鴻月章 ①金18:30 土日14:00/18:30 ㊐前／3200 ※当日券は残席ある日のみ発行 ☎真野 0422-49-4166

演 11/19(火)～11/24(日)
演劇組織 夜の樹 招待
貫洛迷いつめくさの花の敗列の果て』
脚原田岡 脚鎌田修二/大谷拓平/鴻巣恵津子/田部誠二/古山輝治/他 ①火水金19:30 木15:00/19:30 祝日15:00/19:00 ㊐前／全自由1800 当／全自由3000 ☎夜の樹 03-3871-4655
★劇場の中で生き生きと立ち上がるしたたかで新しい貫治の劇。 ◎10単20名(期間中有効)

演 12/6(金)～12/8(日)
劇団仮眠室
『なかよしハウス』
脚原村上文太郎/佐々木水無子 ①金19:00 土15:00/19:00 日13:00/18:00 ㊐前／1500 当／1700 ☎劇団 03-5375-0179

演 12/9(月)・12/10(火)
ひろ新子 招待
ひとり芝居『わたしの白い森』
脚鴻巣曜白 ㊐ひろ新子 演不破大輔 ①19:00 ㊐前／全自由2300 当／全自由2500 ☎事務所 03-5300-6576
★アンダラのオフェリアひろ新子がダイナミック一人芝居に挑む！ ◎5名(期間中有効)

演 12/13(金)～12/15(日)
演劇工房ノルブ・リンポチェ
『そして、船は行く part II』
出なつめのたか 脚演出部関 出宇谷欲次郎/鈴木信井/根岸和良/小谷ひとみ/佐藤大介/他 ①金18:30 土日14:00/18:30 ㊐前／全自由2300 当／全自由2500 ☎都市文化研究所 0423-87-8409
★怪奇、幻想、妖異、耽美の空中楼閣パノラマ連続殺人事件。 ◎10名

演 12/16(月)・12/17(火)
プラボーカンパニー
『強力レオピン5』
脚関川島未央 ①お問い合わせを ㊐前・当／1000 ☎劇団 0424-99-8118

演 12/20(金)～12/22(日)
Z前海団
『霧の城』
脚関屋リュウ ①お問い合わせを ㊐昔 048-487-3880

シアターグリーン
豊島区南池袋2-20-4
03-3983-0644 JR池袋駅5分

演 11/8(金)～11/12(火)
シアターグリーンフェスティバル
道楽屋プロデュース
『オチクボ』(仮題)
脚志田英邦 出北島祐子 ①平19:00 土日14:00/19:00 ㊐前／2000 当／2300 ☎劇場

演 11/15(金)～11/18(月)
シアターグリーンフェスティバル
劇団フロイントシャフト
『第3回公演』
①平19:00 土日14:00/19:00 ㊐前／2000 当／2300 ☎劇場

演 11/22(金)～11/25(火)
シアターグリーンフェスティバル
Power Project クーデター
『AERA』
脚高橋広貴 ①平19:00 土日14:00/19:00 ㊐前／2000 当／2300 ☎小貫 0280-31-2468

演 11/29(金)～12/3(火)
シアターグリーンフェスティバル
劇団可燃物
『イタコな主婦』
脚鴻彰川美也 ①平19:00 土日14:00/19:00 ㊐前／2000 当／2300 ☎劇場

演 12/13(金)～12/15(日)
劇団虚構
『メイス』
脚関かとうまさゆき 脚鴻麻理小/修雲裕/ささきこさる ①金19:00 土日13:30/18:00 ㊐前／全自由800 当／全自由1000 ☎今井 048-469-1476

演 12/26(水)～12/29(日)
劇団ショーマ新人公演
『バンク・バン・レッスン』
脚高橋いさを 脚上宗介/原野洋/高橋秋/渡辺謙/他 ※タブルキャスト有り ①平19:00 土日13:00/18:00 ㊐前・当／全自由2000 ☎劇団 03-3464-2385(平日12時～18時)

サンシャイン劇場
豊島区東池袋3-1-4
サンシャインシティ文化会館4F
03-3987-5281有楽町線東池袋駅5分

演 11/3(祝)～11/15(金)
新感線ゴージャス
『花の紅天狗』
出中島かずき 脚(人)のうえひでのり ④木野花/古田新太/高田聖子/植本潤/他 ①平祝19:00 土14:00/19:00 日14:00 5＝休 ㊐前／S4500 A3000 ☎ワイレッジ 06-315-6963 発売中

演 11/18(月)～12/1(日)
『リチャード三世』
出W. シェイクスピア 演陣内孝則 出清人 ④中代美矢/他 ①月水金18:30 火木・25＝14:00 日祝12:30 30＝12:30/17:00 ㊐前／A7500 B4500 C2500 ☎劇場 発売中

演 12/5(木)～12/8(日)
劇団誠十周年記念 松井誠直劇公演
〈第一部〉『雪之丞変化』〈第二部〉『誠版レビュー』
脚三上於菟吉 脚原功精則 脚鴻巣裕/木井誠 ①竹内春樹/室田日出男/北原佐和子/宗春上/他 ①木18:15 金13:00/18:15 土日11:00/16:00 ㊐前／S8000 S5000 A4500 B3500 ☎劇場 発売中

演 12/12(木)～12/27(金)
市村正親ソロパフォーマンス
『クリスマス・キャロル』
脚チャールズ・ディケンズ 脚㊐ドリック・ステュアート ①平18:30 土日13:00/17:00 祝13:00 17・18＝14:00 24＝14:00/17:00 19＝休 ㊐前／S8000 A6000 B4000 C2500 ☎松竹演劇部 03-5550-1576 発売中

東京芸術劇場
豊島区西池袋1-8-1
03-5391-2111 JR池袋駅西口3分

中ホール
演 11/12(火)～11/14(木)
青年劇場
『キッスだけでいいわ』
脚高橋正園 脚松波喬介 ①火水18:30 木14:00 ㊐前／一般4635 ユースチケット2575 ☎青年劇場 03-3352-6922 発売中

演 11/19(火)～11/23(祝)
民藝
『アンネの日記』
脚アンネ・フランク 脚フランセス・グッドリッチ/アルバート・ハケット 脚鳴沢徹 出清澤雅美/花村さやか/鈴田則夫/伊藤理智/久保まつるか/他 ①火木18:30 水金13:30/18:30 祝13:30 ㊐前／1F指定4000 2F指定3000 学生2000 ☎民藝 044-987-7711 発売中

♪ 11/28(木)～12/8(日)
『フレンズ』
脚鴻福田陽一郎 脚安寿ミラ/八重洲真美/北村岳子/川平慈英/本間徳一/他 ①火・11/28＝19:00 水金14:00/19:00 12/5＝14:00 土13:00/17:00 日13:00 月休 ※11/30＝13:00貸切 ㊐前／S7200 A6500 ☎トキコード一東京 03-3498-9999 発売中

夕他 12/2(月)
山田奈々子ダンスグループ公演
『妖かしの時刻』
脚鴻田島山田奈々子 演鴻武田益雄 脚本多美男/堀盛/山田奈々子ダンスグループ ①19:00 ㊐前／全自由4000 当／全自由4500 ☎山田奈々子ダンスグループ 03-3811-6077

♪ 12/13(金)～12/22(日)
『シーソー』
脚鴻鈴木柴 演大清水ずき/福井貴一/平沢智/福井むつ美/他 ①火金19:00 水14:00/19:00 木14:00 土・15＝13:00/17:00 ㊐前／S7200 A6500 ☎トキコード一東京 03-3498-9999 発売中

演 1/9(木)～1/26(日)
スーパー・エキセントリック・シアター
『ミュージカル・アクション・コメディー 超伝導パチンコペイビー』
脚大沢直行 演鴻三宅裕司 脚小倉久寛/他 ①平19:00 土15:00/19:00 日祝14:00/18:00 26＝14:00 13・17・23＝休 ㊐前／全席指定5500 ☎SET uP 03-5466-6507 ※11/9(土)／④4204 全席指定

小ホール1
演 11/6(水)～11/10(日)
アクトB-GUN
『東京バイブレーション』
※7・8＝14:00は割引公演で当日会場で500円返金します。 ①平19:00 木金14:00/19:00 日13:00/17:00 ㊐前／全自由2000 当／全自由2500 ☎アクトB-GUN 03-3363-6046 発売中

演 11/20(水)～11/24(日)
『三好家の引っ越し』
脚鵜内謙介 演鳴田裕介/清田雅臣 ①平19:00 土14:00/19:00 日14:00 ㊐前／全席指定4000 当／全席指定4500 ☎プロツー・カンパニー 03-3237-1781 発売中

演 11/29(金)～12/10(火)
スペース・バッド・ボーイズ
①29(金)・12/2(月)～6(金)19:00 土日・12/9(月)14:00/19:00 12/10(火)14:00 ㊐前／指定4000 自由3800 当／指定4300 自由4100 ☎マガジン企画 03-3200-5656

演 12/14(土)～12/22(日)
金杞忠男ASSOCIATES
『踊り子』
出平田オリザ 脚金杞忠男 ①平・14＝19:30 土日14:30/19:30 22＝14:30 16＝休 ㊐前／一般3000 中高生2500 当／一般3300 ☎金杞アソシエーツ 03-3880-1084 発売中

小ホール2
演 11/7(木)～11/10(日)
海賊船カンパニー
『ダフ』
出高みうらもとお 脚吉田萌/佐藤誠/伊藤理恵子/野原裕/黒沢聡/他 ①平19:30 土14:00/19:30 日14:00/18:00 ㊐前／一般2700 学生2000 当／一般3000 学生2000 ☎海賊船カンパニー 03-3988-0637 発売中

夕他 11/15(金)～11/17(日)
Danse Compagnie Kaleidoscope
『Procession～白鳥の歌が聞えない～』
脚高二見一幸 脚市山さと美/近藤明美/宮沢さおり/吉村佳恵/井上厚衣子/村越浩子/他 ①金19:00 土15:30/19:00 日15:30 ㊐前／全自由3500 当／全自由4000 ☎ダンスカンパニーカレイドスコープ 0462-38-1902

演 11/19(火)～11/24(日)
劇団俳小No.22公演
『昭和奇想曲』
①平19:00 金祝14:00/19:00 日14:00 ㊐前・当／全自由4000 ☎劇団俳小 03-3987-1787

演 11/28(木)～12/1(日)
劇団京
『賢者の贈り物』
脚O. ヘンリー 脚速水一郎 脚吉沢京夫 脚永井一郎/松下誠/KUMA/他 ①木19:00 金14:00/19:00 ※タブルキャスト有り ①平19:00 土日13:00/18:00 ㊐前・当／全自由3000 高校生以下3000 ☎京 03-5453-4945 発売中

演 12/7(土)～12/15(日)
岸野組
『三つの時代の物語』
脚親世桂男 脚鴻岸野幸正 演戸田恵子 脚親ひとみ/大倉正章/関俊彦/藤田まお/他 舞

私の観劇計画 2 [作・演出家]後藤ひろひとの場合 8

オイラのお隣様がさ、近所の歯医者に通ってんのよ。で、そこの受付嬢が遊気満開でたらしてくさ、お嫁様はいきなりサインをさせられるハメになったそうな。最初は紙キレを出されたのに、その横から先生が現われてどこに隠し持ってたのか色紙を出されたってな話だ。ほいで次にまた歯医者に行ってみるとさ、そのサインってのが受付に貼ってあったらしいぜ。ソバ屋がよってのの。絶対あれだよな。なんか勘違いしてるよな。だって楠見薫のサインかなってメリットってほとんどないだろ？　何人知ってるってのさ。昔梅田でダイナマイト・キッド来店！って書いたディスコでフィーバーした事あるけどさ、家の定関古バードがガーと鳴いてたぜ。かく言うオイラはこの原稿を書き終えたらその歯医者に向かう。ドリルの音より怖いのは先生が差し出す色紙ってわけさ。もしオイラ達を助けてくれる気があるなら一JR天満駅のえむら歯科にフラリとかかってあら、楠見薫が通ってるかもしれないぜ。

さて、芝居なんか見てる暇はまったくないがオイラの観劇計画だ。まずは劇団その1が気になっているけど見ない。その昔、今は岸田戯曲賞作家と成り下がった鈴江俊郎[以下猫娘と表記]が7年ぐらい前にここの座長だった。当時飲んだ二人で大激論をぶちかましてさ、以来二人の仲は完全に悪いもんと認識されてたんだけどと、伊藤え

関東

▼下北沢 井の頭線

駅前劇場
世田谷区北沢2-11-8ベルモビル3F
03-3414-0019
小田急下北沢駅南口0分

演 11/6(水)～11/12(火)
MAX
『ハイポール』
劇田口歌 演藤原常吉 音冨田俊/板谷裕三子/河嶋保成/工藤俊作/植村祐子/武舘寛之/他 ¥19:00 土日14:00/19:00 前/全自由2800 当/全自由3000 MAX企画 03-3370-5310

演 11/14(木)～11/17(日)
鬼界浩巳事務所
『歌う幽霊』
劇山下まさる 演大杉祐 演鬼界浩巳/寺十吾/橋本きよみ ¥19:30 土15:00/19:30 日15:00 前/全席指定3000 当/全席指定3500 鬼界浩巳事務所 03-3220-4729 発売中

演 11/19(火)～11/24(日)
遊気舎
『イカつり海賊船』
劇秋舘ひろひと 劇工藤俊作/八十田勇一/久保田浩/山本忠/西田政彦/他 ¥19:30 水金祝15:00/19:30 日13:00/17:00 前/自由(整理番号付)3000 当/自由(整理番号付)2800 ☎松本工房 06-453-7600 発売中

演 11/27(水)～12/1(日)
メタルトラップ
『走れ!to your heart -Heroes Ⅱ-』
劇高戸見浮平 劇長沼仁/酒匂宗律子/岩林育美/他 ¥19:30 土14:00/19:00 日13:00/18:00 前/全自由2500 当/全自由2800 劇団 03-3320-5163

演 12/3(火)～12/8(日)
サモ・アリナンズプロデュース
『BUNTA!～失敗だな君、ボクはインテリだよ～』
劇小松と倉持勝利プラザーズ 劇倉持勝利/小松和重/ちのひいく/他 ¥19:30 土日14:00/19:00 前/全自由2500 当/全自由2800 ☎オフィスW&D 03-3401-5043 発売中

演 12/9(月)・12/10(火)
ザ・シアスカプロジェクト
『vol.10』
劇高べくちごろう 劇吉田公一/及川耕治/他 ¥19:30 前/全自由1800 当/全自由2000 劇団 03-3412-2632

演 12/13(金)～12/17(火)
劇団てあとろ50'
『EYES』
劇高橋幹師 劇英理 劇武笠有紀 劇佐藤康生/他 ¥19:00 土日火14:00/19:00 前/全自由1500 全自由(平日マチネ)1200 当/全自由1800 劇綱0424-66-7137
★限界を超えたパワー。リアルが今ここに始まる…。

おにぎりスキッパーズ 0425-23-7338

演 12/10(火)・12/11(水)
デメゾロ テキサス
『サツバツ/カタコト』
劇タイチ(赫かの)/他 劇大堀浩一/グリマンテル/大倉孝二/のこお ¥19:30 前/全自由2500 当/全自由2800 ☎事務所 030-918-3828

演 12/13(金)～12/15(日)
たかのきんいち独り舞台
『ひこうき雲』
劇高のこかのきんいち ¥金20:00 土14:30/20:00 日14:30/19:00 前/全自由2000 当/全自由2300 ☎たかのきんいち独り舞台 03-3247-1883
★ダサくシブく、25才たかのきんいちの教師シリーズ(!?)第3弾。
◎5組10名(期間中有効)

演 12/16(月)～12/18(水)
月刊ほのぼ
『ほからか』
劇福本ひとし 劇馬場隆昭/伊藤眞奈美/渡義知/夏井雅浩/小柳好子 ¥19:30 前/当/全自由2500 スタジオF 03-3373-9915

演 12/21(土)～12/23(祝)
Cross Point
『ある朝、列車に乗って』(仮題)
劇鈴木太一郎 劇石井与雄/北本晶子/番内洋子/他 ¥土日14:00/19:00 17:14:00 前/全自由1000 当/全自由1500 ☎鈴木 0423-27-0580

演 12/26(木)～12/29(日)
NIPPON いとしのチチバンド隊
『HELP!!』
劇国吉時英利子 劇野沢みち子 ¥19:30 金土15:00/19:00 日15:00 前/全自由2000 当/全自由2300 ☎吉岡(杉原) 03-3394-3837

本多劇場
世田谷区北沢2-10-15
03-3468-0030
小田急線下北沢駅南口1分

演 10/24(木)～11/17(日)
加藤健一事務所
『私はラッパボートじゃないよ』
劇ハーブ・ガードナー 演鹿尾 劇加藤健一/綾田俊樹/久野綾希子/田代隆秀/手塚秀彰/他 ¥平19:00 金20:00 土15:00/19:00 日祝13:00 6・13=13:00/19:00 11=休 前/全席指定4000 ☎加藤健一事務所 03-3557-0789 発売中

演 11/19(火)～11/26(火)
星屑の会
『星屑の町2～南国旅情篇～』
劇大平サブロー/渡辺謙/でんでん/有薗芳記/新納敏正/他 ¥平19:00 土日14:00/18:00 前/全席指定4000 当/全席指定4500 ☎ネルケプランニング03-5469-2768 発売中

演 11/29(金)～12/8(日)
流山児★事務所
『焼跡のマクベス!～「焼跡の女優」より～』
劇藤田善之 劇山元清多 劇高山晃祥 劇渡辺美佐子/山野谷正幸/西山水木/林次樹/北村魚/松田ケイジ/他 ¥平19:00 水土14:00/19:00 日14:00 前/全席指定5000 当/全席指定5300 ☎流山児★事務所 03-5272-1785 発売中

演 12/11(水)～12/29(日)・1/10(金)～1/15(祝)
竹中直人の会
『テレビ・デイズ』
劇高橋松下 劇竹中直人/原田美枝子/ジュリー・ドレフュス/塚本晋也 ¥平19:00 土日14:00/19:00 祝14:00 前/全席指定4000 当/全席指定4300 ☎チョード一東京 03-3498-9999 発売中

演 1/2(木)～1/7(火)
梅沢武生劇団
特別公演 梅沢富美男魅力の全て
¥12:00/16:30 2=16:30 前/全席指定5000 ☎プラムプロサムプロモーション 03-3372-8120 発売中

ザ・スズナリ
世田谷区北沢1-45-15
03-3469-0511
小田急線下北沢駅南口5分

演 11/1(金)～11/10(日)
ザ・スズナリ プロデュース
『KAN-KAN』
劇田典彦 劇生田耶 劇小西康久/末澤実/山本密/吉添文子 ¥平19:30 土14:00/19:00 日祝15:00 前/指定3300 自由(整理番号付)2800 当/指定3500 自由(整理番号付)3000 ☎劇場 発売中

演 11/15(金)～12/1(日)
燐光群
『甘い生活』
劇坂手洋二 劇川中健次郎/千田浩/加地竜也/下総源太朗/中山マリ/他 ¥平・11/16=19:00 土日祝14:00/19:00 17=14:00 前/指定3000 自由2800 ☎燐光群 03-3426-6294 発売中

演 12/4(水)～12/8(日)
塵の徒党
『火男の火』
劇原田宗典 劇篠下辰男 劇井上幸太郎/小倉龍哉/杉山康成/鈴木耕一/高橋直人/原加津彦/竹本宏太郎/他 ¥水金19:00 木土日14:00/19:00 ※木14:00サーバステー前/全自由2500 シートチケット(学生割)2000 12/5マチネサービス2000当/全自由2700 ☎オフィスコットーネ 03-3411-4081

演 12/11(水)～12/23(月)
ZAZOUS THEATER PRESENTATION
『セルロイド レストラン』
劇鴻池朝秀 劇志田新太/佐藤麗/渡辺真起子/大石継太/田中哲司/藤本浩二 ※SUNDAY NIGHTスペシャルメニュー15=18:00テーマ「ジョン・レノン」 劇新木勝秀/伊藤ヨタロウ 22=18:00テーマ「ウエアハウス」 劇藤本勝秀/篠井英介 ¥平19:30 土日祝13:00 6・13=13:00/19:00 11=休 前/全席指定4000 ☎ザズス劇場事務所 03-5430-3841 発売中

演 12/24(火)・12/25(水)
李麗仙ひとり芝居
『カッポレはもう踊らない』
劇鴻池清香 劇西川信廣 劇李麗仙 ¥水19:00 木15:00/19:00 前/全自由3500 当/全自由3700 ☎うらら舎 03-3391-2745 発売中

演 12/27(金)～12/29(日)
TBプラネット
『産業社会とその未来「植物記」』
劇風間心 劇理人 劇みのすけ/秋山恵/他 ¥金20:00 土日15:00/19:00 前/全自由2500 当/全自由2800 ☎劇団 03-5397-9871

演 1/4(土)～1/12(日)
ジョビジョバ
『ジョビジョバ97』
劇謝小島雄一 劇六角信司/長谷川朗/鴨下マキー/板垣恭一/木下野水/石森力 ¥平19:00 火日・11=14:00/19:00 4=16:00 前/全自由2000 当/全自由2300 ☎ジョビジョバ 0422-71-7535 劇11/23(土)/(S)4210自由(整理番号付)

北沢タウンホール
世田谷区北沢2-8-18
03-5478-8006
小田急線下北沢駅南口3分

演 11/16(土)
樹間舎
『ピノキオ'96』
¥18:00 前/全自由2500 劇団 03-3376-1522

演 11/20(水)・11/21(木)
グループ魂Special
『ヒステリー!～書斎のシド・ビシャス～』
劇宮沢章夫 劇シド・ビシャス～
劇宮沢章夫 劇シド・ビシャス～
劇宮沢章夫 劇シド・ビシャス～

観るだけなんて もうつまらない…

新観劇生活

観客が演劇創造をサポートする新システム

Tokyo Public Theater

トーキョー パブリック シアター

15万人会員をめざしてスタート!

'97年度 会員募集 開始

'97年度観劇作品

9月以後も凄い作品，おもしろい企画がめじろおし!! まだ制作発表されていない，出演者の関係でまだ公表できないなどの理由で公にはできませんが，小劇場からミュージカルまで涎の出そうな，頬っぺたの落ちそうな作品が内定しています。

1月 Public 1st Stage
R・U・Pプロデュース

今は昔、早稲田の森はつかこうへいの舞台に生まれた名コンビが新春の紀伊国屋ホールに復活！

サイレント・ヒート

作/深堀寛二　出演/平田　満・三浦洋一
演出/木野　花　京　晋佑（第三舞台）
高田聖子（新感線）他

劇場 新宿 紀伊国屋ホール

この作品は11月中に入会のお申込をされませんとご覧いただけません。

三浦　洋一

平田　満

4月 Public 2rd Stage
メジャーリーグ+テレビ東京

1997年春 蜷川幸雄が新たな伝説を作り出す

草迷宮 ―泉鏡花作品群より―

作/岸田理生
演出/蜷川幸雄
音楽/宮川彬良

この作品は11月中に入会のお申込をされませんとご覧いただけません。

演出 蜷川幸雄

辰巳　琢郎

田辺　誠一

浅丘ルリ子

劇場 渋谷 東急文化村シアターコクーン

6月 Public 3rd Stage
加藤健一事務所

加藤健一が演じた主人公・マクマーフィーの自由を求めて闘う姿はショックなほどの感動を呼んだ。
絶賛をあびた名舞台が帰ってくる。

カッコーの巣の上を

原作/ケン・キージー　脚色/デール・ワッサーマン
訳/小田島雄志・若子　演出/綾田 俊樹

劇場 下北沢 本多劇場

加藤　健一

順　みつき

8月 Public 4th Stage

時代を切り裂く作家・演出家に，時代を切り裂く作品を依嘱。
これから会員の皆さんと創っていく，初めてのこころみの舞台です。

Tokyo Pubic Theater 第1回 プロデュース作品

提携協力 パナソニック・グローブ座　かめありリリオホール
演劇ぶっく　多摩えんかん
オフィスカザマ

キャスティングも進行中！
まだ公開できないのが残念です。

劇場 新大久保 パナソニック・グローブ座

――このお知らせは首都圏200万世帯に配布いたしました――

Tokyo Public Theaterのスタートにあたって

Tokyo Public Theaterはチケットのとりにくい話題の舞台をはじめ，様々なジャンルの舞台を手軽に便利に観劇していただく会員制の会です。

又，観ることを通して演劇の創り手を応援し，演劇界を支えるサポーターズクラブを目指しています。皆さんの運営基金をもとにケイコ場づくりも計画しています。

そして，観たい芝居を自分たちでプロデュースして創ることにも参加して頂きたいと考えています。

Tokyo Public Theaterは一人ではできないことをみんなでやってしまおうという画期的なシステムです。観るだけではあきたらないあなた！ぜひご参加下さい。

観劇システム

- **お申込は…**
  お電話一本でOK，すぐに手続き書類を送ります。
- **簡単なシステム…**
  会費は自動引き落し(郵便局)，チケットはお手元に郵送いたします。
- **月々たったの3,000円…**
  グループで入会するとさらにお得。
  会費だけで様々なジャンルのセレクトされた舞台を年6回観劇できます。

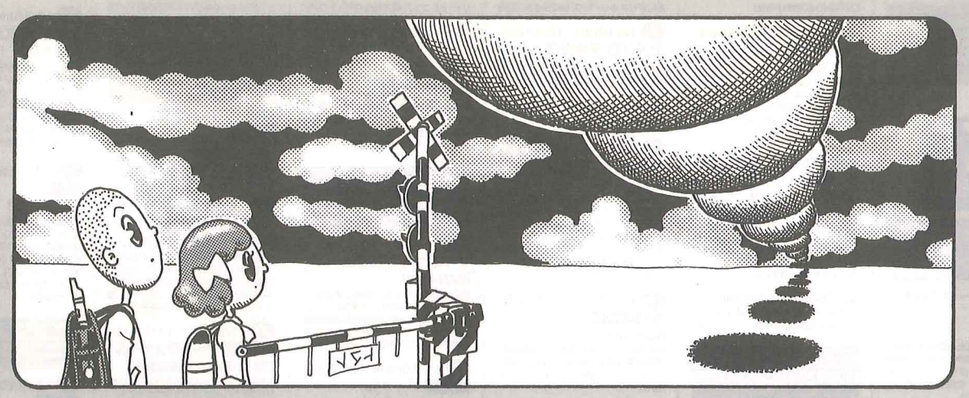
入会金(お一人様)	500円
運営基金(預り金・退会時返却)	5,000円
会費(月額)	
一般会員	3,000円
グループ会員(お一人様)	2,850円
(3人以上でグループをつくって入会)	
引き落し・郵送手数料	100円

観るだけではあきたらない,何かしたい人!
運営ボランティア(Public Supporter)募集

様々な芝居をみて歩いて新しい才能をみつけだす，プロデュース公演の企画や制作，イベントの企画，会報の編集，チラシも含めたデザイン，そして劇場での受付から日常運営etc. やる気のある人，才能のある人大募集！
――登録していただき，分野ごとに部会をもって活動していただきます。

Tokyo Public Theater
トーキョー パブリック シアター

お申込・お問合せ
フリーダイヤル 0120-17-0481（イーナ オシバイ）
〒206 多摩市落合4-16-1-102 TEL.0423-73-0855

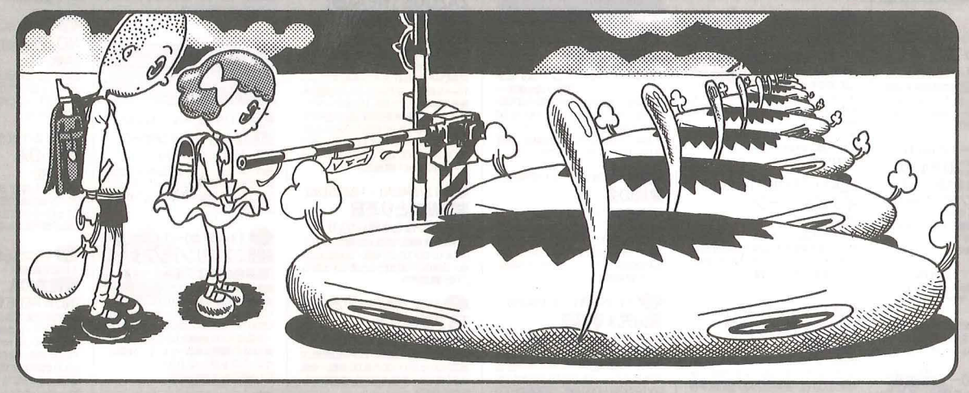


CONTENTS

公演情報【96年11月9日～97年1月10日】
COMING SOON!【96年1月10日～】
公演情報提供の方法
INDEX

●全国の公演を地域・会場別に日時順で紹介しています。
公演スケジュールは主催者の都合により変更されることもあります。ご了承ください。
【公演情報・記号の見方】
劇団から招待チケットプレゼントがある公演。希望者は★や◎を参考に、本誌に付いているハガキ(左下のモノ)でご応募を
演劇ジャンルのもの　ダンス・パフォーマンス　ミュージカル　伝統芸能など　その他のジャンル
作者　演出　出演　原作　脚本・脚色　台本　構成　企画　振り付け　作詞　協力　翻訳　美術　音効・音楽
開演時間　料金　問い合わせ　チケット・セゾンが扱っている公演のチケット発売日と取り扱い席種
(エスコード)プッシュホンでチケットを自動予約する際に使用する4桁のコードナンバー。詳しくはCOMING SOONページを参照
★チケプレ提供劇団からのワンポイントコメント　◎チケプレ(招待券プレゼント)の内容

96年 11月 9日 → 97年 1月 10日

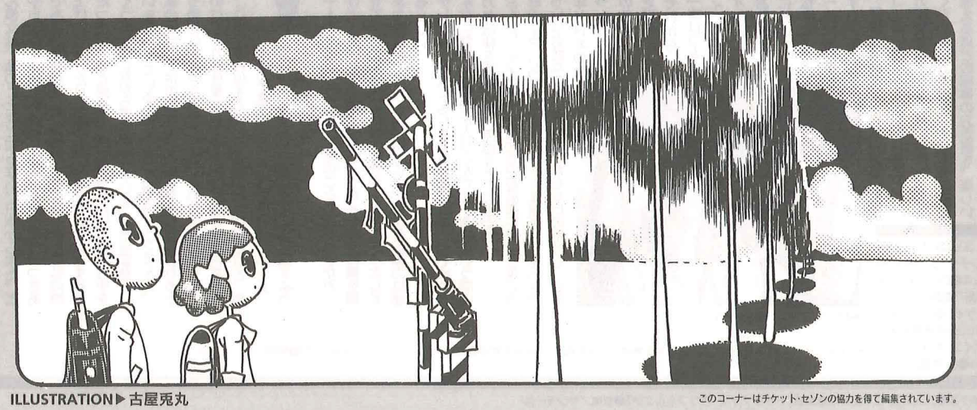


(徹底的公演情報コーナー)

コヨミ!

◆連載コラム
西村雅彦
ひさうちみちお
栗根まこと
あらいあき

◆私の劇場計画
片桐はいり
後藤ひろひと
西島明
村田知樹etc.



ILLUSTRATION▶古屋兎丸

このコーナーはチケット・セゾンの協力を得て編集されています。

宮沢賢治生誕100年記念
Ginga-tetsudo-no-Yoru

銀河鉄道の夜

イーハトーボの音楽劇

この劇は、宇宙(タマシイ)をともす幻燈会。今を生きるすべての人に贈るケンジ・ワールド決定版！

原作：宮沢賢治
脚本：能祖将夫
演出：白井 晃
音楽監督：中西俊博
舞台美術：小竹信節

●キャスト
伊崎充則 ジョバンニ
石村美果 カムパネルラ
清水明彦 ケンジ
さねよしいさ子 アメユキ
赤星昇一郎 鳥捕り

岡本麻弥 ネリ
富浜　薫 ザネリ
深貝大輔 灯台守

瓜生和成
遠藤守哉
加藤宏章
小梶直人
新崎貢治
中野順一朗
松本一郎

青木良恵
幾賀みちこ
井口千寿瑠
志村有紀
主浜はるみ
関田則子
寺田 晴
被多雅子
原田砂穂
藤枝真琴
三浦利恵

陰山 泰 大学士

●楽士
中西俊博(ヴァイオリン)
寺井尚子(ヴァイオリン)
四家卯大(セロ)
古川昌義(ギター)
山口とも(パーカッション)
鶴来正基(キーボード)

振付：川原あけ未
照明：吉澤耕一
音響：大坪正仁
衣裳：前田文子
映像：柴田陵
レーザー：沓澤玄・矢萩秀二
小道具：福田秋雄
ヘアメイク：重原純子
演出助手：堀内真人
舞台監督：大垣敏朗
技術監督：眞野 純
宣伝美術：高橋雅之
宣伝写真：大沢尚芳
3Dアート：日野 譲

7日間の特別公演です。
お見逃しなく。

11月23日(土・祝)→30日(土)
S席6,000円　A席5,000円［全席指定、税込］
青山劇場 こどもの城

主催：こどもの城
後援：厚生省／読売新聞社／日本テレビ
(財)こども未来財団／宮沢賢治記念館
協賛：富士通株式会社／富士銀行
企画制作：こどもの城劇場事業本部

前売所：青山劇場予約センター 03(3797)1400
チケットぴあ 03(5237)9999・9988
チケットセゾン 03(3250)9999・9922
丸井チケットぴあ 03(5385)9999
CNプレイガイド 03(5802)9999
チケット24 03(5489)2229アクセスNO.1540#
こどもの城チケットボックス(劇場窓口)
都内有名プレイガイド

お問合わせ：こどもの城劇場事業本部 03(3797)5678
〒150 東京都渋谷区神宮前5-53-1

11.23 土・祝	24日	25月	26火	27水	28木	29金	30土
	1:00	休	2:00		2:00		1:00
7:00	6:00	演	7:00	7:00	7:00	7:00	6:00

●開場は開演の30分前です。

●託児サービス(昼公演のみ)
1歳から小学校低学年までのお子さんを、上演中お預かりいたします。
お子さんお一人につき、託児料の一部として2,000円をご負担ください。
■お申し込み：(有)マザーズ03(3294)1537

技術文化振興基金助成事業
日本財団 The Nippon Foundation 補助事業
Supported by FUJITSU 富士銀行

発行▶海潮社　〒164 東京都中野区中野5-67-6-406 tel.03-3228-7545 fax.03-3388-1494　編集人▶榊原和子　発行人▶坂口真人　1996年11月9日発行(隔月9日発行)

雑誌02063-12隔月刊［次号97年1月9日発行］　特別定価750円［本体728円］　T1002063120755